

平成27年度
決算状況報告書

平成28年9月
倉吉市

決算状況報告書目次

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

会計別実質収支一覧	1-1
歳入歳出決算状況	1-2
歳出予算不用額	1-6
基金の状況	1-7
市税の状況	1-8

2. 普通会計における財政指標等

決算にあらわれた特徴	2-1
決算状況	2-3
歳入歳出その他財政指標の推移	2-5
健全化判断比率	2-6
グラフ（各種推移）	2-8

部門別事業報告（別途目次あり）

- ・ 一般会計
- ・ 特別会計

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

平成27年度 会計別実質収支一覧

(単位:円)

会 計 名	歳入決算額 (流動資産)	歳出決算額 (流動負債)	歳入歳出差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実 質 収 支
一般会計	29,190,502,511	28,494,608,779	695,893,732	99,892,210	596,001,522
繰越明許費	1,476,799,147	1,361,730,638	115,068,509		115,068,509
住宅資金貸付事業	57,374,549	24,375,827	32,998,722		32,998,722
土地取得事業	0	0	0		0
普通会計 小計	30,724,676,207	29,880,715,244	843,960,963	99,892,210	744,068,753
国民健康保険事業	6,529,934,283	6,517,845,001	12,089,282		12,089,282
介護保険事業	4,909,058,277	4,878,351,223	30,707,054		30,707,054
後期高齢者医療事業	537,431,962	534,081,231	3,350,731		3,350,731
簡易水道事業	228,472,370	228,472,370	0		0
温泉配湯事業	9,145,447	9,086,016	59,431		59,431
下水道事業	2,877,817,405	2,877,458,430	358,975	358,975	0
繰越明許費	48,368,087	48,368,087	0		0
駐車場事業	6,619,690	6,413,000	206,690		206,690
集落排水事業	662,378,773	662,378,773	0		0
国民宿舎事業	66,831,790	66,831,790	0		0
上水道(法適)	993,214,060	309,224,562	683,989,498		683,989,498
公営事業会計 小計	16,869,272,144	16,138,510,483	730,761,661	358,975	730,402,686
普通会計～公営事業会計	47,593,948,351	46,019,225,727	1,574,722,624	100,251,185	1,474,471,439
高城財産区	3,821,011	3,821,011	0		0
小鴨財産区	1,056,230	10,000	1,046,230		1,046,230
北谷財産区	786,870	0	786,870		786,870
上北条財産区	19,586,613	1,008,000	18,578,613		18,578,613
財産区計	25,250,724	4,839,011	20,411,713	0	20,411,713

※繰越予算は外数

平成27年度歳入歳出決算状況(対予算)

(歳入)

単位:千円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)	主な増減の内訳
1市税	5,527,071	5,557,723	30,652	市民税 23,382 (個人6,434 法人16,948) 固 定 8,092 たばこ △2,335
2-1地方揮発油譲与税	62,882	64,867	1,985	
2-2自動車重量譲与税	145,332	148,683	3,351	
2-3地方道路譲与税	0	0	0	
3利子割交付金	13,542	12,204	△ 1,338	
4配当割交付金	32,266	25,466	△ 6,800	
5株式等譲渡所得割交付金	26,249	23,790	△ 2,459	
6地方消費税交付金	1,028,498	1,028,052	△ 446	
7ゴルフ場利用税交付金	4,782	3,457	△ 1,325	
8自動車取得税交付金	36,622	36,619	△ 3	
9地方特例交付金	12,506	12,506	0	
10地方交付税	7,832,483	7,854,049	21,566	特別交付税 21,566
11交通安全対策特別交付金	7,000	6,124	△ 876	
12分担金及び負担金	281,212	279,183	△ 2,029	
13使用料及び手数料	256,210	253,322	△ 2,888	
14国庫支出金	4,883,643	4,255,155	△ 628,488	H28へ繰越 526,202
15県支出金	2,508,800	2,379,201	△ 129,599	H28へ繰越 37,589
16財産収入	119,002	120,807	1,805	
17寄附金	629,512	596,285	△ 33,227	倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金△34,319
18繰入金	744,576	471,117	△ 273,459	財政調整基金△245,032
19繰越金	942,710	942,711	1	
20諸収入	2,561,785	2,177,544	△ 384,241	商工振興資金貸付金元利収入△367,247
21市債	5,198,336	4,418,436	△ 779,900	H28へ繰越 659,500
歳 入 合 計	32,855,019	30,667,301	△ 2,187,718	

平成27年度歳入歳出決算状況(対予算)

(歳出)

単位:千円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A)-(B)	主な増減の内訳
(1)議会費	212,804	207,255	5,549	旅費 3,563
(2)総務費	4,608,857	4,033,896	574,961	H28年度へ繰越 行政情報システム管理等 161,692 一般管理費 24,388 財産管理費 129,092 企画費 217,469 戸籍住民基本台帳費 12,723
(3)民生費	9,733,768	9,051,799	681,969	H28年度へ繰越 臨時福祉給付金(低所得の高齢者向け給付金)等 264,237 社会福祉総務費 34,376 障がい者福祉費 23,982 老人福祉費 49,256 児童福祉総務費 29,694 保育所費 123,604 生活保護費 122,163
(4)衛生費	1,250,387	1,203,257	47,130	保健衛生総務費 6,662 環境衛生費 13,656 塵芥処理費 13,156 簡易水道費 8,166
(5)労働費	3,085	3,074	11	
(6)農林水産業費	1,509,739	1,401,431	108,308	H28年度へ繰越 県営農業水利施設保全合理化事業費負担金等 12,040 農業振興費 29,219 農地費 39,040 林業振興費 13,774
(7)商工費	4,320,640	3,894,871	425,769	商工業振興費 417,880
(8)土木費	2,823,827	2,684,747	139,080	H28年度へ繰越 地方道路整備事業(地方活力基盤創造交付金)等 51,340 建築指導費 27,551 道路橋梁総務費 10,586 都市計画総務費 31,414
(9)消防費	811,229	788,219	23,010	常備消防費 3,969 非常備消防費 4,636 災害対策費 12,115
(10)教育費	4,775,383	3,810,717	964,666	H28年度へ繰越 成徳小学校耐震補強事業等 833,874 小学校費 48,848 中学校費 14,522 社会教育費 42,034 保健体育費 20,308
(11)災害復旧費	21,846	8,334	13,512	
(12)公債費	2,776,347	2,768,709	7,638	
(13)諸支出金	100	30	70	
(14)予備費	7,007	0	7,007	
歳 出 合 計	32,855,019	29,856,339	2,998,680	

平成27年度特別会計歳入歳出決算状況(対予算)

単位:千円

会計名	予算額	歳入	歳出	差引	増減の内訳
国民健康保険	6,796,546	6,529,934	6,517,845	△ 266,612	療養給付費交付金 △ 15,134
					財政調整基金繰入金 △ 120,276
				△ 278,701	共同事業交付金 △ 208,300
					保険給付費 △ 38,062
				12,089	共同事業拠出金 △ 177,012
介護保険	5,075,982	4,909,058	4,878,351	△ 166,924	支払基金交付金 △ 55,681
					県支出金 △ 26,364
				△ 197,631	財政調整基金繰入金 △ 51,706
					保険給付費 △ 185,644
				30,707	地域支援事業費 △ 5,908
後期高齢者医療	568,804	537,432	534,081	△ 31,372	保険料 △ 23,289
					一般会計繰入金 △ 6,271
				△ 34,723	諸収入 △ 1,522
					広域連合納付金 △ 29,700
				3,351	保健事業費 △ 1,289
簡易水道	232,881	228,472	228,472	△ 4,409	一般会計繰入金 △ 4,533
					維持管理費 △ 2,129
				△ 4,409	改良事業費 △ 1,279
					0
温泉配湯	9,484	9,145	9,086	△ 339	事業収入 △ 446
					維持管理費 △ 316
				△ 398	
					59
住宅資金貸付	69,987	57,375	24,376	△ 12,612	県支出金 △ 64
					繰越金 △ 6,822
				△ 45,611	貸付金元利収入 △ 5,726
					予備費 △ 44,972
				32,999	
土地取得	36,000	0	0	△ 36,000	
				△ 36,000	
				0	
下水道	3,025,393	2,926,186	2,925,827	△ 99,207	国庫補助金 △ 28,036
					市債 △ 51,900
					一般会計繰入金 △ 27,452
				△ 99,566	28年度へ繰越 △ 70,015
				359	下水道費 △ 28,548
駐車場	6,613	6,620	6,413	7	使用料及び手数料 9
				△ 200	予備費 △ 200
				207	
集落排水	671,670	662,379	662,379	△ 9,291	一般会計繰入金 △ 9,098
				△ 9,291	集落排水費 △ 9,290
				0	

平成27年度特別会計歳入歳出決算状況(対予算)

単位:千円

会 計 名	予 算 額	歳 入	歳 出	差 引	増 減 の 内 訳
国民宿舎	67,035	66,832		△ 203	一般会計繰入金 △ 203
			66,832	△ 203	維持管理費 △ 202
				0	
高城財産区	13,184	3,821		△ 9,363	負担金 △ 7,640 基金繰入金 △ 1,722
			3,821	△ 9,363	総務費 △ 9,313
				0	
小鴨財産区	4,786	1,056		△ 3,730	負担金 △ 3,825
			10	△ 4,776	総務費 △ 3,827
				1,046	
北谷財産区	258	787		529	繰越金 405
			0	△ 258	予備費 △ 257
				787	
上北条財産区	19,708	19,587		△ 121	財産収入 △ 105
			1,008	△ 18,700	予備費 △ 18,700
				18,579	

平成27年度決算 一般会計歳出予算不用額

(単位:円、%)

	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D=A-B-C	予算執行率 B/A	不用額比率 D/A
現年予算	31,337,399,000	28,494,608,779	1,323,182,732	1,519,607,489	90.9%	4.8%
繰越予算	1,517,620,374	1,361,730,638		155,889,736	89.7%	10.3%
計	(ア) 32,855,019,374	29,856,339,417	1,323,182,732	1,675,497,225	90.9%	5.1%

うち、不用額の多い主な事業

※不用額比率は、不用額を全体予算額(ア)で除したもの

事業	予算額 A`	決算額 B`	翌年度繰越額 C`	不用額 D`=A`-B`-C`	不用額比率 D`/(ア)	要因
商工振興資金貸付金	2,021,572,000	1,654,325,000	0	367,247,000	1.1%	天候等の経済変動事象の影響が少なく、地域経済変動対策資金利用が見込みより伸びなかったため。
保育所運営	1,728,470,000	1,604,571,065	1,922,400	121,976,535	0.4%	新制度導入に伴う私立保育所等の委託料、負担金の執行が想定より伸びなかったため。
生活保護扶助費	1,235,225,000	1,114,775,484	0	120,449,516	0.4%	入院件数が見込みより少なく推移したことにより医療扶助に不用額が生じた。
地方創生加速化交付金事業	168,074,000	0	56,074,000	112,000,000	0.3%	企業立地促進補助金を28年度予算に組み替えたため。
旧明倫小学校円形校舎等除却事業(繰越)	69,304,000	0	0	69,304,000	0.2%	方針決定が平成28年3月となったため。
計				790,977,051	2.4%	

平成27年度基金の状況について

(単位:円)

区 分	26年度末現在高	27年度中増減						27年度末現在高	
		積立額	積立金の内訳				取崩額		充当先
			基金利子	寄附金	その他	税等			
財政調整基金	1,561,723,030	1,321,871	1,321,871					1,563,044,901	
減債基金	941,232,298	331,734,334	723,334			331,011,000	29,198,972	公債費	1,243,767,660
公共施設等建設基金	87,192,950	71,362	71,362						87,264,312
若者の定住化促進基金	1,223,120,875	1,010,195	1,010,195				42,684,000	定住対策事業等	1,181,447,070
緑を守り育てる基金	63,761,969	37,102	27,102	10,000			8,732,499	公園管理等	55,066,572
退職手当基金	253,711,799	222,208	222,208						253,934,007
博物館資料整備基金	9,564,846	101,421	1,421	100,000			5,000,000	備品購入	4,666,267
文化基金	16,922,850	1,452	1,452				3,000,000	図書購入	13,924,302
教育振興基金	161,243,443	1,652,286	1,652,286				1,205,656	教育奨励	161,690,073
ふるさと農村活性化基金	17,940,592	16,190	16,190						17,956,782
集落排水事業推進基金	322,440,420	7,593,322	270,706		7,289,000	33,616	46,128,701	繰出金	283,905,041
遥かなまち倉吉ふるさと基金	37,579,937	20,676	20,676				30,000,000	公園管理等	7,600,613
湯の関振興基金	12,316,413	17,242	17,242				12,333,655	関金観光施設管理	0
企業立地推進基金	200,810,540	561,134	561,134						201,371,674
地域産業振興基金	100,040,000	63,000	63,000						100,103,000
倉吉ふるさと未来づくり基金	0	589,481,312		589,481,312			283,684,762	ふるさと納税事業	305,796,550
一般会計	5,009,601,962	933,905,107	5,980,179	589,591,312	7,289,000	331,044,616	461,968,245		5,481,538,824
国民健康保険財政調整基金	486,000,000	407,177	407,177				200,407,177		286,000,000
高城財産区財政調整基金	46,673,103	69,915	69,915				1,971,884		44,771,134
介護保険財政調整基金	145,492,295	53,610,359	182,873			53,427,486	23,314,000		175,788,654
簡易水道事業積立基金	10,457,841	14,951	14,951						10,472,792
温泉配湯事業積立基金	20,787,256	1,828,542	28,542			1,800,000			22,615,798

市 税 の 決 算 状 況 【平成27年度】

(単位:千円, %)

科 目	予 算	収 入 済 額		対前年度 増減	対予算 増減	収 納 率 (対 調 定 額)		
		27年度	26年度			27年度	26年度	25年度
個人市民税	1,807,700	1,814,134	1,816,752	△ 2,618	6,434	98.25	97.72	96.80
現年度分	1,793,800	1,800,310	1,793,567	6,743	6,510	99.41	99.47	99.29
滞納繰越分	13,900	13,824	23,185	△ 9,361	△ 76	39.00	41.37	34.61
法人市民税	534,900	551,848	535,077	16,771	16,948	98.64	98.49	98.29
現年度分	533,000	550,246	532,032	18,214	17,246	99.65	99.56	99.67
滞納繰越分	1,900	1,602	3,045	△ 1,443	△ 298	21.93	34.23	39.18
固定資産税	2,641,792	2,649,884	2,796,320	△ 146,436	8,092	94.43	93.73	90.84
現年度分	2,601,992	2,620,059	2,708,945	△ 88,886	18,067	98.99	98.94	98.38
滞納繰越分	39,800	29,825	87,375	△ 57,550	△ 9,975	18.70	35.60	19.17
国有資産等所在市町村交納付金	21,749	21,749	22,038	△ 289	0	100.00	100.00	100.00
軽自動車税	141,100	142,942	137,959	4,983	1,842	97.39	96.43	95.06
現年度分	140,000	141,759	136,065	5,694	1,759	99.23	99.23	98.98
滞納繰越分	1,100	1,183	1,894	△ 711	83	30.28	31.82	21.41
市たばこ税	376,000	373,665	377,445	△ 3,780	△ 2,335	100.00	100.00	100.00
入湯税	1,930	2,161	2,095	66	231	66.95	65.88	67.16
現年度分	1,900	2,143	2,079	64	243	100.00	100.00	99.29
滞納繰越分	30	18	16	2	△ 12	1.66	1.45	1.18
都市計画税	1,900	1,340	4,920	△ 3,580	△ 560	16.98	34.01	18.28
現年度分	0	35	3	32	35	85.37	100.00	100.00
滞納繰越分	1,900	1,305	4,917	△ 3,612	△ 595	16.62	33.99	17.64
現年度分 計	5,468,441	5,509,966	5,572,174	△ 62,208	41,525	99.27	99.25	98.94
滞納繰越分 計	58,630	47,757	120,432	△ 72,675	△ 10,873	22.20	36.28	22.54
合 計	5,527,071	5,557,723	5,692,606	△ 134,883	30,652	96.40	95.74	93.88

2. 普通会計における財政指標等

平成 27 年度決算にあらわれた特徴（主に普通会計の決算統計より）

（1）歳入（全体）の特徴

歳入総額は前年度と比較して、1,285 百万円の増額となった。

主な要因としては、地方消費税交付金の増（前年度比較 396 百万円増）、市債の増（前年度比較 545 百万円増）、寄附金の増（前年度比較 205 百万円増）があげられる。

地方税は、法人市民税が前年度と比較して 17 百万円の増、固定資産税が前年度と比較して 147 百万円の減であり、総額としては前年度と比較して 135 百万円の減となった。

国庫支出金は、学校施設環境改善交付金の増などにより、前年度と比較して 210 百万円の増となった。

（2）歳出（全体）の特徴

歳出総額は前年度と比較して、1,418 百万円の増額となった。

主な要因としては、倉吉ふるさと未来づくり基金積立金による総務費の増（前年度比較 282 百万円増）、6 次産業化ネットワーク活動交付金事業による農林水産業費の増（前年度比較 292 百万円増）、医療機器関連企業誘致事業による商工費の増（前年度比較 281 百万円増）、地域住宅交付金事業による土木費の増（前年度比較 289 百万円増）、小中学校耐震補強事業等による教育費の増（前年度比較 578 百万円増）があげられる。

（3）実質公債費比率

実質公債費比率は 13.0%で、前年度と比較して 0.6 ポイント減となった。地方道路等整備事業債などの公債費の減が影響している。

（4）経常収支比率について

経常収支比率は、分母となる経常一般財源等が地方消費税交付金及び地方交付税の増により前年度比 404 百万円増、分子となる経常経費充当一般財源等が前年度比 29 百万円減となり、前年度比 2.7 ポイント減の 90.9%となった。

性質別に前年度との増減を見ていくと、経常一般財源等では地方消費税交付金が 396 百万円増、地方交付税（普通交付税）が 154 百万円増、地方税が 131 百万円減となっている。経常経費充当一般財源等では、人件費 155 百万円減（退職手当等）が主なものとなっている。

(5) 一時借入金について

一時借入金は一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭のことで、平成 27 年度においては本市の一時借入は発生しなかった。これは、繰替運用によって運用資金が十分にあったためである。

平成27年度
決算状況

人口		都道府県名		鳥取県		コード番号		3 1 2 0 3 7		市町村類型		II - 1					
		ふりがな		倉吉市		交付税		I - 3									
		市町村名		倉吉市		種地区分											
国調		H27年	49,070 人	k m ² 272.06	人口密度 180 人	S35.10.1以降 合併の状況 H17.3.22 関金町と合併		産 業 構 造		第 一 次	第 二 次	第 三 次					
		H22年	50,720 人					区 分	2,678 人	5,383 人	15,578 人						
増減率		△ 3.3 %		国調世帯数		人口集中地区人口		就業人口	平成22年 国 調	11.0 %	22.1 %	64.0 %					
住民基		28.3.31	48,655 人	H27年	18,385 世帯	速報値なし 人		(構成比)	平成17年 国 調	3,043 人	6,592 人	15,982 人					
本台帳		27.3.31	49,062 人	H22年	18,266 世帯	18,076 人		区 分	指 数 等	指定団体等の状況							
増減率		△ 0.8 %		増減率		0.7 %		基準財政需要額		11,634,626 千円							
収 支 状 況										基準財政収入額		5,044,490 千円					
区 分		平成27年度			平成26年度			標準財政規模		14,328,777 千円		旧新産 旧工特 ◎ 低開発 ◎ 山振 過 疎 ◎ 特定農山村 財政再建 ◎ 指数表選定 財源超過					
1. 歳入総額 A		30,716,306 千円			29,431,237 千円			財政力指数		(H27) 0.434							
2. 歳出総額 B		29,872,345 千円			28,454,548 千円			実質収支比率		5.2 %							
3. 歳入歳出差引 A - B C		843,961 千円			976,689 千円			実質公債費比率		13.0 %							
4. 翌年度へ繰越すべき財源 D		99,892 千円			655,465 千円			積立金現在高		5,481,539 千円							
5. 実質収支 C - D E		744,069 千円			321,224 千円			うち財政調整基金		1,563,045 千円							
6. 単年度収支 F		7-1 422,845 千円			△ 402,863 千円			地方債現在高		31,615,539 千円							
7. 積立金 G		1,322 千円			2,664 千円			債務負担行為額		2,137,188 千円							
8. 繰上償還金 H		0 千円			0 千円												
9. 積立金取崩し額 I		0 千円			300,000 千円												
10. 実質単年度収支 F+G+H-I J		424,167 千円			△ 700,199 千円												
一 般 職 員 等										特 別 職 等							
区 分		職 員 数		給 料 月 額		一人当たり支給 月額		区 分		改定年月日		一人当たり支給 月額(報酬)					
A		B		B/A				市 長		H23.1.1		866,000 円					
一般職員		360 人		113,335 千円		314,819 円		副 市 長		"		708,000 円					
うち技能労務職		12 人		4,093 千円		341,083 円		教 育 長		"		625,000 円					
教育公務員		5 人		1,862 千円		372,400 円		議 会 議 長		H17.10.23		500,000 円					
合計		365 人		115,197 千円		315,608 円		議 会 副 議 長		"		420,000 円					
嘱託職員		21 人						議 会 議 員		"		390,000 円					
臨時職員		154 人															
一般職非常勤職員		224 人															
再 計		764 人															
公 営 事 業 の 状 況		事 業 名		法 適 用		収 支 額		普通会計から の繰入金		職員数							
				(千円)		(千円)		(人)									
		国民健康保険事業		無		12,089		404,667		10		国 保 計 の 状 況		加入世帯数 (うち退職被保険者等世帯数)		7,537 世帯 (509)	
		介護保険事業		無		30,707		725,558		8		被 保 險 者 数 (うち退職被保険者等数)		12,187 人 (615)			
		後期高齢者医療事業		無		3,351		160,549		4		一 世 帯 当 り 保 険 料 調 定 額		162,044 円			
		簡易水道事業		無		0		84,182				被 保 險 者 一 人 当 り 保 険 料 調 定 額		100,215 円			
		温泉配湯事業		無		59		0				被 保 險 者 一 人 当 り 費 用 額		541,149 円			
		公共下水道事業		無		230		916,412		13		健全化判断比率		実質赤字比率		-	
		特定環境保全 公共下水道事業		無		129		103,050				連結実質赤字比率		-			
		農業集落排水事業		無		0		332,013				実質公債費比率		13.0%			
林業集落排水事業		無		0		1,831				将来負担比率		117.8%					
駐 車 場 事 業		無		207		0											
国民宿舎事業		無		0		46,826											
水道事業		有		820,717		25,570		33									

歳 入					性 質 別 歳 出					
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	経常一般財源 K 千円	Kの構成比 %	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	経常一般財源 千円	経常収支比率 %
地 方 税	5,557,723	18.1	5,556,384	39.8	人 件 費	3,276,618	11.0	2,981,270	2,850,797	19.2 (20.4)
地 方 譲 与 税	213,550	0.7	213,550	1.5	うち職員給	1,982,230	6.6	1,765,206		
利子割交付金	12,204	0.0	12,204	0.1	扶 助 費	5,764,852	19.3	1,711,392	1,696,722	11.4 (12.1)
配当割交付金	25,466	0.1	25,466	0.2	公 債 費	2,792,285	9.3	2,608,222	2,608,222	17.5 (18.7)
株式等譲渡所得割交付金	23,790	0.1	23,790	0.2	内 訳					
地方消費税交付金	1,028,052	3.3	1,028,052	7.4	元利償還金	2,788,258	9.3	2,604,195	2,604,195	17.5 (18.6)
ゴルフ場利用税交付金	3,458	0.0	3,458	0.0	一時借入金	4,027	0.0	4,027	4,027	0.0 (0.0)
自動車取得税交付金	36,619	0.1	36,619	0.3	小 計	11,833,755	39.6	7,300,884	7,155,741	48.1 (51.2)
地方特例交付金	12,506	0.0	12,506	0.1	物 件 費	3,225,708	10.8	2,150,923	1,995,214	13.4 (14.3)
地方交付税	7,854,049	25.6	7,032,483	50.3	維持補修費	170,061	0.6	144,018	143,066	1.0 (1.0)
普通交付税	7,032,483	22.9	7,032,483	50.3	補助費等	2,856,739	9.6	2,097,091	1,393,499	9.4 (10.0)
特別交付税	821,566	2.7			うち一部組合負担金	1,046,105	3.5	1,046,105	1,001,356	6.7 (7.2)
小 計	14,767,417	48.1	13,944,512	99.8	積 立 金	933,905	3.1	332,367		
交通安全対策特別交付金	6,124	0.0	6,124	0.0	投資及び出資金、貸付金	1,668,325	5.6	4,896	0	0.0 (0.0)
分担金・負担金	216,889	0.7	2,943	0.0	繰 出 金	3,376,032	11.3	2,982,311	2,836,405	19.1 (20.3)
使用料	230,993	0.8	9,864	0.1	前年度繰上充用金					
手数料	107,117	0.3			投 資 的 経 費	5,807,820	19.4	777,873		
国庫支出金	4,255,156	13.9			うち人件費	118,176	0.4	118,176		
都道府県支出金	2,379,660	7.7			普通建設事業	5,799,486	19.4	771,809		
財産収入	120,807	0.4	449	0.0	内 訳					
寄附金	596,285	1.9			補 助	2,668,095	8.9	81,307		
繰入金	471,117	1.5			単 独	3,105,340	10.4	688,631		
繰越金	976,689	3.2			そ の 他	26,051	0.1	1,871		
諸収入	2,169,616	7.1	4,186	0.0	内 訳					
地方債	4,418,436	14.4			災害復旧事業	8,334	0.0	6,064		
合 計	30,716,306	100.0	13,968,078	100.0	失業対策事業					
					合 計	29,872,345	100.0	15,790,363		
					◎ 経常収支比率 90.9% (96.8%) ()内は減収補てん債(特例分)及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率					
					歳出経常一般財源 13,523,925 千円					
					税等総額 16,634,324 千円					
市 町 村 税						目 的 別 歳 出				
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	増 減 率 %	基準税額 ×100/75 千円	超過課税分 収入済額 千円	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	
市 町 村 民 税						議 会 費	207,255	0.7	207,255	
個人分	1,814,134	32.6	△ 0.1	1,812,181		総 務 費	3,273,175	11.0	2,091,020	
法人分	551,848	9.9	3.1	407,163	95,674	民 生 費	9,214,215	30.8	4,344,296	
固定資産税	2,671,633	48.1	△ 5.2	2,433,273	175,560	衛 生 費	1,130,230	3.8	1,025,558	
軽自動車税	142,942	2.6	3.6	141,429		労 働 費	5,740	0.0	799	
市町村たばこ税	373,665	6.7	△ 1.0	370,491		農 林 水 産 業 費	1,430,860	4.8	691,901	
鉱 産 税						商 工 費	4,415,973	14.8	885,772	
特別土地保有税						土 木 費	2,722,734	9.1	1,647,998	
法定外普通税・旧法税						消 防 費	792,982	2.7	682,071	
目 的 税	3,501	0.1	△ 50.1			教 育 費	3,877,384	13.0	1,598,229	
入 湯 税	2,162	0.0	3.2			災 害 復 旧 費	8,334	0.0	6,064	
内 事 業 所 税						公 債 費	2,793,463	9.4	2,609,400	
都 市 計 画 税	1,339	0.0	△ 72.8			諸 支 出 金				
内 訳						前年度繰上充用金				
						特別区調整納付金				
合 計	5,557,723	100.0	△ 2.4	5,164,537	271,234	合 計	29,872,345	100.0	15,790,363	
適 用 税 率 の 状 況						徴 収 率				
市 町 村 民 税	個 均 等 割	3,500 円	市 町 村 民 税	法 均 等 割	60,000 円 ~ 3,600,000 円	市 町 村 民 税	現年課税分 %	滞納繰越分 %	合 計 %	
				分 法人税割	12.1/100					99.5
	分 所得割	標準課税に対する比率 1.0	固定資産税	1.5/100	99.0	18.7	94.5			
						合 計	99.3	22.2	96.4	

歳入歳出その他財政指標の推移

(単位:千円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
歳入	地方税	6,327,326	6,517,044	6,053,112	6,061,472	5,977,730	5,748,616	5,684,515	5,692,606	5,557,723
	譲与税・交付金	1,061,596	1,006,945	974,465	979,529	931,661	866,641	880,474	957,450	1,361,769
	地方交付税	7,579,192	7,731,201	7,937,079	8,393,506	7,990,422	7,876,645	7,877,680	7,699,114	7,854,049
	うち普通交付税	6,789,981	6,922,306	7,104,507	7,507,740	7,111,584	7,041,529	7,044,227	6,878,627	7,032,483
	うち特別交付税	789,211	808,895	832,572	885,766	878,838	835,116	833,453	820,487	821,566
	分担金及び負担金	271,104	274,091	255,553	255,432	239,145	246,101	255,251	255,983	216,889
	使用料及び手数料	400,918	395,876	364,182	381,176	373,695	370,494	372,139	357,353	338,110
	国県支出金	3,832,775	4,584,698	5,136,872	5,889,968	6,057,861	5,628,382	5,971,210	6,105,969	6,634,816
	繰入金	744,788	626,315	124,491	115,656	226,159	135,274	224,463	1,266,786	471,117
	地方債	1,547,514	884,653	1,311,548	2,340,080	2,973,250	3,487,563	2,516,026	3,872,972	4,418,436
	うち臨時財政対策債	523,514	490,353	761,048	1,172,380	923,250	932,263	978,726	930,072	905,636
	その他の歳入	2,690,700	2,548,729	2,822,852	2,587,190	2,820,636	2,652,940	3,220,680	3,223,004	3,863,397
	歳入総額	24,455,913	24,569,552	24,980,154	27,004,009	27,590,559	27,012,656	27,002,438	29,431,237	30,716,306
歳出	人件費	3,972,875	3,889,490	3,649,885	3,389,558	3,539,547	3,259,465	3,369,332	3,336,306	3,276,618
	物件費	2,287,145	2,430,445	2,720,076	2,901,695	3,003,633	2,878,571	2,828,601	3,051,425	3,225,708
	扶助費	3,914,840	4,021,578	4,308,813	5,017,157	5,159,256	5,356,847	5,358,745	5,801,157	5,764,852
	補助費等	3,088,166	3,511,200	2,908,268	2,487,935	2,119,640	2,721,855	2,685,761	2,540,983	2,856,739
	うち一部事務組合負担金等	1,851,552	1,851,116	1,750,321	1,604,945	1,261,397	1,711,431	1,284,488	1,066,612	1,046,105
	普通建設事業費	2,136,721	1,471,273	2,030,695	3,413,564	3,830,574	3,232,926	3,142,879	4,911,466	5,799,486
	公債費	3,910,073	3,733,138	3,676,428	3,538,153	3,425,979	3,057,291	2,862,641	2,771,066	2,792,285
	積立金	172,216	194,809	139,634	592,799	735,854	476,825	921,875	583,439	933,905
	貸付金	1,665,184	1,446,131	1,546,237	1,297,872	1,348,630	1,282,114	1,531,566	1,843,634	1,668,325
	繰出金	2,814,265	3,141,462	3,135,174	3,321,602	3,471,714	3,325,182	3,268,030	3,379,270	3,376,032
	その他の歳出	163,796	155,629	170,889	152,563	348,642	666,232	242,620	235,802	178,395
	歳出総額	24,125,281	23,995,155	24,286,099	26,112,898	26,983,469	26,257,308	26,212,050	28,454,548	29,872,345
	財政指標	歳入歳出差引	330,632	574,397	694,055	891,111	607,090	755,348	790,388	976,689
実質収支		167,727	208,395	316,451	737,324	437,789	633,677	724,087	321,224	744,069
単年度収支		-124,966	40,668	108,056	420,873	-299,535	195,888	90,410	-402,863	422,845
実質単年度収支		-76,908	-15,121	108,143	952,719	181,342	551,143	92,831	-700,199	424,167
標準財政規模		13,793,721	14,291,665	14,617,143	14,775,131	14,448,898	14,273,087	14,265,263	14,138,759	14,328,777
基金現在高		4,028,207	3,600,653	3,634,405	4,123,947	4,637,482	4,982,723	5,683,775	5,009,602	5,481,539
地方債現在高		31,949,110	29,745,280	27,947,182	27,244,418	27,251,256	28,109,917	28,170,849	29,645,183	31,615,539
財政力指数		0.453	0.457	0.452	0.434	0.427	0.423	0.432	0.434	0.435
経常収支比率		99.4%	98.4%	97.6%	92.5%	92.5%	92.4%	90.8%	93.7%	90.9%
実質公債費比率(n+1年度)		20.2%	20.8%	20.0%	19.0%	17.7%	16.0%	14.7%	13.6%	13.0%
将来負担比率	137.4%	130.4%	114.6%	144.9%	137.2%	130.5%	119.4%	125.5%	117.8%	

※H20年度より標準財政規模は臨時財政対策債を含む。

平成27年度倉吉市健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (-5.19)	— (-11.75)	13.0	117.8
早期健全化基準	12.83	17.83	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は、「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「—」で表示となる。

※()内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したもの。

平成27年度倉吉市資金不足比率

(単位：%)

	水道事業	簡易水道事業	下水道事業	集落排水事業	温泉配湯事業	国民宿舎事業
資金不足比率	—	—	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0

※資金不足が生じない場合は、「資金不足比率」は「—」で表示となる。

倉吉市 健全化判断比率の状況 平成27年度

実質赤字比率			
区分		実質収支額 (単位:千円、%)	
分子	1	一般会計	711,070
	2	住宅資金貸付事業	32,999
	3	土地取得事業	0
	A	(1~3)	744,069
分母	B	標準財政規模	14,328,777
実質赤字比率		-A/B×100	-5.19

連結実質赤字比率			
区分		実質収支額、 資金不足・剰余額 (単位:千円、%)	
分子	1	国民健康保険事業	12,089
	2	介護保険事業	30,707
	3	後期高齢者医療事業	3,351
	4	駐車場事業	207
	5	水道事業	894,193
	6	簡易水道事業	0
	7	下水道事業	0
	8	集落排水事業	0
	9	温泉配湯事業	59
	10	国民宿舎事業	0
	A	実質赤字比率の(1~3)+(1~10)	1,684,675
分母	B	標準財政規模	14,328,777
連結実質赤字比率		-A/B×100	-11.75

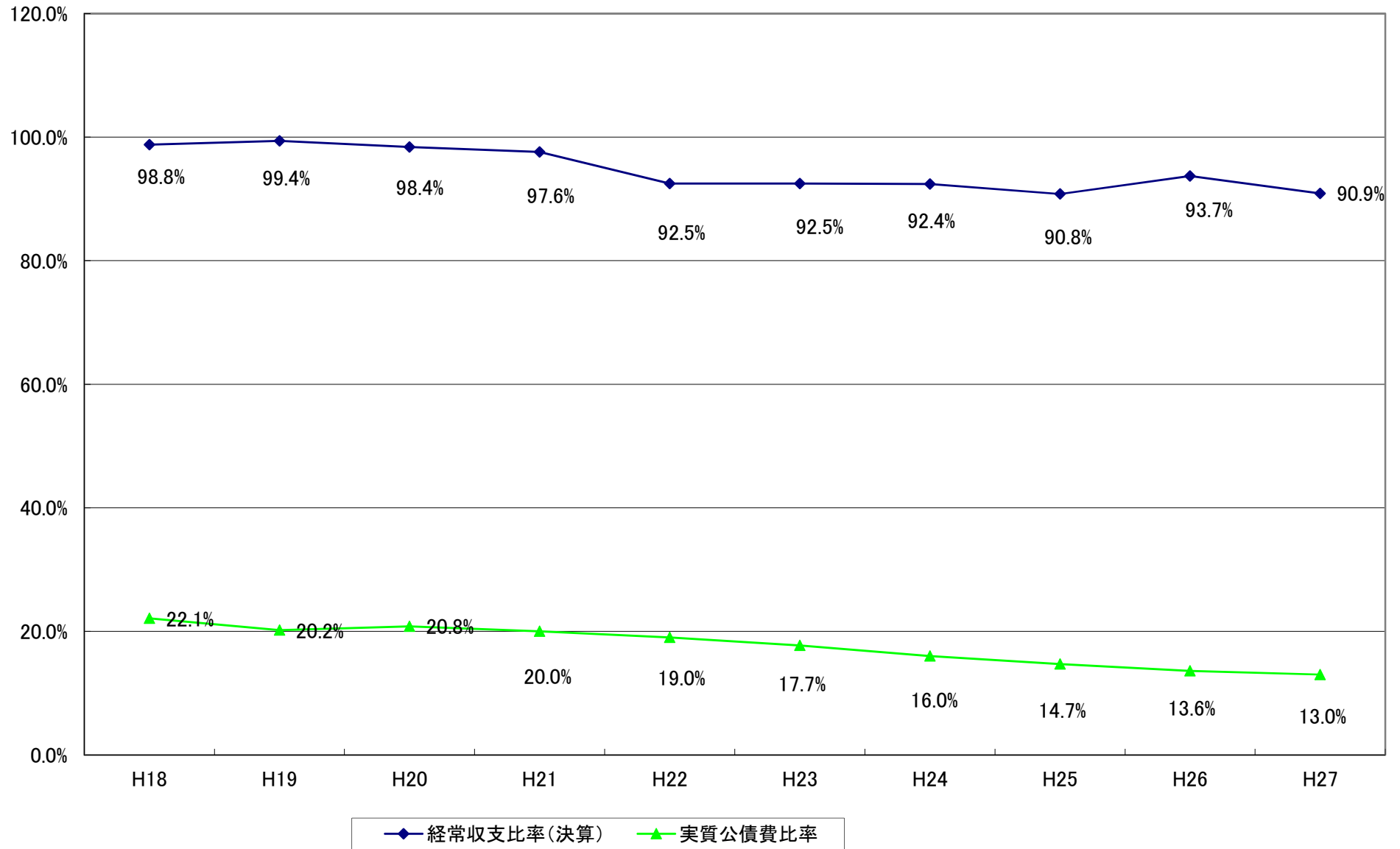
実質公債費比率					
区分		決算額(単位:千円、%)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
分子	1	公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,660,872	2,583,913	2,602,911
	2	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	0	0	0
	3	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,413,770	1,432,780	1,406,424
	4	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	182,340	192,485	166,312
	5	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	13,070	9,237	4,059
	6	一時借入金の利子	0	0	0
	7	災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,203,514	1,317,024	1,382,089
	8	災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る。)	150,340	150,824	144,313
	9	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	553,210	511,489	426,714
	10	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るものに限る。)	733,512	757,462	791,278
	11	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0	0	0
	12	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	16,943	17,167	17,846
分母	A	(1~6)-(7~12)	1,612,533	1,464,449	1,417,466
	13	標準税収入額等	6,242,310	6,330,060	6,390,658
	14	普通交付税額	7,044,227	6,878,627	7,032,483
	15	臨時財政対策債発行可能額	978,726	930,072	905,636
B	(13~15)-(7~12)	11,607,744	11,384,793	11,566,537	
実質公債費比率		A/B×100	13.89187	12.86320	12.25489
実質公債費比率		(三カ年平均)	13.0		

将来負担比率					
区分		決算額 (単位:千円、%)			
分子	将来負担額	1	地方債の現在高	31,615,539	
		2	債務負担行為に基づく支出予定額	12,099	
		3	公営企業債等繰入見込額	20,363,731	
		4	組合等負担等見込額	1,624,387	
		5	退職手当負担見込額	2,795,542	
		6	設立法人の負債額等負担見込額	地方道路公社	0
				土地開発公社	0
				第三セクター等	2,688
		7	連結実質赤字額	0	
		8	組合等連結実質赤字額負担見込額	0	
9	充当可能基金	4,787,240			
10	充当可能特定歳入	うち都市計画税	0		
		基準財政需要額算入見込額	35,450,732		
A	(1~8)-(9~11)	13,631,328			
分母	B	実質公債費比率のB	11,566,537		
将来負担比率		A/B×100	117.8		

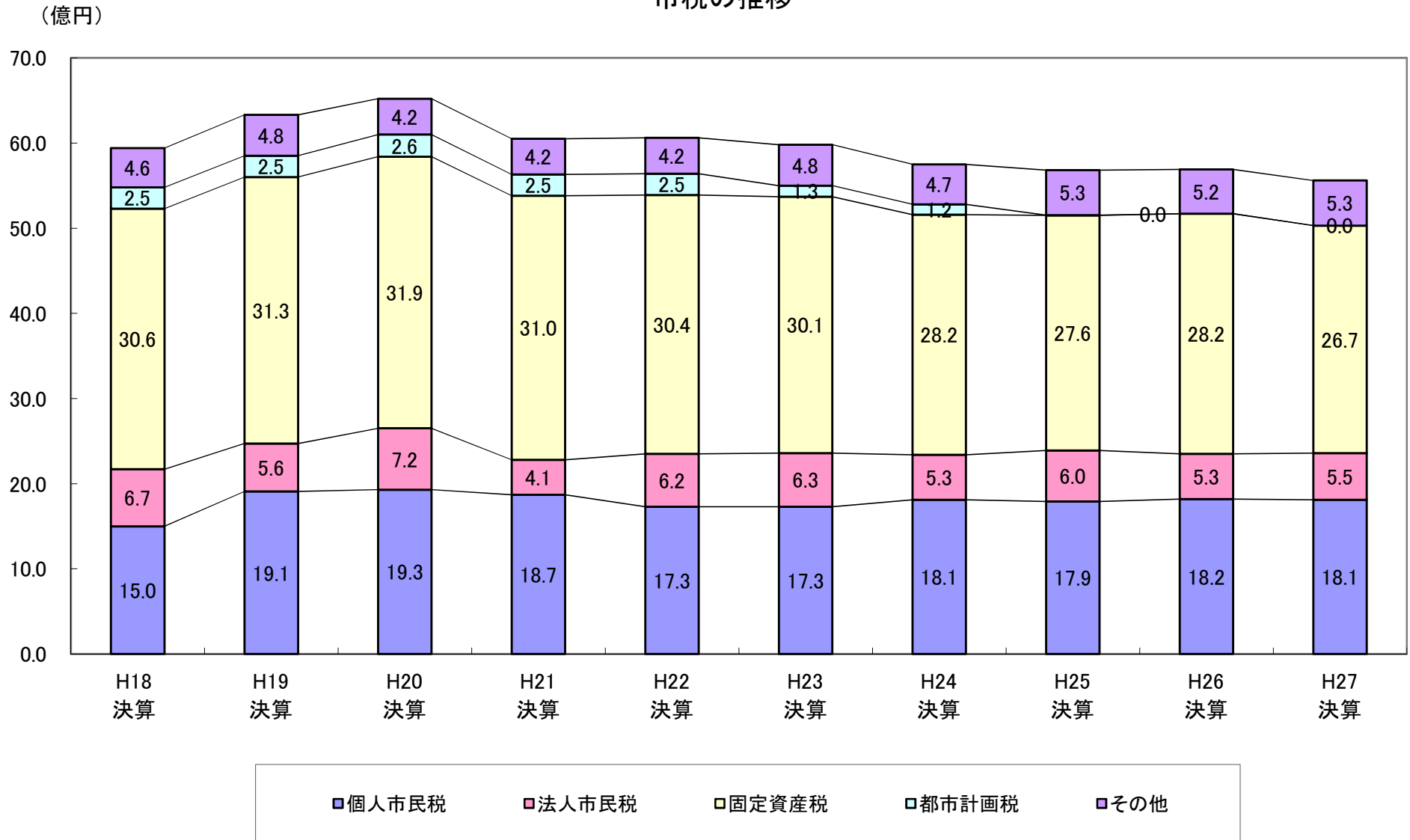
	(単位:%)			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
倉吉市健全化判断比率	—	—	13.0	117.8
早期健全化基準	12.83	17.83	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。

経常収支比率、実質公債費比率の推移

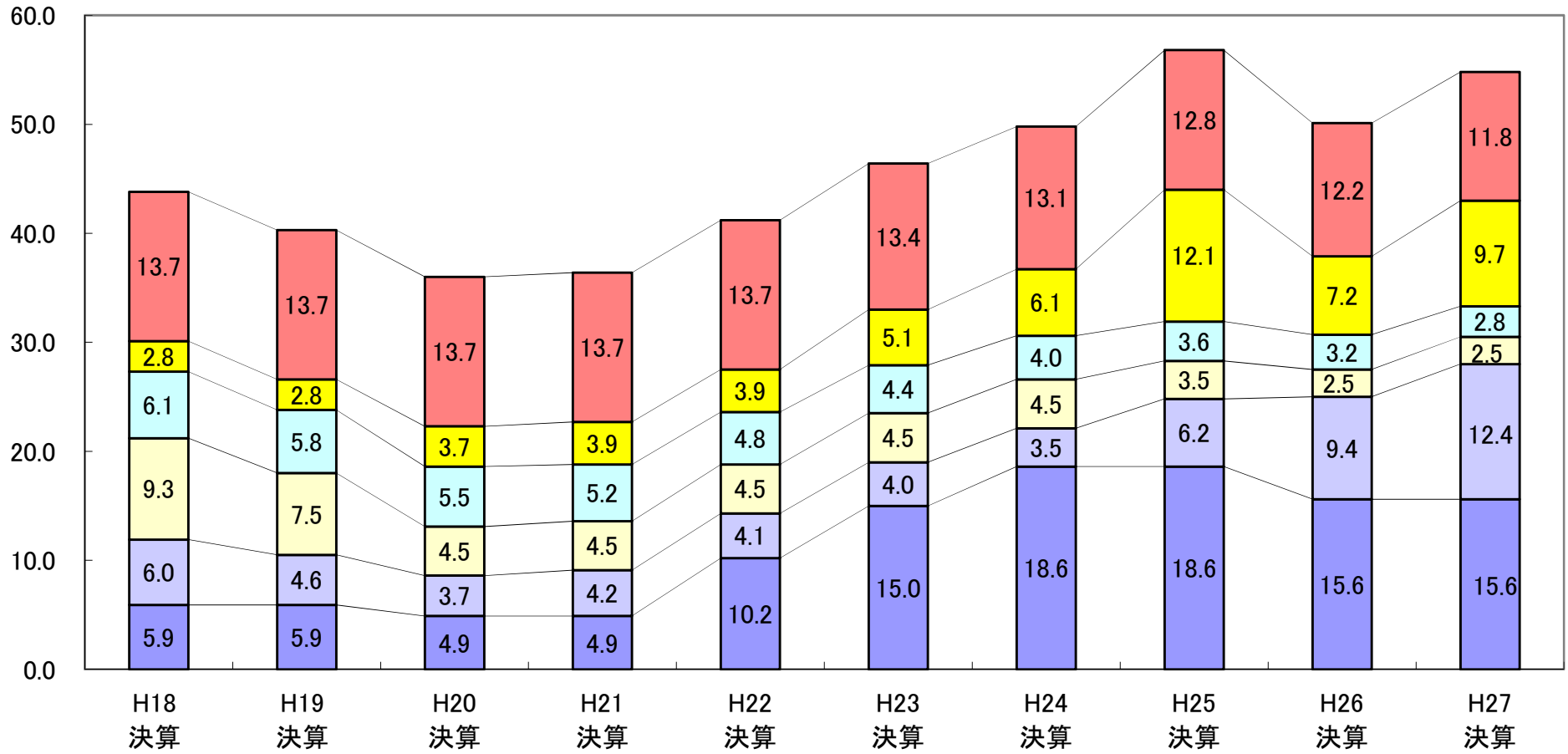


市税の推移



基金残高の推移

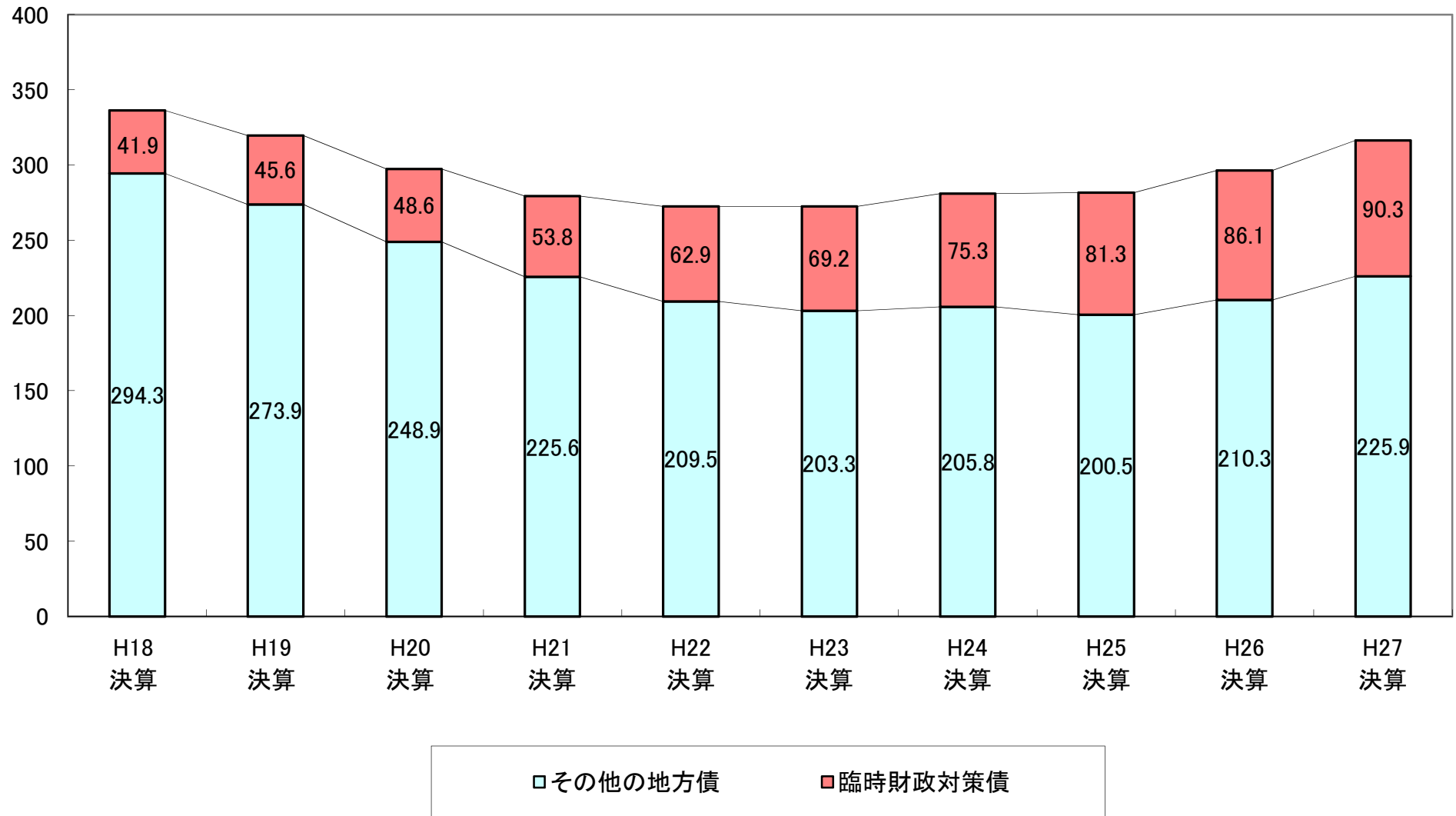
(億円)



■ 財政調整基金 □ 減債基金 □ 職員退職手当基金 □ 集落排水事業推進基金 ■ その他の特定目的基金 ■ 若者の定住化促進基金

地方債残高の推移

(億円)



部門別事業報告

※ 施策欄は、“くらしよし”ふるさとビジョン（第 11 次倉吉市総合計画）に記載してある、全 42 施策に基づいています。また、特に重点的・優先的に推し進めていく施策群を戦略プロジェクトとして位置づけ、それらの施策には【戦略】と表記してあります。

一般会計目次

	ページ		ページ
【歳入】		建設部	
総務部		管理計画課	181
財政課	1	建設課	188
税務課	3	下水道課	196
【歳出】		建築住宅課	198
総務部		教育委員会事務局	
総務課	5	教育総務課	203
防災安全課	14	学校教育課	214
職員課	22	生涯学習課	230
財政課	25	文化財課	238
税務課	30	図書館	243
市民課	32	博物館	246
関金支所	35	給食センター	254
企画振興部		その他	
総合政策課	39	会計課	255
地域づくり支援課	47	議会事務局	256
観光交流課	56	監査委員事務局	257
人権局	67	選挙管理委員会事務局	258
福祉保健部		公平委員会	261
福祉課	75	農業委員会事務局	262
子ども家庭課	89		
保険年金課	102		
長寿社会課	105		
保健センター	110		
産業環境部			
農林課	121		
商工課	156		
環境課	170		
		特別会計目次へ	266

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方特例交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	地方特例交付金	項	1	地方特例交付金	目	1	地方特例交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
12,506	12,506								12,506		
事業の目的											
減収補てん特例交付金は、住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度創設されたもの。普通交付税算定の際、基準財政収入額に75%算入される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>決算額 12,506千円（対前年度決算額 947千円減）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方交付税										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	地方交付税	項	1	地方交付税	目	1	地方交付税
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,832,483	7,854,049								7,854,049		
事業の目的											
<p>普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を執行する機能を損なうことなく財源の均衡を図るため、財政需要額が財政収入額を超える地方公共団体に対し交付されるもの。地方交付税全体の94%。 特別交付税は、各地方公共団体の災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>普通交付税 決算額 7,032,483千円 特別交付税 決算額 821,566千円 計 7,854,049千円（対前年度決算額 154,935千円増）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課 ほか	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	【歳入】基金繰入金								
会計・予算科目	会計 一般	款	18	繰入金	項	1	基金繰入金	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
738,438	464,518						464,518	0	
事業の目的									
基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的の達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
基金別の繰入額（充当先とその額） <ul style="list-style-type: none"> ●減債基金 29,199千円（公債費） ●若者の定住化促進基金 42,684千円（定住対策事業 5,151、若者定住・U J I ターン事業 7,533、保育所運営費 30,000） ●緑を守り育てる基金 8,732千円（緑を守り育てる 945、打吹公園管理 2,058、まちづくり管理 484、公園管理 3,974、指定文化財保存整備 1,271） ●集落排水事業推進基金 46,129千円（集落排水事業特別会計繰入金） ●用品調達基金 2,550千円 ●教育振興基金 1,206千円（輝く人育成 970、国内交流 236） ●博物館資料整備基金 5,000千円（博物館維持管理） ●遙かなまち倉吉ふるさと基金 30,000千円（打吹公園管理 20,000、伝統的建造物群保存地区保存事業 10,000） ●文化基金 3,000千円（図書館運営） ●湯の関振興基金 12,333千円（観光施設維持管理事業（関金地区）） ●倉吉ふるさと未来づくり基金 283,685千円（ふるさと納税） 									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	財政課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】臨時財政対策債									
会計・予算科目	会計 一般	款	21	市債	項	1	市債	目	9	臨時財政対策債
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
905,636	905,636							905,636		
事業の目的										
臨時財政対策債は、国が地方交付税として交付すべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付額を削減し、その補てんとして、地方公共団体に地方債を発行させる制度。償還に要する費用は、後年度の地方交付税で措置される。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
決算額 905,636千円（対前年度決算額 24,436千円減）										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	税務課	施策	40 安定的に自主財源を確保する						
事業名	【歳入】市税								
会計・予算科目	会計	一般	款	1	市税	項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5,527,071	5,557,723								5,557,723

事業の目的

法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保する。

事業の実績、成果（振り返り、効果等）

課税件数（現年度課税分）

区分		件数 (件)	調定額 (千円)	区分		件数 (件)	課税標準額 (千円)
市民税	個人	22,794	1,811,067	固定資産税	土地	15,666	60,404,647
	法人	1,560	552,172		家屋	17,091	89,440,621
軽自動車税		17,172	142,865		償却資産	725	29,657,654

収納率（現年度課税分）

(%)

区分		27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
市民税	個人	99.4	99.5	99.3	99.0	98.8
	法人	99.7	99.6	99.7	99.5	99.4
固定資産税		99.0	98.9	98.4	97.8	97.6
軽自動車税		99.2	99.2	99.0	98.9	98.8
入湯税		100.0	100.0	99.3	98.1	96.4
現年分合計		99.3	99.3	98.9	98.5	98.3

固定資産の概要〔土地〕

区分	評価総筆数 (筆)	評価総地積 (千㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
田	25,572	27,111	3,111,472	3,111,470
畑	20,050	14,130	653,709	653,707
宅地	46,926	9,745	112,075,953	46,562,750
山林	22,651	46,063	558,098	558,098
原野	23,956	27,605	155,401	155,401
池沼	81	30	814	814
雑種地	5,869	2,151	13,386,788	9,362,407
計	145,105	126,835	129,942,235	60,404,647

〔家屋〕

区分	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
木造	34,391	3,009,597	44,228,159	44,225,591
非木造	6,904	1,476,392	45,519,639	45,215,030
計	41,295	4,485,989	89,747,798	89,440,621

〔償却資産〕

区分	決定価格(千円)	課税標準額(千円)
市長決定	22,415,945	22,116,930
総務大臣決定	7,600,088	7,540,724
計	30,016,033	29,657,654

主な特定財源（名称、金額等）

担当課	税務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する			
事業名	【歳入】地方消費税交付金					
会計・予算科目	会計 一般	款 6	地方消費税交付金	項 1	地方消費税交付金	目 1 地方消費税交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他 一般財源
1,028,498	1,028,052					1,028,052
事業の目的						
消費税等の税率8%のうち、県税である地方消費税1.7%相当額の1/2が県内市町村に交付されるもの。 平成26年4月1日の消費税率改正に伴う地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされた。						
事業の実績、成果（振り返り、効果等）						
地方消費税交付金のうち 一般財源分 626,071千円 社会保障財源分 401,981千円						
◆引上げ分の地方消費税の用途の明確化（社会保障施策に要する経費に充てるもの） ≪歳入≫地方消費税交付金のうち、社会保障財源分の増収 401,981千円 ≪歳出≫社会保障施策に要する経費 6,880,482千円（うち一般財源2,876,472千円）						
(千円)						
施策分類	計	国費	県費	その他	一般財源	
社会福祉						
児童福祉、障がい者福祉、 高齢者福祉、生活保護扶助等	4,899,682	2,668,169	756,507	184,837	1,290,169	
社会保険						
国民健康保険、介護保険、 後期高齢者保険	1,511,460	55,421	183,068	-	1,272,971	
保健衛生						
医療施策、予防対策、 健康増進等	469,340	673	124,330	31,005	313,332	
合計	6,880,482	2,724,263	1,063,905	215,842	2,876,472	
主な特定財源（名称、金額等）						

担当課	総務課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	庁舎等管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
56,105	53,599					2,313	51,286
事業の目的							
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行う。(本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺)							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】 ・・・主なもの 光熱水費 17,164千円 庁舎修繕料 3,239千円 通信運搬費(電話使用料) 4,971千円 エレベータ保守管理(本・北庁舎)2基 1,387千円 庁舎清掃業務 3,132千円 自家用電気工作物保安管理(本・東・北庁舎) 567千円 【事業の効果】 来庁者が庁舎を快適に使用できるよう施設の維持管理ができた。							
【その他】 庁舎光熱水費使用料等 2,313千円							

担当課	総務課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	車両業務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,637	4,190					311	3,879
事業の目的							
公用車(連絡車両)の廃車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図る。							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】 公用車の車検、定期点検、修繕、燃料費 主なものは ・需用費(燃料費、修繕料、バッテリー等消耗品費) 2,818千円 ・自動車借上料(リース車4台分等) 1,082千円 【事業の効果】 各点検、修理を行い安全に運行できた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 自動車損害共済災害共済金 311千円							

担当課	総務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	行政改革懇談会・まちづくり評価会議						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
217	26						26
事業の目的							
<p>○行政改革懇談会 簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議するもの。委員15人以内（外部のみ）</p> <p>○倉吉まちづくり評価会議（以下「評価会議」） 市の事業の目的の妥当性、有効な活動であるか、効果的・効率的な事業となっているか等を評価・検証するため、外部の委員により市の事務事業に対して意見を求める。委員6人</p> <p>○事務改善提案報酬金 市の施策について、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与え、事務能率の向上を図る。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 評価会議の出席委員に対する謝金、お茶代 21千円 評価会議2回開催 評価委員により4事業を評価し、2事業が事業見直しとなった。 職員提案では13件の提案中、6件が採用、趣旨採用となった。</p> <p>【事業の効果】 評価会議、改善提案をしたことにより、事務改善が図れた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	総務課	施策	42 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	電算業務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
110,904	109,366		19,686				89,680
事業の目的							
<p>行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 … 住民情報システム等の維持管理</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【対象システム】 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、学校給食費、健康管理、介護保険料、後期高齢者、上下水道、下水道受益者負担金ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会保障・税番号制度システム整備：17,502千円（住民基本台帳、地方税、統合宛名） ● 社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金：5,586千円（全国共通基盤） ● プリントナー・バックアップテープほか消耗品：279千円 ● サーバ機器等修繕：266千円 ● サーバ関連機器等保守：5,306千円 ● SE・機器オペレーション・パンチ業務委託（4名常駐）：30,845千円 ● システム・関連機器借上：47,692千円 ● 共通基盤用ソフトウェア使用料：1,890千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 19,686千円 住民基本台帳(10/10)：2,800千円、地方税務(2/3)：6,800千円、統合宛名(10/10)：4,500千円 中間サーバ利用負担金(10/10)：5,586千円</p>							

担当課	総務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	争訟事務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,979	658						658
事業の目的							
<p>市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図る。</p> <p>争訟が提起された場合等に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図る。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 弁護委託料 648千円 顧問弁護士契約 648千円</p> <p>【事業の効果】 市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制とすることにより、法律問題の速やかな解決を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	総務課	施策	42 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	行政情報システム管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
146,369	36,959						36,959
事業の目的							
<p>通信手段の高速化による連絡や調査事務等の事務効率の向上</p> <p>… 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>◎セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理 ◎鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続 ◎専用線等の借上 ◎ネットワーク機器等の維持管理 ◎職員用パソコンの維持管理</p> <p>●パソコン周辺機器ほか消耗品：753千円 ●職員用パソコン等修繕：266千円 ●専用線・インターネット回線等通信：2,968千円 ●ネットワーク保守ほか：8,164千円 ●グループウェア（職員情報共有）システム更新：11,271千円 ●職員用パソコン・ネットワーク機器借上：8,970千円 ●インターネット接続用パソコン等購入：4,477千円 ●地方公共団体情報システム機構負担金：90千円</p> <p>【平成28年度繰越額 105,618千円】 ●地方公共団体セキュリティ強化対策 105,618千円（国庫補助：8,900千円 地方債：8,900千円） 理由：国の補正予算による補助事業であり、事業完了の目標時期は平成28年度中が前提となっている。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	総務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	文書広報										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
17,580	16,988						936	16,052			
事業の目的											
行政事務の効率化を図るため、郵便物の発送事務、全庁的に用いられるシステム（文書管理等システム、例規システム）及び印刷室の管理を行い、公文書等の管理に関する法律の趣旨にのっとり、公文書を適切に保存する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 文書管理・電子決裁システム保守業務委託料 1,061千円 倉吉市例規システム管理業務委託料 2,408千円 郵便物発送料 6,087千円 印刷機等賃貸借料（印刷室） 2,284千円 市告示 152件</p> <p>【事業の効果】 各システムの適切な運用を図ることにより、行政事務の効率化を図った。 郵便料の軽減に努めた。各課の電子複写機等の一括入札を行い、事務の効率化を図った。 歴史公文書を特定・選別し、公文書の廃棄を含めた適切な文書管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 コピー使用料 77千円 郵便使用料 859千円</p>											

担当課	総務課	施策	24 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める								
事業名	行政区域整備										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
88	0							0			
事業の目的											
区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更等により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 町及び字の区域変更はなかった。町及び字の変更証明手数料 6件あり。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	42 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	自衛官募集										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
52	52				52				0		
事業の目的											
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、市町村が法定受託事務として自衛官の募集事務を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 自衛隊募集適齢者リスト作成、チラシ等の作成、郵送。 通信運搬費 38千円 等 【事業の効果】 自衛隊募集事務に係る市民への広報、啓発が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 自衛官募集事務委託費 52千円											

担当課	総務課		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	表彰式・叙勲・褒章										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,355	1,007								1,007		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・叙勲及び褒章受賞者を表敬する。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を称える。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報償費 683千円 等 ○本市9人目の名誉市民に重要無形文化財「木工芸」の保持者：大坂弘道氏が決定 ○叙勲受章者及び褒章受章者に対する表敬、記念品の贈呈 ・叙勲受章者10人 褒章受章者0人 ○市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰 ・功労表彰（個人8人）善行表彰（個人28人 団体2団体） 【事業の効果】 大坂弘道氏に名誉市民の称号を贈り、その功績を顕彰した。 市政の振興、市民福祉の増進等に功労・善行があった者へ敬意を表すことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	負担金・補助金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
927	921								921		
事業の目的											
地域安全活動、非行防止、犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会、とっとり被害者支援センター、鳥取県更生保護観察協会、平和首長会議へ負担金、補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>○負担金（倉吉地区防犯協議会 740千円・とっとり被害者支援センター 152千円 平和首長会議 2千円）</p> <p>○補助金（鳥取県更生保護観察協会 27千円）</p> <p>【事業の効果】</p> <p>社会福祉の向上、犯罪等を防止し平和な社会の実現に取り組む各種団体の活動の推進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	広域連合負担金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
70,580	68,393								68,393		
事業の目的											
周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合の議会費及び総務費に対する負担金を交付 68,393千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	防犯対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
382	382								382		
事業の目的											
安全で住みよい地域社会を実現するため、地域住民の日常生活に危険を及ぼす様々な犯罪、事故等を未然に防止する活動を行う市内13地区の地域安全活動団体を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>市内の13地区の地域安全,安心なまちづくりを推進する活動団体に補助金を交付。 13地区×24千円=312千円 倉吉駅防犯カメラ修理 70千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>安全で住みよい地域社会の実現に向けた各活動に有効に活用できた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
515	514								514		
事業の目的											
地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む団体を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>倉吉保護区保護司会へ補助金を交付 514千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>倉吉保護区保護司会への活動を支援することにより、犯罪予防活動の取組みを推進した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会を明るくする運動										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
62	31								31		
事業の目的											
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎年7月を強調月間として関係機関・団体と連携して広報活動等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 6月25日 推進委員会開催（交流プラザ）70人参加 7月1日 倉吉駅での街頭広報 35人参加 7月19日 フリーマーケット（倉吉未来中心アトリウム） 売上げ金 86,190円 主催者 30人参加 ・社会を明るくする運動推進委員会（会場用CD、講演 講師お礼） 3千円 ・社会を明るくする運動の広報資材（うちわ）27千円 ・社会を明るくする運動の集客活動 会場借上料 1千円 【事業の効果】 7月を強調月間として、広報活動、集客活動（フリーマーケット）、推進委員会等、運動を幅広く推進及び展開し、犯罪や非行の防止と更正について、理解・周知が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災倉庫建設事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
41,864	34,294						25,700		8,594		
事業の目的											
大規模災害時の防災・減災対策のため、防災倉庫、緊急支援隊車輛の駐車場を整備する。また、整備地東側の石積擁壁が水路敷から立ち上がっており、床版も老朽化しているため、併せて整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○防災倉庫設計委託料 2,365千円 ○防災倉庫建設工事費 8,435千円 ○駐車場等整備工事費 22,009千円 ○公有財産購入費 1,450千円 ○補償補填費 35千円 【事業の効果】 ○庁舎周辺に防災倉庫があるため、災害時に避難所等へ備蓄物資を速やかに輸送できる。 ○近隣住民の緊急避難場所、支援物資の一時貯蓄、仕分け場所として活用できる。 ○緊急支援隊車輛の駐車場として使用できる。（平常時は市役所来庁者の駐車場として使用）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 緊急防災・減災事業債 25,700千円											

担当課	総務課		施策	42 双方向型の情報提供を充実させる						
事業名	社会保障・税番号制度対応システム改修事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	一般管理費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,400	11,400			8,266				3,134		
事業の目的										
住民情報システムを社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）に対応させる。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【社会保障・税番号制度システム整備：総務省管轄分】										
●電算システム改修委託 11,400千円 地方税務システム 9,400千円 統合宛名システム 2,000千円										
【繰り越された理由等】										
○国の政省令（事業の詳細）が出されるのが遅れたため、システムで管理・付加すべき機能が特定できず、既存システムへの影響度調査や要件定義が遅れたもの。										
○国の想定するシステム改修の期限（個人番号利用・個人番号カード交付の開始時期）までに実施。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 8,266千円 地方税務(2/3)：6,266千円、統合宛名(10/10)：2,000千円										

担当課	防災安全課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通安全対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,578	4,412								4,412		
事業の目的											
交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進。 ・学校、交通安全関連機関や団体と連携し、交通安全意識の啓発活動を実施。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
交通安全運動を推進するため、交通安全指導員の派遣事業を円滑に行い、交通安全運動期間中の活動を活発に行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全指導員 52人 ・交通安全指導員報酬 2,600千円 ・交通安全指導員研修会（1回） ・交通安全指導員連絡協議会（総会1回） ・交通安全指導員出動（96回・503人） 556千円 ・交通安全指導員連絡協議会補助金 145千円 ・倉吉市交通安全対策協議会 4回（委員数63人） ・交通安全運動 4回（春、夏、秋、年末の交通事故防止） 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災普及啓発事業（地域人づくり事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	1	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,035	3,024					2,453			571		
事業の目的											
防災普及啓発活動を実施し、市民の防災意識の高揚を図る機会を提供できる人材の育成を行い、就業につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
民間事業者への委託業務（平成27年4月～平成28年3月）を通じて防災普及指導員（1名）を育成し、防災研修等の防災意識の高揚を図る機会を提供した。 <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市防災普及啓発業務委託料 3,024千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 2,453千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	常備消防事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	1	常備消防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
591,902	587,933								587,933		
事業の目的											
常備消防の消防力の維持・充実・強化を図るため、鳥取中部ふるさと広域連合に負担金を支出するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
鳥取中部ふるさと広域連合消防費を負担し、消防局及び消防署の消防施設等の整備並びに消防防災活動の充実を図った。 ・鳥取中部ふるさと広域連合負担金（消防費・消防庁舎建設費） 587,933千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	非常備消防										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	2	非常備消防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
71,209	66,573					814		18,505	47,254		
事業の目的											
消防組織法に基づく非常備消防（消防団）の運営に関し、組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、住民に対する防火意識の高揚を図る。【非常備消防の組織強化】 ・倉吉市消防団に対する各種手当の支給及び福利厚生・各種訓練の実施・消防装備の充実・住民に対する火災予防広報等の実施											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
倉吉市消防団の組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、消防団員による防火広報等を実施し、住民の防火意識の高揚を図った。 ・消防団員報酬（1本部・16分団・552名）12,722千円、消防団員退職報償金（35名）15,571千円 ・消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 12,943千円 ・消防団員出動費用弁償（災害出動・訓練出動等） 15,301千円 (主な出動内容) ・災害等による出動 (1) 火災等出動（非火災を含む）19回、(2) その他出動（行方不明者等）3回、(3) 特別警戒 9回 ・消防行事による出動 (1) 消防団本部会議 4回、(2) 消防団分団長会議 2回、(3) 「倉吉市火災予防強化の日」広報 12回、 (4) 市消防ポンプ操法大会 1回（6月）、(5) 県消防ポンプ操法大会 1回（7月）、 (6) 消防団火災出動等訓練（地区団・分団別）11回、(7) 花火・裏盆火災警戒 4回、 (8) 消防ポンプ一斉点検 1回、(9) 秋季・春季全国火災予防運動 2回、(10) 消防出初式 1回（1月）、 (11) 文化財予防デー火災出動訓練 1回、(12) 消防学校入校 8名、(13) その他 31回 ・火災発生状況（平成27年1月～12月）負傷者1名、死者0名 建物火災 16件、林野火災 0件、車両火災 0件、その他火災 8件、合計24件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】消防団を中核とする地域防災力強化モデル事業委託費 221千円 鳥取県防災・危機管理対策交付金 593千円 【その他】消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償費 18,257千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	消防施設整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
16,765	14,765								14,765		
事業の目的											
市民を火災から守るため、消防力の整備指針・消防水利の基準に基づく消防施設（防火水槽、消火栓等）の整備を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>消防水利の不足地域における消火栓の新設をはじめ、水道工事に伴う消火栓の取替え、消火栓の修繕等を行い、市内の消防施設の整備充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消火栓新設負担金（1基：東巖城町） 1,005千円 消火栓取替負担金（14基：下記のとおり） 8,850千円 （西福守町・下田中町・みどり町・鍛冶町2丁目・福光・和田東町・和田・上井・中河原・西福守町・海田東町・小鴨・山根・北野） 消火栓修繕負担金（5基：北野・伊木・新町2丁目・上井町1丁目・山根） 79千円 消防ポンプ車車庫等の修繕 1,861千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
53,244	53,244						53,200		44		
事業の目的											
消防力の整備指針・消防水利の基準に基づく公設消防団の消防ポンプ自動車及び積載車の更新、自主防災組織へ貸与している小型動力消防ポンプの更新を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>計画的に消防団の消防ポンプ自動車及び積載車並びに自主防災組織の小型動力消防ポンプの更新整備を行い、地域の消防力の充実強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多機能型小型動力消防ポンプ付積載車2台（西郷分団・社分団）購入 24,840千円 多機能型消防ポンプ車（関金第4分団）購入 24,840千円 自主防災組織可搬ポンプ2台（清谷・桜）購入 3,564千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 53,200千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	水防対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	4	水防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,869	1,579						1,300		279		
事業の目的											
洪水（浸水）に備えるため、水防倉庫等の保全、水防資機材の整備、災害用ポンプ等の維持管理、水防団（消防団）の避難誘導や市対策本部の指示・連絡手段の強化を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>水害に備えるため、水防資機材等の整備充実を図るとともに、浸水害の多い地域の水害対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水防救助用無線整備業務 1,379千円 台風18号に伴う古川沢浸水対策手数料（排水ポンプ作業） 82千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 1,300千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	災害対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,009	8,006					1,439		2,125	4,442		
事業の目的											
地域防災計画に基づき、防災施設・設備の整備及び被災者の生活支援体制の整備等を行い、災害に強いまちづくりを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>備蓄物資の充実、職員安否確認・参集システムの導入、県防災行政無線の維持管理等を計画的に実施し、災害に強いまちづくりを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 連携備蓄物資の購入 245千円 職員安否確認・参集システム導入委託料 281千円 鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備経費負担金 2,035千円 鳥取県地域衛星通信ネットワーク保守経費負担金 744千円 (県防災行政無線通信回数 2,278回) <p>平成27年3月11日に発生した大規模火災による廃棄物の処理費用に対する補助金を支給し、被災者の早期の生活再建を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市大規模火災に係る廃棄物処理費等補助金（6件） 2,418千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県空き家対策支援事業費補助金 1,209千円 鳥取県防災・危機管理対策交付金 230千円											
【その他】地域衛星通信ネットワーク整備事業支援交付金 2,035千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	地域防災力向上対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,177	3,491					472		2,000	1,019		
事業の目的											
災害に強いまちづくりを推進のため、自主防災組織を対象に研修会、防災マップの作成指導を行い、自主防災組織の組織強化及び結成率の向上を目指す。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>自主防災組織等の防災マップづくり、防災資機材の整備充実等を通じて自主防災組織の結成率の向上等を推進し、地域防災力の底上げを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の結成状況 167団体（結成率79.2%） ・防災マップ印刷費（27集落） 309千円 ・コミュニティ助成事業費補助金（円谷町） 2,000千円 ・自主防災組織防災資機材整備費補助金（38団体）970千円 （中野、馬場町、大塚、中江西、別所、岡、天神野、明治、勝負谷、国府、福本、服部、海田西町、中江、伊木、越殿町、今西、和田、秋喜新町、横田、大谷、山根、立見、新田、杉野、柳町、堀、国分寺、中田、谷、マロニエ、穴沢、沢谷、倉吉町並み保存会、大原、北面、瀬崎町、不入岡） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 472千円 【その他】 コミュニティ助成金 2,000千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	総合防災訓練										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
780	392					124			268		
事業の目的											
住民に対する防災意識の普及啓発の推進、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の構築を図るため、防災訓練を開催し、災害に強いまちづくりを推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>住民を対象とした防災訓練を実施するとともに、災害時における職員の安否確認・参集情報の収集伝達訓練を実施し、防災意識の普及啓発等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県水防訓練に併せた上井地区避難訓練の実施（平成27年5月30日） ・職員安否確認・参集システムによる災害情報収集・伝達訓練の実施（平成27年11月21日） （需用費 305千円） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 124千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災行政無線維持管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,235	16,571							84	16,487		
事業の目的											
倉吉市防災行政無線の維持管理と、保守点検、戸別受信機の転入出管理・新規取付等の業務を外部委託し、市民の安心安全に努める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>倉吉市防災行政無線の維持管理を外部委託し、計画的かつ適正に防災行政無線の維持管理を実施し、市民の安心安全に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市防災行政無線電気代 2,027千円 倉吉市防災行政無線保守管理業務 13,742千円 <p>（倉吉市防災行政無線通信回数 防災・行政放送2,071回、コミュニティ放送3,097回）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】戸別受信機売払収入 84千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	国民保護対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
54	0								0		
事業の目的											
国民保護推進体制の整備及び国民保護計画の修正を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
国民保護計画の修正が無かった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課	施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災センター管理事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 9	消防費	項 1	消防費	目 5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,121	1,370			334		51	985
事業の目的							
市民・自主防災組織・消防団等を対象とした研修会等の開催による地域防災力の強化を図るため、倉吉市防災センターの維持管理を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民、自主防災組織等を対象とした研修会等を開催し、防災意識の普及啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館者数 4,570人 防災普及指導員（1名）配置 防災研修物品等の購入 227千円 防災センターの清掃 104千円 展示用防災資機材の購入（発電機等） 119千円 防災センター管理負担金（消防局） 739千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 防災体制構築支援事業費補助金 334千円 【その他】 防災センター使用料 51千円							

担当課	防災安全課	施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	小災害り災者見舞金支給事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 13	諸支出金	項 1	災害援護費	目 1	災害援護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
100	30						30
事業の目的							
り災者の保護及び再起更生を期することを目的として、見舞金を支給する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、倉吉市に住民登録のある者で、災害により住家を被災した世帯に見舞金を支給し、り災者の保護等に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小災害り災者見舞金支給（全焼3件：福吉町2丁目・葵町・関金町関金宿） 30千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	消防団AED設置事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,900	4,763								4,763		
事業の目的											
倉吉市消防団全分団にAEDを配備し、消防団の機能強化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>倉吉市消防団全分団にAEDを配備するとともに、AEDの使用方法の講習会を実施し、消防団の機能強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AED購入費（14台） 4,763千円 ・講習参加団員数 330人 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	職員課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（特別職）							
会計・予算科目	会計	一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
42,207	42,186							42,186
事業の目的								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>市長 副市長 教育長</p> <p>給料 26,388千円 職員手当 8,928千円 共済費 6,870千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（一般職）							
会計・予算科目	会計	一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,923,263	2,900,802							2,900,802
事業の目的								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>職員 400人 うち再任用職員 8人、任期付職員 2人</p> <p>給料 1,447,642千円 職員手当 964,298千円 共済費 488,862千円</p> <p>【参考（平成28.3.31現在）】</p> <p>臨時職員 153人 非常勤職員 222人 嘱託職員 24人</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	職員管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
79,529	74,742					18,430	56,312				
事業の目的											
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として臨時職員等を充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 臨時職員 延べ39人 非常勤職員 延べ 1人 非常勤職員報酬 1,231千円 事務賃金 62,765千円 共済費 10,746千円 【事業の効果】 長期にわたり執務できない正職員の代替職員として業務が滞らないよう執務を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 派遣職員給与負担金 8,369千円 電算処理業務受託収入 7,181千円 過年度給与等返還金 2,880千円											

担当課	職員課	施策	38 職員一人ひとりの能力を高める								
事業名	人事管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	人事管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
30,547	27,134					2,244	24,890				
事業の目的											
職員の資質を向上させるため、研修に要する経費を計上するもの。 職員の福利厚生に資するため、厚生事業に要する経費を計上するもの。 職員採用試験に要する経費を計上するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 中央研修 8人 階層別研修 11講座 144人 能力開発向上講座 35講座 65人 通信教育講座 2人 接遇研修 人事評価評価者研修 交通安全・情報セキュリティ研修 キャリアデザイン研修 メンタルヘルス研修（管理監督職・一般職） 定期健康診断 522人 職員共済組合負担金（倉吉市職員共済組合） 771千円 人間ドック負担金（鳥取県市町村職員共済組合） 232人 2,780千円 メンタルヘルス外部相談窓口サービス利用料 778千円 人事給与システム・庶務事務システム運用業務手数料 3,565千円 勤務管理システム貸借及び保守料 986千円 【事業の効果】 研修の受講により職員の資質が向上した。 人間ドック、定期健康診断、各種行事を実施することにより、職員の福利厚生に寄与した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 退職手当負担金 1,242千円 建物借上個人負担金 579千円											

担当課	職員課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	退職手当基金積立										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
357	222							222		0	
事業の目的											
退職手当基金の利息を元本に積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 退職手当基金利子 222千円</p> <p>【事業の効果】 退職手当基金積立金 222千円 27年度末基金残高 253,934千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】退職手当基金利子 222千円											

担当課	財政課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	財政事務									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	財政管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,073	7,129						7,129			
事業の目的										
予算編成、公債費償還、固定資産台帳整備等の財政事務管理費。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>補正予算編成9回 平成28年度当初予算編成 固定資産台帳整備支援業務（平成27年度分） 5,357千円 財務会計システム保守 1,037千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課	施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	財政調整基金積立金									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,018	1,322					1,322	0			
事業の目的										
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときの財源を積み立てるため設置された基金、財政調整基金への運用利子等の積立を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>積立金決算額 1,322千円 平成27年度末基金残高 1,563,045千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】運用利子 1,322千円										

担当課	財政課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	財産管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
22,189	18,140					149	17,991				
事業の目的											
普通財産を適正に管理するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 報酬・報償金（財産評価審議会 2 回・寄付物件評価委員会 1 回） 6千円 手数料（市有地除草ほか） 424千円 保険料（自動車保険、建物保険ほか） 9,441千円 土地等借上料 7,457千円 下水道受益者負担金 225千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	40 安定的に自主財源を確保する								
事業名	減債基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
332,333	331,734					723	331,011				
事業の目的											
市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金、減債基金への運用利子等の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>地方財政法第7条第1項の規定等により減債基金に積み立てたもの。</p> 積立金決算額 331,734千円 平成27年度末基金残高 1,243,768千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 723千円											

担当課	財政課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	公共施設等建設基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
123	71					71	0				
事業の目的											
市が設置する公共施設等の建設費に充てるため設置された基金、公共施設等建設基金への運用利子等の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金決算額 71千円 平成27年度末基金残高 87,264千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 71千円											

担当課	財政課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	倉吉ふれあい会館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
880	876					11	865				
事業の目的											
ふれあい会館の維持管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>電気料金支払 182千円 水道料金支払 11千円 窓等開口部建具修繕 545千円 安全確認のための点検 97千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	地域振興交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
990	990							990	0		
事業の目的											
上北条財産区所在地域への財政支援をするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>上北条地域振興交付金</p> <p>(上北条) 運営費 388千円</p> <p> 地区補助金 83千円</p> <p>(新田) 地区ふれあい活動費 519千円</p> <p> 計 990千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】上北条財産区繰入金 990千円											

担当課	財政課		施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会計	一般	款	12	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,776,347	2,768,709					894		189,771	2,578,044		
事業の目的											
<p>一般会計長期債定期償還元金の支払。</p> <p>一般会計長期債定期償還利子及び各繰替運用基金利子の支払。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p><元金></p> <p>長期債定期償還元金 2,427,257千円（平成27年度末未償還元金 31,552,438千円）</p> <p><利子></p> <p>長期債利子 337,425千円</p> <p>繰替運用利子 4,027千円</p> <p>計 341,452千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【 県 】 工業団地再整備補助金 894千円</p> <p>【その他】 減債基金繰入金 29,199千円</p> <p> 商工振興資金貸付金元利収入 76,422千円</p> <p> 住宅使用料 84,150千円</p>											

担当課	財政課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	一般	款	14	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			0
7,007	0										0
事業の目的											
地方自治法の規定により、予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>充用額 2,993千円（＝当初予算額10,000千円－最終予算額7,007千円） （内訳） 消防費（災害対策） 2,418千円 教育費（人件費） 575千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	旧明倫小学校円形校舎等除却事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	財産管理費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			0
69,304	0										0
事業の目的											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 執行なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	40 安定的に自主財源を確保する					
事業名	還付金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
117,987	116,738						116,738	
事業の目的								
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税等還付金 40,557千円 ・市税還付加算金 704千円 ・国県補助金等返還金 75,477千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	税務課	施策	40 安定的に自主財源を確保する				
事業名	税務総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 2	徴税費	目 1	税務総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,733	14,193						14,193
事業の目的							
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査事務費負担金 139千円 ・滞納整理費負担金 14,054千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査件数 0件 ・広域連合徴収実績 市税：10,630千円 延滞金：8,586千円 合計：19,216千円 (※個人県民税含む) <p>【事業の振り返り】</p> <p>広域連合による共同事務により、高度な専門性が求められる徴収・審査事務について、厳正に実施することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	税務課		施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	2	徴税費	目	2	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
61,717	58,924					53,793		5,131	0		
事業の目的											
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・マイナンバー対応等に伴うシステム改修 2,668千円 ・GISを用いた固定資産税システムの更新 21,492千円 ・地価下落に伴う固定資産税標準宅地の時点修正 1,596千円 ・適正な滞納処分執行のための徴収アドバイザー及び財産調査補助員の雇用 2,484千円 【事業の成果】 ・市税収納率 96.40%（前年比+0.66%） ・未収入額 184,770千円（前年比△32,699千円） ・滞納処分（差押） 159件 4,765千円 ・税務証明等 証明 11,771件、閲覧 215件、公図複製 705件 【事業の振り返り】 マイナンバー対応等に伴うシステム改修等を実施し、適正な課税を行った。また、徴収アドバイザー及び財産調査補助員の雇用等により、厳正な滞納整理事務を実施し、安定的な自主財源の確保に効果を上げた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県民税徴収事務費負担金 71,042千円（うち事業充当分 53,793千円） 【その他】 徴税手数料 5,022千円											

担当課	税務課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	地籍調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
39,571	37,220					25,800		81	11,339		
事業の目的											
地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・地籍調査事業測量業務 22,680千円 ・地籍調査事業基準点先行測量業務 3,024千円 【事業の成果】 (測量、現地調査) ・H27年度倉吉地区（仲ノ町、葵町、東町、湊町の各一部） <u>0.14km²</u> ・H27年度西郷地区（山根、伊木、八屋の各一部） <u>0.28km²</u> (図面及び簿冊の作成、閲覧) ・H26年度倉吉地区（湊町、東町、荒神町、堺町、宮川町、住吉町の各一部） <u>0.27km²</u> ・H26年度西郷地区（伊木、山根、八屋の各一部） <u>0.37km²</u> (先行測量) ・H28年度西郷地区（下余戸、上余戸、八屋の各一部） <u>0.52km²</u> 【事業の振り返り】 地籍調査を実施し、地図及び簿冊を整理することにより、地籍の明確化を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県国土調査事業補助金 25,800千円											

担当課	市民課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	戸籍住民登録事務（市民）							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 3	戸籍住民基本台帳費	目 1	戸籍住民基本台帳費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
45,068	33,295			15,286			18,009	0
事業の目的								
<p>倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をする。マイナンバー制度については、返戻されてきた通知カードの交付、申請された個人番号カードの交付等行う。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度末住民基本台帳人口、世帯数 男・・・22,976人 女・・・25,679人 合計48,655人 世帯数・・・20,623世帯 平成27年度末本籍人口、本籍数 本籍人口・・・61,242人 本籍数・・・25,738戸籍 平成27年度証明書交付件数 戸籍 18,765件 住民票 19,881件 （支所分除く） 印鑑証明 13,565件 住民票広域交付 29件 住基カード交付 77件 通知カード再交付 108件 <p>○戸籍、住基ネットシステム保守委託料 5,781千円 ○戸籍、住基ネットシステム使用料及び賃借料 9,242千円 ○個人番号カード等関連事務費交付金 13,814千円</p> <p>【成果】 各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことが出来た。マイナンバー制度については、返戻されてきた通知カードの交付、マイナンバーカードの交付等行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 個人番号カード交付事業費補助金 13,760千円 【国】 個人番号カード交付事務費補助金 1,526千円 【その他】 戸籍手数料等 18,009千円</p>								

担当課	市民課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	中長期在留者住居地届出等事務							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 3	戸籍住民基本台帳費	目 1	戸籍住民基本台帳費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
10	10			10				0
事業の目的								
<p>倉吉市に住民登録している中長期在留者等の届出、総務省からの情報を正確に把握し、管理する。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度末現在人口 男・・・76人 女・・・160人 合計236人 主な国籍 中国・・・68人 韓国・・・50人 フィリピン・・・52人 <p>○消耗品 10千円</p> <p>【成果】 各種届出、総務省からの通知をもとに記載等の処理を行い、住民基本台帳の管理、証明書の発行を行うことが出来た。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 中長期在留者住居地届出等事務委託費 240千円（内事業充当分 10千円）</p>								

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口動態調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
64	64					64			0		
事業の目的											
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を表すことで、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>倉吉市に届出のあった下記の届について報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生届・・・430件 ・婚姻届・・・237件 ・離婚届・・・90件 ・死亡届・・・700件 ・死産届・・・7件 <p>○消耗品 34千円</p> <p>【成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人口動態等統計調査費委託金 64千円											

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口移動調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
35	35					35			0		
事業の目的											
住民基本台帳人口移動報告に基づき、国が集計、公表し地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・出生者数・・・380人 ・死亡者数・・・686人 ・転入者数・・・1,417人 ・転出者数・・・1,517人 <p>○消耗品 21千円</p> <p>【成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人口移動調査市町村委託金 35千円											

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	出産手当金支給										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,800	1,700								1,700		
事業の目的											
第3子以降を出産した母親に対して支給することにより、家庭支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成27年度 出産手当 85人分支給 ○出産手当 1,700千円 【成果】 85人に出産手当を支給し、家庭支援を行うことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	自動車臨時運行許可										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14	13							13	0		
事業の目的											
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車であっても、行政庁の許可により特例的に運行できる制度。臨時ナンバーの貸し出し。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
自動車臨時運行許可台数 799件 ○印刷製本 13千円 【成果】 自動車の臨時運行許可の申請に対し、的確に審査し、臨時ナンバーの貸し出しを行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】自動車臨時運行許可手数料 13千円											

担当課	関金支所	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	支所管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16,471	16,177					519	15,658
事業の目的							
関金庁舎、総合文化センターの円滑な運営を行うため、施設・設備等を適切に維持管理するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
住民サービスの拠点施設として、関金庁舎、総合文化センターの維持管理・保守点検等を実施（光熱水費、修繕料外）16,177千円 主な支出（非常勤職員報酬:5,034千円、光熱水費:4,654千円、役務費:1,322千円、委託料:1,481千円他） ◎関金庁舎・総合文化センター維持管理経費 光熱水費及び燃料費（電気、水道、LPガスほか）等 ◎公用車維持管理経費 マイクロバス運転手（非常勤嘱託職員 共済費を含む）等							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】庁舎使用料等 519千円							

担当課	関金支所	施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	情報通信設備維持管理事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,529	13,529					8,632	4,897
事業の目的							
情報格差解消のため整備した情報通信設備（住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル）の保守・点検、移設、機器修繕をするもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
情報通信設備（住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル）センター機器、ケーブル網の保守・点検・移設・機器修繕等を実施（住民ネット・音声告知放送運用保守委託料、光熱水費、修繕料外）。13,529千円 主な支出（修繕料:4,202千円、手数料:5,731千円、委託料:2,608千円他） ・情報通信設備電気代 ・情報通信設備修繕費（自営柱PSバッテリー交換等） ・音声告知放送運用保守委託料 ・住民ネット運用保守委託料 ・情報通信設備（光ケーブル等）移転業務手数料							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】情報通信設備使用料（財産貸付収入）等 8,632千円							

担当課	関金支所	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,699	2,677							2,677		
事業の目的										
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の除草、トイレの清掃、植栽等の維持管理業務をするもの										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池、遊歩道、トイレ等の草刈、清掃、浄化槽点検を実施。2,677千円 主な支出(非常勤職員報酬:1,750千円、需用費:407千円、手数料:255千円他)										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	関金支所	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	関金エリアトイレ・公園管理事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,783	3,536							3,536		
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ(大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園)の清掃管理 ・延命茶屋足湯の維持管理をするもの ・公園・広場(運動公園子供広場、鳥越遊歩道、亀井公園)除草、清掃管理 ・展望駐車場(地蔵峠、一向ヶ平、犬狭峠)除草、清掃管理をするもの 										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
観光関係トイレ、子ども広場、駐車場、足湯(延命茶屋)の除草・清掃等を実施。3,536千円 主な支出(非常勤職員報酬:1,691千円、需用費:1,159千円、使用料及び賃借料:228千円他) 中国自然歩道:野添(地蔵峠)～大鳥居(農大)の遊歩道、休憩所の点検・清掃・修繕を実施。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	関金支所		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	関金公園等管理事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,021	2,719							2,719		
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・関金1・2・3号公園の除草、清掃をするもの ・市道の除草、清掃及び補修をするもの ・親水公園(矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム)の清掃をするもの 										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
関金公園等の草刈、清掃、剪定、点検管理等を実施。 市道、親水公園(5)、都市公園(3)、街路灯 2,719千円 主な支出(非常勤職員報酬:1,664千円、需用費:256千円、手数料357千円他)										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	関金支所		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	湯の関振興基金積立金									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18	17						17	0		
事業の目的										
財団法人やすらぎの里せきがね振興公社の解散に伴う精算金を、「湯の関振興基金」として積立て、地域の振興を図るもの。 (湯の関振興基金の保管業務)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
地域の振興を図ることを目的に、(財)やすらぎの里せきがね振興公社の解散に伴う精算金を積立てた(基金積立利子)。 17千円										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】基金利子 17千円										

担当課	関金支所	施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	総合交通対策（支所）事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	一般管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	2,437							2,437		
事業の目的										
国鉄倉吉線廃止に伴う旅客運賃事業者が行うスクールバス事業を促進し、通学利用者の負担軽減を図るため、通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額を基準に関金町に居住する学生及び生徒に補助するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
通学定期代の3割補助 2,437千円 対象:高校・高等専門学校・養護学校 対象者:101人 利用者 63人										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	関金支所	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	戸籍住民登録事務									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
157	135						135	0		
事業の目的										
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者に、正確かつ迅速な証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上を資することを目的とし、証明書を発行するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
戸籍交付 999件 住民票交付 1,128件 印鑑証明 1,039件 その他 2件 主な支出（需用費：135千円）										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】印鑑証明等 135千円										

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	秘書										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,178	7,184							7,184			
事業の目的											
市長及び副市長の公務を円滑に運営するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報酬 2,028千円 非常勤職員1人 旅費 634千円 ・全国市長会中国支部 春季役員会 1回、秋季役員会 1回 ・全国市長会 理事評議員合同会議 1回、行政委員会 1回 ・鳥取県人会関係 8回 鳥取県ファンの集いin関西、東京鳥取県人会、東海鳥取県人会、岡山鳥取県人会、広島鳥取県人会、 関西鴨水会、東京鴨水会、東海鴨水会 ・健康と温泉フォーラム ・山陰都市連携協議会 1回 負担金 2,668千円 ・全国市長会分担金 266千円 ・鳥取県市長会会費 2,392千円 ・山陰都市連携協議会負担金 10千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	42 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	広報広聴										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
22,645	19,826				2,232		1,000	16,594			
事業の目的											
市民へ、市政に関する情報などを発信するため、市報発行、ホームページ更新、メール配信、NCN2ch行政放送等の広報活動を行うもの。また、日本広報協会及び鳥取県広報連絡協議会に加入し、主催する研修会に職員が参加し、広報技術を向上させるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報酬 1,484千円 非常勤職員1人 需用費 8,640千円 市報くらし印刷製本費 8,185千円 市民へ幅広く市政に関する情報を発信した。毎月1回（1回20,000部） 委託料 6,450千円 市報等発送業務委託料 2,397千円 点字市報作成委託料 571千円 倉吉市公式ホームページ更新委託料 3,482千円 使用料及び賃借料 2,355千円 複合機借上ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県政だより配布事務費委託金 1,674千円 県議会だより配布事務費委託金 558千円 【その他】 市報広告掲載料 1,000千円 ホームページ広告掲載料 0千円											

担当課	総合政策課	施策	40 安定的に自主財源を確保する					
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
21	21					21	0	
事業の目的								
遥かなまち倉吉ふるさと基金の運用により生じた利子を積み立てるもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
積立金 21千円 (参考) 取崩し額 30,000千円 平成27年度末基金残高 7,601千円 基金充当先 ・打吹公園管理事業 20,000千円 ・伝統的建造物群保存地区保存事業 10,000千円 計 30,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】運用利子 21千円								

担当課	総合政策課	施策	40 安定的に自主財源を確保する					
事業名	ふるさと納税							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
305,923	287,317					283,685	3,632	
事業の目的								
財源の確保と地域産品を全国発信するため、ふるさと納税を推進する。 贈呈品を更に充実させ、地域産品のPRと地域産業活性化を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
ふるさと納税に係る贈呈品等の経費 287,317千円 需用費（ふるさと納税贈呈品等） 260,821千円 役務費（クレジット・郵便手数料、広告費等） 19,855千円 事務賃金等 4,770千円 報償費（打吹天女ほか） 158千円 普通旅費等 408千円 委託料（システム改修・特設サイト更新） 920千円 機械借上料等 335千円 備品購入費（マイナンバー保管庫） 50千円 (参考) 平成27年度ふるさと納税寄附金（事業費直接充当分を除く。） 589,481千円 28,692件 （対前年度 300,471千円増 12,531件増）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 283,685千円								

担当課	総合政策課		施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
623,800	589,481							589,481	0		
事業の目的											
<p>未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、新たに『倉吉ふるさと未来づくり基金』を設置し、ふるさと納税寄附金を財源とした基金積立を行うもの。この基金を活用し、『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生の取組を推進する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金 589,481千円 平成27年度ふるさと納税寄附金 595,580千円－事業費直接充当分 6,099千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 589,481千円											

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	企画政策推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,295	2,211								2,211		
事業の目的											
<p>市政の政策形成の推進を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>企画審議会 定例会 34回、臨時会 1回</p> <p>報償費 577千円 未来担い手養成塾 塾長及び副塾長 259千円 ・市民と市職員が、市の施策のつくり方、地域での市民活動の方法などについてともに学び、まちづくり、地域づくりに関わる次世代リーダーの養成を行った。 県立美術館を考える中部の集い 講師及びパネリスト 318千円 ・「県立美術館の設置」の実現に向けて、美術館のあり方やまちづくりにもたらす効果について、中部地区で議論するための集いを開催した。</p> <p>委託料 200千円 除草委託 2回 ・「青少年の森・市民交流の森」について、事業者者に委託し除草をするとともに、地域住民・市民と協働した活用の検討、整備を行った。</p> <p>情報サービス使用料 842千円 iJAMP購読使用料 842千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	定住自立圏構想推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
504	54								54		
事業の目的											
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討を踏まえ、周辺町と協議しながら、定住自立圏形成協定及び定住自立圏共生ビジョンの変更を行い、具体的な事業の実施につなげるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討を行い、周辺町との間の協定及び第2次共生ビジョンの変更を行った。 ・全体会1回											
報償費	28千円	懇談会委員									
旅費	26千円										
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	【戦略】36 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる							
事業名	イメージキャラクター作製事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,622	1,530								1,530		
事業の目的											
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感や親近感を醸成するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 消耗品費 136千円 着ぐるみ補修用消耗品 印刷製本費 1,285千円 オリジナルグッズ作製等											
【事業の成果】 作製したオリジナルグッズは、イベント・コンベンション事業等で配布したり、ノベルティとして使用したりしている。イベントへの参加、グッズ配布などで本市のPRを行い、市民等との親近感・一体感を醸成を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	中心市街地活性化推進事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,825	6,745								6,745		
事業の目的											
中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
旅費 108千円 需用費 150千円 委託料 836千円 中心市街地活性化基本計画策定委託料 平成27年6月30日に認定を受けた中心市街地活性化基本計画策定の支援委託（冊子を作成ほか） 中心市街地活性化協議会補助金 5,651千円 倉吉市中心市街地活性化協議会の運営の支援 （協議会の実施内容） 1 基本計画掲載事業（民間事業）の進行管理 2 総会、幹事会、タウンマネジメント会議、事務局連絡会の開催 3 タウンマネージャー設置 4 活性化に資する事業の発掘と推進 5 情報発信事業											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	28 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する																																											
事業名	総合交通対策（企画）																																														
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費																																				
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																						
124,818	118,736					17,155		77	101,504																																						
事業の目的																																															
地域住民の福祉を確保するために必要な公共交通機関の維持確保を行い、スムーズな移動を図るため、バス路線対策としてバス事業者に補助金を交付するもの。バス利用環境の向上のため、地域が主体となって行うバス停留所上屋設置に対し補助金を交付するもの。また、JR線及び智頭線、鳥取空港の利便性の確保のため、各種負担金を支出するもの。																																															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																															
工事請負費 1,998千円 横田バス停設置工事 負担金補助金及び交付金 116,280千円 倉吉市バス運行対策費補助金 115,186千円 （運行事業112,186千円、車両購入事業3,000千円）																																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>運行系統別</th> <th>27年度補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>上井・三朝</td><td>5,116,481</td></tr> <tr><td>三朝</td><td>14,516,948</td></tr> <tr><td>赤碕</td><td>12,169,063</td></tr> <tr><td>栄</td><td>3,479,703</td></tr> <tr><td>穴鴨</td><td>4,320,514</td></tr> <tr><td>小河内</td><td>679,876</td></tr> <tr><td>社</td><td>7,645,169</td></tr> <tr><td>北谷</td><td>18,577,761</td></tr> <tr><td>高城</td><td>20,703,781</td></tr> <tr><td>橋津</td><td>3,111,569</td></tr> <tr><td>関金</td><td>6,634,947</td></tr> <tr><td>松崎</td><td>1,738,809</td></tr> <tr><td>北条</td><td>2,202,171</td></tr> <tr><td>広瀬</td><td>6,742,503</td></tr> <tr><td>パークスクエア</td><td>3,451,390</td></tr> <tr><td>北谷・高城(乗合タクシー)</td><td>1,095,120</td></tr> <tr><td>合計</td><td>112,185,805</td></tr> </tbody> </table>												運行系統別	27年度補助金額(円)	上井・三朝	5,116,481	三朝	14,516,948	赤碕	12,169,063	栄	3,479,703	穴鴨	4,320,514	小河内	679,876	社	7,645,169	北谷	18,577,761	高城	20,703,781	橋津	3,111,569	関金	6,634,947	松崎	1,738,809	北条	2,202,171	広瀬	6,742,503	パークスクエア	3,451,390	北谷・高城(乗合タクシー)	1,095,120	合計	112,185,805
運行系統別	27年度補助金額(円)																																														
上井・三朝	5,116,481																																														
三朝	14,516,948																																														
赤碕	12,169,063																																														
栄	3,479,703																																														
穴鴨	4,320,514																																														
小河内	679,876																																														
社	7,645,169																																														
北谷	18,577,761																																														
高城	20,703,781																																														
橋津	3,111,569																																														
関金	6,634,947																																														
松崎	1,738,809																																														
北条	2,202,171																																														
広瀬	6,742,503																																														
パークスクエア	3,451,390																																														
北谷・高城(乗合タクシー)	1,095,120																																														
合計	112,185,805																																														
過疎地有償運送導入・運行支援事業費補助金 464千円 倉吉市住民参画型・地域企業貢献型バス停留所上屋整備事業費補助金 400千円 地域住民が主体となって行うバス停留所上屋整備に対し補助金を交付した。																																															
各種団体への参画により、公共交通機関の利便性向上、維持確保のための活動を行った。 山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会においては、国、西日本旅客鉄道株式会社福知山支社及び米子支社に対し、山陰本線の高速化、電化、複線化等を要望した。 JR線・智頭線中部地区利用促進協議会においては、西日本旅客鉄道株式会社米子支社に対し、特急「スーパーはくと」の延伸、特急「スーパーいなば」の倉吉駅乗り入れ、駅停車中の騒音対策等を要望した。智頭急行株式会社に対してはWi-Fiの設置を要望し、実現した。 鳥取空港の利用を促進する懇話会においては、首都圏旅行社に対し、積極的に山陰向け旅行商品造成を働きかけた。																																															
主な特定財源（名称、金額 等）																																															
【県】 広域バス路線維持費補助金 5,564千円 生活交通体系構築支援補助金 11,359千円（運行事業10,359千円、車両購入事業1,000千円） 過疎地有償運送導入・運行支援事業費補助金 232千円																																															

担当課	総合政策課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	総合交通対策（定住自立圏）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
744	622								622		
事業の目的											
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成22年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した公共交通総合連携計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。また、平成23年度に実施した既存バス停施設調査の結果をもとに年次的にバス停の修繕を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 447千円 バス停留所修繕業務（3件） 負担金 175千円 鳥取県中部地域公共交通協議会負担金 【事業の成果】 バス停を修繕することにより利用環境の向上を図った ・バス停留所修繕 3件（西倉吉、関金、関金温泉） 鳥取県中部地域公共交通協議会 ・第2期鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の策定											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	統計業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	統計調査総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
95	94								94		
事業の目的											
統計業務に関わる事務を行うもの。また、市勢要覧の作成、発行を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 94千円 印刷製本費 市勢要覧（統計資料編）作成 300部											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総合政策課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する																
事業名	経済統計調査費																		
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 3	経済統計調査費												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源												
24,400	21,669			21,669			0												
事業の目的																			
<p>以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業統計調査…商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料とするもの。 ・工業統計調査…工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とするもの。ただし、平成28年度に経済センサス活動調査を実施するため、平成27年度は、実査を行わなかった。 ・統計調査員確保対策…国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、調査員の登録管理及び研修等を行い、登録調査員の確保及びその資質向上を図るもの。 ・経済センサス…すべての事業所の経済活動の状態や基本的構造を明らかにし、各種統計調査実施のための基礎資料とするもの。 ・国勢調査…平成27年10月1日を調査期日として、調査員調査により行うもの。国内の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料とするもの。 ・農林業センサス…農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策の基礎資料とするもの。 																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																			
<p>国及び地方公共団体が行う次の基幹統計調査の実査及び準備事務を定められた手順に従って行った。</p> <p>統計調査員等の報酬ほか事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業統計調査 18千円 ・経済センサス 158千円 ・国勢調査 21,432千円 報酬 16,813千円 賃金 2,450千円 ・農林業センサス 32千円 <p>国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、調査員の登録、管理を行い、登録調査員の確保及びその資質向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計調査員確保対策事業 29千円 																			
主な特定財源（名称、金額 等）																			
<p>【県】 経済統計調査費委託金 21,669千円</p> <p>(内訳)</p> <table> <tr> <td>商業統計調査費委託金</td><td>18千円</td> <td>経済センサス委託金</td><td>158千円</td> </tr> <tr> <td>国勢調査委託金</td><td>21,432千円</td> <td>農林業センサス費委託金</td><td>32千円</td> </tr> <tr> <td>統計調査員確保対策事業費委託金</td><td>29千円</td> <td></td><td></td> </tr> </table>								商業統計調査費委託金	18千円	経済センサス委託金	158千円	国勢調査委託金	21,432千円	農林業センサス費委託金	32千円	統計調査員確保対策事業費委託金	29千円		
商業統計調査費委託金	18千円	経済センサス委託金	158千円																
国勢調査委託金	21,432千円	農林業センサス費委託金	32千円																
統計調査員確保対策事業費委託金	29千円																		

担当課	総合政策課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	学校基本調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 4	教育統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13	13			13			0
事業の目的							
<p>学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とするもの。</p> <p>毎年、調査期日を5月1日として実施し、市内のすべての小・中・高等学校、特別支援学校、幼稚園及び専修・各種学校並びに市教育委員会を対象とする。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>国及び地方公共団体が行う基幹統計調査を定められた手順に従って行った。（調査期日：平成27年5月1日）</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 学校基本調査委託金 13千円</p>							

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	地方版総合戦略策定事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,000	7,872								7,872		
事業の目的											
総合的かつ計画的にまちづくりを進めるため、地方創生関連法による「地方版総合戦略」を策定するもの。地方人口ビジョンを踏まえ、地域の実情に応じた今後5ヶ年（平成31年まで）の目標や基本的方向、具体的な施策をまとめる。策定のためのアンケートは、市民意識調査において従来の調査項目と併せて行う。また、第11次倉吉市総合計画（前期計画）は、平成27年度が計画最終年となっていることから、人口推計や基本データの分析については、この事業の成果を活用して、5ヶ年の後期計画を策定する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 地方版総合戦略策定のため、市民意識調査及び検討会議を行った。 第11次倉吉市総合計画【後期基本計画】の策定を行った。 報償金 350千円 ・総合戦略検討会議委員 228千円 ・倉吉市総合計画審議会委員 122千円 需用費 826千円 ・市民意識調査印刷（2,520部） 114千円 ・11次総本編・概要版印刷 712千円 役務費（郵送料） 280千円 委託料 6,296千円 ・地方版総合戦略策定支援事業委託料 6,296千円											
【事業の効果】 ・地方版総合戦略策定のため、市民意識調査及び検討会議を行った。 検討会議 20回（各部会ごとに開催） ・倉吉市総合計画審議会の設置及びパブリックコメントを実施し、第11次倉吉市総合計画【後期基本計画】の策定を行った。 審議会 1回 各専門部会 5回 パブリックコメント 8件											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総合政策課		施策	42 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	情報発信力向上事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	2,899								2,899		
事業の目的											
動画の利点（情報量）とイメージキャラクターを活用して、効果的で、より魅力ある情報発信を行い、特に次代を担う若年層を対象に市政への関心を高めるとともに、総合戦略に掲げる各施策について積極的な情報発信を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 動画作成に必要な専門的知識を有する職員の雇用、必要機器の購入等を行った。 ・非常勤職員報酬等（1人） 1,802千円 ・消耗品費・備品購入費（動画撮影用機器等） 449千円 ・委託料（着ぐるみ作成・3体目） 648千円											
【事業の効果】 動画による市政情報や各種イベントの発信を行った。 ・動画公開本数 79本 ・着ぐるみ貸出件数（他団体貸出分） 33件											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	若者の定住化促進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,698	1,010							1,010	0		
事業の目的											
<p>積立金 1,010千円 若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。 参考：平成27年度取崩し（事業費充当） 42,684千円 【内訳】・定住対策事業（地域づくり支援課） 5,151千円 ・若者定住・IJUターン事業（地域づくり支援課） 7,533千円 ・保育所運営（子ども家庭課） 30,000千円 平成27年度末（出納整理期間を含む。）基金残高 1,181,447千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
若者の定住化促進基金積立金 1,010千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】若者の定住化促進基金利子 1,010千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38	37							37	0		
事業の目的											
<p>積立金 37千円 緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。 参考：平成27年度取崩し（事業費充当） 8,732千円 【内訳】・倉吉市の緑を守り育てる事業（地域づくり支援課） 945千円 ・打吹公園管理事業（管理計画課） 2,058千円 ・まちづくり管理事業（管理計画課） 484千円 ・公園管理事業（管理計画課） 3,974千円 ・指定文化財保存整備事業（文化財課） 1,271千円 平成27年度末（出納整理期間を含む。）基金残高 55,067千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
倉吉市の緑を守り育てる基金積立金 37千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】緑を守り育てる基金利子 27千円 緑を守り育てる基金寄附金 10千円（1件）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	元気の出る地域づくり支援										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,515	19,515								19,515		
事業の目的											
住民が参画し地域の活性化を図るため、各地区の特色ある取り組みを行う地区振興協議会へそれぞれ1,500千円を上限として交付金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 15千円 負担金補助金及び交付金 19,500千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,500千円（1,500千円×13地区）</p> <p>【上北条地区】青少年の森整備事業、上北条まつり、自主防災組織確立事業 ほか 【上井地区】あげい祭、健康・スポーツ事業、生活・環境事業 ほか 【西郷地区】サラバンダin西郷、大日山フットパス、アイラブ西郷 ほか 【上灘地区】倉吉花回廊(会下谷川桜並木保存及び環境美化活動)、うわなだ桜まつり ほか 【成徳地区】せいとく祭、打吹天女伝説祭・長谷の観音市・倉吉語り部助成、スポーツ振興 【明倫地区】めいりん祭、打吹まつり・山車巡行、花壇整備事業 ほか 【灘手地区】灘手こ〜まい秋祭、体力健康対策事業、地域と若者交流 ほか 【社 地区】やしろ五輪まつり、社文化祭、元気の出る趣味教室、花いっぱい運動 ほか 【北谷地区】ぬのこまつり、ぬのこ文化祭、じげづくり推進事業、体育振興事業 ほか 【高城地区】高城まつり、水辺の楽校管理、福祉バス支援、牛追掛節保存会助成 ほか 【小鴨地区】おがも笑顔のまつり、芸能さんさんまつり、健康づくり推進 ほか 【上小鴨地区】あたご文化祭、ふるさと再発見活動、楽農大好き大作戦 ほか 【関金地区】せきがね夏まつり、関金芸能まつり、せきがね地区市民作品展 ほか</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,771	945							945	0		
事業の目的											
緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>緑の保全及び緑化の推進を図った。</p> <p>報償費 577千円 保存樹・保存林82件の管理謝金 565千円 ・保存樹 5千円×51件 ・保存林 10千円×31件 緑の観察会・名木めぐりバスツアー 12千円 ・緑の観察会 8月22日／村上神社／参加者16人 ・名木めぐりバスツアー 10月10日／和田のヒノキ、今在家のイチョウ、熊野十二社権現の社叢／参加者30人</p> <p>手数料 98千円 樹木診断費 98千円 ・事前調査 定光寺の森他4件 ・樹木診断 定光寺の森、船内神社の森、打吹山の森 計3件</p> <p>負担金補助及び交付金 239千円 倉吉市保存樹・保存林保全補助金 239千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 945千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	23 市民の自主的・自発的なまちづくり活動を活発にする							
事業名	協働のまちづくり										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,131	8,122								8,122		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進するもの。 ・市民のまちづくり活動として開催される打吹まつり及びばえん祭を支援するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>市民活動団体等の活動支援 負担金補助及び交付金 7,260千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 ・倉吉打吹まつり実行員会補助金 4,500千円 <p>【倉吉打吹まつりH27決算】 収入18,634千円（主な財源：市補助金4,500千円、寄附金・広告料6,332千円、Tシャツ売上等4,716千円） 支出17,480千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉ばえん祭開催費補助金 2,000千円 <p>【倉吉ばえん祭H27決算】 収入3,862千円（主な財源：市補助金2,000千円、自己資金555千円、協賛金620千円、出店料461千円） 支出3,793千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来ウォーク運営費補助金 300千円 <p>【未来ウォークH27決算】 収入503千円（主な財源：市補助金300千円、自己資金203千円） 支出503千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくり活動助成事業 450千円（100千円×2団体+50千円×5団体） 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	定住対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,962	6,836					1,685		5,151	0		
事業の目的											
移住定住希望者に対し、住宅の取得を支援する交付金等の交付や移住者がスムーズに地域へ入っていけるよう地域住民との交流を促進するための活動支援など、移住定住の促進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>委託料 3,391千円 地域力創造アドバイザー業務委託料 3,391千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化の取組みに関する知見やノウハウを有する外部専門家を明倫地区に派遣し、指導・助言を受けながら、地域独自の魅力や価値の向上を図り、地域への定住促進を目指すもの。 <p>負担金補助及び交付金 3,432千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 1,736千円 （新築住宅1件、中古住宅購入2件、中古住宅購入及び改修3件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援するもの。 <p>移住定住推進活動費補助金 750千円（2地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者希望者に対する一元的な相談対応等を行い移住者の増加を図るもの。 <p>移住定住賃貸物件事業 196千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉空き家バンクを利用して住宅を賃貸する県外からの移住者を対象に支援するもの。100千円（2件） ・倉吉空き家バンクに賃貸物件を登録する所有者を対象に家財処分費を支援するもの。96千円（2件） <p>倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 750千円（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅購入をした際に支援するもの。 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 移住定住推進交付金 1,685千円											
【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 5,151千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	若者定住・IJUターン事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
28,864	18,797					11,264		7,533	0		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口、定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、県外での相談会参加により移住者の増加を目指すもの。 ・未婚者を対象としたセミナーを行い、コミュニケーション能力アップや異性心理の理解を目指すもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報酬 1,715千円 共済費 266千円 ・移住定住相談員（1人） ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を配置した。 報償費 500千円 ・講師謝金 婚活セミナー（出会い力アップセミナー）を開催した際の講師に対する謝金 旅費 1,163千円 需用費 30千円 役務費 123千円 ・移住定住に係る相談会に係る旅費及び事務費 鳥取県主催相談会（大阪・東京：BIG相談会4回 大阪：鳥取来楽暮相談会9回） 団体主催相談会（大阪：ふるさと探し相談会1回・朝日UIJ相談会1回・農業人フェア1回） 負担金補助金及び交付金 15,000千円 ・若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金 小規模高齢化集落において、将来集落を担う新たな人材として移住者を確保するとともに、 地域が一体となって取り組む集落再生・地域活性化の取組を支援するもの。 移住者生活支援（上限250万円）、地域活性化活動支援（上限250万円） 交付地域：米富地区1世帯、小泉地区2世帯、計3世帯											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 鳥取県移住定住推進交付金 1,000千円 若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金 9,996千円 出会いの機会等創出事業補助金 268千円 【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 7,533千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	集落支援員活用事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,153	9,640								9,640		
事業の目的											
集落支援員を配置し、集落の巡回・点検を通して地域の現状や課題を把握する。 地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を検討し、集落支援策の取り組みを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報酬及び共済費（集落支援員6人） 8,992千円 継続：北谷地区、関金地区 新規：上北条地区、灘手地区、社地区、小鴨地区											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	シビックセンターたからや跡地整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
100,616	94,822						80,800		14,022		
事業の目的											
シビックセンターたからや跡地に観光駐車場及び公衆用トイレを整備するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
委託料 9,793千円 <ul style="list-style-type: none"> 解体工事に伴う周辺建物事後調査業務：8,166千円 跡地整備に伴う修正設計業務：277千円 公衆用トイレ建物工事に伴う監理業務：1,350千円 工事請負費 84,348千円 <ul style="list-style-type: none"> 観光駐車場整備工事：61,344千円 公衆用トイレ建物建設工事：23,004千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 合併特例債 80,800千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	空き家活用推進事業（地域）（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,042	0								0		
事業の目的											
移住定住の促進、まちなかの賑わいを創出するため、利用可能な空き家等の有効的な活用の調査、移住者等とのコーディネートを行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
全額を繰り越したことに伴い、執行がなかったもの。 平成28年度繰越額 2,042千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	広域観光連携推進事業（婚活）（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
732	0								0		
事業の目的											
<p>広域連携による少子化対策と地域の活性化を図るため、鳥取中部ふるさと広域連合が委託により実施する圏域内外の独身男女の出会いの場の創出する広域観光推進事業について、鳥取県中部圏域1市4町が連携して取り組むもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>全額を繰り越したことに伴い、執行がなかったもの。 平成28年度繰越額 732千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	自治公民館活動推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
26,690	26,001							4	25,997		
事業の目的											
<p>自治公民館活動を推進するため、自治公民館、自治公民館連合会に対し、市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>住民自治活動、行政情報の伝達及び組織強化などに対する支援を行った。 報償費 19,451千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館市民協働活動支援金 15,668千円（221自治公民館） ・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,783千円（13地区） 負担金補助及び交付金 6,550千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館連合会補助金 3,882千円 ・自治公民館施設整備費補助金 1,611千円（7件） ・放送施設整備費補助金 1,057千円（15件） </p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】認可地縁団体証明手数料 4千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通災害共済加入促進										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,748	4,065						4,065	0			
事業の目的											
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
[平成27年度実績] 加入世帯数 10,245世帯、加入者数 23,726人、加入率 48.1% 見舞金支給件数 150件 賃金及び共済費 213千円 臨時職員1人（2月分） 報償金 2,134千円 ・加入促進報償金 世帯割 20円×17,194世帯、加入者割 80円×22,370人 需用費 217千円 消耗品費、印刷製本費他 役務費 246千円 通信運搬費 委託料 1,079千円 加入申込書等作成業務委託料 賃借料 176千円 公用車借上料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交通災害共済加入促進費等 7,007千円（うち事業費充当分4,065千円） （鳥取中部ふるさと広域連合）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	コミュニティ推進事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
19,200	17,700						17,700	0			
事業の目的											
財自治総合センターによるコミュニティ助成金を自治公民館などのコミュニティ組織へ助成することにより、コミュニティ活動の推進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
自治公民館などのコミュニティ組織への助成を通じ、コミュニティ活動の推進を図った。 負担金補助及び交付金 17,700千円 コミュニティセンター助成 12,100千円（1件） 自治公民館新築：総事業費23,187,835円－自治公民館施設整備補助金1,125,000円－自己財源9,962,835円 一般コミュニティ助成 5,600千円 除雪機整備2件（穴窪、福原）、ベンチ整備1件（上灘地区振興協議会）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】財自治総合センター助成金 17,700千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	35 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	消費者行政推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,675	2,436					279			2,157		
事業の目的											
鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部地区1市4町で消費生活相談業務及び消費者啓発活動を共同実施するとともに、消費者トラブルの未然防止を図るため、市単独で消費者啓発活動にも取り組むもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 220千円 ・消費者問題啓発用カレンダー作成 負担金補助及び交付金 2,157千円 ・消費生活相談業務共同化負担金 （中部ふるさと広域連合負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県市町村消費者行政活性化交付金 279千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	移住定住促進事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,693	2,446								2,446		
事業の目的											
交流人口、定住人口の増加を図るため、専任相談員の配置、体験ツアーの実施、県外での相談会参加やダイレクトメールの発送により移住者の増加を目指すもの。移住者がスムーズに地域へ入っていけるよう地域住民との交流を促進するための活動支援など、移住定住の促進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報酬 1,689千円 共済費 252千円 ・移住定住相談員（1人） ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を配置した。 役務費 106千円 手数料 ・ダイレクトメールを発送し、倉吉市への移住をPRするもの。 委託料 247千円 田舎暮らし体験ツアー委託料 ・田舎暮らし体験ツアーをNPOに委託し実施した。 里山篇（9/26～27、1/22～23 関金町中心、2世帯4人） 街なか篇（8/23～24、9/19～20、10/17～18、11/21～22 明倫地区中心、4世帯10人） 負担金補助金及び交付金 152千円 ・相談会参加負担金 32千円（県外相談会への参加負担金） ・倉吉市定住希望者受入れ支援事業交付金 120千円（6件） 移住者が地元住民と交流を深め良好な関係を築くことを目的に地区住民が移住者に対し、歓迎会や地域のルールを学ぶ場を作る際の費用を支援するもの。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	シビックセンターたからや跡地整備事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
77,156	48,635						46,200		2,435		
事業の目的											
シビックセンターたからや跡地整備のため、既存建物（①事務所棟：鉄骨5階建、延床面積9,372㎡②駐車場棟：鉄骨2階建、延床面積2,659㎡③敷地面積：4,400㎡）を解体するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
委託料 1,793千円 ・解体工事監理業務 工事請負費 46,842千円 ・解体工事											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 合併特例債 46,200千円											

担当課	観光交流課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	文化基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2	1							1	0		
事業の目的											
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金に充てるほか文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立てるもの。 平成27年度末（出納整理期間を含む。）基金残高：13,924千円											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金 1千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】文化基金利子：5,808,311円×0.025%=1,452円											

担当課	観光交流課		施策	21 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	韓国姉妹都市等交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,361	836							35	801		
事業の目的											
韓国姉妹都市との継続的な交流の推進及び市民団体等の主体的な交流について補助を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○青少年日韓交流事業（受入事業） 7月31日～8月4日（4泊5日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流人数：〈倉吉市〉中学生10名 〈羅州市〉中学生10名、引率2名 交流内容：座禅体験、レクリエーション（グラウンドゴルフ、カヌー）、関金温泉入浴ほか 経費：401千円 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 151千円 需用費 213千円（食糧費181千円含む。） 役務費 22千円 手数料、保険料 使用料及び賃借料 15千円 入場料 <p>○農業交流事業（受入事業） 10月6日～10月9日（3泊4日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 来訪人数：羅州市長、羅州市議会運営委員長、職員、農業関係者 計22名 受入協力：鳥取県中部地区日韓親善協会、JA鳥取中央 経費：435千円 <ul style="list-style-type: none"> 報償費 10千円 旅費 39千円 需用費 263千円（食糧費245千円含む。） 使用料及び賃借料 3千円（入場料） 補助金 120千円 <ul style="list-style-type: none"> 中部地区日韓親善協会 120千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】青少年日韓交流事業参加者負担金 @3,500円×10名=35千円											

担当課	観光交流課		施策	21 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国際交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,217	3,167							90	3,077		
事業の目的											
国際交流の機会を提供し、市民の異文化理解を推進するもの。また、国際交流員を雇用することで語学研修の開催や市民や民間団体の交流活動を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○国際交流員の雇用（嘱託1人） 報酬・共済費 3,107千円</p> <p>○国際理解講座（3回） ※韓国、ロシア、イタリア 報償費 5千円 旅費 2千円 需用費 41千円 消耗品費 使用料及び賃借料 1千円 会場借上料</p> <p>○韓国語講座（4クラス各20回、受講人数65名） 需用費 3千円 消耗品費</p> <p>○国際交流団体への負担金 鳥取県中部日中友好協会負担金 3千円 鳥取県中部地区日韓親善協会 5千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】各講座参加費 90千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 韓国語講座 年間1,000円×65名=65,000円 国際理解講座参加費（ロシア）@900円×28名=25,200円 											

担当課	観光交流課		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	倉吉未来中心管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,495	73,328							6,762	66,566		
事業の目的											
<p>県立倉吉未来中心について、施設の効率的かつ適切な運営を図るため、指定管理者による管理運営を行うもの。その管理運営委託料を県と中部市町が半額ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者：公益財団法人鳥取県文化振興財団 指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
委託料 73,328千円 ※管理運営委託料（1市4町分）											
<p>【利用実績】</p> <p>大ホール 47,050人、小ホール 29,988人、リハーサル室・練習室 10,794人、 セミナールーム 56,717人、アトリウム 36,929人、団体事務局サロン 1,879人 合計 183,357人</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉未来中心管理運営負担金 6,762千円（4町から）											

担当課	観光交流課		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	文化芸術活動振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,274	2,250								2,250		
事業の目的											
市民の文化芸術団体への支援や協働を通じて、地域の伝統文化の継承と芸術文化の鑑賞及び発表の機会を提供するもの。また、創造性豊かな地域づくりの推進を図るとともに文化芸術の振興を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 35千円 消耗品費 委託料 1,600千円 第14回倉吉天女音楽祭実行委員会 ※11/8開催、入場者約1千人 補助金 615千円 倉吉打太鼓振興会への補助 470千円 ※国民文化祭（鹿児島）への出演 倉吉文化団体協議会への補助 145千円 ※アザレアのまち音楽祭、連合展開催											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	21 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国内交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,440	1,043							466	577		
事業の目的											
千葉県松戸市とは、「二十世紀梨」と「佐渡ヶ嶽部屋」をゆかりとして、平成16年に交流都市協定を締結して以来、地域間交流を進めているもの。 また、滋賀県彦根市とは、井伊直弼公の禅の師「仙英禅師」をゆかりとして、友好交流を進めているもの。 交流事業を通して、両市間の市民の相互理解を深めるとともに、特産品販売や観光PRにより販路及び交流人口の拡大につなげていくもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○松戸市・倉吉市夏休み小学生交流（派遣事業） 8月18日～20日（2泊3日） ・交流人数：<倉吉市>小学生13名、引率2名 <松戸市>小学生13名 ・交流内容：博物館見学（二十世紀梨、松戸市について学習）、防災センター見学ほか ・経費：593千円 旅費 536千円 費用弁償461千円、普通旅費75千円 需用費 48千円 消耗品費 役務費 9千円 保険料 ○松戸まつりへの参加 10月3日～4日 ・場所：千葉県松戸市 JR松戸駅前広場 ・出品物：らっきょう漬け、手作り味噌、手作りケチャップ等 ・経費：237千円 旅費 89千円 普通旅費 需用費 15千円 消耗品費 役務費 56千円 通信運搬費、手数料 委託料 77千円 ※現地テント設営 ○彦根の観光と物産展参加 10月31日～11月3日 ・場所：滋賀県彦根市 彦根市文化プラザ駐車場 ・出品物：らっきょう漬け、手作り味噌、手作りケチャップ等 ・経費：213千円 旅費 177千円 普通旅費 需用費 5千円 燃料費 使用料及び賃借料 31千円 自動車借上料、器具借上料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】夏休み小学生交流参加者負担金 @15,000円×13人=195千円 松戸まつり物販実費負担金 35千円 教育振興基金繰入金 236千円											

担当課	観光交流課	施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める								
事業名	里見ブランド化推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
1,688	1,593					211	1,382				
事業の目的											
本市が「南総里見八犬伝」のモチーフといわれる里見氏の終焉の地であることを活用し、里見ゆかりのまちである千葉県館山市等とも連携を図りながら、全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めるとともに、里見氏に関連するイベントを盛り上げることにより、地域への誇りや合併した市の一体感など市民意識の醸成を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 184千円 修繕費 補助金 1,382千円 倉吉せきがね里見まつり実施委員会への補助 1,182千円 関金子供歌舞伎保存会への補助 200千円 ○第30回倉吉せきがね里見まつり 来場者数：約500人 実施内容：神事、倉吉里見時代行列、ステージイベント、里見忠義公・八賢士顕彰剣道大会 ステージ出演団体：八賢士太鼓愛好会、関金子供歌舞伎保存会等 計6団体 AKB48チーム8兼チームK中野郁海氏を里見忠義公役として招聘											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	文化活動センター										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
7,582	7,184						7,184				
事業の目的											
倉吉市文化活動センターについて、施設の効率的かつ適切な運営を図るため、指定管理者による管理運営を行うもの。 ・指定管理者：倉吉文化団体協議会 ・指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 325千円 消耗品費（和室畳替） 役務費 75千円 手数料（防火対象物点検料） 委託料 6,050千円 指定管理料 備品購入費 734千円 庁用器具費（遮音カーテン） 【施設年間利用実績】 20,898人／年 【自主事業】 リフレギャラリー、リフレサロンコンサート、文化サロン、モーニングシネマ等											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	打吹地区回遊性向上調査・検討業務（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,888	0								0		
事業の目的											
<p>本市の観光拠点である打吹地区における観光客の滞在時間の延長及び回遊性の向上を図ることを目的に、現状と課題等の実態調査及び環境分析による対応策の検討に関する業務委託を行うものであり、今後策定を計画している観光ビジョンの基礎資料とするもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>全額を繰り越したことに伴い、執行がなかったもの。 平成28年度繰越額 9,888千円（打吹地区回遊性向上調査・検討業務委託料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	広域観光連携推進事業（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,337	0								0		
事業の目的											
<p>鳥取県中部全体で連携して取り組む広域観光に係る事業に要する経費を負担するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>全額を繰り越したことに伴い、執行がなかったもの。 平成28年度繰越額 12,337千円 【内訳】 ・鳥取中部ふるさと広域連合負担金 6,683千円 ・インバウンド版名探偵コナンミステリーツアー負担金 1,581千円 ・ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会開催費負担金 4,073千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	観光一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,724	11,127							240	10,887		
事業の目的											
観光事業の推進に必要な一般業務、観光PR業務、倉吉春まつりの開催支援、観光マップ・ポスター作製を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
旅費 257千円 普通旅費 257千円 需用費 3,098千円 消耗品費 991千円 印刷製本費 1,977千円 ※観光パンフレット 役務費 243千円 通信運搬費 189千円 委託料 7,033千円 倉吉春まつり業務委託料 2,900千円 倉吉春まつり交通誘導警備業務委託料 1,760千円 倉吉市観光情報発信業務委託料 1,080千円 使用料及び賃借料 433千円 機械借上料 422千円 負担金 54千円 観光案内業務負担金 54千円 公課費 9千円 自動車重量税 9千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】観光事業費寄附金 240千円											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	地域資源観光活用事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,059	1,058								1,058		
事業の目的											
「地域資源を活用した観光の振興」の実現に向け、本市ゆかりの人物などを取り上げたまんがパンフレットの作成を行い、認知度やブランド力の向上を目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 1,058千円 印刷製本費 1,058千円 （まんがパンフレット：倉吉淀屋、里見忠義、横綱琴櫻、大江磐代君）											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
63,710	63,608							14,126	49,482		
事業の目的											
指定管理制度を導入している関金地区に点在する地域資源を活かした観光施設の適正な管理運営のため、指定管理者との協定に基づき修繕等を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 12,358千円 消耗品費 164千円 修繕料 12,194千円 （湯楽里空調取替、湯楽里客室畳表替、湯楽里浴室修繕、亀井公園ぼんぼり支柱塗装修繕） 役務費 406千円 手数料 406千円 工事請負費 2,084千円 維持補修工事 2,084千円 （湯楽里岩風呂空調取替工事、湯楽里廊下照明器具取替工事、湯楽里客室等便所換気扇取替工事） 備品購入費 1,934千円 機械器具費 1,934千円 （道の駅「犬狹」ゆで麺器、湯楽里客室等液晶テレビ、湯命館木風呂サウナストーブ） 繰出金（国民宿舎特別会計へ） 46,826千円 【施設年間利用実績】 湯命館117,063人、都市交流センター5,665人、湯楽里12,200人、道の駅「犬狹」85,522人											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 指定管理者納付金 1,791千円（湯命館500千円 道の駅「犬狹」258千円 湯楽里1,033千円） 湯の関振興基金繰入金 12,335千円											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	若女将による関金温泉街活性化事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,640	3,602								3,602		
事業の目的											
地域おこし協力隊（総務省制度）を活用し、関金温泉若女将による関金の特産品及び地域資源の発掘や活用にかかる活動、定住に向けた起業を行うことで関金の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報酬・共済費 2,000千円（嘱託1人） 旅費 214千円 需用費 332千円 消耗品費 208千円 燃料費 119千円 役務費（通信運搬費） 209千円 使用料及び賃借料 847千円 自動車借上料 367千円 建物借上料 480千円 【事業の成果】 関金わさびをテーマにした歌や動画、食事メニューの作成による関金の特産品PR、定住に向けた起業準備、各種メディアやインターネットを通じた関金の情報発信等											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	観光関連団体助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
47,298	46,485								46,485		
事業の目的											
観光・コンベンション事業の効果を高めるため、連携する観光・コンベンション推進団体等への負担金等を支出する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
(負担金) ・中部ふるさと広域連合負担金 8,363千円 ・山陰観光連盟負担金 123千円 ・とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金 671千円 ・鳥取県観光連盟負担金 955千円 ・山陰国際観光協議会負担金 1,793千円 ・全国京都会議負担金 50千円 ・とっとりコンベンションビューロー運営負担金 2,575千円 (補助金) ・とっとりコンベンションビューロー開催補助金 1,425千円 ・御幸行列保存会補助金 50千円 ・関金温泉まつり開催費補助金 700千円 ・倉吉の窯展開催費補助金 50千円 ・倉吉観光・MICE協会補助金 29,355千円 ・菊花展開催費補助金 100千円 ・コンベンション等誘致支援助成金 275千円											
【事業の成果】											
○コンベンションビューロー補助金 開催件数12件（学会1件、スポーツ大会1件、合宿10件）、延宿泊客数 3,971人											
○コンベンション等誘致支援助成金 開催件数4件（学会1件、スポーツ大会2件、修学旅行1件）、延宿泊客数 372人											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,755	7,754					1,840			5,914		
事業の目的											
関金温泉及び東大山の自然等を活用し、関金温泉及び中山間地域への観光客の誘客を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
旅費 107千円 普通旅費（秋田県仙北市） 手数料 144千円 旧国鉄倉吉線除草業務 負担金補助及び交付金 健康と温泉フォーラム仙北市参加負担金 5千円 ランドデザイン推進事業費補助金 7,498千円											
【事業の成果】											
○健康と温泉フォーラム仙北市参加（11/5～11/7）											
○旧国鉄倉吉線廃線跡除草業務委託 年6回（3自治公民館×2回）											
○ランドデザイン推進事業費補助金 温清楼改修（厨房水道工事、ロビー内装工事、電気工事等） オープニングイベント（8/22）、手作り文化祭開催（10/18）、ゆず湯イベント（12/23） セキガネ新聞発行7回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】温泉地を愉しむ空間創出プロジェクト支援事業費補助金 1,840千円（≒5,526千円×1/3）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	琴櫻記念館運営事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,503	6,068								6,068		
事業の目的											
本市の名誉市民でもある第53代横綱琴櫻に関する資料展示を行い、琴櫻関を顕彰するとともに、観光客が気軽に立ち寄ることができる場を提供することにより、滞在時間の延長を図るための一つの観光資源となることを目的として設置する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
賃金・共済費 3,994千円（臨時2人） 需用費 705千円 印刷製本費 279千円 ※パンフレット 光熱水費 225千円 役務費 301千円 通信運搬費 101千円 保険料 180千円 委託料（警備） 65千円 使用料及び賃借料 625千円 建物借上料 600千円 備品購入費 378千円 庁用器具費 378千円 ※化粧廻し展示用ガラスケース 【施設年間利用実績】 入館者数：19,817人											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	観光施設維持管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,076	4,067							789	3,278		
事業の目的											
地元の特産品等を展示販売するふるさと物産館、倉吉緋の実演展示販売を行うふるさと工芸館、観光客を受け入れる観光駐車場（琴櫻・赤瓦、明治町、裁判所横）の維持管理及び観光駐車場混雑期の誘導警備委託を行う。 また、エキパル倉吉の利用者に対するサービスの向上並びに施設の効率的な運営を図るため、当該施設の管理運営を指定管理者に委託する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○物産館・工芸館・観光駐車場 需用費 351千円 役務費 231千円 除草・清掃・剪定等 委託料 485千円 観光駐車場警備委託料 【施設年間利用実績】 物産館及び工芸館来場者数 物産館 60,445人、工芸館 19,871人 琴櫻・赤瓦バス回転広場利用台数 バス：3,246台、自家用車：29,852台 ○エキパル倉吉 指定管理料 3,000千円 【施設年間利用実績】 交流ホール 97,678人、多目的ホール 8,121人、 駐車場利用延べ台数（南口：73,079台、北口：8,695台、定期：774台）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 ふるさと物産館使用料 700千円、ふるさと物産館及び工芸館光熱水費 55千円、 観光駐車場使用料 9千円、行政財産使用料（倉吉駅南口駐車場） 25千円											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	地域おこし協力隊による関金活性化事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,713	1,895								1,895		
事業の目的											
地域おこし協力隊（総務省制度）により、交流拠点として旧老舗旅館の活用と関金温泉開湯1300年に向けた事業に参画することにより関金温泉の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報酬・共済費 834千円（嘱託1人、11～3月分） 旅費 54千円 需用費 191千円 消耗品費 129千円 役務費 188千円 手数料 179千円 使用料及び賃借料 428千円 建物借上料 280千円 備品購入費 199千円 庁内器具費 199千円 ※パソコン、イス 負担金 1千円											
【事業の成果】 ○関金温泉の新たな交流拠点である旧老舗旅館活用プロジェクトへの参画 ○関金温泉開湯1300年プロジェクトの組織体制づくり ○各種メディアやインターネットを通じた関金温泉の情報発信											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	観光関連団体助成事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,982	4,735								4,735		
事業の目的											
アニメを活かしたツアー誘致やウォーキング世界大会の開催を通して、食や自然等の魅力についてPRを図りながら外国人も含めた更なる交流人口の拡大を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
負担金 アニメを活かしたツアー誘致負担金 2,600千円 ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会開催費負担金 2,135千円											
【事業の成果】 ○名探偵コナンミステリーツアー誘致 開催日：平成27年4月29日（水）～11月23日（月） 参加人数：12,325人（市内チェックポイント：赤瓦十号館、大岳院、二十世紀梨記念館） ○アジアトレイルズカンファレンス鳥取大会 ※ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会プレ大会 開催日：平成27年10月16日（金）～18日（日） 参加人数：延1,210人 （基調講演：210人、ウォーキングフェスティバル：1,000人（内、打吹山・赤瓦ウォーク146人）） ※エクスカッション・プロモーション 開催日：平成27年10月17日（土）～18日（日） 参加人数：関金廃線跡コース…3カ国14団体48名（韓国44名、中国1名、日本3名）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	3,000								3,000		
事業の目的											
関金温泉及び東大山の自然等を活用した農村型体験修学旅行の誘致やヘルスツーリズムの商品化等を行い、関金温泉及び中山間地域への観光客の誘客を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>補助金 農村型体験旅行推進事業補助金 2,500千円 関金温泉活性化事業補助金 500千円</p> <p>【事業の成果】 ○農村型体験旅行推進事業 508人（大阪府小中学校286人（3校）、香川県中学校16人（1校）、大学生36人、その他ツアー等170人） ○関金温泉活性化事業 主な事業：親子体験ツアー開催（8/8）、湯中運動体験会（9/10）、冬至の日ゆず湯イベント（12/23）、健康温泉サミット開催（3/14） 各種フォーラム参加</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,949	11,485					6,087		27	5,371		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報酬（非常勤職員報酬 3人） 5,796千円 ・共済費（社会保険料） 919千円 ・報償費（講師謝金等） 324千円 ・需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等） 1,952千円 ・役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等） 980千円 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 鳥取県人権文化センター運営費負担金 608千円 部落解放中部地区中学3年生交流会実行委員会負担金 70千円 <主な事業> 中部地区高校友の会一泊研修会 第31回中部地区中学3年生交流会 第34回女性話そう会 第35回解放子ども会工作教室 第17回倉吉市中学生人権フォーラム 日本語学習会 【事業の成果】 倉吉市人権文化センター運営協議会 1回 <相談件数> 福祉・健康4件、人権6件、住宅相談11件、教育11件、保育11件、その他2件 <各種学習会> 就学前1回128人、小学生1回21人、中学生2回93人、高校生2回68人、女性5回114人、 成人22回373人、高齢者1回50人、その他12回120人 会議室利用228回 12,065人 館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 5,777千円 (2) 地域交流促進事業 310千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	やまびこ人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,989	9,988				7,303		694	1,991			
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・報酬（非常勤職員報酬 3人） 5,911千円											
・共済費（社会保険料） 913千円											
・報償費（講師謝金等） 334千円											
・需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等） 1,755千円											
・役務費（清掃・空調機定期点検等） 244千円											
<負担金>											
鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円											
中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円											
<主な事業>											
子ども会育成講座 女性解放講座											
就学前交流 高齢者育成											
成人講座 人権問題講演会											
【事業の成果】											
やまびこ人権文化センター運営委員会 1回											
<相談件数>											
人権4件、生活61件、教育10件、保育3件											
<各種学習会>											
就学前6回249人、小学生9回227人、女性14回198人、成人7回154人、高齢者2回113人											
食育講座2回47人、その他11回286人											
講演会2回89人											
会議室利用355回 6,557人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】隣保館運営費等補助金											
(1) 隣保館運営事業 6,993千円											
(2) 地域交流促進事業 310千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	さわやか人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,512	9,474				5,153		4	4,317			
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報酬（非常勤職員報酬 3人） 6,220千円 ・共済費（社会保険料） 934千円 ・報償費（講師謝金等） 253千円 ・需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等） 1,369千円 ・役務費（清掃・空調機定期点検等） 206千円 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 <主な事業> 人権フェスティバル 解放キャンプ 高齢者教室 女性育成事業 さわやかサロン いきいき教室 人権問題講演会 【事業の成果】 さわやか人権文化センター運営委員会 2回 <相談件数> 福祉・健康21件、生活10件、人権 2 件、住宅14件、教育 7 件、保育 6 件 <各種学習会> 就学前 2 回80人、小学生 7 回308人、中学生 5 回124人、女性 1 3 回137人、成人45回340人、 高齢者 6 回114人、その他20回686人 講演会 3 回153人 会議室利用259回 4,964人 館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 4,843千円 (2) 地域交流促進事業 310千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	はばたき人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,630	9,535				6,222		7	3,306			
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報酬（非常勤職員報酬 4人） 6,832千円 ・共済費（社会保険料） 956千円 ・報償費（講師謝金等） 146千円 ・需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等） 564千円 ・役務費（清掃・植木剪定整枝消毒手数料等） 312千円 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 <主な事業> 子育て支援講座 成人育成事業 女性育成講座 高齢者教室 【事業の成果】 はばたき人権文化センター運営委員会 1回 <相談件数> 福祉・健康 2件、生活29件、人権 3件、教育25件 <各種学習会> 就学前 2回24人、小学生62回348人、中学生48回184人、高校生 1回76人、女性 8回130人 成人 4回74人、高齢者74回422人 講演会 2回56人 会議室利用178回 2,970人 館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 5,913千円 (2) 地域交流促進事業 309千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	あたごふれあい人権文化センター										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,714	9,642					7,140		9	2,493		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・報酬（非常勤職員報酬 3人） 6,122千円											
・共済費（社会保険料） 950千円											
・報償費（講師謝金等） 288千円											
・需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等） 1,147千円											
・役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等） 371千円											
<負担金>											
鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円											
中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円											
<主な事業>											
就学前育成講座 小・中・高校生講座											
女性・成人育成講座 県内視察研修会											
団体育成講座 ふれあいサロン											
【事業の成果】											
あたごふれあい人権文化センター運営委員会 1回											
<相談件数>											
生活 2件、保育 9件											
<各種学習会>											
就学前11回264人、小学生10回209人、中学生 1回11人、高校生 1回 4人、女性 1回17人、成人17回640人											
高齢者12回144人、食育 4回62人、その他12回325人											
講演会 1回27人											
会議室利用91回 712人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】隣保館運営費等補助金											
(1) 隣保館運営事業 6,831千円											
(2) 地域交流促進事業 309千円											

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	同和対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,070	1,756								1,756		
事業の目的											
<p>本市の人権尊重のまちづくりの基本目標である「一人ひとりの人権意識が確立され、すべての人の人権が尊重されるまち」の実現に向けた施策の推進を図る。</p> <p>また、地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律失効後の「今後の同和行政のあり方」を踏まえ、これまでの成果が損なわれることのないよう特別対策から一般対策への移行を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬及び報償費 72千円 あらゆる差別をなくする審議会（3回開催） 補助金 1,584千円 倉吉市同和対策推進協議会事業補助金(同推進協議会の活動支援) 84千円 部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会事業補助金(同協議会の活動支援) 1,500千円 扶助費 100千円 特定新規学卒者就職支度金(4人支給) <p>【事業の成果】</p> <p>あらゆる差別をなくする審議会を3回開催し、平成32年度までの「第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を策定した。また、倉吉市同和対策推進協議会及び部落解放同盟倉吉市協議会の活動支援については、同和問題の現状に鑑み市民を含めた人権啓発推進に努められるよう支援を行った。また、身体に障がいがある等、就職に特に援助が必要な新規学卒者に対し、就労促進を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	男女共同参画の推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
776	452								452		
事業の目的											
<p>第4次くらし男女共同参画プランに基づき、女性も男性も誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現をめざす。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬 62千円 倉吉市男女共同参画推進市民会議(4回) 報償費 128千円 倉吉市男女共同参画推進市民会議 6千円 フォーラムinくらし(1回 参加者40人) 80千円 スタッフ会研修、パワーアップ講座(各1回 参加者52人) 42千円 需用費 157千円 フォーラム、研修、講座、男女共同参画推進まちづくり表彰に係る消耗品 79千円 市民意識調査調査票印刷製本費 78千円 役務費 95千円 男女共同参画市民意識調査(対象1000人)送料等 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する市民意識調査を実施(有効回答率34.3%)し、第5次くらし男女共同参画プラン(H28～H32)策定に活用した。 県内では初となる「倉吉市男女共同参画推進まちづくり表彰制度」を創設し、企業2・市民団体2合計4団体の応募があり、表彰を行い、男女共同参画によるまちづくりの啓発に資することができた。 「あすをつくる倉吉女性塾」と協働で倉吉市男女共同参画推進講演会に鳥取大学医学部附属病院の早川幸子さんを講師に、パネリストとしてまちづくり表彰受賞事業所も招き「フォーラムinくらし」を開催、また女性塾で地域の活性化を図るための講座、女性と男性の能力開発をテーマにパワーアップ講座を1回開催し、合計92人の市民が参加し好評であった。事前の広報不足等により、参加者数が伸びなかった。これを反省点とし、今後も女性塾等で市と市民が協働でともに協力しながら取り組みを進め、多様なニーズに合う講座企画に努める。このためにも新年度は、女性塾に参加するメンバーをさらに増やしながら取り組むことが大切である。 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担 当 課	人権局	施 策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事 業 名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
785	656								656		
事業の目的											
「一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる地域社会の実現」に向けて、部落の完全解放と人権の確立を全市民の力をテーマに研究・討議を行う部落解放研究倉吉市集会の開催及び部落解放文化祭の開催。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・ 報償費 174千円											
部落解放研究43回倉吉市集会講師・発表者 136千円											
第41回倉吉市部落解放文化祭講師・発表者 38千円											
・ 需用費 178千円											
・ 借上料 237千円 会場借上料											
部落解放研究43回倉吉市集会 140千円											
第41回倉吉市部落解放文化祭 97千円											
(部落解放研究43回倉吉市集会)											
・ 主催 部落解放研究倉吉市集会実行委員会											
・ 8月23日全体会参加者：730人、7分科会参加者：381人											
(第41回倉吉市部落解放文化祭)											
・ 主催 倉吉市部落解放文化祭実行委員会											
・ 1月23日 部落差別解消に向けた実践発表及び福祉施設発表、講演会、参加者延べ300人											
ポテ茶（1日開催）参加者：200人											
1月22日～24日作品展示（3日間開催）84団体作品出品：参加者1,860人											
【事業の成果】											
(部落解放研究第43回倉吉市集会)											
・ 市民団体等により実行委員会を設置し、市民主体による運営を行った。全体会では、「へこたれへん～人はきつとつながれる～」というテーマで三重県の松村智広さんのよる講演があり、これまでの同和教育が培ってきた財産や今後の取り組みの重要性など、自身の実体験に基づいた話はユーモアにあふれ、参加者に差別解消への行動化に向け勇気を与える内容であった。午後は7分科会で、人権課題7分野の解消に向けて討議を深めた。											
(第41回倉吉市部落解放文化祭)											
・ 実践発表では、「絵本にこめられた思い」というテーマで部落解放同盟倉吉市協議会女性部と倉吉市人権絵本作成委員会による絵本の読み聞かせを行った。被差別部落の歴史を振り返るとともに、仲間づくりの大切さが再認識されるものとなった。また、講演会では、部落史研究家である浦本誉至史さんから、江戸時代全関東の被差別民衆の支配者であった弾左衛門の歴史とその当時の人々が被差別民にどのような眼差しを向けていたのか、また、被差別民の担った役割や文化がその当時の人々にとってはなくてはならないものであったことなどが豊富な資料（浮世絵）で語られた。これまでの部落史の見直し研究が進められていることを踏まえた「新しい部落史」の話がされ、新たな歴史認識を得る講演となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	人権啓発推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,223	5,475			1,053			4,422
事業の目的							
全市民を対象に、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づく部落差別をはじめとする各種人権課題の解消に向けた啓発事業を実施する。同和教育町内学習会等の充実、各地域に設置する同和教育推進員の育成を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
・報酬 244千円 同和教育推進員研修会（2回：122人）							
・報償費 522千円							
人権のために学ぶ同和教育講座講師謝金（6回：733人） 265千円							
人権週間フォーラム講師謝金 219千円							
合同会長連絡協議会（1回） 38千円							
・需用費 862千円							
人権絵本作成(80冊) 95千円							
人権の花運動(4校) 苗代等 318千円							
・委託料 3,133千円							
同和教育町内学習会事業委託費(235回) 1,175千円							
（うち同和教育町内学習推進指定研究事業（18町内）18回、90千円）							
同和教育推進員研究事業委託費(13地区) 410千円							
地区同和教育研究事業委託費(13地区) 468千円							
倉吉市同和教育研究事業委託費 1,080千円							
・賃借料 194千円 自動車借上料(第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会173人)							
・負担金・補助金 442千円							
鳥取県人権教育推進協議会負担金 61千円							
倉吉人権擁護委員協議会負担金 190千円							
部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金 191千円							
【事業の成果】							
全市民に向けて、「基本的人権」の確立をめざし人権教育・啓発活動を推進してきた。市内で発生した悪質な差別落書きや投書事件を踏まえ市民へ啓発を行うとともに、同和教育町内学習委託事業では、人権・同和問題に関する市民意識調査結果を踏まえ、部落問題や障がい者問題等、差別の現実から学ぶ学習会が各地域で開催された。人権のために学ぶ同和教育講座では、基本的人権、子ども的人権、刑を終えて出所した人的人権、部落史等について計6回の講座を開催し733人の参加者があった。							
年間を通じて居住地の「人権尊重のまちづくり」に活かすため同和教育推進員研修会を開催し、情報提供とともに資質向上に努めた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】人権啓発活動委託金 1,053千円							

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	人権啓発推進【繰越明許】						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 11	人権啓発費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,027	918			696		48	174
事業の目的							
女性の活躍を推進し女性の能力を活用することで、地域経済の活性化や生活の質の向上等に取り組み、これまでの雇用形態とは異なる新しい働き方、コミュニティ・ビジネスの起業について学ぶことで女性の多様な生き方や働き方の可能性を広げ、社会参加を進める。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
・報償費 877千円 講師謝金							
「女性が輝くコミュニティ・ビジネス塾」							
実施期間：平成27年5月25日～平成27年12月24日 6回講座(講座4回、ワークショップ1回、先進地視察(智頭町)1回)、参加者16名(公開講座1名除く)							
【事業の成果】							
・能力の育成・開発を通して情報提供及び支援を行う中で、本来持っている個々の能力に気づき個々または小集団の取組を社会的起業に発展させる第一歩につながるものとなった。							
・課題としては、相談等個別問い合わせに対し、倉吉商工会議所や関係機関と情報共有しながら助成金等の情報提供等を行っていくこと、併せて女性が社会参加しやすい環境づくりが求められる。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県地域における女性活躍推進事業補助金696千円							

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	社会福祉総務										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
26,712	23,413				6,272			4	17,137		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用の促進のため、本市で知的及び精神障がい者を雇用するもの。 ・「社会保障・税番号法制度」の着実な実施のため、制度の導入に係る情報基盤の整備を図るもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
障がい者雇用(非常勤職員) 2名 人件費 1,905千円											
社会保障・税番号法制度システム改修委託料 21,045千円											
生活保護システム 2,421千円 障がい者福祉システム 3,029千円											
健康管理システム 1,620千円 児童福祉システム 2,657千円											
国民健康保険システム 3,888千円 後期高齢者医療システム 1,944千円											
介護保険システム 4,212千円 国民年金システム 1,274千円											
【事業の成果】											
・2名雇用。1名28年度も雇用継続、一般就労に向けて支援を行っている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会保障・税番号法制度システム整備費補助金 6,270千円											
社会福祉費統計費交付金 2千円											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	民生委員										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,881	2,832								2,832		
事業の目的											
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
生活実態調査委託。日々の相談業務などを通じ、地域住民の生活実態を把握。 (相談支援件数 6,414件、実態把握件数3,695件 ほか)											
委託料 生活実態調査委託料 2,015千円											
補助金 市民生児童委員連合協議会事業費補助金 804千円											
【事業の成果】											
法に基づく福祉・社会奉仕活動を実施。担当地区の支援の必要な高齢者や児童の見守り活動、住民からの相談支援、高齢者及び障がい者等の実態調査を行うことにより、地域の実態を把握し、福祉ニーズのある地域住民を適切な支援機関へと繋げている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団体助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
60,434	46,711					1,950			44,761		
事業の目的											
地域福祉の増進を図るため、社会福祉事業実施団体に対して活動の支援を行うもの。 市社会福祉協議会への人件費・運営費・ボランティアセンター事業費への助成。 障がい福祉事業所製品の販売促進のため、福祉の店の運営費を助成。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 [社会福祉協議会] 役職員人件費 38,602千円 社会福祉協議会運営費 2,500千円 ボランティアセンター事業費 2,000千円 [福祉の店] 今年売上5,271千円、前年売上4,391千円を比較、加算率110%となる 2,557千円（常設販売）×110%+796千円（移動販売）≒3,609千円 【事業の成果】 [社会福祉協議会] 社会福祉協議会の運営費、活動費の助成をし、地域福祉の増進を図った。 [福祉の店] 福祉の店で集約をし販売することで、障がい福祉事業所全体の周知が図られた。 また消費側のニーズの集約も行うことができ、生産増加にも繋がっている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 福祉の店販売機能強化事業費補助金 1,805千円 【県】 鳥取県総合相談モデル事業補助金 145千円											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	遺族援護関係										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
546	477					59		10	408		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・戦没者の追悼、平和祈念、遺族の慰安を図るため、市戦没者慰霊祭を開催するもの。 ・戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族福祉の増進のため、市遺族連合会の運営を支援するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 消耗品費 市慰霊祭花・記念品、地区・県慰霊祭お供等 175千円 役務費 市慰霊祭看板、案内通知等 33千円 使用料 市慰霊祭会場借上 33千円 補助金 市遺族連合会事業補助金 236千円 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・市戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼、平和記念、遺族の慰安を図った。 ・市遺族連合会に対し、補助金を交付し遺族福祉の増進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 戦傷病者特別援護費委託金 17千円 特別弔慰金支給事務市町村交付金 42千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	行旅病人等取扱										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,061	57							57	0		
事業の目的											
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、行旅病人等の救護及び行旅死亡人等の取扱い並びに葬祭執行者のない死亡人に係る葬祭執行を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 役務費 墓地埋葬法第9条に基づく葬祭対応 2件 57千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】行旅死亡人等県費支弁額 45千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	法外扶助										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,039	6,875					2,878			3,997		
事業の目的											
<p>【修学旅行扶助費】生活保護法における被保護世帯で、義務教育を受けている生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。 【被保護者等見舞金】生活に困窮する者等（被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯）の生活意欲の向上を図るため、見舞金（夏期8月支給・冬期12月支給）を支給するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 （修学旅行扶助費） 小学校 4人 14千円 中学校 5人 50千円 （被保護者等見舞金） 夏期見舞金 566世帯 4,506千円 冬期見舞金 570世帯 2,305千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 被保護世帯の小中学生に対し修学旅行扶助費を支給することで、学習意欲の維持向上を図った。 被保護者世帯等に対し、夏期・冬期に見舞金を支給することで、生活意欲の維持向上を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,878千円											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	特別障害者手当等給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
27,963	26,284		19,672				6,612				
事業の目的											
在宅の障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定を図るため、対象者へ手当を給付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 扶助費 26,230千円 （扶助費内訳） H27.2～3月分 単価改正H27.4～28.1月分 特別障害者手当 26,000円×延132件 26,620円×延643件 計20,549千円 障害児福祉手当 14,140円×延70件 14,480円×延324件 計5,681千円</p> <p>【事業の成果】 ・在宅の重度障がい児・者の経済的、精神的負担の軽減を図り、日常生活における生活の安定を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】特別障害者手当等給付費負担金 19,672千円											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	自立支援制度管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
10,431	10,305						10,305				
事業の目的											
障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療・補装具・日常生活用具等の各制度を一元管理できるシステムを導入し、適切な事務を実施するもの。自立支援給付費に関する支払請求に関する審査を実施するとともに、支払事務を委託する国民健康保険連合会へ事務処理に係る手数料の支払いを行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 支援システムクラウドサーバー手数料 242千円（【旧】112千円【新】130千円） 国保連審査手数料 9,645件×210円 2,025千円 障がい者福祉システム導入委託料 4,834千円 支援システムソフト使用料 2,359千円（【旧】648千円【新】1,711千円） 障害福祉サービス請求内容チェックシステム使用料 583千円</p> <p>【事業の成果】 ・障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療・補装具・日常生活用具等の各制度をシステムを利用して一元管理することで、サービス対象者に対してより適切なサービス提供の実施ができ、また各担当者で重複していた事務等の簡素化を図ることができた。 ・障害福祉サービス請求内容チェックシステムを利用し、事業所からの請求内容を確認し、適正な請求となるよう審査・指導等を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	地域支え愛活動支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,699	5,504				2,449				3,055		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者避難支援対策の推進のため、要援護者情報を整備する要援護者避難支援システムの維持管理を行うもの。 ・要援護者を支援する地域の取組を広げるため、自治公民館を対象とした補助金を交付するもの。 ・地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言指導を行う嘱託職員を雇用するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心生活創造推進事業 嘱託職員（2名）4,191千円、通信運搬費164千円 ・システム保守手数料 499千円 ・わが町支え愛活動支援事業補助金 650千円 12自治公民館（県・市で1/2ずつ補助） <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策基本法の改正により、市町村に災害時の要配慮者の名簿作成を実施することとなったが、システムの活用により、容易に作成することが可能となった。 ・自治公民館に対し補助金交付や助言指導を行い、地域での支え愛活動を推進する契機となった。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者就労準備支援事業費(安心生活創造推進事業)補助金 2,449千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活困窮者自立支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,414	14,451				10,063	671			3,717		
事業の目的											
生活保護に至る前の段階の自立支援対策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談、家計相談、就労支援相談及び住居確保給付金の支給を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業委託料（職員3名分の人件費・共済費及び事業費） 11,060千円 相談支援件数192件 ・家計相談支援事業委託料（職員1名（兼務）分の人件費・共済費及び事業費） 2,765千円 相談支援件数8件 ・住居確保給付金 支給者数5人 625千円 <p>【事業の成果】</p> <p>実施機関として倉吉市社会福祉協議会に業務を委託。仕事や生活で困っている相談者の状況に合わせた支援プランを作成し、各専門機関・団体と連携しながら、問題解決に向け総合的な支援を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】生活困窮者自立支援事業費負担金 12,406千円 【うち事業充当額8,681千円】</p> <p>生活困窮者就労準備支援事業費補助金 1,482千円 【うち事業充当額1,382千円】</p> <p>【県】総合相談モデル事業費補助金 560千円 離職者等生活困窮者支援補助金 111千円</p>											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	障害支援区分認定審査										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
2,610	2,610		1,265	632			713				
事業の目的											
自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分の認定事務を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>手数料 医師意見書作成手数料 197件 907千円 負担金 障害者総合支援認定審査会 177件 1,701千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>広域連合において認定審査事務を実施することで、障害者総合支援法の自立支援サービスの支給量の根拠となる支援区分の認定が公平かつ適正に実施された。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 地域生活支援事業費補助金 1,265千円 【県】 県地域生活支援事業費補助金 632千円</p>											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する																																																
事業名	自立支援給付事業																																																		
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費																																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																												
1,170,575	1,154,482		598,835	299,433			256,214																																												
事業の目的																																																			
障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営み、安心して地域で暮らすため、障がい者の能力や適性に応じた障害者総合支援法に基づく自立支援給付を行うもの。																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																			
<p>【事業の実績】</p> <p>扶助費（13,036件⇒前年比4.97%UP） 1,154,482千円⇒前年比3.77%UP</p> <table border="0"> <tr> <td>居宅介護（1,667件）</td><td>72,735千円</td> <td>重度訪問介護（148件）</td><td>12,498千円</td></tr> <tr> <td>行動援護（31件）</td><td>965千円</td> <td>同行援護（121件）</td><td>3,577千円</td></tr> <tr> <td>療養介護（143件）</td><td>32,971千円</td> <td>生活介護（1,747件）</td><td>315,633千円</td></tr> <tr> <td>高額障害福祉サービス費（83件）</td><td>198千円</td> <td>短期入所（182件）</td><td>10,392千円</td></tr> <tr> <td>施設入所支援（1,179件）</td><td>117,125千円</td> <td>共同生活援助（1,044件）</td><td>129,359千円</td></tr> <tr> <td>宿泊型自立訓練（186件）</td><td>21,061千円</td> <td>自立訓練（生活訓練）（4件）</td><td>24千円</td></tr> <tr> <td>就労移行支援（209件）</td><td>25,564千円</td> <td>就労継続支援（A型）（343件）</td><td>41,166千円</td></tr> <tr> <td>就労継続支援（B型）（2,496件）</td><td>324,984千円</td> <td>計画相談支援（1,399件）</td><td>22,579千円</td></tr> <tr> <td>地域定着支援（2件）</td><td>6千円</td> <td>地域移行支援（8件）</td><td>220千円</td></tr> <tr> <td>特定障害者特別給付費（2,044件）</td><td>23,425千円</td><td></td><td></td></tr> </table>												居宅介護（1,667件）	72,735千円	重度訪問介護（148件）	12,498千円	行動援護（31件）	965千円	同行援護（121件）	3,577千円	療養介護（143件）	32,971千円	生活介護（1,747件）	315,633千円	高額障害福祉サービス費（83件）	198千円	短期入所（182件）	10,392千円	施設入所支援（1,179件）	117,125千円	共同生活援助（1,044件）	129,359千円	宿泊型自立訓練（186件）	21,061千円	自立訓練（生活訓練）（4件）	24千円	就労移行支援（209件）	25,564千円	就労継続支援（A型）（343件）	41,166千円	就労継続支援（B型）（2,496件）	324,984千円	計画相談支援（1,399件）	22,579千円	地域定着支援（2件）	6千円	地域移行支援（8件）	220千円	特定障害者特別給付費（2,044件）	23,425千円		
居宅介護（1,667件）	72,735千円	重度訪問介護（148件）	12,498千円																																																
行動援護（31件）	965千円	同行援護（121件）	3,577千円																																																
療養介護（143件）	32,971千円	生活介護（1,747件）	315,633千円																																																
高額障害福祉サービス費（83件）	198千円	短期入所（182件）	10,392千円																																																
施設入所支援（1,179件）	117,125千円	共同生活援助（1,044件）	129,359千円																																																
宿泊型自立訓練（186件）	21,061千円	自立訓練（生活訓練）（4件）	24千円																																																
就労移行支援（209件）	25,564千円	就労継続支援（A型）（343件）	41,166千円																																																
就労継続支援（B型）（2,496件）	324,984千円	計画相談支援（1,399件）	22,579千円																																																
地域定着支援（2件）	6千円	地域移行支援（8件）	220千円																																																
特定障害者特別給付費（2,044件）	23,425千円																																																		
主な特定財源（名称、金額 等）																																																			
<p>【国】 自立支援給付費国庫負担金 598,835千円 【県】 県自立支援給付費負担金 299,433千円</p>																																																			

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	地域生活支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
111,991	107,109				25,265	27,139			54,705		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が有する能力や適性に応じ、地域で安心し、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談支援体制の充実や必要な支援を行うもの。 障がい者の社会参加のための支援、権利擁護のための支援を行うもの。 障がい者の生活支援のため、日常生活用具の給付、日中の見守り事業を実施。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 障がい者自立支援協議会 2,442千円 障がい者相談支援事業 23,353千円 聴覚障がい者 意思疎通支援(手話通訳派遣) 8,161千円 手話奉仕員養成 927千円</p> <p>扶助費 日常生活用具給付費 12,263千円 地域生活支援給付費 日中一時 実利用95人(身体66・知的20・精神9) 延利用6,519日 計42,948千円 移動支援 実利用73人(身体28・知的35・精神10) 延利用5,380時間 計14,257千円 訪問入浴 利用者数 実2人 1,313千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会の事務局運営を委託することにより、円滑な事務運営を図った。 相談支援事業を委託することにより、障がい者及びその家族の地域における生活の支援、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用などの情報提供を行い、障がい者の自立と社会参加の促進を図った。 日常生活用具を給付することで、障がい児・者の日常生活が容易になり、社会参加の促進を図った。 移動支援事業や日中一時支援事業の実施により、障がい者の社会参加の促進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 地域生活支援事業費補助金 25,265千円</p> <p>【県】 地域生活支援事業費補助金 27,139千円</p>											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,060	2,076					1,038		415	623		
事業の目的											
重症心身障がい者及び家族が家庭外で安心して活動できる場所を確保するため、受入事業所の体制確保（福祉サービスの中で医療行為を行う看護師配置）に対し、支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>扶助費 看護師配置支援費(1社会福祉法人) 199日×@10,430円= 2,076千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療行為を必要とする在宅の重症心身障がい児・者が利用する福祉サービス事業所に看護師の配置があることで安心してサービスを利用することができ、本人及び家族の負担軽減につながった。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 鳥取県障がい児を育てる地域の支援体制整備事業費補助金 1,038千円</p> <p>【その他】 重心看護師配置負担金（湯梨浜町・三朝町） 415千円</p>											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	身体障がい者福祉運営対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
291	215								215		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・身体障がい者福祉の増進のため、事業運営に必要な事務費及び自立支援医療審査事務に対する手数料を支払うもの。 ・聴覚障がい者の情報保障のため、テレビ電話の手数を支払うもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>通信運搬費（聴覚障がい者用テレビ電話回線使用料） 71千円 手数料 自立支援医療等レセプト審査手数料 130千円 審査件数（更生医療）国保 1,112件、後期高齢 798件、社保 526件 （療養介護）国保 108件、後期高齢 8件、社保 18件</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援医療等のレセプト審査事務を依頼することで、適正な給付を行うことができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
87,968	87,599				44,646	21,704		19	21,230		
事業の目的											
<p>【更生医療】身体障がいのある人が、障がいの軽減・除去や機能回復のために医療を受けた場合に医療費の9割を保険医療費とともに負担するもの。</p> <p>【補装具給付】身体障がい児・者の身体の一部の欠損又は機能の障害を補うための義肢・補装具等を給付する。</p> <p>【療養介護医療】高額医療費を除く療養介護医療費の食事療養費を負担する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>〔更生医療〕心臓や関節の手術、肝臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 延269件 65,651千円 〔補装具給付〕身体障がい児者の身体の一部の欠損、機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付 延121件 12,651千円</p> <p>〔療養介護医療〕旧重症心身障がい児施設入所者 実12人 9,297千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>〔更生医療〕身体障がい者の障がい認定の対象となった機能の障がいを軽減、除去、あるいは代償することを目的とした医療を、指定した医療機関で受診することにより、障がいの負担軽減を図った。</p> <p>〔補装具給付〕補装具を給付することで、障がいの軽減や日常生活及び社会生活の負担軽減を図った。</p> <p>〔療養介護医療〕昼間、病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下での介護に係る医療費を支給することにより、自立の推進を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 自立支援給付費国庫負担金 5,943千円 障害者医療費国庫負担金 38,703千円</p> <p>【県】 県自立支援給付費負担金 2,972千円 県自立支援医療費負担金 18,732千円</p>											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者福祉一般単独										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,001	1,001								1,001		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員や障がい者虐待防止センター専用電話を設置するもの。 障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 身体障がい者相談員8人・知的障がい者相談員3人 報償費 274千円 障がい者虐待防止センター専用電話回線使用料 35千円 倉吉市身体障害者福祉協会補助金 205千円 手をつなぐスポーツ祭り補助金 65千円 車いすマラソン大会負担金 70千円 扶助費 福祉電話維持費 3台分 37千円</p> <p>【事業の成果】 身近な地域で、障がいのある当事者及びその家族が相談業務にあたることで、経験に基づいた助言が行われるなど相談支援体制の充実につながった。 身体障害者福祉協会、スポーツ大会への支援を行うことで障がい者の社会参加、自立に向けた活動の活性化が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,647	1,541					770			771		
事業の目的											
障がい者の地域移行の促進を図るため、障がい者の利用するグループホーム等に夜間世話人を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人の人件費の一部補助を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害支援区分に応じた単価に基づき支払い 厚生事業団 6人 434千円 みんなの家 1人 239千円 仁厚会 5人 868千円</p> <p>【事業の成果】 グループホームに夜間世話人を配置するための運営費を助成することで、施設の負担軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 障がい者グループホーム夜間世話人配置事業費負担金 770千円											

担当課	福祉課	施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える								
事業名	障がい者等交通費助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
13,231	12,199					600	11,599				
事業の目的											
重度障がい者等の経済的負担の軽減及び社会活動の参加に対する支援を目的として、交通費負担の軽減（タクシー料金の助成及び通院費の助成）を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 [タクシー助成] 需用費 チケット作成印刷費 210千円 扶助費 月額1,500円分乗車券を交付 対象者671人 5,305千円 [通院費助成] 人工透析患者 対象者 72人 2,489千円 精神障がい者 対象者 271人 3,606千円 難病患者 対象者 46人 589千円 389人 6,684千円											
【事業の成果】 [タクシー助成] 重度障がい児・者に対し、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便及び社会活動の参加の拡大を図った。 [通院費助成] 人工透析療法等のための通院に要する費用の一部を助成し、障がい者等の経済的負担の軽減を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 社会福祉事業費寄附金 600千円											

担当課	福祉課	施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える								
事業名	障がい児・者地域生活体験事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
103	28			14							14
事業の目的											
在宅の障がい児者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 生活体験ホーム助成費 利用実人員 1人・利用延日数 3日 28千円											
【事業の成果】 地域生活体験事業の利用により、障がい者が自立した社会生活を送るための準備や体制を整える等有効活用が図られた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 障がい児・者地域生活体験事業費補助金 14千円											

担当課	福祉課	施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える					
事業名	重度障がい児者支援事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,902	5,538			2,769			2,769	
事業の目的								
重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担を軽減のため、重度心身障がい児・者の受入を行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 生活介護(4事業所) 利用実人員 6人・利用延日数 1,157日×2,900円=3,355千円 短期入所(1事業所) 利用実人員 4人・利用延日数 252日×6,700円=1,689千円 放課後デイサービス 利用実人員 1人・利用延日数 260日×1,900円=494千円</p> <p>【事業の成果】 重度障がい児・者を受入する法人に対して助成を行うことで支援体制の充実が図られた。 体制が整うことで対象者も利用しやすくなり、本人・家族の負担軽減に繋がった。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 重度障がい児者支援事業費補助金 2,769千円								

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	臨時福祉給付金						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 9	臨時福祉給付費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
99,408	86,326		86,316			10	0
事業の目的							
消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、一体改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として給付対象者1人につき6,000円を給付するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 支給決定者 10,828人 6千円×10,828人=64,968千円 ・賃金（臨時職員賃金）：8,697千円 ・役務費（通信運搬費）：2,268千円 ・委託料（システム改修委託料）：4,393千円</p> <p>【事業の成果】 対象となる低所得者等への給付を行うことで、消費税率の引上げに伴う負担の緩和に繋がった。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 臨時福祉給付金補助金 86,508千円 【うち事業充当額86,316千円】							

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	低所得の高齢者向け給付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	臨時福祉給付費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
224,726	0								0		
事業の目的											
一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援し、平成28年度前半の個人消費の下支えにも資するよう、給付対象者一人につき30,000円を給付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成28年度繰越額 224,726千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,256,283	1,135,582				926,069	31,683		5,587	172,243		
事業の目的											
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・保護世帯・人員数（平均）：573世帯 767人 ・報酬 嘱託医、就労支援員及び生活保護適正化推進員 4,536千円 ・報償費 社会保障生計調査 調査世帯手当 122千円 ・役務費 生活保護システム利用手数料、診療報酬審査手数料、郵送料ほか 4,453千円 ・委託料 レセプト点検業務、就労準備支援事業及び要介護審査判定委託 8,805千円 ・扶助費：1,114,775千円 <ul style="list-style-type: none"> （生活扶助）350,254千円 （住宅扶助）144,747千円 （教育扶助）6,839千円 （介護扶助）21,156千円 （医療扶助）536,637千円 （その他扶助）5,419千円 （施設事務費）49,723千円 											
【事業の成果】 ケースワーカー（9名）が中心となり、生活保護の適正実施と保護世帯の自立促進に努めた。 保護開始 74件 保護廃止 69件（うち就労による自立 11件）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 生活保護費国庫負担金 920,429千円 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 5,640千円 【県】 生活保護費県負担金 31,553千円 社会保障生計調査委託金 130千円 【その他】 生活保護費返還金 5,552千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	中国残留邦人等支援給付										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
524	451		451						0		
事業の目的											
生活保護を受給している中国帰国者の生活維持、向上を目的として、自立指導員を配置し、担当ケースワーカーの家庭訪問に同行し、通訳等の必要な支援を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 報酬 自立指導員（1名）配置 451千円</p> <p>【事業の成果】 対象者世帯に対し、生活上の相談・助言、日本語習得等の支援を行うことで、地域生活における自立を助長している。 訪問回数 11回/年</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 451千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活支援商品券事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,055	7,879					779			7,100		
事業の目的											
消費者の域内消費の拡大と小売業の販売意欲を促進するためのプレミアム付き商品券の発行に合わせ、低所得世帯及びひとり親世帯等の生活負担を軽減するため、生活保護世帯及び児童扶養世帯等へ商品券を無償で配付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷製本費 封筒印刷32千円 通信運搬費 郵送料 1,017千円 委託料 生活支援商品券交付事業委託料 6,830千円 <p>【事業の成果】</p> <p>配付枚数 6,180枚（1,236世帯×5枚） 使用枚数 5,659枚（使用率91.57%）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県生活困窮者灯油購入費等生活支援補助金 779千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	社会保障・税番号制度対応システム改修事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	10	社会福祉総務費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
16,454	14,309		8,807							5,502
事業の目的										
国が進める社会保障・税番号法制度について、厚生労働省が所管する各制度システムに対する補助対象改修（システム設計、プログラム開発・単体テスト）を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
社会保障・税番号法制度システム改修委託料 14,309千円 生活保護システム 1,620千円 障がい者福祉システム 2,758千円 健康管理システム 1,119千円 児童福祉システム 2,007千円 国民健康保険システム 2,404千円 後期高齢者医療システム 1,095千円 介護保険システム 2,803千円 国民年金システム 503千円										
【事業の成果】										
社会保障・税番号制度の導入に伴う各システムの改修が着実に行われ、情報基盤が整備された。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 社会保障・税番号法制度システム整備費補助金 8,807千円										

担当課	子ども家庭課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	婦人保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	6	婦人保護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,372	2,156				332				1,824		
事業の目的											
<p>売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正、配偶者等からの暴力被害者、ストーカー被害者である女性の保護等を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婦人相談員1人（非常勤嘱託職員）を配置《報酬1,873千円、共済費274千円》 ・婦人（女性）相談 実人員 35人 延 39件 ・相談の内容に応じた助言・指導を行った。また、配偶者等からの暴力等に係る相談については、庁内関係課等と連携して自立に向けた各種支援を行うとともに、緊急な場合など、必要に応じて保護機関につなぐなどの保護を行った。 <p>【事業の成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者の話を傾聴する中で、自己決定を支援するとともに、少しでも不安や悩みが軽くなるよう助言した。 ・DV相談については、年々、相談件数が増加し、重篤になってからの相談や危険を伴う場合等は、早期に保護機関につなげるなど、安全の確保を優先して対応した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（DV女性保護対策等支援事業） 332千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	児童福祉総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
119,854	119,707				39,694	20,197		1,614	58,202		
事業の目的											
<p>児童福祉法、子ども・子育て支援法に規定される事業の委託等を行うことにより、児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料（3施設）《委託料29,853千円》 母子生活支援施設措置委託料（4施設）《委託料84,437千円》 特別児童扶養手当給付に関する事務の実施</p> <p>【事業の成果】</p> <p>児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、対象児童の心身の健全な育成に資することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】	児童措置費負担金				39,536千円						
	特別児童扶養手当事務取扱交付金（国庫委託金）				158千円（事務費単価×受給権者数）						
【県】	児童措置費負担金				19,768千円						
	アートスタート活動支援事業費補助金				175千円						
	自然体験活動事業費補助金				254千円						
【その他】	児童措置費負担金（徴収金）				364千円						

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	児童委員										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,015	2,015								2,015		
事業の目的											
児童及びひとり親家庭を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行った。 ・児童・母子実態調査業務委託料 2,015千円</p> <p>【事業の成果】 各地域における児童及びひとり親家庭の実態を把握する中で、児童や家庭等の状況に応じて、相談及び支援制度につなげることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童手当給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
754,807	742,457				515,548	112,731			114,178		
事業の目的											
次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で応援するため、児童を養育している者に児童手当を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ・支給対象児童 延 66,261人 ・支給額 741,405千円《扶助費》</p> <p>【事業の成果】 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 児童手当交付金 515,548千円 【県】 児童手当支給事業費負担金 112,731千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	災害遺児手当給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
606	534					154			380		
事業の目的											
養育者が、天災、事故、自死により死亡または障がいの状態となった場合に、義務教育修了前の児童の生活安定のため、経済的支援をする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給月額 対象児童1人につき2,000円 ・支給対象児童 22人 ・支給総額 534千円《扶助費》 <p>【事業の成果】</p> <p>災害遺児の生活に対して、経済的支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 災害遺児手当支給事業費補助金 154千円 ※補助対象は所得税非課税世帯											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童扶養手当										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
292,073	292,073				97,357			180	194,536		
事業の目的											
離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（以下「ひとり親家庭等」）の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>ひとり親家庭等の児童（18歳の年度末まで、ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は20歳未満まで）を育成する母または父、養育者に対して子育てにかかる費用の支援として、手当を支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給者 延 7,488人 ・支給額 291,459千円《扶助費》 <p>【事業の成果】</p> <p>ひとり親家庭等に対して、児童扶養手当を支給することにより、児童の心身の健やかな成長に寄与した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 児童扶養手当給付費負担金 97,357千円											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する																																																
事業名	児童健全育成																																																		
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費																																												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																											
64,097	64,096			20,493	21,831			21,772																																											
事業の目的																																																			
児童の健全育成及び仕事と子育ての両立を図るため、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象とする放課後児童クラブ運営を民間事業者へ委託するもの																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																			
<p>【事業の実績】</p> <p>◆民間事業者への運営委託 8カ所≪委託料62,023千円≫</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>≪実施場所≫</td> <td>≪登録児童数≫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ぶるーむ学級</td> <td>上灘児童センター</td> <td>76名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>倉吉東学童クラブ</td> <td>倉吉東児童センター</td> <td>70名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>倉吉東第2学童クラブ</td> <td>旧河北中学校</td> <td>70名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>みのり学級</td> <td>社児童センター</td> <td>44名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>成徳学童クラブ</td> <td>成徳小学校</td> <td>45名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>上北条児童クラブ</td> <td>上北条放課後児童クラブ室</td> <td>46名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>灘手児童クラブ</td> <td>灘手小学校</td> <td>12名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上小鴨学童クラブ</td> <td>中田児童集会所</td> <td>43名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>社児童クラブ</td> <td>社ふれあい会館</td> <td>46名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>おがもさんさん児童クラブ</td> <td>さんさんプラザ倉吉</td> <td>39名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> </table> <p>◆施設整備 2カ所 H28年4月から新たに西郷、上灘の両小学校区に放課後児童クラブを開設するため、施設の整備、開設準備を行った。</p> <p>【事業の成果】 制度改正に伴う対象年齢の拡大に対応するため、施設の充実、受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。</p>									≪実施場所≫	≪登録児童数≫		ぶるーむ学級	上灘児童センター	76名	障がい児受入	倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	70名	障がい児受入	倉吉東第2学童クラブ	旧河北中学校	70名		みのり学級	社児童センター	44名	障がい児受入	成徳学童クラブ	成徳小学校	45名	障がい児受入	上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室	46名	障がい児受入	灘手児童クラブ	灘手小学校	12名		上小鴨学童クラブ	中田児童集会所	43名	障がい児受入	社児童クラブ	社ふれあい会館	46名		おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	39名	障がい児受入
	≪実施場所≫	≪登録児童数≫																																																	
ぶるーむ学級	上灘児童センター	76名	障がい児受入																																																
倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	70名	障がい児受入																																																
倉吉東第2学童クラブ	旧河北中学校	70名																																																	
みのり学級	社児童センター	44名	障がい児受入																																																
成徳学童クラブ	成徳小学校	45名	障がい児受入																																																
上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室	46名	障がい児受入																																																
灘手児童クラブ	灘手小学校	12名																																																	
上小鴨学童クラブ	中田児童集会所	43名	障がい児受入																																																
社児童クラブ	社ふれあい会館	46名																																																	
おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	39名	障がい児受入																																																
主な特定財源（名称、金額 等）																																																			
【国】	子ども・子育て支援交付金	20,493千円																																																	
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金	20,493千円																																																	
	鳥取県放課後児童健全育成事業費交付金	1,338千円																																																	

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する								
事業名	放課後児童クラブ運営（公立7事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
54,871	52,486				15,451	17,707		5,949	13,379		
事業の目的											
児童の健全育成及び仕事と子育ての両立を図るため、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象とする放課後児童クラブ運営するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>◆公設公営のクラブ運営 7ヵ所 ※決算額のカッコ内（単位；千円）数値は主な事業内訳</p> <p>ポプラ学級 決算額 9,753千円（報酬8,135） 実施場所；上井児童センター 登録児童数；88名 障がい児受入</p> <p>高城児童クラブ 決算額 5,910千円（報酬4,394） 実施場所；高城児童センター 登録児童数；31名 障がい児受入</p> <p>明倫児童クラブ 決算額 8,191千円（報酬7,064） 実施場所；中央児童館 登録児童数；46名 障がい児受入</p> <p>北谷児童クラブ 決算額 7,217千円（報酬5,123） 実施場所；北谷児童集会所 登録児童数；34名 障がい児受入</p> <p>小鴨児童クラブ 決算額 8,801千円（報酬7,091） 実施場所；小鴨児童センター 登録児童数；52名 障がい児受入</p> <p>関金児童クラブ 決算額 7,400千円（報酬6,218） 実施場所；関金児童館 登録児童数；32名 障がい児受入</p> <p>山守児童クラブ 決算額 5,214千円（報酬4,264） 実施場所；山守小学校 登録児童数；15名 障がい児受入</p> <p>【事業の成果】 対象児童の健全な育成を図るとともに、共働き世帯の仕事と子育ての両立を支援することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】	子ども・子育て支援交付金				15,451千円						
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金				15,451千円						
	鳥取県放課後児童健全育成事業費交付金				2,256千円						
【その他】	放課後児童クラブ利用者実費負担				5,949千円						

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	障がい児支援給付事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
72,991	65,160				26,414	16,872		279	21,595		
事業の目的											
障がい児が心身ともに健やかに成長し、地域で安心して生活できるようにするため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき必要な支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 障がい児が地域で安心して生活でき、保護者の介護負担の軽減のために、必要なサービスを提供し、給付した。</p> <p>(障害者総合支援法に基づく事業) 自立支援給付事業：居宅介護 延利用者67人・短期入所 延利用者1人 ≪扶助費7,204千円≫ 地域生活支援事業：移動支援事業 実利用者36人・日中一時支援事業 実利用者37人 ≪扶助費24,605千円≫</p> <p>自立支援医療（育成医療）：給付申請件数 12件 ≪扶助費1,751千円≫</p> <p>(児童福祉法に基づく事業) 障害児通所給付事業：児童発達支援延168人・医療型発達支援延48人・放課後等デイサービス延397人・保育所等訪問支援延73人 ≪扶助費31,156千円≫</p> <p>(利用者負担軽減、助成金等) 児童発達支援センター利用者負担軽減：2人 障害児通所支援費助成：15世帯</p> <p>【事業の成果】 障がい児の心身ともに健やかな成長と当該児童の保護者の介護負担の軽減に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 19,320千円 地域生活支援事業費補助金 7,094千円</p> <p>【県】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 9,643千円 地域生活支援事業費補助金ほか補助金 7,229千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	子育て支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,158	15,386				7,340	7,659		67	320		
事業の目的											
子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、きめ細かな子育て支援サービスの提供を行うことにより、地域の子育て支援機能を充実させるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 子育て中の親子が気軽に集い交流する場を提供するとともに、育児相談、情報提供、子育てセミナー・親支援セミナーの開催、小・中学生と赤ちゃんのふれあい会等を行った。</p> <p>利用人数 ・子育て総合支援センター 延 17,131人 ・倉吉東保育園 延 2,939人 ・小鴨保育園 延 549人 ・関金保育園 延 169人 地域子育て支援センター事業委託料 4,360千円</p> <p>【事業の成果】 育児に悩む母親等の子育てを支援することができた。また、実際に赤ちゃんに触れ合う体験を通じて、小・中学生等に命の尊さを伝えることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 7,579千円（うち事業充当額 7,340千円）</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 7,579千円（うち事業充当額 7,340千円） 子育て応援市町村交付金 319千円</p>											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる				
事業名	幼稚園教育振興						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,533	206						206
事業の目的							
家庭の所得状況に応じて、保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、幼稚園教育の振興に資する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>幼稚園第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金 206千円 第3子以降保育料の保護者負担の軽減を行う学校法人に対して支援した。 対象期間 平成27年4～8月 対象児童数 13人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、幼稚園教育の振興に寄与した。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す				
事業名	子どもの発達支援体制整備						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,505	1,192		322	138			732
事業の目的							
発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図る。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援、児童の発達支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 <決算額に占める主な事業内訳 報償費769千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 発達障がい支援体制整備検討会の実施 1回 保育園・認定こども園の訪問指導等（のべ数） （健診後フォロー園訪問（保健師）25回、保育所等への訪問相談（児童指導員・保健師）65回、 専門家による訪問指導（盲学校・聾学校・作業療法士）4回、発達検査20件） 医療機関受診同行19回、支援会議参画65回 通所指導教室の実施（開催回数 75回、参加児数 実10人、のべ241人） 親子通所教室の立ち上げ・実施（開催回数 71回、参加児数 実8人、のべ71人） 定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施（2回） 各種研修事業（特別支援リーダー育成研修4回、 保育実践実技研修会4回、感覚運動研修会2回、各種研修会等への派遣） <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達障がい支援体制整備検討会を開催し、地域の関係機関相互の情報交換と、体制整備に向けた地域のネットワークづくりの課題を整理した。 各種研修会や訪問指導等を実施する中で、事業に係るリーダー育成、保育の質の向上に向けた実務職員の資質向上、児童の発達支援を行うことができた。 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 子ども子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金 322千円</p> <p>【県】 子育て応援市町村交付金 138千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する				
事業名	ファミリーサポートセンター事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,619	2,383		666	666			1,051
事業の目的							
育児等の援助を受けたい人と、援助を行いたい人を会員として組織し、育児の総合援助活動を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ≪決算額に占める主な事業内訳 臨時職員 共済費322千円、事務賃金1,900千円≫ 援助提供会員 34人 援助依頼会員 219人 H27活動実績 107件 【事業の成果】 子どもを持つ労働者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるシステムとして、多くの会員に利用してもらうことができた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 子ども・子育て支援交付金 666千円 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 666千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する				
事業名	放課後児童クラブ整備事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
49,084	47,684		9,848	9,848	7,400		20,588
事業の目的							
仕事と子育ての両立支援と児童の健全育成を図るため、子ども・子育て支援新制度による放課後児童クラブ対象年齢の拡大、新基準に対応する受入体制、施設を整備するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ≪委託料6,448千円、工事請負費39,600千円≫ ◆上灘小学校区（同小学校普通・特別教室棟の施設改修、専用室の設置） 整備面積160㎡ 学童保育室、静養室、事務室等 ◆西郷小学校区（同校敷地内に専用施設の整備） 木造平屋建て 建築面積102.57㎡ 延べ床面積99.37㎡ 【事業の成果】 校区内の既存クラブのみでは対応できない児童を受け入れるための施設整備を行い、新たに4月から2クラブを開設、受け入れ体制の充実が図ることができた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 子ども・子育て支援交付金 2,666千円 子ども・子育て支援整備交付金 7,182千円 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 2,666千円 鳥取県子ども・子育て支援整備交付金 7,182千円 【地方債】 放課後児童クラブ整備事業債 7,400千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する				
事業名	保育所運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,728,470	1,604,571		466,246	313,392		283,469	541,464
事業の目的							
保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育する。(公立保育園10園、私立保育園等16園)							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>保護者が就労や病気などのため、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育を行い、併せて休日保育、一時保育、障がい児保育等の多様な保育サービスの充実を図った。</p> <p>《歳入》</p> <p>保育料(保育所運営負担金)の収納実績 現年分 (調定額合計: 231,045千円⇒収納額 227,842千円: 収納率 98.6%) 滞納繰越分(調定額合計: 30,302千円⇒収納額 7,048千円: 収納率 23.3%)</p> <p>《決算額に占める主な事業内訳》</p> <p>保育所運営費委託料 1,071,486千円 認定こども園施設型給付費負担金 211,728千円</p> <p>平成28年度繰越額 1,922千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>共働き等の家庭の仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の心身の健全な発達を図ることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	保育所運営費負担金	451,818千円					
	子ども・子育て支援交付金	10,829千円					
	保育対策総合支援事業費補助金	3,599千円					
【県】	保育所運営費負担金	225,909千円					
	鳥取県子ども・子育て支援交付金	10,829千円					
	施設型給付費補助金	11,132千円					
	鳥取県第3子以降保育料無償化事業費補助金	33,401千円					
	第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金	22,539千円					
	保育サービス多様化促進、低年齢児受入保育士特別配置、産休等代替職員費	計 9,582千円					
	子育て応援市町村交付金、被災した子どもへの保育料減免補助金	計 9,582千円					
【その他】	保育料(現年・滞納)	234,890千円					
	若者の定住化促進基金繰入金	30,000千円					

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する				
事業名	病児保育事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,186	8,999		2,939	2,939		2,143	978
事業の目的							
子育て支援の一環として、保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どもが病気になった場合に、親が仕事を休むことなく子どもをあずけることができる施設(愛称:きらきら園)を厚生病院地域医療連携棟内に設置し、子育て家庭への支援を行う。定住自立圏で実施。保育事業は委託。							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どもが病気になった場合、親が仕事を休むことなく子どもを預けることができる保育サービスを提供した。</p> <p>病児保育事業委託料 8,762千円</p> <p>利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 387人(うち無料世帯 34人) うち倉吉市 212人(うち無料世帯 25人)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>子育て家庭の仕事と子育ての両立支援の充実を図ることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	子ども・子育て支援交付金	2,939千円					
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金	2,939千円					
【その他】	病児保育事業負担金	2,143千円(定住自立圏の事業利用按分等による)					

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する					
事業名	公立保育園整備改修事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
32,253	30,813					27,400		3,413
事業の目的								
安全安心な保育環境を確保するため、地域の保育ニーズに対応した公立保育所施設を整備、改修するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 平成26年度実施した園舎増築に伴う主要間仕切り壁等の改修工事を行った。 また、適切な維持管理を行うため、地震の際に落下の危険性のある既存天井の耐震改修や給水設備の更新を行った。 ≪設計監理委託料 4,385千円 工事請負費 25,646千円≫ 西郷、小鴨保育園・・・主要間仕切り等改修工事を実施、既存不適格部分の適法化を図った 社保育園・・・・・・・・・・既存天井下地の改修、耐震性を向上させた								
【事業の成果】 地域の保育ニーズに対応した安全安心な保育環境の整備を行い、子どもの成長や子育てを支援する保育環境が確保した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 保育所整備事業債 27,400千円								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す					
事業名	児童館運営（公立7事業）							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 3	児童館費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
62,243	59,316						16	59,300
事業の目的								
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 各種行事等の諸活動を通じて児童に健全な遊びを提供し、集団的・個別的に指導を行った。 ※決算額のカッコ内（単位；千円）数値は主な事業内訳 中央児童館 決算額 7,057千円（報酬5,473 共済費653） 延利用者数； 9,837人 小鴨児童センター 決算額 9,213千円（報酬7,378 共済費941） 延利用者数； 10,055人 高城児童センター 決算額 8,344千円（報酬6,741 共済費800） 延利用者数； 9,144人 上米積児童センター 決算額 9,423千円（報酬7,414 共済費954） 延利用者数； 4,689人 福吉児童センター 決算額 8,772千円（報酬6,577 共済費899） 延利用者数； 7,445人 上井児童センター 決算額 9,710千円（報酬6,999 共済費912） 延利用者数； 15,714人 関金児童館 決算額 6,796千円（報酬5,285 共済費606） 延利用者数； 8,686人								
【事業の成果】 個々の児童館の特色を生かした事業展開、運営により、人権尊重の精神を養い、情緒豊かな児童の育成を行うことができた。併せて、施設の適切な保全管理を行うことができた。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 児童健全育成推進財団負担金（民間児童センター） 15千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	母子福祉事務										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	母子福祉費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,601	11,308				3,963	2,590			4,755		
事業の目的											
母子及び寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭・寡婦家庭の生活基盤の安定と向上を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ≪決算額に占める主な事業内訳≫ 学習支援ボランティア事業委託料 2,967千円 母子家庭自立支援給付補助金 5,224千円 ・離婚相談や家庭内の問題等に係る相談が増加する中で、相談者のよりよい自己決定ができるよう、助言及び各種制度等の情報提供等を行った。 ・母子自立支援員（非常勤嘱託職員）を1名配置。相談実人員144人（延331件） ・ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 小学校35人、中学校38人 入学時に支給 ・母子・寡婦福祉資金の貸付相談 母子2世帯 ・母子家庭自立支援教育訓練給付金 該当なし ・母子家庭高等技能訓練促進費等給付金（高等技能訓練促進費5人、入学支援修了一時金1人） ・ひとり親家庭学習支援ボランティア事業 母子生活支援施設倉明園に委託（延参加児童数356名）											
【事業の成果】 相談を通して、各家庭の課題を把握するとともに、ひとり親家庭の生活安定に向けた各種支援制度につなげることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 母子家庭自立支援給付金事業補助金 3,963千円 【県】 ひとり親家庭学習支援ボランティア事業費補助金 2,225千円 子育て応援市町村交付金 365千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童集会所管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	児童福祉施設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
758	717							69	648		
事業の目的											
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所（北谷、中田）の適切な管理、運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ≪決算額に占める主な事業内訳 光熱水費 532千円≫ 児童集会所（2ヶ所）を維持管理するとともに、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える場所として活用を図った。 北谷児童クラブ、上小鴨児童クラブの実施											
【事業の成果】 施設の適切な管理運営を図るとともに、児童の豊かな情操と健全な心身の育成に寄与した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 児童集会所電気使用料 69千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	家庭児童相談室運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	6	家庭児童相談室費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,813	4,023				2,344	1,114		202	363		
事業の目的											
<p>家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、各種関係機関と連携する中で、相談業務をはじめとして、乳幼児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問を行うもの。 あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ≪決算額に占める主な事業内訳 報酬 1,824千円、子育て支援短期利用事業委託料 845千円≫ ・家庭児童相談員（非常勤嘱託職員）を1名配置・児童相談協力員（非常勤嘱託職員）を1名配置 児童相談：実人員51人（児童数） 婦人相談：実人員35人（延39件） ・子育て支援短期利用事業：ショートステイ利用 13人（延142回） トワイライトステイ利用 11人（延33回） ・乳児家庭全戸訪問事業 訪問家庭数374件 ・養育支援訪問事業 訪問家庭数 5件（33回） ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議114回（50ケース）</p> <p>【事業の成果】 訪問・相談事業や児童に係る各種関係機関等との連携により、保護又は支援の必要な児童や保護者、妊婦等を把握する中で、改善に向けた環境調整を行うとともに、各種支援機関や制度等へつなぐことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（児童虐待防止対策等支援事業）1,230千円 子ども・子育て支援交付金 1,114千円 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,114千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	子育て世帯臨時特例給付金支給事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て世帯臨時特例給付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,250	21,443				21,443				0		
事業の目的											
<p>消費税率の引上げに際し子育て世帯への影響を緩和するため、平成27年6月分児童手当受給者に対し、児童1人につき3千円を給付するもの。給付は1回のみ。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ・支給対象児童数 6,051人 ・支給受給者数 3,504人 ・支給額 18,153千円≪補助金：子育て世帯臨時特例給付金≫</p> <p>【事業の成果】 消費税率の引上げに伴う子育て世帯への影響を緩和するため、平成27年6月分児童手当受給者に対し、児童1人につき3千円を給付することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 子育て世帯臨時特例給付金支給事業費補助金 18,750千円（うち事業充当額18,153千円） 子育て世帯臨時特例給付金支給事務費補助金 3,425千円（うち事業充当額 3,290千円）</p>											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	低年齢児受入保育所保育士特別配置事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24,424	18,451				9,217			9,234		
事業の目的										
共働き家庭の増加、保護者の勤務形態の多様化、核家族化の進行等に伴う様々な保育ニーズに対応することにより、安心して子どもを生み育てやすい環境を整備するとともに、児童福祉の向上を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、特別配置基準適用保育所（1歳児が5人以上入所している保育所で1歳児と担当する保育士の割合が4.5：1以上となるよう配置を行う保育所）に対して支援した。</p> <p>低年齢児受入保育所保育士特別配置事業委託料 18,451千円</p> <p>私立保育所 14施設 年間延べ120.5人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>国基準より保育士を特別配置することにより、低年齢児の受け入れ態勢を整えるとともに、保育士の負担軽減を図ることができた。</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】低年齢児受入保育所保育士特別配置事業費補助金 9,217千円										

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	保育サービス多様化促進事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
25,305	23,285				7,224			16,061		
事業の目的										
共働き家庭の増加、保護者の勤務形態の多様化、核家族化の進行等に伴う様々な保育ニーズに対応することにより、安心して子どもを生み育てやすい環境を整備するとともに、児童福祉の向上を図る。乳児保育事業、障がい児保育事業を行う私立保育所に対して補助を実施するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、乳児保育事業、障がい児保育事業を行う私立保育所への支援及び公立保育所の障がい児保育運営費への事業充当</p> <p>保育サービス多様化促進事業委託料 23,285千円</p> <p>障がい児保育 私立保育所 7施設</p> <p>乳児保育 " 10施設</p> <p>【事業の成果】</p> <p>特別に支援の必要な児童の支援や低年齢化する保育サービスの実施することにより、保護者の育児の不安解消や子育て支援等の安心して子供を育てる環境を整えた。</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】保育サービス多様化促進事業費補助金 7,224千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民健康保険特別会計繰出										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
332,858	327,526				51,387	181,051			95,088		
事業の目的											
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料軽減分：保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分：1人当たり平均保険料収納額×保険料軽減世帯に属する一般被保険者×一定割合に相当する額を繰り出す。（※一定割合…7割軽減世帯12%、5割軽減世帯6%） ・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定分 309,917千円 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 9,500千円 ・出産育児一時金分 8,109千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】 保険者支援負担金 51,387千円 【県】 保険者支援負担金 25,693千円 保険基盤安定負担金 155,358千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民年金										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	国民年金費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,812	1,753				1,753				0		
事業の目的											
国民年金制度の健全な運用のため、国と市町村が協力・連携のもとに効率的かつ効果的な事務処理を進めていく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民年金システム改修業務委託料 1,534千円 ほか <p>各種届出 資格取得届 774件 資格喪失届 510件 種別変更届 144件 氏名変更届 84件 住所変更届 568件 死亡届 24件 付加保険料申出 3件 免除等 免除申請（若年者納付猶予申請を含む） 339件 学生納付特例申請 117件 裁定請求 老齢基礎年金 16件 障害基礎年金 16件 死亡一時金 5件 未支給請求 老齢基礎年金 49件 老齢年金（旧法） 56件 障害基礎年金 4件 障害基礎年金額改定請求 1件 各種申出 口座振替 18件 クレジットカード納付 1件 前納 17件</p> <p>【成果】国民年金の資格得喪、裁定請求、未支給請求等の受付を行い日本年金機構へ報告した。また、①納付猶予制度の対象年齢拡大と②免除申請書及び学生納付特例申請書様式の見直しに対応するシステム改修を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 国民年金事務費交付金 10,737千円（うち事業充当分 1,753千円）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	高齢者医療一般							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
767,810	754,217				106,553		11,013	636,651
事業の目的								
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 575,553千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 26,356千円 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 152,308千円 （保険基盤安定分 142,070千円・事務費分 10,238千円）								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】 保険基盤安定負担金 106,553千円 【その他】 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 11,013千円								

担当課	保険年金課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる																																																				
事業名	特別医療																																																							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費																																																
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																
306,926	298,265				128,971		30,661	138,633																																																
事業の目的																																																								
障がいのある人（身体・知的・精神）、中学校卒業までの小児、ひとり親家庭の児童及びその養育者、特定疾病患者について、健康の保持及び生活の安定を図るため、医療費受給者の療養又は医療に要する費用を助成する。																																																								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																								
【事業の実績】 特別医療扶助費助成状況																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>資格者数</th> <th>給付件数</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障がい（1・2級）</td> <td>874人</td> <td>22,383件</td> <td>126,543,481円</td> </tr> <tr> <td>知的障がい（重度）</td> <td>150人</td> <td>3,927件</td> <td>10,645,794円</td> </tr> <tr> <td>精神障がい（重度）</td> <td>42人</td> <td>945件</td> <td>5,775,233円</td> </tr> <tr> <td>小児（中学校卒業まで）</td> <td>6,777人</td> <td>68,660件</td> <td>110,944,466円</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭</td> <td>1,018人</td> <td>11,450件</td> <td>27,053,005円</td> </tr> <tr> <td>特定疾病</td> <td>8人</td> <td>120件</td> <td>433,739円</td> </tr> <tr> <td>身障（3・4級）（単市）</td> <td>34人</td> <td>353件</td> <td>1,565,141円</td> </tr> <tr> <td>知的（重度以外）（単市）</td> <td>80人</td> <td>544件</td> <td>1,547,988円</td> </tr> <tr> <td>精神（重度以外）（単市）</td> <td>115人</td> <td>1,082件</td> <td>1,607,645円</td> </tr> <tr> <td>小学生（単市）</td> <td>0人</td> <td>3件</td> <td>7,540円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,098人</td> <td>109,467件</td> <td>286,124,032円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	資格者数	給付件数	助成額	身体障がい（1・2級）	874人	22,383件	126,543,481円	知的障がい（重度）	150人	3,927件	10,645,794円	精神障がい（重度）	42人	945件	5,775,233円	小児（中学校卒業まで）	6,777人	68,660件	110,944,466円	ひとり親家庭	1,018人	11,450件	27,053,005円	特定疾病	8人	120件	433,739円	身障（3・4級）（単市）	34人	353件	1,565,141円	知的（重度以外）（単市）	80人	544件	1,547,988円	精神（重度以外）（単市）	115人	1,082件	1,607,645円	小学生（単市）	0人	3件	7,540円	合計	9,098人	109,467件	286,124,032円
区 分	資格者数	給付件数	助成額																																																					
身体障がい（1・2級）	874人	22,383件	126,543,481円																																																					
知的障がい（重度）	150人	3,927件	10,645,794円																																																					
精神障がい（重度）	42人	945件	5,775,233円																																																					
小児（中学校卒業まで）	6,777人	68,660件	110,944,466円																																																					
ひとり親家庭	1,018人	11,450件	27,053,005円																																																					
特定疾病	8人	120件	433,739円																																																					
身障（3・4級）（単市）	34人	353件	1,565,141円																																																					
知的（重度以外）（単市）	80人	544件	1,547,988円																																																					
精神（重度以外）（単市）	115人	1,082件	1,607,645円																																																					
小学生（単市）	0人	3件	7,540円																																																					
合計	9,098人	109,467件	286,124,032円																																																					
※過年度分																																																								
主な特定財源（名称、金額等）																																																								
【県】 特別医療費補助金 123,732千円 特別医療事務費補助金 5,239千円 【その他】 特別医療費附加給付 30,431千円 特別医療費寄附金 230千円																																																								

担当課	保険年金課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	未熟児養育医療										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	医療助成費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,727	1,787				988	379		271	149		
事業の目的											
<p>身体の発育が未熟なまま出生した未熟児（医師に入院治療が必要と認められ、指定医療機関で入院治療をする場合）に対し、一定の額を除いた医療費自己負担分を助成する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】未熟児養育医療費助成状況											
			助成件数		助成金額						
			21件		1,786,348円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 未熟児養育医療費負担金 988千円											
【県】 未熟児養育医療費負担金 379千円											
【その他】未熟児養育医療費個人負担金 271千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
51,000	50,784							132	50,652		
事業の目的											
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伯耆しあわせの郷空調設備修繕 756千円 ・伯耆しあわせの郷指定管理料 50,000千円 <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の旭ビル(株)に対して指定管理料の支払いを行い、その都度協議しながら施設管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】伯耆しあわせの郷光熱水費132千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	老人福祉一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
749,086	681,001				11,956	2,017		1,360	665,668		
事業の目的											
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績及び成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム事業委託料 緊急通報センター 2箇所 端末機234台 4,065千円 ・軽度生活援助事業委託料 延882時間 実人員112人 699千円 ・生活管理指導員派遣事業委託料 延874回 実人員39人 1,879千円 ・生活管理指導短期宿泊事業委託料 延187日 実人員16人 856千円 ・地域介護・福祉空間整備等交付金 (スプリンクラーの設置) 1施設 7,922千円 ・介護保険事業特別会計への繰出金 663,065千円 <p>平成28年度繰越額 37,589千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】低所得者保険料軽減負担金 4,034千円 地域介護・福祉空間整備等交付金 7,922千円</p> <p>【県】低所得者保険料軽減負担金 2,017千円</p> <p>【その他】生活管理指導員派遣手数料 437千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	措置										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
145,490	142,310							29,968	112,342		
事業の目的											
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づきやむを得ない措置事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>養護老人ホーム入所委託料 142,310千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母来寮 24人(年度末の倉吉市入所者数、定員は130人) ・シルバー倉吉 47人(年度末の倉吉市入所者数、定員は50人) <p>【事業の成果】</p> <p>入所者の支援等について2か所の社会福祉法人に委託し、家庭環境や経済的理由により養護老人ホームへの入所措置が必要な高齢者の入所を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】老人保護措置費負担金 29,968千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	在宅福祉（間接補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,236	4,100					2,739			1,361		
事業の目的											
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人利用者負担額軽減事業補助金 1法人 553千円 ・倉吉市老人クラブ助成費補助金 54クラブ・1連合会 3,547千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施した。 ・老人クラブの活動に対して補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくりを推進した。 											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】在宅福祉事業費補助金 2,364千円</p> <p>介護保険利用者負担軽減事業補助金 375千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	敬老会及び敬老の日記念										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,402	13,775							231	13,544		
事業の目的											
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 敬老会委託料 対象者 75歳以上8,201人 13,199千円</p> <p>【事業の成果】 敬老の日を記念して、100歳以上の高齢者の長寿をお祝した。 75歳以上の高齢者を対象に、13地区の自治公民館協議会と共催で敬老会を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】後期高齢者特別対策補助金 231千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	シルバー人材センター補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,360	9,360								9,360		
事業の目的											
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 シルバー人材センター補助金 9,280千円</p> <p>【事業の成果】 シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	老人憩の家管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,925	1,749								1,749		
事業の目的											
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 751千円 老人憩の家（福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷） 北谷老人憩の家外壁修繕 469千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費・修繕費等を負担し、適切に維持管理を行った。 地域の高齢者に対してレクリエーション等の場を提供することで、心身の健康の増進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	在宅福祉（単県補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,899	913								913		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>高齢者居住環境整備助成金 対象者2人 913千円 介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段 居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、対象者が行う住環境の整備を支援した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,797	9,796							213	9,583		
事業の目的											
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生活福祉センターエアコン修繕 710千円 ・高齢者生活福祉センター指定管理料 8,200千円 ・高齢者生活福祉センター電話設備改修工事 886千円 <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の(社福)倉吉市社会福祉協議会に対して、指定管理料の支払いを滞りなく行うとともに、施設管理を適切に行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 高齢者生活福祉センター使用料 213千円											

担当課	長寿社会課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,130	2,070								2,070		
事業の目的											
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>中部成年後見支援センター運営事業委託料 2,060千円 成年後見受任実績22人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区1市4町で中部成年後見ネットワーク倉吉に「中部成年後見支援センター」の運営を委託し、委託先の「中部成年後見支援センター」は、成年後見制度の相談・情報提供・啓発、成年後見に関わる行政機関や関係団体との連絡調整を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	保健衛生一般										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,560	17,932							60	17,872		
事業の目的											
<p>○救急医療体制を確保する。</p> <p>○子どもを産み育てたいという希望をもちながらも不妊に悩む夫婦に対し、治療にかかる経済的負担を軽減することを目的に不妊治療費を支援する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>印刷製本費 315千円</p> <p>負担金（鳥取中部ふるさと広域連合負担金） 12,560千円</p> <p>助成金（中部歯科医師会口腔衛生センター運営補助金） 1,426千円</p> <p>（特定不妊治療費助成：39件、人工授精助成：12件） 3,574千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区の救急医療体制の確保や、歯科保健事業の推進、不妊治療・不育治療費の一部助成を行う事で、その治療費に係る経済的負担の軽減が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	1歳6か月児健康診査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,280	1,244								1,244		
事業の目的											
<p>子どもの健康問題の早期発見や心と体の成長を確認するとともに、保護者の育児不安への対応等の育児支援を実施し、子どもの健やかな成長発達を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 650千円</p> <p>委託料 371千円</p> <p>1歳6か月健康診査（回数：24回、受診者：378人、受診率：99.2%）</p> <p>すこやか健康診査（回数：6回、受診者：延33人）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	矢櫃保健指導所										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,267	6,146					1,261			4,885		
事業の目的											
へき地保健指導所運営事業に基づき、関金町矢櫃に保健指導所を設置し、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進に努める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>給料 3,375千円 職員手当等 1,521千円 共済費 959千円 修繕料 175千円 [健康相談：22回：120人，家庭訪問：6人，健康教育：3回：63人]</p> <p>【事業の成果】</p> <p>保健指導等を行い住民の健康増進が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県へき地保健指導所運営事業補助金 1,261千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	妊産婦新生児等訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
380	282								282		
事業の目的											
母子保健法第11条及び第17条に基づき、妊産婦、新生児、乳幼児等を対象として、家庭訪問し健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 220千円 (妊婦：延 30人，産婦：延476人，母支援：延 10人，新生児：延 27人，未熟児：延 16人， 乳児：延456人，幼児：延 27人)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>保健師または助産師、母子保健推進員が妊産婦、新生児、乳幼児等の家庭を訪問し、母子の健康状態の確認、育児の指導・助言、相談に応じた。訪問指導により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる						
事業名	6か月児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
779	769							130	639		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健診を実施し、乳児の健やかな発育発達を目的として、異常の早期発見と発達確認、育児指導を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報償費 461千円 6か月児健康診査（回数：23回，受診者数：349人，受診率 97.4%） 母子健康相談室の設置 妊娠届 373人 保健指導 妊産婦：400人，乳幼児：6人 育児相談 乳児：延290人，幼児：延 47人 【事業の成果】 健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。また、保健師及び助産師が、妊娠届を受理し、母子健康手帳の交付を行うなど、妊産婦・乳幼児の保健指導を実施することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる						
事業名	5歳児発達相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
193	193								193		
事業の目的											
就学後の集団生活が円滑に送れるように支援するとともに、保護者の子育てに関する相談への助言を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報償費 96千円 委託料 90千円 ・回数 5回 ・人数 医師：29人，臨床心理士：12人，教育委員会指導主事：8人 【事業の成果】 発達相談が必要と思われる5歳児とその保護者を対象に、脳神経小児科医師、臨床心理士、教育委員会指導主事による個別相談を実施した。 相談者の選定については、保護者からのアンケートと集団生活の場である保育園・認定こども園からのアンケートを参考とした。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	3歳児健康診査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,468	3,163								3,163		
事業の目的											
母子保健法第12条に基づき3歳児に対し健診を実施し、視聴覚や社会的発達（対人関係等）の障がいや早期発見することにより適切な支援につなげる。また、健康の保持増進と育児支援を目的にむし歯の予防、栄養、生活習慣、育児等の指導を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報酬 1,717千円 共済費 259千円 報償費 667千円 委託料 257千円 （回数：24回、受診者：362人、受診率：98.6%） 乳幼児期における歯科保健指導 ・フッ素塗布：48回、延658人 ・歯科保健指導：保育園・認定こども園等 延1,755人 【事業の成果】 健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38,767	37,442								37,442		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、妊娠中毒症や心身障がい等の異常を早期に発見し、早期に適切な援助を講じ妊婦および乳児の健康の保持増進を図るため、妊婦・乳児の健康診査を医療機関に委託し、実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 手数料 476千円 委託料 36,486千円 扶助費 412千円 ・妊婦健診 延 4,970人 ・妊婦歯科検診 152人 ・県外での妊婦健診の費用助成 延79回分 ・乳児健康診査(3～4か月) 368人 ・乳児健康診査(9～10か月) 354人 【事業の成果】 各種健診により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	母子健康教室										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,346	3,214					258			2,956		
事業の目的											
「倉吉市いきいき健康・食育推進計画」に基づき、妊産婦及び乳幼児の正しい食生活の普及を図る。また、子育ての不安を軽減し子どもの成長に合わせた子育てを支援するため、教室や相談事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
報酬	1,847千円	共済費			287千円						
報償費	106千円	通信運搬費			200千円						
手数料	371千円	保険料			82千円						
①離乳食講習会 ・前期 6回 101人 ・後期 6回 74人											
②いのちの教育を小学校において実施 ・12校 272人											
③にこにこ教室 ・12回 延81人											
④両親学級(えっぐクラブ) ・3回 妊婦49人・夫43人・夫婦43組											
⑤育児教室 ・3回 延36人											
【事業の成果】											
「倉吉市いきいき健康・食育推進計画」に基づき、妊婦及び乳幼児期から食生活や子育ての助言を行い、生涯を通しての心身の保持増進・生活習慣病の予防を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】子育て応援市町村交付金 258千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	保健センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,451	8,889							370	8,519		
事業の目的											
市民の健康保持、増進を図るため、乳幼児健診、がん検診、保健指導及び健康教育事業等、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
報酬					1,847千円						
共済費					287千円						
通信運搬費					300千円						
手数料（健康管理システム保守管理手数料）					1,306千円						
機械借上料					738千円						
負担金（保健センター維持管理負担金）					3,894千円						
【事業の成果】											
保健事業の拠点となる保健センターの維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	感染症予防										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	感染症予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
137	77								77		
事業の目的											
各種感染症の予防のために必要な消毒等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 手数料 77千円 【事業の成果】 感染症発生時に備え、保管していた防疫作業に必要な消毒液等の使用期限が切れ、薬液の処分を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	個別予防接種										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
124,874	124,874							40	124,834		
事業の目的											
各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 印刷製本費 353千円 通信運搬費（郵送料） 1,305千円 保険料 93千円 委託料 108,165千円 扶助費 14,720千円 ①定期予防接種 ・麻しん・風しん：748人 ・日本脳炎：1,345人 ・4種混合：1,507人 ・3種混合：2人 ・2種混合：308人 ・BCG：368人 ・ヒブ：1,503人 ・不活化ポリオ：28人 ・小児用肺炎球菌（定期：1,511人 任意：2人） ・子宮頸がん：28人 ・水痘：699人 ・高齢者用肺炎球菌 1,503人 ・インフルエンザ（高齢者）8,872人 ②任意予防接種助成事業 ・おたふくかぜ：353人 ・インフルエンザ（乳幼児）：2,416人 ・インフルエンザ（障がい児・者）：213人 ・高齢者用肺炎球菌：7人（H27.7月～） ③定期予防接種助成 ・高齢者用肺炎球菌：401人 ・インフルエンザ（高齢者）：3,354人 【事業の成果】 予防接種を行うことで、伝染性の感染症の予防を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	風しんワクチン接種費助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
393	391					195			196		
事業の目的											
生まれてくる子どもを先天性風しん症候群から守るための対策として、風しんワクチン接種への助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>扶助費 風しんワクチン接種助成費 391千円 接種対象者：19才以上50才未満の女性，妊娠している女性の配偶者 接種者数：61人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>風しんワクチン接種を希望する者に、予防接種の費用の一部を助成することにより、予防接種の推進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 風しんワクチン接種費助成事業費補助金 195千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	がん検診										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
71,251	69,953				673	403		534	68,343		
事業の目的											
倉吉市の死因の第1位はがんであり、がん検診を実施することにより、がんの早期発見及び死亡者数を減少させることを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>報酬（非常勤職員） 854千円 消耗品費 301千円 印刷製本費（受診券、問診票、封筒等） 1,102千円 通信運搬費（郵送料） 2,751千円 手数料（看板撤去） 249千円 がん検診委託料 64,668千円 [受診者数] 胃がん検診：3,247人，肺がん検診：3,362人，大腸がん検診：3,564人， 子宮がん検診：2,222人，乳がん検診：1,365人，前立腺がん検診：1,355人</p> <p>【事業の効果】</p> <p>検診によってがんの早期発見を促すとともに、訪問・相談・健康教育等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 感染症予防事業費等国庫補助金 673千円</p> <p>【県】 鳥取県健康増進事業費補助金 30千円 休日がん検診実施支援費補助金 320千円 大腸がん検診特別推進事業補助金 53千円</p> <p>【その他】 がん検診自己負担金 534千円</p>											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,268	1,070					350			720		
事業の目的											
生活習慣病その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らがつくる」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 報償金（健康教育開催回数：144回，参加者：3,873人） 305千円 消耗品費（健康教育関係物品） 409千円 血液検査委託料 65千円 庁用器具費（パソコン） 106千円											
<p>【事業の効果】</p> 健康教育等を通じて、健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 350千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
412	382					103			279		
事業の目的											
健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 燃料費 256千円 通信運搬費（郵送料） 41千円 健康相談（総合）回数：66回，参加延人数：2,225人 健康相談（重点）回数：29回，参加延人数：225人											
<p>【事業の効果】</p> 個別に行う健康相談等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 103千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,291	2,600					1,416			1,184		
事業の目的											
<p>倉吉市では、がんに次いで脳卒中や心疾患など循環器疾患により死亡する割合が高いことから、これら循環器疾患を早期に発見し、生活習慣の改善や適切な治療につなげることにより、生活習慣病、特にメタボリックシンドロームの予防を図ることを目的とする。</p> <p>高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう、歯の喪失を予防することを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>印刷製本費 104千円 健康診査委託料 2,303千円 (歯周疾患検診受診者数:99人, 一般健診受診者数:95人, 肝炎ウイルス検査受診者数:523人)</p> <p>【事業の効果】</p> <p>健康診査によって疾患を早期発見し、生活習慣病を予防していくことで、健康の保持増進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 1,416千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
656	454					34			420		
事業の目的											
<p>保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行い、健康の保持増進を図ることを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>修繕料(公用車) 155千円 保険料(保健福祉事業の医療等業務総合賠償保険) 83千円 自動車借上料 188千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して、保健師・栄養士等による訪問指導等を行い、必要な保健指導等を行うことで、健康の保持増進が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 34千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	こころの健康づくり事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
363	190					94			96		
事業の目的											
こころの健康に関する正しい知識を普及し、自死を未然に防止するために、関係機関と連携し、自死対策を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 消耗品費（啓発用ファイル） 190千円</p> <p>【事業の成果】 こころの健康に関する健康教育等で、相談支援体制や正しい知識の普及を行う際に活用し、「こころの健康づくり事業」の推進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県市町村自死対策強化交付金 94千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	湯中運動事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,933	1,907								1,907		
事業の目的											
地域資源である関金温泉を活用し、湯船に腰までつかりながら、ひざ腰痛予防等の運動を行い、血流を良くすることにより、足腰や全身を強くして、健康的な生活を保持していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 手数料（体験、ヒザ腰シャキッと湯中運動教室講師派遣） 281千円 体験教室 開催回数：10回、参加者延数：76人 開催回数 1クール（全12回）、参加者数：14人 委託料（リーダー養成業務 ※関金温泉旅館組合に委託） 1,521千円 開催回数：1クール（全8回）、参加者数：13人（リーダー認定者：10人） 会場借上料 105千円</p> <p>【事業の成果】 体験教室等を実施し、湯中運動を広めるとともに、関金温泉旅館組合の自主運営を見据えたリーダー養成や、現任リーダーのフォローアップにも取り組み、自主運営に移行する礎を作ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める															
事業名	生涯にわたる健康づくり推進事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】																		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源										
3,500	3,094								3,094										
事業の目的																			
自分自身の健康状態を知ること、健康に対する意識を向上させ、乳幼児から高齢者までのあらゆる年代における健康づくりを推進する。健康意識を向上させることにより、各種検診の受診行動につなげていく。																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																			
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償金（健康教育開催回数：13回，参加延人数：661人）</td> <td>303千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費（オリジナルベスト、トートバッグ、のぼり旗等）</td> <td>1,067千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費（啓発用ティッシュ、ボールペン）</td> <td>184千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費（肌年齢測定器、体組成計、長座体前屈計等）</td> <td>1,524千円</td> </tr> </table> <p>【事業の効果】</p> <p>各地区の健康づくり推進員の活動に役立つ物品の購入、健診会場や健康教育の現場で購入した機器等を活用したり、各地域での健康教育の実施により、健康に関心を持ってもらうきっかけづくりができた。</p>												報償金（健康教育開催回数：13回，参加延人数：661人）	303千円	消耗品費（オリジナルベスト、トートバッグ、のぼり旗等）	1,067千円	印刷製本費（啓発用ティッシュ、ボールペン）	184千円	備品購入費（肌年齢測定器、体組成計、長座体前屈計等）	1,524千円
報償金（健康教育開催回数：13回，参加延人数：661人）	303千円																		
消耗品費（オリジナルベスト、トートバッグ、のぼり旗等）	1,067千円																		
印刷製本費（啓発用ティッシュ、ボールペン）	184千円																		
備品購入費（肌年齢測定器、体組成計、長座体前屈計等）	1,524千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																			

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	ふるさと農村活性化基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
27	16						16	0			
事業の目的											
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備に必要な資材の提供等に必要経費として支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 積立金決算額 16千円 27年度末基金残高 17,957千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 16千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	くらし地域資源活用輸出促進支援事業（農業団体）（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,500	0							0			
事業の目的											
本市農産物及び農産物加工品の海外輸出を視野に農産物の輸出に関する情報収集、海外での市場開拓、販路拡大等戦略的な取り組みに要する経費に対して支援することにより、農産物の輸出機会の拡大を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業内容】 地方創生加速化交付金事業 ①海外流通状況・消費動向など海外輸出環境調査 ②バイヤー招へい及び試験輸送等での産地・ブランドPR ③海外における販売促進活動 平成28年度繰越額 1,500千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農林行政対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
983	900						109	791			
事業の目的											
農林水産業振興にかかる総務経費及び倉吉市農林振興協議会の開催、倉吉地区農業士会の負担金											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 農業振興関係事務の経常経費ほか 農林振興協議会委員報酬 18千円 IJU相談会旅費（大阪） 32千円 倉吉極実スイカトップセールス（東京） 169千円 倉吉市農業委員県外視察研修 13千円 倉吉地区農業士会負担金（事務局：農業改良普及所） 63千円 農業経営対策事業事務費負担金（交付先：倉吉市農業再生協議会） 30千円											
【事業の成果】 農業振興関係の事務の円滑な実施											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業費寄附金（ふるさと納税） 60千円											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	久米農村広場維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
276	274							274			
事業の目的											
久米農村広場の維持管理を指定管理者（北谷地区自治公民館協議会）に委託し、広場を適正かつ円滑に管理するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 利用回数 延89回 利用者数 延3,332人 久米農村広場指定管理料 148千円 桜外支障枝除去業務 126千円											
【事業の成果】 農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農村環境改善センター管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,543	7,047							976	6,071		
事業の目的											
農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図ることを目的に建設された農村環境改善センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】 利用回数 延1,133回 利用者数 延22,900人											
【事業の成果】 農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】施設使用料 801千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	特定野菜等価格安定対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,072	9								9		
事業の目的											
県が指定した対象産地が対象市場群に計画出荷したものに対して補償基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付することにより経営に及ぼす影響の緩和を図る。 ブランド野菜価格安定対策事業の資金造成負担割合 【県：50%、市町村15%、全農とっとり10%、農協25%】											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 対象となるブランド野菜は、春ねぎ（4-6月）、夏秋きゅうり（7-9月）、夏秋きゅうり（10-11月）であり、夏秋きゅうり（10-11月）のみ補償基準を下回ったため、生産者へ価格差補給金を交付した。 ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 9千円											
【事業の成果】 価格差補給金を支払うことにより、農業経営への影響が緩和されている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	健康農園維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
597	539						386	153			
事業の目的											
野菜や花き等を栽培して自然とふれあうとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2カ所設置し、運営と維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
土地借上料 378千円											
関金健康農園管理委託料 72千円											
郵便料 28千円											
関金健康農園休憩所光熱水費 34千円											
消耗品 27千円											
倉吉健康農園 99圃場利用/161圃場 利用率61%											
関金健康農園 22圃場利用/ 33圃場 利用率66%											
【事業の成果】											
農業への興味と理解を深める場となっている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】健康農園入園料 386千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	担い手規模拡大促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,904	12,983							12,983			
事業の目的											
①認定農業者、準認定農業者が農業振興地域内にある農地について、3年以上の賃貸借権設定を行った場合 ②認定農業団体等が3種類以上の基幹的農作業を3年以上継続して受託した場合に要する経費に対して助成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
交付先 63経営体（交付対象面積：162.2ha）											
補助金額計 12,983千円											
【事業の成果】											
規模拡大を志向する認定農業者への交付により、農業経営の安定化に寄与。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業経営基盤強化資金利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
226	64				32				32		
事業の目的											
認定農業者が効率的・安定的な経営を目指し、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合、農業経営基盤強化資金利子補助金交付要綱に定める率で県市義務補助分の利子補助を行い、農家の利子負担を軽減して経営安定を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 利子補助 12件 64千円											
【事業の成果】 農業経営基盤強化資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農業経営基盤強化資金利子補助金 32千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	果樹等経営安定資金利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
68	68								68		
事業の目的											
降霜による被害を受けた果樹農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 利子補助 14件 68千円											
【事業の成果】 果樹等経営安定資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地を守る直接支払										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
103,118	99,215					70,903			28,312		
事業の目的											
平成27年度から平成31年度までの5年間にわたり耕作放棄地を出さないことを約束すること（協定の締結）を条件に、農地の生産条件、耕作面積に応じた交付金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 50協定 6,227,604㎡ 交付金98,574千円											
【事業の成果】 中山間地の農業生産活動の支援や水路・農道の維持管理など耕作放棄防止を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農地を守る直接支払事業費交付金 70,262千円 推進交付金 641千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	地産地消推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
993	833								833		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・地元でとれた食材を地元で消費する取り組みを推進する。 ・地産地消関係協議会の開催及び協議会の活動を支援する。 ・中部発！食のみやこフェスティバルの開催経費を負担する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 第5回中部発！食のみやこフェスティバルへの市負担金（833千円）を支出											
【事業の成果】 H27.6.27～28に「第5回中部発！食のみやこフェスティバル」が大御堂廃寺跡をメイン会場に開催され、2日間で延21,000人の来場者があり、県中部を中心とした特産物や「うまい、すごい」を県内外の消費者へ広く認識し消費してもらうことができました。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	特産品生産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
855	784								784		
事業の目的											
特産品である梨の生産振興及び栽培農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担額の20%の任意助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 果樹共済掛金負担 157件（梨・柿・ブドウ 計47ha）											
【事業の成果】 本市の特産品である梨の生産振興及び生産農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担額の20%任意助成を行い、生産農家の支援を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	担い手経営展開支援リース事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
526	526								526		
事業の目的											
地域内の農地の集積を行う農業者及び集落営農による農地の有効活用や作業の共同化を図る営農組織に対し、必要な機械・施設のリース料の一部を助成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・集落営農法人（助成期間平成21～27年度）・・・320,985円 ・JA出資農業生産法人（助成期間平成21～27年度）・・・204,750円											
【事業の成果】 農作業の共同化、農業用機械による効率的な農作業が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	鳥取梨生産振興事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
11,895	9,808				7,810				1,998		
事業の目的											
梨新品種の導入、生産基盤の整備を支援することにより、鳥取県梨産地の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 生産基盤対策（69.3a）、育成促進対策（42a）、乗用モア（3台）、スピードスプレーヤー（2台）											
【事業の成果】 県育成オリジナルブランド新品種の早期導入と生産基盤の整備により、梨産地の活性化が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 7,810千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	地域特産品づくり事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
500	500								500		
事業の目的											
極実スイカ等本市農産物の一層のブランド化を推進するため、市場における差別化を図るための販売促進、使用資材等に要する経費を助成し、支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・「極実スイカプレミアム」の販売促進・PRのための資材作成費補助 500千円											
【事業の成果】 糖度13度以上で秀3Lの大玉を「極実スイカプレミアム」として位置づけ、東京市場で限定販売を行ったことにより、極実スイカの付加価値を高め、市場関係者や消費者からも高い評価を得た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,633	1,471						591	880			
事業の目的											
倉吉水耕栽培施設の適正な維持管理を行うことのほか、従前の同和対策関連事業で整備した施設等にかかる維持管理について、適正に処理する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・倉吉水耕栽培施設 修繕費 962千円／ 浄化槽管理関係手数料 62千円／ 電気保安業務委託料 270千円 ほか ・中河原2 農機具保管施設兼油庫シャッター修繕 378千円 ・第2フルーピア高城防除用導水管理設にかかる土地借上料 7千円 【事業の成果】 倉吉水耕栽培施設の適正な維持管理のほか、同和対策関連施設の適正な処置を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 水耕栽培施設電気保守管理料等 270千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	就農条件整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,550	8,325				5,550			2,775			
事業の目的											
認定就農者等が就農及び就農時から5年以内（平成23年度以降就農の認定就農者等については3年以内）に新たに必要な機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 事業対象者：6認定就農者 運搬車1台：141千円、ネギ根葉切り機1台：227千円、乗用草刈り機1台：408千円、 トラクター1台：1,025千円、プラソイラー1式：125千円、管理機1台：86千円、乾燥器1式：121千円、 雑穀バインダー：178千円、ネギ管理機1台：138千円、動力噴霧器一式：50千円 牛舎・堆肥舎取得：：278千円、牛舎改修等：3,651千円、ホイロローダー一式：1,900千円 ≒8,325千円 【事業の成果】 認定就農者が新たに必要な機械及び施設を整備する際に補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 就農条件整備事業費補助金 5,550千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	就農応援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,720	1,220					813			407		
事業の目的											
認定新規就農者に対して、就農後最大3年間就農初期に係る運転資金・基盤整備費等に活用できる交付金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 認定新規就農者へ交付 1,220千円 (内訳) 就農応援事業費補助金 H26からの継続者：1名（100千円×4ヶ月+65千円×8ヶ月） 920千円 H27新規 : 1名（100千円×3ヶ月） 300千円											
【事業の成果】 認定新規就農者へ交付金を交付することにより、就農初期の負担軽減と自立支援が図られた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 就農応援交付金 813千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	鳥獣被害総合対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,132	13,014					6,189			6,825		
事業の目的											
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、野生鳥獣による農林水産物等への被害を総合的に防止する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 侵入を防ぐ対策 電気柵 70基 21,480m 73,545千円 個体数を減らす対策 有害鳥獣の捕獲 6,130千円（2団体） 捕獲奨励金 3,276千円（イノシシ302頭、ヌートリア32頭、シカ13頭） 緊急捕獲対策 56千円（シカ7頭）											
【事業の成果】 侵入を防ぐ対策により被害を未然に防止するとともに、有害鳥獣捕獲により農作物への被害を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 6,133千円 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金 56千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
170	170								170		
事業の目的											
平成26年産米の市場への供給過剰に伴う米価下落及び国の制度見直しにより交付金が半減し、その影響を受けた稲作農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで農家の経営安定と次年度へ向けての水田営農の維持を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 利子補助 21件 170千円											
【事業の成果】 平成26年に緊急対策資金を借り入れた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	経営所得安定対策推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,668	5,994				5,994				0		
事業の目的											
販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定としない生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する。 実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助することにより、新たな経営所得安定対策の円滑な実施を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 倉吉市農業再生協議会に活動経費として、5,994千円を交付											
【事業の成果】 経営所得安定対策の実施により、生産調整目標面積1,481ha(補正後)に対し、 作付1,408haを達成した（達成率95%） 産地資金の単価設定等により、産地資金の有効な活用が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】経営所得安定対策推進事業費補助金 5,994千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	青年就農給付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,500	11,664				11,664				0		
事業の目的											
経営が不安定な就農初期段階の所得確保を支援する「青年就農給付金」を給付し、農業内外の若者の就農意欲を喚起し、新規就農を促進させるとともに、その定着を図る。年間150万円を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 認定新規就農者 4名： 5,250千円（内訳：1,500千円×3名、750千円×1名） 継続受給者 7名： 5,250千円（内訳：750千円×7名） 認定新規就農者 1名（補正）：1,164千円 ※ 就農2年目。前年度の所得があったため、給付金額が150万円から変動している。											
【事業の成果】 就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、青年の就農意欲喚起と定着を図った。 ※国の経済対策により、H28年度給付金新規採択者（1名）について前倒し交付あり。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】青年就農給付事業費補助金 11,664千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	耕作放棄地再生利用推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,600	3,425								3,425		
事業の目的											
市内耕作放棄地の早期解消を図るため、耕作放棄地を引き受けて再生作業及び施設等補完整備を行う農業者を支援する倉吉市農業再生協議会に対し、補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・中河原地区・・・1圃場 366千円 ・鴨河内地区・・・1圃場 419千円 ・久米ヶ原地区・・・3圃場 2,640千円											
【事業の成果】 耕作放棄地を再生利用する取組を支援することにより、市内耕作放棄地の解消が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	がんばる農家プラン事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,822	7,039				5,137				1,902		
事業の目的											
やる気のある農業者等が作成した、生産、流通等に関する計画（がんばる農家プラン）を県が認定し、プランの実現に必要な支援を県と市が行うことにより、地域農業の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・プラン名：明高から荒廃農地をなくすんだ！地域よし！くらしよし！！ →穀物乾燥機（1台）＝868千円 ・プラン名：後継者育成と新規雇用による規模拡大プラン →穀物乾燥機（1台）＝838千円 ・プラン名：未来の安定経営のために 西瓜農家のモデルになるぞ！！ →パイプハウス（2棟）、トラクター（1台）、肥料散布機（1台）＝5,333千円 											
【事業の成果】											
プラン実現に必要な支援を行うことにより、地域農業の振興が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】がんばる農家プラン事業費補助金 5,137千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	集落営農体制強化支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,770	2,454				1,635				819		
事業の目的											
農業機械の導入等に要する経費に対して補助を行い、将来に向けても集落農地を維持できるよう、集落組織の体制作りを進める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・集落営農組合 →コンバイン（1台）＝1,482千円 ・農事組合法人 →水稲用直播機（1台）＝972千円 											
【事業の成果】											
機械施設整備等の支援を行うことにより、集落営農組織の継続性確保が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】集落営農体制強化支援事業費補助金 1,635千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地集積・集約化対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,320	18,380					15,980		2,400	0		
事業の目的											
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 農地中間管理事業等業務委託費〔その他10/10〕 2,400千円 （内訳）職員手当 341千円／共済費 231千円／賃金 1,474千円／需用費 122千円 役務費 11千円／使用料及び賃借料 221千円 機構集積協力金交付事業〔国10/10〕 15,980千円 （内訳）地域集積協力金 2,544千円 経営転換協力金 12,900千円 耕作者集積協力金 536千円 【事業の成果】 農地中間管理機構への農地集積 約24.4ha											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 機構集積協力金交付事業費補助金 15,980千円 【その他】 農地中間管理事業等業務委託金 2,400千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	親元就農促進支援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,800	4,800					3,200			1,600		
事業の目的											
〔親元就農促進支援事業〕 認定農業者等の後継者の就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図ることを目的として最長2年交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 後継者（3親等以内の親族）への研修を行う認定農業者等へ交付 親元就農促進支援事業費補助金 4名（100千円×12ヶ月：1名） 4,800千円 【事業の成果】 認定農業者等の後継者の就農が促進され、農業経営の継続性と地域農業の担い手の定着が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 親元就農促進支援交付金 3,200千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,204	2,204					2,102			102		
事業の目的											
<p>●人・農地プラン作成事業（事務費）</p> <p>●集落レベルでの話し合いに基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）を作成する。</p> <p>○担い手経営発展支援事業 集落営農の組織化・集落営農の法人化支援を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】人・農地プラン作成事業〔国1/2〕 204千円 （内訳）需用費 174千円／使用料及び賃借料 30千円</p> <p>○担い手経営発展支援事業〔国10/10〕2,000千円 （内訳）集落営農の組織化 @200千円×6組織 1,200千円 集落営農の法人化 @400千円×2組織 800千円</p> <p>【事業の成果】 人・農地プランの変更（平成28年3月） ・集落営農の組織化 6組織設立 ・法人化 2組織</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】人・農地問題解決加速化支援事業費補助金 102千円</p> <p>【県】担い手経営発展支援事業費補助金 2,000千円 ※27年度から人・農地と分離</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
98	0								0		
事業の目的											
柿の新品種である「輝太郎」をはじめとした、果樹の優良品種の導入及び生産基盤の整備を支援することにより、鳥取県果樹産地の再興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ・実施なし</p> <p>【事業の成果】 事業の要望はあったが、事業要件の確認が円滑に行えず、事業実施に結びつけることができなかった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	薬用作物産地確立支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,040	777				688				89		
事業の目的											
漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物は、大部分を海外に依存しており、国内産地確立が求められる。地域の条件にあった栽培技術等の最適化を図るため、実証ほを設置し、耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化につながる作物を検討する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】・検討会費等事務費1/2 ・資材費、実証ほ等事業費10/10 主な経費 ・旅費 132千円/需用費 467千円/役務費 手数料 127千円											
【事業の成果】 日本漢方生薬製剤協会への加盟会社とのマッチングにより、製薬会社と繋がりが出来たことによる栽培技術指導を受けることが可能となった。また、内閣府の伝道師制度に登録された生薬の伝道師の指導を受け、次年度に繋がる栽培の検討を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】産地活性化総合対策事業薬用作物等地域特産作物産地確立支援事業（薬用作物産地確立支援事業）費補助金 688千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38,290	25,667					19,250			6,417		
事業の目的											
鳥取県が開発した「鳥取型低コストハウス」の導入を推進し、園芸産地の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ハウス導入面積 6,552㎡ ・ハウス導入棟数 27棟											
【事業の成果】 「鳥取型低コストハウス」の導入により、園芸品目の高収益化が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 19,250千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	園芸産地活力増進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,581	1,500				1,500				0		
事業の目的											
鳥取県農業の強みの一つである園芸品目の振興を図ることを目的とし、農作業用共同利用機械や出荷調製機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・出芽用フィルムヒーター（18枚） 1,500千円											
【事業の成果】 機械施設整備等の支援を行うことにより、園芸品目の振興が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】園芸産地活力増進事業費補助金 1,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	畜産経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
245	165								165		
事業の目的											
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等による生産技術及び知識の普及啓発並びに家畜排せつ物の管理に関する技術の指導を行うとともに、肉用子牛生産者補給金の交付等により家畜等の価格の安定を図り、あわせて畜産物の消費及び流通の促進等を行うことにより、倉吉市の畜産振興に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○報償金 家畜の繁殖と飼養管理技術の改善を促し、畜産農家の生産意欲の向上を図るために開催される各共進会の出品者に対し、1頭あたり5千円を支払い。 ・中部酪農祭出品報奨金 出品乳牛11頭 × 5千円/1頭 = 55千円 ・中部畜産共進会出品報償金 出品和牛6頭 × 5千円/1頭 = 30千円 ・鳥取県畜産共進会出品報償金 出品牛(和牛4頭、乳牛5頭) × 5千円/1頭 = 45千円 ○県畜産推進機構負担金 鳥取県畜産推進機構会費（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出） 年度会費：35千円											
【事業の成果】 畜産農家の生産意欲の維持・向上が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	畜産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,526	1,087								1,087		
事業の目的											
繁殖等に係る費用について助成を行うことにより、本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○優良子牛生産対策事業費補助金（市1/4）【対象畜産農家 0戸（0頭）】 優良精液の導入に係る費用を助成。 0千円 ※優良県精液の利用拡大に伴い、事業中止 ○肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金【対象：肉用種118頭・交雑種167頭・乳用種68頭】 肉用牛枝肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てている額の生産者負担の10%を補助 428千円 ○和牛子牛改良促進事業費補助金（市1/3）【対象頭数：14頭】 牛の改良・増殖に必要な受精卵移植における採卵に要する経費を助成 202千円 ○養豚経営安定対策事業費補助金【対象頭数：5,028頭】 豚肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てている額の生産者負担の10%を補助 231千円 ○養豚疾病予防対策事業費補助金【対象頭数：4,750頭】 従来の豚サーコウイルスワクチンから新開発された豚マイコプラズマ・サーコウイルス混合ワクチンへの切り替えを推進するにあたり、価格の上昇が推進の弊害となるため、差額の一部を助成 226千円 【事業の成果】 畜産経営の維持・向上及び生産意欲の向上が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	優良雌子牛購入資金貸付										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,810	1,800								1,800		
事業の目的											
繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○対象農家2戸・3頭 貸付上限額：600千円/1頭 × 3頭 = 1,800千円 【事業の成果】 経済性の高い畜種の生産確保及び農家の負担軽減が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	畜産飼料増産対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
84	79								79		
事業の目的											
繁殖和牛の放牧をすることにより、和牛繁殖経営における飼料費の節減、労働力の軽減、不耕作地・荒廃地の解消を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 事業費の1/6を助成 電気柵 3セット 349千円 除草剤 43千円 牧草種子 81千円 計 473千円 補助金（1/6） 79千円 放牧面積 4.6ha											
【事業の成果】 和牛繁殖経営における飼料費の節減、労働力の軽減、荒廃農地の解消が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,480	11,606				8,704				2,902		
事業の目的											
将来の和牛生産を担う中核的な畜産農家及び集団で和牛繁殖雌牛の増頭に取り組む小規模農家の育成強化を図るための増頭にかかる経費、新規参入者の経営開始に必要な和牛繁殖雌牛の購入に要する経費を助成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○新規参入者のための雌牛導入【補助率：県1/2（うち基金上乘1/6）、市1/6】 総事業費13,191千円 対象農家：2戸 導入雌牛：13頭 補助金7,719千円 ○担い手の増頭に対する緊急支援【補助率：県1/2、市1/6】 総事業費 5,831千円 対象農家：3戸 導入雌牛：8頭 補助金3,887千円											
【事業の成果】 和牛繁殖農家の増頭に係る経費及び新規参入農家の和牛繁殖雌牛導入に係る経費の負担が軽減され、経営意欲の向上が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取和牛振興総合対策事業費補助金 8,704千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	土地改良										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
92,723	56,430				17,796	13,100	3,335	22,199			
事業の目的											
農業用施設の適正な維持管理を行うことにより、農業の保全・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
水路浚渫（上灘・円谷・大口・上大口） 388千円											
県農業農村整備事業推進協議会負担金 24千円											
中部土地改良事業推進協議会負担金 16千円											
土地改良事業団体連合会負担金 263千円											
県営事業 事業費負担金 4件 14,852千円											
土地改良事業費負担金（債務負担） 3,936千円											
水田汎用化園芸産地拡大支援事業費補助金 444千円											
農業基盤整備促進事業 12,638千円											
団体営農業水利施設保全合理化事業 3,283千円											
農業用施設等の補修整備を行う団体を対象に資材の支給及び建設機械等の借上げを実施。											
機械借上げ 87件 9,246千円											
原材料（二次製品） 89件 10,359千円											
平成28年度繰越額 12,040千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農業基盤整備促進事業費補助金 8,468千円											
団体営農業水利施設保全合理化事業 2,134千円											
しっかり守る農林基盤交付金 6,917千円											
水田汎用化園芸産地拡大支援事業費補助金 277千円											
【地方債】 土地改良事業債 13,100千円											
【その他】 土地改良事業費受益者分担金 3,335千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業農村整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
26,000	25,732				10,474		4,956	10,302			
事業の目的											
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
測量設計委託料 1,062千円											
・堀地区・西福守町地区											
整備工事 24,670千円											
・志津地区(水路改修)・泰久寺地区(水路改修)・野添地区(水路改修)・黒見地区(水路改修)											
・西福守町地区(水路改修)・中田地区(水路改修)・杉野地区(水路改修)・下米積地区(頭首工補修)											
・松河原地区(ため池補修)・桜地区(樋門設置)・岡地区(頭首工補修)・北野地区(水路改修)											
【事業の成果】											
農業用施設の改修整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 10,474千円											
【その他】 土地改良事業費受益者分担金 4,956千円											

担当課	農林課		施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	環境保全型農業直接支援対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,703	2,790					2,143			647		
事業の目的											
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者（エコファーマー等）に対し、国と同調して支援をすることにより、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動の普及を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 農業者等が、化学肥料、化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減した上で、地球温暖化や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合、取り組み面積に応じた支援を行う。 5団体 2,590千円											
【事業の成果】 カバークロープ・冬期湛水等を実施することにより農薬の使用量を5割以上低減し、地球温暖化防止を目的とした環境保全を考慮した農業を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】環境保全型農業直接支援対策交付金 1,943千円 推進交付金 200千円											

担当課	農林課		施策	24 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	多面的機能支払交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
129,770	128,348					97,902			30,446		
事業の目的											
地域の手で農地、農業用水や地域環境を守る取り組みを支援する。平成24年度から第2期として平成28年度までの5年間対策として継続。平成26年度より事業内容を一部変更・追加して多面的機能支払事業となる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 多面的機能支払交付金（農地維持支払交付金） 92組織 56,887千円 田：160,343a 畑：44,687a 草地：2,857a 多面的機能支払交付金（資源向上支払交付金） 47組織 18,249千円 共同活動 田：93,241a 畑：42,355a 草地：2,857a 長寿命化 47組織 50,912千円 田：98,420a 畑：40,782a 草地：2,857a 付帯事務費 2,300千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農地・水保全活動本体交付金 95,602千円 農地・水保全活動推進交付金 2,300千円											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農道維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	6	農道整備事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
41,081	39,785					1,913			37,872		
事業の目的											
市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・農道管理業務委託 14団体 27,805千円 ・農道修繕、清掃委託 10件 4,079千円 ・農道整備工事 7件 3,717千円 ・原材料 6件 108千円 ・農道除草等労務費、保険料 2,959千円 ・農道台帳管理賦課金 505千円 ・ふるさと農道街路灯電気料金 101千円 											
【事業の成果】											
農道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】しっかり守る農林基盤交付金 1,913千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業行政対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	1	林業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
115	115								115		
事業の目的											
団体運営費の負担											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円 ・鳥取県緑化推進委員会負担金 70千円 											
【事業の成果】											
負担金の執行により各団体の活動を支援し、林業の振興が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
384	358								358		
事業の目的											
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林とのふれあいの促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・森林国営保険 161千円											
・緑地休養施設管理委託料 95千円											
【内訳】高城山展望台 25千円											
四王寺山展望台 70千円											
・天神川流域林業活性化センター負担金 10千円											
・県治山林道協会負担金 53千円											
【事業の成果】											
・各施設の維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林道維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,831	7,449				2,945				4,504		
事業の目的											
市管理林道を常に良好な状態に管理し、林道としての機能を十分に発揮させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
林道補修用原材料 生コン30m3 砕石10m3 鉄筋他 9件 617千円											
林道補修用機械借上げ 1件 110千円											
林道除草等労務費・保険料等 1,440千円											
林道修繕 6件 5,163千円											
【事業の成果】											
林道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】しっかり守る農林基盤交付金 2,945千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備担い手対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
393	382					191			191		
事業の目的											
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上労働条件の改善を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 林業担い手の育成等のため、労働条件改善を図る。 ・ 社会保険料の助成(県1/2、市1/2) 2団体（各1人） 382千円 【事業の成果】 社会保険料を助成することにより負担が軽減され、林業労働者の育成・確保につながった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金 191千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業労働者福祉向上推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
605	603								603		
事業の目的											
林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を完全支給することにより生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 共済年金掛金等助成(関係市町村負担分4/10の内、倉吉市負担割合10.12273%) 603千円 【事業の成果】 林業労働者の安定的確保を図る。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森づくり作業道整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,104	1,306					816			490		
事業の目的											
小規模な森林所有者に対し、作業道整備の道を開くことにより、健全な森づくりへの積極的な取り組みを促進し、労働負荷や搬出コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】 作業道開設（県5/10、市3/10） ・代田線 L=504m 1,306千円											
【事業効果】 作業道開設・整備により、森林整備を進め、森林作業員の労働負荷軽減、搬出コスト低減につながった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】林業再生事業費補助金（森づくり作業道） 816千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,599	3,972					3,850			122		
事業の目的											
【松林保護樹林帯造成事業】森林病虫害等の被害のまん延を防止し、森林の保全を図る。 【竹林整備事業】森林が持つ公益的な機能を持続的に発揮させるため、放置され荒廃した竹林の整備を推進するとともに、事業後においても継続的な適切管理を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 竹林整備事業(事業費の8/10を助成) 2団体、2施業者 3.63ha 3,850千円 保全松林緊急保護整備事業(事業費の9/100を助成) 1.02ha 122千円											
【事業の成果】 森林が持つ公益的な機能の保全が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】森林環境保全税関連事業費補助金 3,850千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林病害虫等防除										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,527	2,081					1,615			466		
事業の目的											
松くい虫等の森林病害虫を早期に且つ徹底的に駆除し、まん延防止を徹底し、森林の保全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 松くい虫防除事業委託料（県1/2、市1/2：駆除材積30m ³ ） 445千円 ナラ枯れ被害木駆除事業委託料(国1/2、県1/2：駆除本数266本) 1,396千円 関連事務費 240千円 【事業の成果】 森林病害虫のまん延防止と森林の保全が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】松くい虫等防除事業費補助金 1,615千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備地域活動支援交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,380	418					318			100		
事業の目的											
木材の安定供給を進めていくために森林の経営の委託を受けて森林経営計画を作成し集約化された施業を行うことで、生産コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】 施業の集約化促進 5.89ha 18千円 森林境界の確認 25ha 400千円 【事業の実績】 各団体の負担を軽減し林業の振興が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県森林整備地域活動支援交付金 318千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緊急間伐										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,024	2,234								2,234		
事業の目的											
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 森林の公益的機能増進を図るための間伐を推進するため、事業費の8%を助成 ・間伐 36.85ha(立見、関金町山口外) 【効果】 団体を支援することにより、林業の振興が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑の産業再生プロジェクト事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,350	976					976			0		
事業の目的											
路網整備、機械化、団地化を積極的に推進する。特に高性能機械を効果的に配置し低コスト化、生産性の向上を図り、効率的な森林施業システムを確立する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・森林境界の明確化（関金町堀地区） 21.69ha 976千円 【事業の成果】 ・境界を明確にすることによって、間伐や路網整備を促進することができ林業の振興が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 976千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	美しい森林づくり基盤整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
126	103				79	24			0		
事業の目的											
美しい森林づくり基盤整備交付金の推進を図り、もって森林の有する多面的機能の高度発揮を推進することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 桜字ウシロヤマ、桜字大河内の間伐 ヒノキ1.0ha 103千円											
【事業の成果】 間伐を支援することにより、林業の振興が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】美しい森林づくり基盤整備交付金 79千円 【県】造林事業（美しい森林づくり基盤整備事業交付金推進） 24千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	単県斜面崩壊復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,500	5,169					2,068	2,000	1,034	67		
事業の目的											
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う災害復旧事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・別所地区単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計 1,058千円 ・別所地区法面保護工（県4/10、市4/10、地元負担2/10：施行面積240.4㎡） 4,111千円 （県4/10、市4/10、受益者2/10：施行面積240.4㎡）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県単県斜面崩壊復旧事業補助金 2,068千円 【地方債】自然災害防止事業債 2,000千円 【その他】治山事業費分担金 1,034千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	高性能林業機械導入助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,818	2,817								2,817		
事業の目的											
急峻な森林や複雑な地形に対応可能な新たな架線系作業システムの構築を図り、地域材の需要動向に応じられる機能的な生産体制の確立を目指し、林業・木材産業等の地域産業の再生、再構築を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 高性能林業機械タワーヤード導入 全体事業費 48,295千円 補助対象経費 24,147千円 市補助金額 2,817千円 【事業の成果】 団体の負担を軽減することにより、新たな架線系作業システムの構築による基盤確立が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	市行造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	市行造林事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,500	4,500					4,500			0		
事業の目的											
昭和48年度より植林を始めた造林地の保育を実施することにより、造林思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 分収造林保育業務 5.5ha 4,500千円 (施業地：岩倉、円谷)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 市行造林事業債 4,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	漁業雇用促進対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,710	2,667				2,488				179		
事業の目的											
水産動植物の畜養・養殖を行う漁業者が、新規就業希望者を新たに雇用し、漁労研修を実施することにより、漁労者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 新規漁業就労者2名雇用（H26からの継続4月～5月、新規4月～3月） 給与、通勤手当等 2,488千円（県10/10） 社会保険料 179千円（市1/2） 【事業の成果】 内水面養殖の技術を習得して正式採用され、雇用が確保された。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】漁業雇用促進対策事業費補助金 2,488千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	カワウ繁殖抑制実証事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
147	98				49				49		
事業の目的											
カワウによる魚類の食害を軽減するため、市内向山で確認されているカワウの営巣地で親鳥の捕獲により繁殖を抑制し、その効果を測定し、内水面漁業の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 狩猟者3名（猟友会）によるカワウの捕獲及びモニタリング 委託料 98千円（県1/2、市1/2） モニタリング：5回、捕獲：5回 ナンバリングによる営巣木の確認、捕獲数83羽（半矢を含む。） 【事業の成果】 繁殖抑制・モニタリング事業（3ヶ年事業）が平成27年度で終了し、これらの調査結果等を基に今後の対策を協議・検討する。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】カワウ漁業被害軽減モデル事業費補助金 49千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	現年度単独災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	2	農林水産業施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,000	555								555		
事業の目的											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(市単独事業)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 平成26年10月台風 災害復旧事業 土砂撤去 3件 404千円 平成27年9月台風 災害復旧事業 土砂撤去 2件 151千円											
【事業の成果】 台風により被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	ギンザケ稚魚生産拡大支援事業(地域住民生活等緊急支援交付金事業) 【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24,170	24,170					16,113			8,057		
事業の目的											
・内水面養殖業者によるギンザケ稚魚の生産に必要な施設・機械等の導入を行う。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ・養魚水槽新設 事業費 48,339千円・補助金 24,170千円											
【事業の成果】 養魚施設の整備により内水面漁業の振興が図られた。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】平成27年度ギンザケ稚魚生産拡大支援事業費補助金 16,113千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	竹資源活用新事業創出事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
800	317								317		
事業の目的											
・地域の中で厄介者となりつつある竹を産業面での活用を図るため、竹を資源として活用できる新事業の提案・創出に対し支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・事業内容 竹水を利用した製品開発及び竹チップを元肥とした水稻、果実の品質向上											
・事業費 550千円 ・補助金額 317千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】1 農林水産業を起点とした六次産業（倉吉ブランド）を確立する							
事業名	6次産業化ネットワーク活動交付金事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農業振興費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
264,750	264,750					264,750			0		
事業の目的											
農林漁業者等の6次産業化を推進し、地域資源の価格の向上を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・事業内容：冷凍ゴボウ加工施設及び加工設備の整備											
・交付金額：353,000千円（うち88,250千円は平成26年度に概算払済み）											
【事業の成果】											
農林漁業者等の6次産業化を推進することにより、地域資源の価格の向上が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】6次産業化ネットワーク活動交付金 264,750千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	農地費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
60	60								60		
事業の目的											
農業用河川工作物本来の機能が失われているため、工事実施により洪水等を防ぎ安全を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 県営農業用河川工作物応急対策事業（明許分） 羽合堰地区 60千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	県営地域ため池総合整備事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	農地費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,085	8,085						7,100		985		
事業の目的											
ため池を有する地域の防災安全度向上のため、ハード・ソフトを総合的に整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 県営地域ため池総合整備事業（明許分） 天神野地区（市負担金） 8,085千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 7,100千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	横手地区農業基盤整備事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	農地費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,588	5,854				3,600			2,254	0		
事業の目的											
農業競争力の強化を図るため横手地区の暗渠排水を整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 横手地区暗渠排水工事 5,854千円											
【事業の成果】 暗渠排水を整備することにより、農業競争力の強化を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 農業基盤整備促進事業費補助金 3,600千円											
【その他】 横手地区受益者分担金 2,254千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業農村自然エネルギー利活用支援事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	農地費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	1,000								1,000		
事業の目的											
農村地域や農業生産の場において再生可能エネルギーの導入による地域内でのエネルギーの地産地消を通じた地域活性化や、農業振興につながる取り組みを支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 農業農村自然エネルギー利活用支援事業 天神野地区 1,000千円											
【事業の成果】 エネルギーの地産地消を通じた地域活性化や、農業振興につながる取り組みを支援することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	輪王寺用排水路整備事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	農地費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,420	1,420				951		227	242			
事業の目的											
農業用水路の整備を通して水管理の省力化、効率化、合理化を図ることで、意欲ある農業者が農業を継続出来る環境を整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 測量設計委託料 1,390千円 整備工事 30千円 (黒見地区 平成26年度～平成28年度事業)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農業生産基盤整備支援事業補助金 951千円 【その他】 土地改良事業費受益者分担金 227千円											

担当課	農林課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	現年度補助災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	3	農林水産業施設補助災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,846	1,846				923	700	92	131			
事業の目的											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 平成26年災害 災害復旧工事（中野地区） 1,846千円											
【事業の成果】 平成26年の災害により被害を受けた農地の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 923千円 【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 700千円 【その他】 農林水産業施設災害復旧費分担金 92千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業立地推進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
562	561							561	0		
事業の目的											
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金を設置した。 基金の運用による運用益金を、基金に繰り入れるものとする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金（利子分） 561千円 27年度末基金残高 201,371千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 561千円（年利0.140%）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地域産業振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
140	63							63	0		
事業の目的											
<p>廣川株式会社社長廣川仁（ひろかわひとし）氏の寄附金を積み立て、「市の振興に役立ててほしい」との氏のご意志に沿い、くらしよし産業元気条例に基づく、地域産業振興ビジョンの取り組みに活用するための利子積立。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金 63千円 27年度末基金残高 100,103千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】基金利子 63千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業立地促進補助金（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
112,000	0								0		
事業の目的											
地域再生計画に位置付けた事業としての実施を見込み、平成28年度6月補正予算へ組替えを行ったもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	くらし地域資源活用海外展開支援事業（中小企業）（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,000	0								0		
事業の目的											
県が特定した本市に係る地域資源を活用して新たなブランド商品の開発や販路開拓等により海外展開を図る中小企業に対して支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
実績なし 平成28年度繰越額5,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	勤労者福祉										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	1	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
50	50								50		
事業の目的											
労働者福祉の向上を図るため、労働者福祉協議会の活動支援として補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
労働者福祉協議会補助金 50千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	商工総括事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	1	商工総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,437	1,362						22	1,340			
事業の目的											
<p>事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工業の振興に関して必要な一般事業費。 ・日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター（ジェトロ鳥取）の負担金 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 ・倉吉中小企業相談所補助金 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費（事務用消耗品費等） 270千円 自動車借上料 208千円 ジェトロ鳥取運営負担金 344千円 鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 倉吉市中小企業相談所補助金 267千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 商工関係証明手数料（営業証明手数料） 18千円 土地建物貸付収入（駅北12街区使用料） 5千円</p>											

担当課	商工課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	同和対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
413	280								280		
事業の目的											
倉吉市同和问题企業連絡会の会員相互が連携し、主体性を持って、企業の立場から同和问题に対する正しい認識と理解を深め、同和问题の解決に資するため、倉吉市同和问题企業連絡会に対して補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>倉吉市同和问题企業連絡会補助金 280千円 会員企業数 17社 主な活動 各種県内外研修への参加、人権啓発ポスターの製作 （例：部落解放研究第43回倉吉市集会、人権啓発研究集会への参加など）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	商工業振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
414	414								414		
事業の目的											
<p>地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取組みを行う。 商業街路灯の維持の取組みを支援し、地域産業の振興を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>県産業振興機構負担金 20千円 西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円 鳥取大学振興協力会負担金 15千円 商業街路等維持費補助金 倉吉地区 97千円 関金温泉 32千円 倉吉商店会連合会補助金 150千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業誘致										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
385,577	368,792							1,677	367,115		
事業の目的											
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 市内外の企業訪問による企業誘致活動、立地に対する補助金の交付、工場用地(西倉吉工業団地、灘手工業用地)の整備、貸工場の整備を行うもの。</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>○企業誘致活動 1,244千円 ○灘手工業用地草刈等業務 554千円 ○西倉吉工業団地貸工場用地下水道受益者負担金 496千円 ○企業立地促進補助金 351,683千円 ・7社、46名の雇用増(内市内在住者23名)。</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【その他】西倉吉工業団地貸工場用地使用料 1,148千円 灘手工業用地貸工場用地使用料 529千円</p>											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地場産業振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,145	1,145								1,145		
事業の目的											
<p>ふるさと産業の保存、振興、規模拡大を図るため、事業者、団体等に対する補助等を行うもの。</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>○補助金 ・ふるさと産業規模拡大事業費補助金 1,000千円ーはこた人形工房整備 ・倉吉緋後継者育成事業費補助金 145千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える				
事業名	金融対策							
会計・予算科目	会 計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,029,055	1,659,755						1,659,755	0
事業の目的								
市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行うもの。 長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託する。 (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末に一括償還)								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
事務用消耗品 10千円 制度融資事務委託料 4,086千円 中小企業災害等緊急対策事業利子補助金 133千円 貸付金 1,654,325千円 ・企業立地促進資金貸付金 35,821千円 ・商工組合中央金庫貸付金 90,000千円 ・小口融資資金貸付金 24,229千円 ・新分野進出・雇用創出等促進資金貸付金 522千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円 ・特別金融対策資金貸付金 1,261,732千円 ・新規参入資金貸付金 73,372千円 ・創業支援資金貸付金 18,208千円 ・新事業展開資金貸付金 441千円 中小企業小口融資損失補償金 1,201千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】商工振興資金貸付金元利収入(制度融資等貸付元金) 1,730,774千円(うち事業充当分 1,659,755千円) 損失補償金返還金 164千円								

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	商店街等活性化							
会計・予算科目	会 計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,630	6,360			654				5,706
事業の目的								
商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりのため下記の事業を実施する。 ・チャレンジショップ設置運営事業(空店舗を活用し、本格的な起業に向け支援) ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 (中心市街地の空店舗を活用し新規に商業活動を行う者等に対し、家賃・店舗改装費の一部を補助) ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金(「あきない中心倉」活動支援)								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
1. チャレンジショップ設置運営事業(空店舗を活用し、本格的な起業に向け支援) ○チャレンジショップ設置運営事務委託料 1,093千円 [家賃補助] 412千円(未入居時家賃含む) [広報費、店舗管理費及び会議事務費] 681千円 H26実績(3店舗枠)延 3件 ・H27.4~10 1件、・H27.4~H28.3 2件 2. にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 (伝建群内の空店舗を活用し新規に商業活動を行う者等に対し、家賃・店舗改装費の一部を補助) ○にぎわいのある商店街づくり事業補助金 5,017千円 [家賃] 8件 953千円 [店舗改装] 5件 4,064千円 3. 中心市街地にぎわい創出事業費補助金(「あきない中心倉」活動支援) ○中心市街地にぎわい創出事業費補助金 250千円 あきない中心倉の活動に対し補助を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備交付金)654千円 補助対象経費 ・チャレンジショップ家賃(34,300円*12月)×1/2=205千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業 [家賃補助 899千円 ×1/2=449千円]								

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	関西事務所運営費										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,081	1,797								1,797		
事業の目的											
近畿圏から本市への企業誘致を推進し、本市経済の活性化と雇用創出を図るため、近畿圏における企業誘致活動を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○企業訪問活動 668千円（訪問回数78回）</p> <p>○関西事務所運営 457千円</p> <p>○関西機械要素技術展出展料 672千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる							
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
433	358								358		
事業の目的											
市民、事業者、産学金官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>年間4回会議開催</p> <p>平成22年度に制定した倉吉市地域産業振興ビジョンを見直し、平成27年11月に改訂版を公表した。</p> <p>地域産業振興戦略会議委員報酬 84,000円（4回開催 延べ42人に支出）</p> <p>” 委員旅費 273,990円—委員2人は東京から参加（延べ3人）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	市場開拓支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,891	2,246								2,246		
事業の目的											
<p>地域製品の認知度の向上を図るため、首都圏・関西圏等の物産展等に参加し、地域及び製品のPR・プロモーション活動をするもの。</p> <p>市内中小企業者等の事業拡大を支援するため、商談会等への出展など新たな販売ルートの開拓を行う中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>普通旅費（東京都・大阪市など） 157千円</p> <p>商品等販路開拓支援事業費補助金（6件） 2,007千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	起業家育成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
344	301								301		
事業の目的											
市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○起業家教育促進事業											
平成27年度実施校 3校（西中学校142人、西郷小学校43人、上灘小学校44人）											
○生徒アンケート結果（小学校）より 「仕事は大変だけど人の役にも立てたりするということはすごくうれしいことだと思った」「みんなで協力したり役割を分けてすることで、より行動が早くなった」「お金を稼ぐということは大変だということがわかった」といった児童の感想があり、教師や保護者からも、「自分の良さをどう人の役に立たせていくか、気付かせるきっかけとなった」「働くことへの不安が減り、社会へ出ることへの期待感を持つ子どもが増えた」といった感想があった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地域資源活用新事業創出支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,200	0								0		
事業の目的											
中小企業者等による農商工連携、異業種企業連携等による新事業（新商品・新サービス）創出に向けた取組みを促進するため、地域資源を活用した新規性・独自性のある商品・サービスの開発に要する経費について、補助を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
実績なし 平成27年度より商工会議所内部組織として「ものづくり支援部会」が発足。商品開発や販路開拓に独自の助成制度を創設したことが影響している。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	医療機器関連企業誘致事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,465,905	1,456,297					11,932	1,308,900		135,465		
事業の目的											
医療系企業の進出支援策として鳥取県工業団地再整備事業補助制度が改正され、地元自治体の負担が軽減されたことを受け、灘手工業用地に医療系企業を誘致するために必要な業務を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○貸工場建設工事 1,158,228千円 ○貸工場建設工事監理業務 16,318千円 ○団地整備工事 278,492千円 ○移転補償費 1,045千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 工業団地再整備事業補助金 11,932千円 【地方債】 地域活性化事業債 1,308,900千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	大谷工業団地再整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
121,880	106,154								106,154		
事業の目的											
市内企業の事業拡大（工場新設）に係る用地を確保することにより、雇用の創出、及び地域の活性化につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○役務費（伐採手数料） 179千円 ○委託料 18,467千円 ・測量設計委託料 9,493千円 ・工事委託料 7,016千円 ・不動産鑑定委託料 711千円 ・土砂撤去委託料 1,247千円 ○工事請負費 63,222千円 ○公有財産購入費 16,254千円 ○補償金 8,032千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,000	8,000					4,000			4,000		
事業の目的											
観光、まちづくり等について、誘致企業と連携し情報発信を行うことで、交流人口増加、関連業種を始めとする地域全体の活性化に繋げるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○役務費 1,080千円 ・新聞広告 756千円 ・TV広告 324千円 ○委託料 6,920千円 【振り返り・効果】 1 ねんどろいどがやってきた!フィギュア博覧会in倉吉2015春 ・実施日 平成27年4月2日～5月10日 ・場 所 倉吉博物館 ・来場者 24,646人 ⇒アンケート結果：有効回答者数5,007人。全体の29%が県外者、40都道府県からの来場。10代から30代までが全体の73%を占めるなど若い世代が来場。 2 観光客への倉吉認知事業 ・うーさー&くらすけくんマップ作成・配布（10,000部） ・うーさー&くらすけくんストラップ作成・配布（1,000個） ・まちなかフィギュア展示拠点整備（赤瓦一号館） ⇒観光客に日本を代表するポップカルチャー企業とともにまちづくりを行っていることをアピールした。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】「まんが王国とっとり」国家戦略プロジェクト推進補助金 4,000千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	まちかどステーション管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
524	378								378		
事業の目的											
まちかどステーションおよび倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○指定管理委託料 324千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	飲食・物販施設管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,940	12,206							12,206	0		
事業の目的											
飲食・物販施設（倉吉パークスクエア食彩館）の維持・管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○需用費 10,204千円 ・消耗品費 42千円 ・光熱水費 9,635千円 ・修繕料 527千円 ○委託料 1,854千円 ・消防用設備警備委託料 117千円 ・食彩館清掃委託料 1,642千円 ・自家用電気工作物保安管理 95千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 飲食・物販施設使用料 9,683千円（うち3,302千円充当） 食彩館使用料（光熱費等） 6,532千円 温水プール上下水道代 2,372千円											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	経営相談等推進事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,500	1,459								1,459		
事業の目的											
全国トップレベルの経営相談会を倉吉市で定期的で開催し、市内の事業者への支援を行うとともに、富士市産業支援センター所長の相談手法を学び、今後の経営相談を受ける側のレベルアップをはかるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>富士市産業支援センターの来倉による経営個別相談会 4回開催、20人相談対応。鳥取県よろず支援拠点参加 報償金：講師謝金（旅費・宿泊費含む） 1,455千円</p> <p>○相談者アンケートより 取り組みの課題、商品のコンセプトをしっかりと持つ、情報発信の具体的な方法など、個別の相談に対しアドバイスを得られ、良い事業であったとの感想を得られた。 なお、今後においては、アドバイスが実行できるかがカギであり、それを継続的にサポート等できる相談窓口が必要である。（サポート体制の構築）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	地域産業活性化推進事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,273	2,164								2,164		
事業の目的											
中小企業支援と商店街等の活性化、職業紹介事業を行い、地域経済の向上に努めるため、地域産業活性化推進員を1名配置し、職業情報提供、空き店舗マッチング支援、市内事業者の販路開拓支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>地域産業活性化推進嘱託職員報酬 1,782千円 地域産業活性化推進嘱託職員社会保険料 281千円 商談会、物産展等に使用する消耗品 41千円 空き店舗リーフレット代 60千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	ふるさと産業支援事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,900	2,900								2,900		
事業の目的											
<p>倉吉市の伝統的民芸品であるはこた人形、土人形、郷土玩具等の制作技術伝承、調査研究、啓発、保存等を行う倉吉はこた人形保存会に対し補助を行うもの。 ふるさと産業の保存、振興を図るための設備投資を行う団体等に対する補助を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○補助金 ・倉吉はこた人形保存会補助金 500千円 ・ふるさと産業支援事業後継者育成補助金 2,400千円 （内訳）研修者100千円×12月×2人=2,400千円 ー2人ははこた人形製作のための研修を受け、現在はこた人形工房で製作者として活動中。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業誘致事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
300,215	273,317								273,317		
事業の目的											
<p>企業立地促進事業を行う者に対し助成することにより市内における企業立地を促進し、地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>3社 （①200,000千円②60,171千円③13,146千円） ・112名の雇用増（内市内在住者63名）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課	施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる																													
事業名	プレミアム付商品券事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】																															
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 13	企画費（繰越明許）																									
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																								
94,662	89,448							89,448																								
事業の目的																																
<p>プレミアム付商品券を発行し、利用してもらうことにより、消費者の域内消費の拡大と小売業者の販売意欲が促進され、もって地域経済の活性化（域外への消費流出の防止）に寄与する。</p> <p>商品券発行事業実行委員会を立ち上げ、補助金を支払う。</p> <p>額面総額450,000千円（販売総額375,000千円）</p> <p>プレミアム分20%（市負担）</p>																																
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																
<p>1. 補助金額 89,448千円</p> <p>2. 域内消費の拡大について</p> <p>商品券購入者の内訳は75%が市民、25%が市外からの購入者となっており、市民の域内消費はもちろんのこと、市外購入者25%と利用率から見ると域外からの外貨獲得に繋がった。</p> <p>また、消費者に対するアンケートにおいて『商品券がきっかけとなった消費』が『日常の消費』を上回っていること、さらに『商品券がきっかけとなった消費』に伴う追加の支出において家電製品や住宅関連などの高額商品の購入に多くの商品券が利用されているということから、本事業が地域経済の活性化のための新たな消費を生みだすきっかけとなった。</p> <p>3. 小売業者等の販売促進意欲の喚起について</p> <p>本事業において独自の付加サービスを実施した店舗は11%であった。そして、本事業の効果として『売上増に貢献』の他にも、『新規顧客獲得』や『顧客とのコミュニケーション』『販売意欲促進』『店舗アピールのきっかけ』に繋がったとの回答が約7割あり、事業者の意識改革による販売意欲の促進にも繋がった。</p> <p>4. 経済効果</p> <table border="0"> <tr> <td>全体消費額</td><td>519,000千円</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>うち</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>①日常の消費</td><td>216,000千円</td><td>(41.6%)</td><td></td></tr> <tr> <td>②商品券がきっかけとなった消費</td><td>234,000千円</td><td>(45.1%)</td><td></td></tr> <tr> <td>③現金による新たな消費</td><td>69,000千円</td><td>(13.3%)</td><td></td></tr> <tr> <td>新たに生み出された経済効果（②+③）</td><td>303,000千円</td><td>(58.4%)</td><td></td></tr> </table>									全体消費額	519,000千円			うち				①日常の消費	216,000千円	(41.6%)		②商品券がきっかけとなった消費	234,000千円	(45.1%)		③現金による新たな消費	69,000千円	(13.3%)		新たに生み出された経済効果（②+③）	303,000千円	(58.4%)	
全体消費額	519,000千円																															
うち																																
①日常の消費	216,000千円	(41.6%)																														
②商品券がきっかけとなった消費	234,000千円	(45.1%)																														
③現金による新たな消費	69,000千円	(13.3%)																														
新たに生み出された経済効果（②+③）	303,000千円	(58.4%)																														
主な特定財源（名称、金額等）																																

担当課	商工課	施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える					
事業名	医療機器関連企業誘致事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 7	商工費	項 1	商工費	目 4	商工業振興費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
16,247	16,247					14,500		1,747
事業の目的								
<p>医療系企業の進出支援策として鳥取県工業団地再整備事業補助制度が改正され、地元自治体の負担が軽減されたことを受け、灘手工業用地に医療系企業を誘致するために必要な業務を実施するもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>○道路整備工事 16,247千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】地域活性化事業債 14,500千円								

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	衛生総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
245	183								183		
事業の目的											
衛生行政の総務的事務費用。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 公用車維持管理費 ・事務用消耗品等 68千円 ・公用車ガソリン 86千円 ・公用車修理費 29千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	動物愛護事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,600	1,468							1,468	0		
事業の目的											
傷病動物の治療や飼い主不明の犬・猫等の保護、動物愛護の啓発等を実施する団体への補助及び市内で捕獲した野良猫に避妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民に対し、補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 動物愛護活動事業費補助金 900千円 野良猫避妊・去勢手術費補助金 92件 460千円 【事業の成果】 動物愛護施設を有する公益財団法人動物臨床医学研究所への補助 ・動物愛護の普及啓発活動に係る事業 動物愛護週間行事、しつけ方教室及び動物ふれあい教室、児童・学生等の体験学習等の開催 計25回 ・犬・猫の譲渡に係る事業 野生動物・傷病動物又は飼育放棄された犬・猫の保護及び治療並びに犬又は猫の譲渡 犬33頭、猫41頭 野良猫避妊・去勢手術費補助金 市内で捕獲した野良猫に不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民に対し、その手術料金の一部を補助することにより、野良猫の繁殖を抑制し、もって生活環境を保全するとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 動物愛護事業費寄附金 2,041千円(事業充当1,468千円)											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	狂犬病予防										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
479	370							370	0		
事業の目的											
狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 狂犬病予防事業 ・犬鑑札等消耗品費 46千円 ・登録申請書等印刷費 26千円 ・案内通知郵送料 155千円 ・鑑札・注射済票交付手数料 143千円 【事業の成果】 犬の登録数（新規） 132頭（窓口等38頭＋委託分94頭） 狂犬病予防注射済頭数 1,544頭（窓口等1,071頭＋委託分473頭）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 犬登録手数料 402千円（事業充当370千円） 狂犬病予防注射済票交付手数料 850千円（事業充当0千円）											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	環境衛生										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,622	20,816							424	20,392		
事業の目的											
中部ふるさと広域連合が運営する斎場等に係る経費の負担ほか環境衛生総務費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担金 20,677千円 琴浦斎場相互利用負担金 56千円 エネルギー管理講習（旅費、負担金） 48千円 【事業の成果】 とっとり中部ふるさと斎場の運営に係る経費負担金の支出を適正に行った。 ・火葬実績 ふるさと斎場 671件（動物：集団44件、個別10件） 琴浦斎場 2件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 斎場用地立木補償費 424千円											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公衆浴場確保対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
700	700					250			450		
事業の目的											
公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>公衆浴場確保対策費補助金 700千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市内の公衆浴場は1施設だけ営業しており、営業を継続するため補助金を交付することにより支援を行い、市内の公衆浴場が確保できた。</p> <p>・浴場数 1浴場</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 公衆浴場確保対策費補助金 250千円											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市民町内清掃支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,618	8,643								8,643		
事業の目的											
公衆衛生を図るため、地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,327千円</p> <p>明倫地区河川清掃支援業務委託料 60千円</p> <p>フックロールコンテナ車借上料 1,256千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>自治公民館等が実施する清掃作業への支援により、市内の公衆衛生が保全できた。</p> <p>・生活排水溝清掃土砂運搬配車台数 212台</p> <p>・明倫地区河川清掃支援配車台数 2台</p> <p>・フックロールコンテナ借上台数 2t車 79台、4t車41台</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市有墓地維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
320	309								309		
事業の目的											
市有墓地の維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 市有墓地危険木伐採事業 150千円 市有墓地の利用を阻害する恐れがある樹木等を伐採するとき、伐採に係る経費の1/2を負担（上限150千円） 市有墓地損害賠償金 151千円 余戸谷町墓地の倒木による損害賠償</p> <p>【事業の成果】 市有墓地の適正な管理が図れた。 ・伐採墓地 1カ所（古川沢墓地）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	こどもエコクラブ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,050	936					468			468		
事業の目的											
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 こどもエコクラブ活動支援費補助金 11団体 1,337人 936千円</p> <p>【事業の成果】 こどもエコクラブの活動（リサイクル、清掃活動、自然観察等）の普及・促進及び環境学習を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 こどもエコクラブ活動支援費補助金 468千円											

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	住宅用太陽光発電システム導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,000	6,005					3,002			3,003		
事業の目的											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入促進と環境保全意識の向上を図るため、住宅用太陽光発電システム設置者に対し補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 32件 154.40kw 6,005千円</p> <p>【事業の成果】 太陽光発電の普及の促進及び地球温暖化対策が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 3,002千円											

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	EV導入推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,070	824								824		
事業の目的											
CO2削減に貢献するため、環境負荷の少ないEV（電気自動車）の普及推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 電気自動車用急速充電器維持費 789千円 電気自動車用普通充電器維持費 35千円</p> <p>【事業の成果】 電気自動車の普及促進とCO2削減に貢献した。 ・電気自動車用急速充電器利用回数：1月当り約101回程度</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	家庭用燃料電池導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
540	540					270			270		
事業の目的											
家庭用燃料電池導入による環境保全意識の向上を図るため、家庭用燃料電池設置者に対して補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 家庭用燃料電池システム導入促進事業費補助金 3件 540千円</p> <p>【事業の成果】 家庭用燃料電池の普及の促進及び地球温暖化対策が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 家庭用燃料電池導入促進補助金 270千円											

担当課	環境課			施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	公害対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	公害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,902	3,707							10	3,697		
事業の目的											
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 環境測定の実施 ・公共用水域水質検査業務 1,296千円 ・自動車騒音監視業務 834千円 ・事業所排水水質検査業務 1,404千円 ・悪臭物質測定業務 73千円 環境審議会 46千円</p> <p>【事業の成果】 環境測定の実施により、自然環境の保護及び公害を防止できた。 ・公共用水域水質検査 5カ所 ・悪臭物質測定 2カ所 環境審議会の開催 2回 ・事業所排水水質検査 7カ所 ・自動車騒音監視 一般国道313号線外5カ所（実測3カ所）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 環境保全事業費寄附金 10千円											

担当課	環境課			施策	31 ごみを適正に処理する						
事業名	清掃総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,118	1,061							126	935		
事業の目的											
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）及び市の環境美化、市民意識の向上のため、散乱した空き缶やごみを町内から一掃するため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 清掃総務費 ・消耗品費 10千円 ・郵送料 18千円 ・機械借上料等 501千円 ・ごみゼロ全市一斉清掃 532千円											
【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理ができた。 ・一般廃棄物処理業の許可事務 42件 ・環境パトロール 実施日：5月27日 実施場所：みどり町のごみ集積場（小型家電の分別状況） ・倉吉市・倉吉市自治公民館連合会主催一斉清掃 実施時期 春期：各自治公民館ごとに実施 秋期：10月18日（日）全市一斉清掃 収集車両借上 16台 フックロールコンテナ借上 2t車3台、4t車1台											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 126千円											

担当課	環境課			施策	31 ごみを適正に処理する						
事業名	塵芥処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
488,834	477,167							49,261	427,906		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 塵芥処理事業 454,555千円 ・一般廃棄物収集運搬業務 4業者 153,945千円 ・指定ごみ袋保管及び配送業務 3,291千円 ・ガラスびんリサイクル処理業務 3,454千円（352t） ・中部ふるさと広域連合負担金 293,865千円（交付税分含む） ごみ処理費190,731千円、ごみ処理施設建設費8,055千円、最終処分場費95,079千円											
【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理を行い、生活環境の保全を図った。 ・ごみ集積場整備費補助金 12カ所の整備で、371千円の補助金を交付 ・ほうきリサイクルセンター搬入実績 15,497t 可燃ごみ14,196t、不燃ごみ433t、可燃粗大593t、不燃粗大120t、缶105t、びん1t 小型家電49t											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 ごみ処理手数料 49,261千円											

担当課	環境課			施策	31 ごみを適正に処理する						
事業名	川をきれいにする運動										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
230	223								223		
事業の目的											
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>玉川を美しくする会収集ごみ運搬 82千円 玉川をきれいにする運動 141千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>玉川の河川活動により、玉川の環境美化を保った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運搬回数 6回 ・清掃回数 12回 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	31 ごみを適正に処理する						
事業名	廃棄物減量等推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
45,629	44,294							2,387	41,907		
事業の目的											
生活環境の向上を図るため、ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>資源回収報償金 1,765千円 古紙等再生資源収集業務 32,537千円 ペットボトル収集業務 6,483千円 発泡スチロール処理業務 3,119千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収登録団体 247団体（実施団体 87団体、実施件数 190件） 回収量 古紙類 566,810kg、金属類 17,717kg、びん類 7,240本 ・資源ごみ収集実績 古紙等 724,570kg、ペットボトル 41,400kg、発泡スチロール 8,251kg ・ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別を徹底 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 再生資源ごみ買上代金 2,387千円											

担当課	環境課		施策	31 ごみを適正に処理する							
事業名	環境美化促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,146	2,999					1,489			1,510		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、不法投棄禁止の啓発、不法投棄事案の処理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 不法投棄廃棄物処理事業 1,927千円 不法投棄対策監視カメラ整備事業 988千円 【事業の成果】 不法投棄廃棄物の撤去及び処理の実施により、生活環境及び自然環境の保全ができた。 ・不法投棄対策連絡協議会において決定された事案の処理 7カ所 （広瀬2カ所、関金町関金宿2カ所、大平山、国府、関金町大鳥居） ・不法投棄対策監視カメラの購入 1台（黒見に設置） ・看板設置等による不法投棄禁止の啓発											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 995千円 不法投棄対策監視カメラ整備費補助金 494千円											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	し尿処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	し尿処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
57,322	56,139							23,065	33,074		
事業の目的											
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物（し尿）の適正処理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 し尿の収集及び運搬業務 2業者 23,479千円 し尿処理券販売手数料 460千円 中部ふるさと広域連合負担金 31,959千円 【事業の成果】 し尿の適正処理を行い、公衆衛生の確保を図り生活環境の保全ができた。 ・収集体制 業者委託（2業者） ・収集回数 月2回（し尿くみ取り日程表により実施） ・収集量 2,127,546キログラム ・終末処理 中部クリーンセンター（中部ふるさと広域連合）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 し尿処理手数料 23,065千円											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	簡易水道の上水道統合										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	1	上水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,671	13,670								13,670		
事業の目的											
上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担する。 (灘手・大鴨・栗尾・半坂)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>簡易水道統合費補助金 13,586千円（元金 10,710千円 利息 2,876千円） 東日本大震災被災者水道料金免除負担金 84千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大鴨簡易水道分 8,673千円 ・栗尾簡易水道分 1,217千円 ・半坂簡易水道分 3,696千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	簡易水道・小規模水道等整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
95,797	90,416							2,100	88,316		
事業の目的											
小規模水道の安全な水の確保を図るため、施設の維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>専用水道等衛生管理事業 7,310千円 飲料水供給施設整備事業 1,182千円 簡易水道事業特別会計繰出 81,924千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>小規模水道施設の衛生管理等を行い、安全な水の確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査の実施 17施設（利用人口998人） ・飲料水供給施設整備補助 3施設 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 衛生管理地元負担金 2,100千円</p>											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	飲用井戸等整備資金融資										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,785	0								0		
事業の目的											
飲用井戸を整備する個人に対し、融資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 なし</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課			施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える						
事業名	道路橋梁総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,323	7,405							19	7,386		
事業の目的											
市道台帳作成・修正・閲覧システム管理費 道路改良期成会等に係る期成会活動費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
委託料 6,259千円 道路台帳作成及び修正委託料 3,170千円 対象21路線 道路台帳システム等保守委託料 3,089千円 前年度認定・修正路線網図入力ほか 道路台帳の作成・修正及びシステム管理を行い、市道の適正な管理を図った。 旅費 522千円 負担金 328千円 道路改良期成会負担金 255千円ほか 国・県道等の整備促進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課			施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める						
事業名	境界確定										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
965	346								346		
事業の目的											
境界確定事務 境界確定に伴う地積測量図等作成											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
需用費 198千円 役務費 141千円 境界確定に係る土地測量・調査業務及び書類作成に係る手数料（1件） 境界確定申請に対し立会（立会件数101件）を行い、道路・法定外公共物の明確化を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	河川管理総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
50	4								4		
事業の目的											
準用河川台帳の作成・修正及び台帳管理											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 4千円 消耗品費</p> <p>準用河川の適正な管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	都市計画総務（景観）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,125	1,925							1,761	164		
事業の目的											
自然と調和した快適空間の創造と総合的な土地利用の促進、良好な景観の形成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>委託料 1,791千円</p> <p>屋外広告物管理システム整備業務 1,499千円</p> <p>都市計画図等修正業務 194千円ほか</p> <p>良好な景観形成と公衆に対する危害防止のため、事業者へ新規及び更新申請の徹底を図り、違反広告物の削減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 屋外広告物許可申請手数料 1,761千円											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,844	10,404				3,335	1,108			5,961		
事業の目的											
<p>「遙かな街との出会い」をテーマに地区の街並みが統一され、調和された倉吉特有の歴史（文化、香、水、緑）の要素を取り入れ、先人が築き上げた八橋往来、玉川沿いの歴史的建造物などの街並みを活かし、生活感があり快適で現代的要素も加味しながら街並み環境整備を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>委託料 1,782千円 倉吉打吹地区街なみ環境整備調査業務 1,782千円 補助金 7,783千円 街なみ環境整備事業補助金 7,783千円 修景施設整備補助（対象：8件）</p> <p>まちなみ景観再生のための修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 ・街なみ環境整備 3,335千円 【県】 街なみ環境整備等促進事業費補助金 1,108千円</p>											

担当課	管理計画課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	都市計画総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
523	380								380		
事業の目的											
<p>建設工事及び測量等業務に係る指名、入札等に関する業務を一元化して行っており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 77千円 使用料及び賃借料 283千円 情報サービス使用料 140千円 コリンズ・テクリスWeb版検索システム ほか</p> <p>入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図った。 ・建設工事入札執行 170 件 ・測量等業務入札執行 73 件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,000	1,020						900		120		
事業の目的											
交通の難所となっている県道上井北条線の上井踏切から駅南口までの間において、倉吉駅周辺へのアクセス道路として市道駅北通り線の一部を県道として整備することで交通の円滑化と歩行者・自転車の通行の安全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
負担金 1,020千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 10,200,000 円×10% 事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。 平成28年度繰越額 5,980千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】街路整備債 900千円											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	打吹公園管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
41,785	41,483					89		23,085	18,309		
事業の目的											
市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の快適かつ安全・安心な魅力ある公園としての維持管理を行う。 ○公園内トイレの清掃及び遊具点検・維持管理 ○公園内の除草・植栽管理 ○動物舎の動物飼養・動物舎清掃及び維持管理 ○飛龍閣の維持管理 ○施設改修（サル舎・遊歩道）											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
報酬 10,207千円 打吹公園管理人報酬（5人） 共済費 1,627千円 打吹管理人社会保険料（5人） 需用費 6,212千円 打吹公園内施設修繕 768千円 街灯・排水設備等修繕 飼料費 1,931千円 ほか 役務費 3,469千円 枯損木・危険木・高木伐採処理等 1,363千円 ほか 委託料 7,202千円 植栽管理（打吹公園つつじ剪定・桜施肥） 2,058千円 公園清掃に係る委託 4,644千円 ほか公園施設清掃 打吹公園サル舎第2期改修工事監理業務 500千円 工事請負費 12,349千円 打吹山遊歩道整備工事 1,741千円 遊歩道の維持補修 打吹公園サル舎第2期改修工事 10,608千円 サルの居住スペースの改善 ◇打吹公園利用者：延 110,000 人 ◇飛龍閣利用者：45件 約1,000人 打吹公園内の健全な維持管理、植栽管理及び遊歩道の維持補修を行い利用者の利便性の向上とともに、サルの生活環境改善を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 中国自然歩道管理委託金 89 千円 【その他】公園使用料 885 千円 緑を守り育てる基金繰入金 2,058 千円 遥かなまち倉吉ふるさと基金繰入金 20,000 千円											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	トイレ管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,734	4,656								4,656		
事業の目的											
市内の公衆用トイレ施設4ヶ所（さわやかトイレ（ポケットパーク）・上灘多目的施設・福祉センター前トイレ・西倉吉ターミナルトイレ）の維持管理。 ○各施設清掃委託 ○施設定期清掃委託 ○各施設定期点検及び修繕											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 2,516千円 福祉センター前トイレ雨漏り修繕 1,422千円ほか 委託料 2,070千円 清掃管理に係る委託 2,070千円 対象：4施設</p> <p>トイレの適正な維持・管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	まちづくり管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,145	1,131							576	555		
事業の目的											
プロムナード公園(プロムナード池周辺)・西武者緑地、小鴨地区広場・絵下谷川側道桜並木、倉吉駅南広場・伯耆回廊みちしるべ案内所、C11蒸気機関車展示場(明治町2丁目)、西倉吉工業団地緑地の維持管理。 ○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 545千円 倉吉駅周辺施設修繕 399千円ほか、音声誘導装置・改札口前壁修繕等 役務費 102千円 西倉吉工業団地緑地剪定作業 102千円 委託料 484千円 絵下谷川側道桜並木病虫害防除 484千円 病虫害（毛虫）に対する薬剤散布2回</p> <p>西倉吉工業団地緑地・絵下谷川桜並木の適正な植栽管理を行った。 倉吉駅南口広場を中心とした倉吉駅の都市施設の修繕を行い利用者の利便性向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物共済災害共済金 92千円 緑を守り育てる基金繰入金 484千円											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
16,149	16,126							4,277	11,849		
事業の目的											
<p>都市公園以外の公園施設113ヶ所の維持管理。 ○公園管理委託（地元公民館等41団体） ○ゴミ収集委託 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園施設台帳整備 ○公園内行為及び占用許可 ○大平山公園（トイレ清掃委託/除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査） ○研屋町公園（園内清掃委託）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 4,035千円 公園遊具・フェンス等施設修繕 3,411千円ほか 役務費 1,394千円 草刈・集草・樹木伐採・病虫害防除等 1,751千円ほか 委託料 3,622千円 地元公民館等への管理委託 2,229千円 対象：68公園・41団体 都市公園清掃管理に係る委託 626千円 対象：3公園 維持管理（高木等植栽剪定・水質検査・浄化槽維持等） 767千円ほか 工事請負 6,437千円 八屋地区広場芝生化整備工事 3,975千円 やつや倉吉線思い出公園の芝生化 公園遊具取替工事 2,462千円 対象：4公園、新規遊具への更新</p> <p>地元による公園の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。 遊具の更新及び前年に整備した公園の芝生化を行い、利用者の利便性の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】自動車損害共済災害共済金 303千円 緑を守り育てる基金繰入金 3,974千円											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	都市公園管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,763	7,167								7,167		
事業の目的											
<p>都市公園19ヶ所の維持管理。 ○公園管理委託（地元公民館等18団体） ○ゴミ収集委託 ○トイレ及び園内清掃委託 ○公園施設台帳整備 ○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園内行為及び占用許可</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 1,875千円 都市公園遊具・フェンス等施設修繕 925千円ほか 役務費 1,394千円 草刈・集草・樹木伐採等維持管理 1,386千円ほか 委託料 3,856千円 地元公民館等への管理委託 1,193千円 対象：25公園（その他公園含む）・18団体 都市公園清掃管理に係る委託 2,663千円 対象：13公園</p> <p>地元による都市公園施設の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,770	11,271			5,635		5,000		636		
事業の目的										
<p>市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の来園者の利便性向上及び老朽化している公園施設の更新により、公園施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な公園として整備する。</p> <p>○羽衣池太鼓橋改修工事 老朽化している太鼓橋(2橋)の架替え</p> <p>○中央トイレ改修工事 雨漏りの著しい屋根の葺替え(銅板→ステンレス)</p>										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>工事請負費 11,271千円</p> <p>打吹公園羽衣池太鼓橋改修工事 10,107千円 太鼓橋2基</p> <p>打吹公園中央トイレ改修工事 1,164千円 屋根改修</p> <p>打吹公園内の施設の改修を行い、施設の長寿命化及び来園者の利便性の向上を図った。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
<p>【国】 社会資本総合整備事業 防災・安全交付金(公園施設長寿命化対策) 5,635千円 事業費 11,271千円×50% = 5,635千円</p> <p>【地方債】 公園整備事業債 5,000千円</p>										

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	土木総務（建設）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
503	418							74	344		
事業の目的											
地方公共団体や関連団体と連携し、国への要望活動等を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 旅費 120千円 中国治水期成同盟会総会、中央要望等 手数料 248千円 工事図面等作成システム保守料等 負担金 40千円 全国治水砂防協会鳥取県支部負担金 20千円 大山砂防連絡協議会負担金 20千円 【事業の成果】 治水事業等について、国への要望活動を行い、事業を推進した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 土木雑費（設計システム使用料等） 74千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路橋梁総務（建設）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,260	11,048					300		160	10,588		
事業の目的											
道路照明灯の管理、防犯灯設置の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 需用費 4,808千円 道路照明灯電気使用料 3,515千円 道路照明灯修繕料 1,293千円 工事請負費 2,020千円 市道倉吉駅南通り線街路灯LED切替工事 2,020千円 補助金 4,220千円 防犯街灯設置補助金（新設・切替 152基）4,220千円 【事業の成果】 夜間の交通事故防止のため、道路照明灯の管理を行うとともに、地域の防犯街灯設置のための助成を行い、地域生活の安全の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 LED防犯街灯設置促進事業費補助金 300千円 【その他】 道路橋梁費寄附金 160千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	除雪対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
34,682	26,227					79		100	26,048		
事業の目的											
道路交通の円滑化を図るため、除雪を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 賃金（除雪オペレーター） 132千円 需用費 7,570千円 除雪車ハイド板等消耗品、除雪車等燃料費、融雪装置電気代、除雪車等車検修繕費等 委託料 2,287千円 除雪作業支障箇所伐採、融雪装置管理業務 自動車借上料 15,050千円 除雪車・凍結防止剤散布車借上料											
【事業の成果】 市道除雪の実施。（市保有除雪車台数6台・業者委託23業者） 歩道除雪について、歩道用除雪機27台を地元へ貸出し対応（市所有分19台・県からの貸借分8台）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 歩道除雪費委託金 79千円 【その他】 道路橋梁費寄附金 100千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路維持（建設）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
155,236	154,317						48,600		105,717		
事業の目的											
市道を維持管理するため、市道舗装工事や側溝修繕工事等を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 委託料 41,576千円 道路維持修繕業務19,795千円、除草・植樹管理・道路路肩清掃等21,781千円 建設機械借上料 20,846千円 工事請負費 72,646千円 道路維持補修工事 8,419千円 道路舗装、側溝修繕工事（起債対象）54,096千円 舗装工事：市道西倉吉町福守町線、市道大河内汗干線、市道幸町1号線、市道福原線外 側溝工事：市道旭田町1号線、市道上井7号線、市道八幡町1号線、市道岡中央線、市道三江3号線外 交通安全施設整備工事 10,131千円 原材料費 17,301千円											
【事業の成果】 市道の維持管理のための修繕工事や交通安全施設の整備工事等を実施し、通行者の安全の確保等を図った。 自治公民館に対し、道路補修材料の支給や建設機械貸与を行い、市道等の維持管理の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 48,600千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	一般道路新設改良										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
33,916	27,365						22,500		4,865		
事業の目的											
通行の円滑化や通行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 市道上神北条線測量設計等業務 2,350千円 工事請負費 22,367千円 市道住吉町円谷線側溝改良工事 10,990千円 市道葵町堺町3丁目線側溝改良工事 9,296千円 市道みどり町2号線側溝改良工事 2,081千円 土地購入費 市道上神北条線 193千円 久米ヶ原地区道路整備事業負担金（H12・H13施行分）2,346千円 ※平成28年度繰越額 3,800千円（市道上神北条線改良工事）											
【事業の成果】 市道の改良工事等を実施し、通行の円滑化と通行者の安全の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 22,500千円											

担当課	建設課		施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
154,874	120,819				68,126		47,400		5,293		
事業の目的											
通行の円滑化や通行者の安全確保を図るため、市道の新設及び改良工事を実施する。 《社会資本整備総合交付金事業》											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 市道八屋福庭線改良工事測量設計業務 1,934千円 工事請負費（道路改良工事） 105,806千円 市道瀬崎町鍛冶町2丁目線 14,198千円、市道西倉吉町不入岡線45,811千円 市道八屋福庭線7,450千円、市道大谷中央線28,752千円、市道西倉吉町北野線9,595千円 土地購入費 市道西倉吉町北野線 63千円 補償金 8,440千円 市道西倉吉町不入岡線、市道大谷中央線、市道西倉吉町北野線 ※平成28年度繰越額 32,757千円 市道西倉吉町不入岡線改良工事・市道八屋福庭線改良工事・市道大谷中央線改良工事											
【事業の成果】 市道の改良工事等を実施し、通行の円滑化と通行者の安全の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域活力基盤創造交付金 68,126千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 47,400千円											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,080	2,802						2,800		2		
事業の目的											
市民生活の安全・安心の確保を図るため、防災・減災対策として、避難路の整備工事を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 工事請負費 2,763千円 市道福庭東1号線かさ上げ工事 2,763千円 【事業の成果】 避難路となっている市道の整備を行い、市民生活の安全・安心の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 緊急防災・減災事業債 2,800千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
307,727	296,536				171,720		89,800		35,016		
事業の目的											
通学路安全対策工事、橋梁補修工事、道路舗装修繕工事、道路法面整備工事等を実施する。 《社会資本整備総合交付金事業（防災・安全交付金）》											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 77,366千円 通学路安全対策工事測量設計業務（市道大原10号線、市道大原山根線外） 9,606千円 橋梁定期点検 51,084千円、橋梁長寿命化計画策定業務 11,772千円 舗装修繕工事測量設計業務（市道下田中町米田町2丁目3号線外） 4,634千円 市道みどり町法面整備工事工損調査 270千円 工事請負費 207,235千円 通学路安全対策工事（市道大原10号線、市道上井清谷線外） 31,223千円、 橋梁補修工事（南谷歩道橋、杉野橋、大渡橋、下条橋） 45,143千円 市道みどり町中央線道路法面整備工事 18,733千円、道路照明等修繕工事 4,633千円 市道舗装修繕事業（市道昭和町1丁目東巖城町線、市道天神町羽合線、市道八屋上井線外） 65,855千円 市道側溝改良工事（市道上井中央線、市道上井2号線） 41,648千円 土地購入費 市道大原山根線 5,402千円 補償金 市道大原山根線 610千円 ※平成28年度繰越額 8,802千円 市道大原10号線通学路安全対策工事 【事業の成果】 通学路安全対策工事や橋梁補修工事、道路法面整備工事等を実施し、生活空間の安全の確保等を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 安全安心生活空間整備交付金 171,720千円 【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 89,800千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	橋梁維持補修										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	4	橋梁維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,100	1,687					1,400			287		
事業の目的											
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の修繕を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 工事請負費 1,597千円 北野3号橋架替工事 1,597千円 【事業の成果】 橋梁架替工事を行い、橋梁の保全と通行者の安全の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 1,400千円											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	河川総務及び維持										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,930	9,191			1,277	342	2,500			5,072		
事業の目的											
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、各種治水団体に参加し、河川治水事業の円滑な実施を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報酬（樋門操作員） 1,075千円 委託料 4,719千円 排水機場操作業務 544千円、排水路浚渫業務等 1,368千円 準用河川福光川改修工事測量設計業務（起債対象） 2,807千円 維持補修工事（奥田川、福光川転落防止柵設置工事等） 2,660千円 負担金 448千円 県営基幹水利施設補修事業負担金（H13年度施行分） 192千円 古川沢排水施設除塵機負担金 99千円 天神川改修促進期成同盟会負担金 113千円 由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金 40千円 橋梁実務者研修負担金 4千円 【事業の成果】 排水路等の維持改修を進め、河川治水事業の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 樋門管理、排水機場操作委託金 1,277千円 【県】 樋門操作委託金 342千円 【地方債】 河川整備事業債 2,500千円											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	自然災害防止対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	2	砂防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,109	2,961						2,100		861		
事業の目的											
地域防災計画に掲げる災害危険区域において、災害の拡大を予防するため、砂防流路工事を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 1,825千円 清水北谷川流路工工事測量設計等業務 972千円 みどり町地区法面点検 853千円 工事請負費 1,136千円 清水北谷川流路工工事 1,136千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>県施工の砂防工事の流末部分の整備を行い、防災・減災を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 自然災害防止事業債 2,100千円											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	公共土木施設単独災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,000	5,934								5,934		
事業の目的											
異常気象により被災した河川や道路の復旧を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 659千円 市道上大立地蔵峠線土砂撤去業務 486千円 市道岡棕波線倒木等撤去業務 173千円 災害復旧工事 5,275千円 市道みどり町中央線、市道犬狹峠線、市道服部上条線、市道米田町富海線の災害復旧工事</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成27年度台風災害（国庫負担金対象外の小規模なもの）の復旧工事を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課	施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
15,662	15,256		14,225		600		431			
事業の目的										
通行の円滑化や通行者の安全確保を図るため、市道の新設及び改良工事を実施する。 《社会資本整備総合交付金事業》										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 工事請負費 13,421千円 市道瀬崎町鍛冶町2丁目線改良工事 13,421千円 （平成26年度執行済額 8,180千円） 土地購入費 市道大谷中央線 1,497千円 補償金 市道大谷中央線 104千円 【事業の成果】 市道の改良を実施し、通行の円滑化と通行者の安全の確保を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域活力基盤創造交付金 14,225千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 600千円										

担当課	建設課	施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	安全・安心生活空間整備事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
37,800	37,796		22,670		13,500		1,626			
事業の目的										
道路法面整備工事を実施する。 《社会資本整備総合交付金事業（防災・安全交付金）》										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 工事請負費 37,796千円 市道みどり町中央線道路法面整備工事 37,796千円 （平成26年度執行済額 25,270千円） 【事業の成果】 道路法面整備工事等を実施し、生活空間の安全の確保等を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 安全安心生活空間整備交付金 22,670千円 【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 13,500千円										

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	自然災害防止対策【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	3	砂防費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,383	4,769						4,700		69		
事業の目的											
地域防災計画に掲げる災害危険区域において、災害の拡大を予防するため、砂防流路工事を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 工事請負費 4,769千円 葵東谷川流路工工事 4,769千円 （平成26年度執行済額 6,030千円）</p> <p>【事業の成果】 県施工の砂防工事の流末部分の整備を行い、防災・減災を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 自然災害防止事業債 4,700千円											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業推進基金積立金						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,742	7,593			7,289		271	33
事業の目的							
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・基金積立金 7,593千円（平成27年度（出納整理期間を含む。）末基金残高 283,905千円）							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県農林漁業集落排水事業推進基金造成事業費補助金 7,289千円 【その他】 集落排水事業推進基金 繰替運用利子 271千円							

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	合併処理浄化槽設置推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
17,253	14,744		1,449	1,226		8,000	4,069
事業の目的							
合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・合併浄化槽設置費補助金 6,640千円 5人槽（新築） 456千円 × 3件 = 1,368千円 5人槽（転換） 662千円 × 3件 = 1,986千円 7人槽（新築） 570千円 × 1件 = 570千円 7人槽（転換） 828千円 × 1件 = 828千円 10人槽（新築） 769千円 × 1件 = 769千円 10人槽（転換） 1,119千円 × 1件 = 1,119千円 ・水洗便所改造資金貸付金（金融機関預託金） 8,000千円（※H27年度 0件）							
【事業の成果】 効果的な周知を図る必要がある。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 循環型社会形成推進交付金 1,449千円 【県】 合併処理浄化槽設置費補助金 1,226千円 【その他】 排水設備改造資金貸付金元利収入 8,000千円							

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業特別会計繰出金						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
342,942	333,844					46,129	287,715
事業の目的							
集落排水事業特別会計の安定運営を確保する。 ・集落排水特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・繰出金 333,844 千円 うち農集分 332,013 千円 うち林集分 1,831 千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】集落排水事業推進基金繰入金 46,129 千円							

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	下水道繰出						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,046,914	1,019,462						1,019,462
事業の目的							
下水道事業特別会計の安定運営を確保する。 ・下水道特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・繰出金 1,019,462 千円 うち公共分 916,412 千円 うち特環分 103,050 千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	建築住宅課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	空き家活用推進事業（住宅）（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,042	0								0		
事業の目的											
活用可能な空き家を特定し、その空き家を有効活用することにより移住定住の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成28年度へ繰り越したことに伴い、執行がなかったもの。 平成28年度繰越額 2,042千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建築住宅課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	建築指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
37,815	11,237				2,447	1,080		3,447	4,263		
事業の目的											
<p>建築基準法の規定に基づく建築確認等の建築行政及びアスベスト除去並びに地震や土砂災害時の被害を軽減する為の建築物に対する助成を行い、市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の推進に資することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 建築行政事務（建築確認、許認可、福祉のまちづくりへの指導、違反建築物の摘発） ■ 市内建築物の耐震化の為の助成 ■ 鳥取県福祉のまちづくり条例、バリアフリー法による施設整備の助成 ■ アスベスト撲滅の為の助成 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 建築確認件数 119件 完了検査件数 109件 報酬 1,945千円 建築審査会委員及び嘱託職員 1人 共済費 278千円 嘱託職員に係るもの 旅費 271千円 中国ブロック建築審査会長会議45千円ほか 需用費 392千円 消耗品費235千円ほか 役務費 2,066千円 建築行政共用データベースシステム利用料851千円ほか 委託料 4,119千円 システム改修委託料1,623千円、木造住宅耐震診断事業委託料2,496千円 負担金補助金及び交付金 2,158千円 震災に強いまちづくり促進事業費補助金 民間建築物耐震診断 2件 1,713千円 アスベスト除去支援事業費補助金 アスベスト含有調査 1件 100千円 福祉のまちづくり推進事業費補助金 福祉のまちづくり推進 1件 186千円ほか 公課費 8千円 自動車重量税</p> <p>【事業の成果】 市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与 既存建築物の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 ・ 震災に強いまちづくり促進交付金 2,092千円 ・ アスベスト緊急撤去支援交付金 100千円 ・ 狭あい道路整備等促進交付金 162千円 ・ 福祉のまちづくり推進交付金 93千円</p> <p>【県】 震災に強いまちづくり促進事業費補助金 1,034千円 福祉のまちづくり推進補助金 46千円</p> <p>【その他】 確認申請等手数料 3,447千円</p>											

担当課	建築住宅課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	営繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,170	10,604								10,604		
事業の目的											
市有建築物の営繕業務に関する設計、現場監理及び設計・監理委託業務の指導監督を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 営繕工事25件及び委託業務18件に係る設計、工事監督及び指導監督並びに予算要求に伴う積算資料15件の作成を行った。 旅費 38千円 建築物の構造関係技術基準解説書講習会38千円 需用費 106千円 消耗品費106千円 役務費 146千円 全庁保守管理システム保守料146千円 委託料 10,260千円 施設台帳整備委託料10,260千円 負担金補助金及び交付金 54千円 建築物の構造関係技術基準解説書講習会負担金19千円ほか											
【事業の成果】 営繕工事に係る予算の範囲内における品質の向上に寄与した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建築住宅課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	空き家対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,458	4,051					1,842			2,209		
事業の目的											
空き家等が管理不全な状態となることを防止し、生活環境の保全と安心な市民生活を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 管理不全な空家 件数 140件、改善に向けた指導件数 131件 共済費 254千円 臨時職員に係るもの 賃金 1,605千円 臨時職員 1人 旅費 21千円 空き家対策の推進に関する特別措置法説明会10千円ほか 需用費 27千円 消耗品費27千円 役務費 344千円 空き家情報管理システム保守業務324千円ほか 負担金補助金及び交付金 1,800千円 倉吉市老朽危険空き家等除却支援事業補助金 3件 1,800千円											
【事業の効果】 空き家対策条例による調査及び判定、所有者の特定、改善に向けた助言・指導指導等により除却された件数 13件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 空き家対策支援事業費補助金 1,842千円											

担当課	建築住宅課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市営住宅維持管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,670	25,117				4,320			18,392	2,405		
事業の目的											
公営住宅法その他の法律及び条例に基づく市営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 住宅管理戸数（平成28年3月31日現在）：市営住宅454戸・特公賃住宅12戸・改良住宅22戸・市単独住宅13戸、都市再生住宅18戸 報酬 1,226千円 嘱託職員4人656千円、市営住宅管理人570千円 共済費 97千円 臨時職員に係るもの 賃金 573千円 臨時職員1人 報償費 214千円 市営住宅水道料金下水道使用料集金に係る報償金214千円 需用費 11,613千円 修繕料11,238千円ほか 役務費 5,772千円 住宅管理システムソフトウェア保守389千円ほか 委託料 3,662千円 エレベータ保守点検業務委託料1,796千円、水道料金等徴収業務委託1,257千円ほか 使用料及び賃借料 66千円 自動車借上料66千円 工事請負費 724千円 防犯カメラ設置工事724千円 負担金補助金及び交付金 1,170千円 ケーブルテレビ加入負担金972千円、県居住支援協議会負担金71千円ほか											
【事業の成果】 公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 4,320千円 【その他】 市営住宅使用料 16,160千円 余戸谷町駐車場使用料 222千円 公営住宅修繕退居者負担金 2,010千円											

担当課	建築住宅課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	県営住宅維持管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,695	2,695					2,691			4		
事業の目的											
県より管理代行している県営住宅6団地の維持管理を行う。 (三明寺団地・北野団地・小鴨団地・東和田団地・高城第1団地・高城第3団地)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 住宅管理戸数（平成28年3月31日現在）：県営住宅（管理代行分）71戸 給料 334千円 住宅管理費人件費 共済費 212千円 住宅管理費人件費に係るものほか 賃金 567千円 臨時職員1人 需用費 1,361千円 修繕料1,118千円ほか 役務費 155千円 草刈り業務33千円ほか 使用料及び賃借料 66千円 自動車借上66千円											
【事業の成果】 県営住宅の適正な維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県営住宅管理費委託金 2,691千円											

担当課	建築住宅課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	地域住宅交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
507,600	507,181				194,962		295,200		17,019		
事業の目的											
<p>社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期 計画期間：平成24年度～平成28年度）に基づく事業を行うもの。 市営大坪住宅建替事業：大坪住宅敷地内に66戸の市営住宅を建替える。 平成26年度～平成29年度：大坪住宅建替えに伴う解体および建設。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 共済費 91千円 臨時職員に係るもの 賃金 553千円 臨時職員1人 需用費 215千円 消耗品費148千円ほか 役務費 285千円 設計住宅性能評価手数料270千円ほか 委託料 19,186千円 大坪住宅建替事業（第2期）実施設計業務7,052千円 大坪住宅建替事業建設工事（第1期A棟建設）監理業務7,042千円 大坪住宅建替事業建設工事（第1期木造棟長屋建設）監理業務3,802千円 大坪住宅解体撤去工事監理業務（第2期）1,290千円 使用料及び賃借料 396千円 パフォーマンスチャージ料330千円ほか 工事請負費 484,242千円 大坪住宅建替事業建設工事（第1期A棟建設）建築主体ほか2件258,717千円 大坪住宅建替事業建設工事（第1期木造棟長屋建設）建築主体ほか2件92,837千円 大坪住宅解体撤去工事（第2期）36,688千円 大坪住宅建替事業建設工事（第2期B棟建設）建築主体96,000千円 補償金 2,213千円 移転料2,213千円</p>											
<p>【事業の成果】 社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期）に基づき、大坪住宅建替事業建設工事に伴う業務・工事を実施。RC棟4階建24戸A棟・木造棟3棟6戸完成。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 194,962千円 【地方債】 公営住宅建設事業債 295,200千円</p>											

担当課	建築住宅課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	住宅リフォーム助成事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
21,082	19,063								19,063		
事業の目的											
<p>市内の施工業者を利用した個人住宅のリフォームを促し、リフォーム工事による市民の住環境の向上及び地域消費喚起により地域経済の活性化を図る。 市内の施工業者を利用した20万円を超えるリフォーム工事に対して、助成率1/10、上限20万円の助成を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 共済費 255千円 臨時職員に係るもの 賃金 1,668千円 臨時職員1人 負担金補助金及び交付金 17,140千円 住宅リフォーム補助金17,140千円（125件）</p>											
<p>【事業の効果】 助成事業に対して総リフォーム工事費約2億8千万円、市内業者71社が関わり、経済波及効果は17.3倍と市域経済の活性化に貢献した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建築住宅課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える																											
事業名	地域住宅交付金事業【繰越明許】																														
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	3	住宅建設費（繰越明許）																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
42,514	42,514						42,400		114																						
事業の目的																															
<p>社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期 計画期間：平成24年度～平成28年度）に基づく事業を行うもの。 市営大坪住宅建替事業：大坪住宅敷地内に66戸の市営住宅を建替える。 平成26年度～平成29年度：大坪住宅建替に伴う解体および建設。</p>																															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																															
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>委託料</td> <td>1,497千円</td> <td>大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）</td> <td>監理業務</td> <td>1,497千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>41,017千円</td> <td>大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）</td> <td>建築主体</td> <td>22,268千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）</td> <td>機械設備</td> <td>13,090千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）</td> <td>電気設備</td> <td>5,659千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期）に基づき、大坪住宅建替事業建設工事に伴う業務・工事を実施した。</p>												委託料	1,497千円	大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	監理業務	1,497千円	工事請負費	41,017千円	大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	建築主体	22,268千円			大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	機械設備	13,090千円			大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	電気設備	5,659千円
委託料	1,497千円	大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	監理業務	1,497千円																											
工事請負費	41,017千円	大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	建築主体	22,268千円																											
		大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	機械設備	13,090千円																											
		大坪住宅建替事業建設工事（A棟建設）	電気設備	5,659千円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																															
<p>【地方債】 公営住宅建設事業債 42,400千円</p>																															

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,653	1,652						1,652	0			
事業の目的											
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 この基金の運用利息を基金に積み立て、一部を児童生徒のスポーツ・文化活動振興等のために活用するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金決算額 1,652千円 H27年度末基金残高 161,690千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 1,652千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	1	教育委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,455	2,423							2,423			
事業の目的											
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動や、研修等に係る経費を計上するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 計15回の教育委員会の定例会及び臨時会を開催し、学校計画訪問、意見交換会・諸行事、研修会への参加等、積極的な活動を行った。 報酬 委員報酬 2,353千円 ・委員会 15回（定例会12回 臨時会3回） 負担金 市町村教育委員会研究協議会負担金 38千円 ・教育委員研修会、研究協議会 4回											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する																														
事業名	教育委員会事務局																																		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																										
48,260	45,133							1,115	44,018																										
事業の目的																																			
<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局の運営 ・臨時職員（学校主事等）の雇用 ・経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。 																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																			
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学資金貸与：経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与 大学生等 7人 4,200千円 ・学校主事（臨時職員）の配置 18人 18校 <table border="0"> <tr> <td>報酬</td><td>非常勤職員報酬</td><td>1,873千円</td><td>共済費</td><td>社会保険料</td><td>5,244千円</td></tr> <tr> <td>賃金</td><td>事務賃金</td><td>30,668千円</td><td>旅費</td><td>普通旅費</td><td>956千円</td></tr> <tr> <td>需用費</td><td></td><td>1,223千円</td><td>借上料</td><td>機械借上料</td><td>723千円</td></tr> <tr> <td>貸付金</td><td>修学資金貸与金</td><td>4,200千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>												報酬	非常勤職員報酬	1,873千円	共済費	社会保険料	5,244千円	賃金	事務賃金	30,668千円	旅費	普通旅費	956千円	需用費		1,223千円	借上料	機械借上料	723千円	貸付金	修学資金貸与金	4,200千円			
報酬	非常勤職員報酬	1,873千円	共済費	社会保険料	5,244千円																														
賃金	事務賃金	30,668千円	旅費	普通旅費	956千円																														
需用費		1,223千円	借上料	機械借上料	723千円																														
貸付金	修学資金貸与金	4,200千円																																	
主な特定財源（名称、金額 等）																																			
【その他】奨学資金貸与金元利収入（8人分） 1,104千円																																			

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	輝く人育成										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,200	970							970	0		
事業の目的											
<p>故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興とともに、次代を担う人材の育成を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>小中学校の最高学年に在籍し、特に他の模範となる児童生徒に教育奨励賞の授与を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育奨励賞 19人 ・教育奨励賞選考委員会 1回 <p>スポーツ文化等の全国大会等に出場する者又は団体を支援するために激励費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒大会出場激励費（全国大会等へ出場する団体・個人） 20団体、個人104名 総支給額693千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】教育振興基金繰入金 970千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	小学校運営（総務）										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
147,183	133,942							1,796	132,146		
事業の目的											
倉吉市が設置する小学校15校（うち分校1校）を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 学校施設維持管理 ・光熱水費、燃料費 51,969千円 ・ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 13,787千円 ・管理用消耗品、手数料、通信運搬費（電話料等） 21,993千円 学校施設整備・補修 ・校舎等修繕 18,263千円 ・小学校施設改修等工事（設計等委託料含む） 17,814千円 雨漏り改修1校、体育館周辺駐車場整備1校、 学校統合に伴う整備（バス回し場、玄関改修ほか）1校 全3件 学校管理用備品整備 ・児童・教師用机椅子、ストーブ、書架ほか 5,114千円											
【事業の成果】 小学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 103件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】校舎等使用料等 1,744千円 電話使用料等 52千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	小学校教材整備										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
65,014	64,384				1,120				63,264		
事業の目的											
小学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・教材備品、消耗品ほか 21,272千円 ・児童用図書 4,002千円 ・音楽備品（金管楽器等） 1,527千円 ・理科教育設備 2,241千円 ・情報教育用LANシステム借上料 32,833千円											
【事業の成果】 教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、小学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】理科教育振興費補助金 1,120千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	成徳小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,021,926	508,701				102,249		396,500		9,952		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【成徳小学校】 ・屋内運動場(S40.3築、S1階建、延床面積731㎡)：H24年度 耐震補強工事(Is値0.33→1.46) ・教室棟(S35～S37年築、RC3階建、延床面積2,105㎡)：H27～H28年度 教室棟の解体工事および新校舎完成までの 仮設校舎設置とその周辺整備、新校舎改築工事の施工											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ○仮設校舎設置 ・監理業務 4,644千円 ・建設工事 232,351千円 ・周辺整備監理業務 432千円 ・周辺整備工事 7,344千円 ほか ○既存校舎解体工事 ・設計業務 4,482千円 ・監理業務 1,804千円 ・解体工事 48,921千円 ○新校舎改築工事 ・地質調査業務 4,639千円 ・改築工事(建築主体)(前払い) 203,600千円 【事業の成果】 耐震性の高い安全な施設整備の進ちよくが図られた。 [H28年度繰越額 513,224千円(改築工事(エレベータ設置含む)、外構工事、仮設校舎解体工事)]											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 102,249千円 【地方債】全国防災事業債 100,200千円、緊急防災・減災事業債 296,300千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	上灘小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
113,412	113,189				41,469		70,000		1,720		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【上灘小学校耐震補強事業計画】 ・管理・特別教室棟(S50.6築、RC2階建、延床面積1,101㎡)：H25年度 耐震補強工事(Is値0.56→0.90) ・普通教室棟(S50.6築、RC3階建、延床面積2,155㎡)：H26年度 耐震補強工事(Is値0.42→0.75) ・特別普通教室棟(S56.3築、RC3階建、延床面積1,127㎡)：H27年度 耐震補強工事											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ○上灘小学校特別・普通教室棟耐震補強工事 ・監理業務 3,002千円 ・建築主体工事 91,977千円 ・電気設備工事 7,341千円 ・機械設備工事 9,951千円 ○上灘小学校屋内運動場跡地整備 ・基本設計業務 918千円 【事業の成果】 耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。 ・特別普通教室棟 H27耐震補強工事完了 Is値0.50→0.79											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 41,469千円 【地方債】全国防災事業債 67,600千円、緊急防災・減災事業債 2,400千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	灘手小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
161,189	159,703				62,991		96,700		12		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【灘手小学校耐震補強事業計画】											
<ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場(S56.1築、S1階建、延床面積708㎡)：H25年度 耐震補強工事(Is値0.40→0.73) ・管理教室棟(S55.3築、RC3階建、延床面積1,770㎡)：H27年度 耐震補強工事 											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
○灘手小学校管理教室棟耐震補強工事											
<ul style="list-style-type: none"> ・監理業務 3,996千円 ・建築主体工事 123,804千円 ・電気設備工事 17,863千円 ・機械設備工事 14,040千円 											
【事業の成果】											
耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。											
<ul style="list-style-type: none"> ・管理教室棟 H27耐震補強工事完了 Is値0.63→0.77 											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 62,991千円											
【地方債】全国防災事業債 96,700千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	上小鴨小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
183,068	183,068				73,101		109,900		67		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【上小鴨小学校耐震補強事業計画】											
<ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場(H23.3改築、S造1階建、延床面積727㎡)：H22年度 改築工事 ・管理教室棟(S54.2築、RC造3階建、延床面積1,923㎡)：H27年度 耐震補強工事 											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
○上小鴨小学校管理教室棟耐震補強工事											
<ul style="list-style-type: none"> ・監理業務 4,536千円 ・建築主体工事 146,772千円 ・電気設備工事 16,578千円 ・機械設備工事 15,182千円 											
【事業の成果】											
耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。											
<ul style="list-style-type: none"> ・管理教室棟 H27耐震補強工事完了 Is値0.46→0.79 											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 73,101千円											
【地方債】全国防災事業債 109,900千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	明倫小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
389,260	98,279				37,505		60,700		74		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【明倫小学校耐震補強事業計画】 ・普通特別教室棟(S51.3築、RC造3階建、延床面積1,225㎡)：H27年度 耐震補強工事 ・管理教室棟(4棟)(S32.8～S40.2築、RC3階建、延床面積2,879㎡)：H27～H28年度 耐震補強工事											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ○明倫小学校普通特別教室棟耐震補強工事 ・監理業務 3,056千円 ・建築主体工事 74,488千円 ・電気設備工事 8,250千円 ・機械設備工事 12,485千円 【事業の成果】 耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。 ・普通特別教室棟 H27耐震補強工事完了 Is値0.56→0.74 [H28年度繰越額 290,981千円(管理教室棟耐震補強工事)]											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 37,505千円 【地方債】全国防災事業債 60,700千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校屋内運動場等天井等落下防止対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
189,196	139,835				42,478		97,300		57		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 屋内運動場の天井、照明器具等の落下防止対策工事を行うことで災害時避難場所としての防災機能強化を図る。 [小学校14校の屋内運動場を対象とする]											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ○小学校屋内運動場天井等落下防止対策工事 ・設計業務 4,255千円 ・監理業務 3,229千円 ・落下防止工事 132,351千円 【事業の成果】 市内小学校14校のうち13校の屋内運動場の天井等落下防止対策により防災機能強化が図られた。 [H28年度繰越額 29,669千円(小鴨小学校屋内運動場天井落下防止対策工事)]											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 42,478千円 【地方債】全国防災事業債 83,700千円、緊急防災・減災事業債 13,600千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小鴨小学校校舎増築事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,014	16,178								16,178		
事業の目的											
児童数の増加によりH29年度から普通教室が不足することが見込まれること、現状においても少人数指導教室が不足していることから、教室棟の増築工事を行い、きめ細やかな指導を行えるようにするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・小鴨小学校校舎増築工事に係る設計業務 16,178千円 【事業の成果】 設計業務が完了したことにより平成28年度の施工に向けた事業実施が可能となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（総務）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
72,585	65,734							413	65,321		
事業の目的											
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 学校施設維持管理 ・光熱水費、燃料費 23,702千円 ・ゴミ収集委託料、電気保安業務委託料ほか 6,358千円 ・管理用消耗品、手数料、通信運搬費（電話料等） 10,906千円 学校施設整備・補修 ・校舎等修繕 8,195千円 学校管理用備品整備 ・児童・教師用机椅子、カーテンほか 1,627千円 【事業の成果】 中学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 46件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 校舎等使用料他 413千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教材整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29,240	28,671				500				28,171		
事業の目的											
中学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・教材備品、消耗品ほか			8,902千円								
・生徒用図書			2,522千円								
・音楽備品（金管楽器等）			1,505千円								
・理科教育設備			1,034千円								
・情報教育用LANシステム借上料			13,565千円								
【事業の成果】											
教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、中学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】理科教育振興費補助金 500千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	西中学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
74,138	74,042				20,258		53,700		84		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強（または改築）と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【西中学校耐震補強事業計画】											
・特別教室棟(S56.8築、RC造4階建、延床面積2,850㎡)：H26年度 耐震補強工事(Is値0.43→0.87)											
・柔剣道場(S48.5築、木造1階建、延床面積320㎡)：H27年度 耐震補強工事											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
○西中学校柔剣道場耐震補強及び大規模改修工事											
・設計業務			5,314千円								
・監理業務			1,879千円								
・補強工事			66,849千円								
【事業の成果】											
耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。											
・柔剣道場 H27耐震補強工事完了 Iw値0.48→1.39											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】学校施設環境改善交付金 20,258千円											
【地方債】全国防災事業債 31,200千円、緊急防災・減災事業債 22,500千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校屋内運動場等天井等落下防止対策事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
83,072	81,188				27,327		53,800		61		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 屋内運動場の天井、照明器具等の落下防止対策工事を行うことで災害時避難場所としての防災機能強化を図る。 [中学校5校の屋内運動場(柔剣道場含む)を対象とする]											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ○中学校屋内運動場天井等落下防止対策工事 ・設計業務 2,614千円 ・監理業務 2,073千円 ・落下防止工事 76,501千円 【事業の成果】 市内中学校5校すべての屋内運動場の天井等落下防止対策により防災機能強化が図られた。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 27,327千円 【地方債】全国防災事業債 53,800千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	久米中学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,111	78,348				18,548		59,700		100		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【久米中学校耐震補強事業計画】 ・屋内運動場(S56.1築、S造1階建、延床面積1,017㎡)：H24年度 耐震補強工事(Is値0.37→0.83) ・教室棟(S54.7築、RC造3階建、延床面積1,413㎡)：H26 耐震補強工事(Is値0.60→0.79) ・柔剣道場(S48.9築、木造1階建、延床面積293㎡)：H27年度 耐震補強工事											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ○久米中学校柔剣道場耐震補強及び大規模改修工事 ・設計業務 5,320千円 ・監理業務 1,879千円 ・補強工事 71,149千円 【事業の成果】 耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。 ・柔剣道場 H27耐震補強工事完了 Iw値0.23→1.20											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】学校施設環境改善交付金 18,548千円 【地方債】全国防災事業債 59,700千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	成徳小学校耐震補強事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	4	学校建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
28,242	28,242						26,700		1,542		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・成徳小学校教室棟改築工事に係る設計業務 28,242千円 【事業の成果】 設計業務が完了したことにより平成27年度からの施工が可能となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】合併特例債 26,700千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	上灘小学校屋内運動場改築事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	4	学校建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
340,287	333,113				64,192		239,900		29,021		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○上灘小学校屋内運動場改築工事 ・監理業務 11,092千円 ・建築主体工事 282,744千円 ・電気設備工事 30,467千円 ・機械設備工事 8,810千円 【事業の成果】 安全・安心かつ良好な教育環境を提供することができた。 (H28.2改築、S造1階建、延床面積1,131㎡)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】学校施設環境改善交付金 38,740千円 公立学校施設整備費国庫負担金 25,452千円 【地方債】緊急防災・減災事業債 45,700千円、学校教育施設等整備事業債 194,200千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営(総務)【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	4	学校管理費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,960	15,330								15,330		
事業の目的											
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保する。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 ・河北中学校屋外運動場改良工事 15,330千円(契約額は25,370千円、H26年度に10,040千円支払)											
【事業の成果】 良好な教育環境を提供することができた。											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育総務										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,287	5,195							211	4,984		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・校区再編や統廃合、学力向上等、市の教育課題解決のための審議会を開催する。 ・「菜の花プロジェクト」を実施し、本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒を育てる。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図り、学校復帰を支援する。 ・学校リーダーとしての教員の資質を向上させる。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 倉吉市学校教育審議会（6/19・8/6・11/6・2/22開催）委員報酬 78千円 倉吉市青少年問題対策協議会（8/18・2/8開催）委員報酬 22千円 中部子ども支援センター負担金 3,614千円 菜の花プロジェクト：淀屋サミット（5/9開催）・菜の花プロジェクト報告会（12/5開催） 学校リーダー研修会の開催（中堅職員研修会・生徒指導対策推進会議等） 中学校区合同研修会の実施（講師招聘・先進地視察・問題集作成等）											
【事業の成果】 中部子ども支援センターにおいて、児童生徒の相談活動や適応指導を通して不登校状況の改善を図った。 菜の花プロジェクトを継続実施し、児童生徒の本市への愛着を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 「くらし風土記」有償頒布代金 198千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,126	963								963		
事業の目的											
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 青少年劇場巡回公演（上北条小11/13） 310千円 青少年劇場小公演（社小9/9・山守小9/10） 216千円 芸術鑑賞教室（西郷小10/27） 437千円											
【事業の成果】 本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、文化芸術への親しみや豊かな心を育むことができた。また、この経験を授業や音楽会等に生かすことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	スクールソーシャルワーカー活用										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,194	2,620					1,746			874		
事業の目的											
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 雇用人数 2名 事務賃金 2,620千円											
【事業の成果】 不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、スクールソーシャルワーカーを2名雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行い、学級担任が一人で問題を抱え込まず、チームで支援する体制づくりが推進できた。また、児童生徒の支援について関係機関と協議して対応することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 1,746千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	倉吉学校支援ボランティア										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,420	3,420					3,420			0		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの学習意欲を高め、確かな学力を保証する。 豊かな人間性と生きる力、ふるさとを愛する心を育成する。 地域の子どもは地域で育てる意識を高めると共に、元気な地域を作るきっかけとする。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 登下校の見守り・本の読み聞かせ・学習支援・部活指導支援・学校環境整備（草刈・木の剪定）等 延べ活動人数 28,188名（小中学校19校・ボランティア登録人数1,271名） 報償費 2,280千円 消耗品費 807千円 食料費 276千円 保険料 57千円											
【事業の成果】 地域の子どもは地域が育てる意識を高めるとともに、元気な地域を作るきっかけとなった。 地域の方の協力により、子どもの教育環境の整備や学習支援状況が良くなった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 地域で育む学校支援ボランティア事業費補助金 3,420千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	人権同和教育推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,006	2,263								2,263		
事業の目的											
本市学校教育における人権同和教育の、より一層の推進に資するため、本市が制定した「第4次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力を育成することをめざす。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
報償費（PTA人権同和教育研修会・教職員人権同和教育研修会・地区学習会等）										1,534千円	
消耗品費										474千円	
委託料（人権同和教育委託料45,000円×5校区）										225千円	
中部地区人権教育懇談会負担金										30千円	
【事業の成果】											
小中学校教職員や保護者の人権同和教育啓発事業・地区学習会推進事業を展開し、人権同和教育のより一層の推進に役立っている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
186	146					146			0		
事業の目的											
鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学において、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場などを広く見学できるよう支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
バス借上料											
・小鴨小学校(11/2 6年生児童66名参加)											
見学先：妻木晩田遺跡・水木しげる記念館・海とくらし史料館										83千円	
・上小鴨小学校（10/27 6年児童11名参加）											
見学先：鳥取県庁・知事公邸・県警本部通信司令室・県立博物館・梨花ホール										32千円	
・北谷小学校(10/8 5・6年生児童13名参加) 見学先：境港漁港・妻木晩田遺跡										31千円	
【事業の成果】											
鳥取県の将来を担う子どもたちが、鳥取県について理解と関心を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金 146千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	授業改革ステップアップ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	997					997			0		
事業の目的											
<p>小中学校9年間を通じた学力向上を図るため、検証改善プランを明確にして組織的に授業改革に取り組む中学校区を支援する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 市内2中学校区が県から指定 校区内授業研究会等講師謝金 150千円 先進地視察旅費 315千円 標準学力調査等実施（検査用紙・診断料） 193千円 リーフレット印刷・研究紀要印刷 99千円</p> <p>【事業の成果】 小中連携を進めていくとともに、授業改革の研究実践を展開できた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 小中連携で取り組む授業改革ステップアップ事業交付金 997千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	土曜授業実施事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	492					492			0		
事業の目的											
<p>倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野の重点施策⑤「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」に掲げるとおり、子ども達が倉吉に自然や歴史、文化などに誇りと愛着を持てるよう、地域の特色を生かし人材や歴史、自然等の財産を基に、子ども達が倉吉を「知る・楽しむ・育む」ことのできる取組として土曜授業を活用する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 報償費 192千円 消耗品費 278千円</p> <p>【事業の成果】 特色ある「ふるさと学習」を実施し、倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成や、保護者や地域の方の参画の機会にもなり、開かれた学校づくりの推進となっている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 土曜授業等実施支援事業交付金 492千円											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	適正配置準備										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			57
57	57										57
事業の目的											
適正配置について保護者、市民等の理解を深めるため、市民シンポジウムを開催する。適正配置にともなう総合準備委員会を立ち上げ、統合を推進していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
倉吉市民シンポジウム 2/6開催											
報償費 12千円											
会場借上料 45千円											
【事業の成果】											
市民シンポジウムを開催し、適正配置について市民の理解を深める場となった。総合準備委員会を立ち上げ、新「関金小学校」開校に向けて様々な協議を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	早期支援研究事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			0
3,619	3,552				3,552						0
事業の目的											
学習面や行動面で何らかの困難を示す児童生徒の学校生活への不適応を防ぐため、小学校低学年の読み書きの困難さを早期発見・早期支援、授業や指導方法の改善等について研究事業を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
発達障がい支援アドバイザー 1名雇用											
報酬 2,593千円											
社会保険料 447千円											
指導者研修会開催 77千円											
「読みのアセスメント・指導パッケージ」購入 108千円											
【事業の成果】											
発達障がい支援アドバイザーが小学校1年生担任や特別支援教育担当教職員と連携し、児童の困り感や効果的な指導・支援方法について協議、教材の紹介等、授業改善や個別指導に取り組むことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 早期支援研究事業費補助金 3,552千円											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	「学校づくり・人間関係づくり」推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
500	500				500				0		
事業の目的											
「学級づくり・人間関係づくり」推進事業交付金を活用し、子ども達がよりよく学校生活を送っていくために学級づくり・人間関係づくりの実践を進める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
報償費	224千円										
先進地視察旅費	187千円										
消耗品費	89千円										
【事業の成果】											
指定を受けた中学校区全体に新しくホワイトボード・ミーティングの手法を導入し、文献研究、合同研修会、合同授業研究会、合同先進地視察を段階的に行い、互いの学び合いを深めた。ホワイトボードの活用をとおして、児童生徒が自分の考えをわかりやすく伝えるようになった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】「学校づくり・人間関係づくり」推進事業交付金 500千円											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	小学校運営（学校）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
106,296	102,437			3,770					98,667		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な就学を図るための就学指導委員会を開催する。 ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置する。 ・学校図書館司書を全小学校へ配置し、図書館の機能充実を図る。 ・情報教育指導員を配置する。 ・35人学級実施、複式学級解消のための教員を加配し、生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
非常勤職員報酬（学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師／情報教育指導員）	32,404千円										
社会保険料	4,354千円										
備品購入（関金小学校校旗セット・舞台幕・校歌額等）	1,862千円										
関金小学校スクールバス購入	12,370千円										
教員加配費用協力金（35人学級編制協力金・複式学級解消協力金）	34,000千円										
【事業の成果】											
倉吉市が設置する小学校14校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り児童・教職員の良好な教育環境を確保した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】スクールバス購入費補助金 3,770千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校保健										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,631	8,219							1,137	7,082		
事業の目的											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
就学時健康診断学校医報酬			847千円								
心電図検査料			910千円			尿・ぎょう虫検査手数料			537千円		
教職員定期健康診断			1,649千円								
プール水質検査			719千円								
自動車借上料（健診・緊急用タクシー）						233千円					
庁用器具費（保健室備品：加湿空気清浄機・診察用寝台）						72千円					
日本スポーツ振興センター負担金						2,382千円					
【事業の成果】											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,137千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
755	694								694		
事業の目的											
片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助金を交付し、市立小学校における遠距離通学児童の遠距離通学対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
補助対象者数			37名（上小鴨小・社小・高城小・北谷小・関金小・山守小）								
補助金			694千円								
【事業の成果】											
通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校給食										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
240	232								232		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品購入の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 給食用消耗品費 232千円											
【事業の成果】 学校給食の普及・充実を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教育研修										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,743	4,233								4,233		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・ 宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・ 喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 小中学生のための喫煙防止教育講師謝金 48千円 知能検査（検査用紙・診断料） 528千円 集団適応検査（hyper-QU）（検査用紙・診断料） 1,072千円 全国標準学力検査（NRT）（検査用紙・診断料） 1,540千円 自動車借上料（宿泊訓練バス・集合学習バス借上料） 618千円											
【事業の成果】 諸検査の実施及び診断により、学力やいじめ等の児童の実態を把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	初等教育研究										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,273	3,272								3,272		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が児童や地域の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
中部水泳大会バス借上料			393千円			県水泳大会バス借上料			190千円		
県陸上大会バス借上料			285千円								
倉吉市児童体育祭輸送事業			252千円								
教育研究等負担金（中部小学校体育連盟負担金等）						103千円					
倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金						1,080千円					
倉吉市初等教育研究会研究活動事業費補助金						302千円					
【事業の成果】											
各教育機関に対する支援を行い、義務教育の充実が図れた。また、各大会派遣費の保護者負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校就学援助										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,903	7,351				724	14			6,613		
事業の目的											
<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費			6,015千円								
要保護児童数			32人			準要保護児童数			283人		
<援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費											
特別支援教育就学奨励費扶助費			1,336千円								
特別支援児童数			51人								
【事業の成果】											
経済的理由で就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 要保護児童就学援助費補助金			56千円			特別支援教育就学奨励費補助金			668千円		
【県】 被災児童就学援助費補助金			14千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,472	3,311								3,311		
事業の目的											
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>手数料（図書管理サーバウイルス対策ソフトライセンス） 20千円</p> <p>機械借上料（図書館パソコン借上料） 1,988千円</p> <p>著作権使用料（TRC使用ライセンス料） 454千円</p> <p>庁用器具費（図書業務パソコン購入） 849千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（学校）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,336	18,511								18,511		
事業の目的											
<p>・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、文部科学省令で定める準則により技術及び指導に従事する。 ・学校図書館司書を全中学校に配置し、図書館の機能充実を図る。</p> <p>・35人学級実施のための教員を加配し、生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>非常勤職員報酬（学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師） 10,971千円</p> <p>社会保険料 1,415千円</p> <p>教員加配費用協力金（35人学級編制協力金） 6,000千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市が設置する中学校5校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り生徒・教職員の良好な教育環境を確保した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校保健										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,636	3,238							543	2,695		
事業の目的											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
心電図検査料		419千円		尿検査手数料		132千円					
教職員定期健康診断		951千円		プール水質検査		147千円					
全国市長会学校災害賠償補償保険保険料						90千円					
自動車借上料（健診・緊急用タクシー）						42千円					
日本スポーツ振興センター負担金						1,144千円					
【事業の成果】											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 543千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,555	5,293								5,293		
事業の目的											
片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助金を交付し、市立中学校における遠距離通学生徒の遠距離通学対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
補助対象者数		70名（東中・久米中・西中・鴨川中）									
補助金		5,293千円									
【事業の成果】											
通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	中学校給食										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
86	77								77		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品購入の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 給食用消耗品 77千円											
【事業の成果】 学校給食の普及・充実を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	中学校教育研修										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,157	4,851								4,851		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・ 宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・ 喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
小中学生のための喫煙防止教育講師謝金 18千円				性教育講座講師謝金 30千円							
知能検査（検査用紙・診断料）				344千円							
集団適応検査（hyper-Q U）（検査用紙・診断料）				1,047千円							
全国標準学力検査（N R T）（検査用紙・診断料）				1,795千円							
学力到達度調査業務委託料 1,029千円											
自動車借上料（宿泊訓練バス借上料） 390千円											
【事業の成果】											
諸検査の実施及び診断により、学力やいじめ等の生徒の実態を把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校教育研究										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,522	7,339								7,339		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
中部総体バス借上料			1,613千円			県総体バス借上料			651千円		
中部地区新人戦バス借上料			671千円			中部中学校文化祭バス借上料			344千円		
中国中学校選手権大会（5校49名）			927千円			全国中学校選手権大会（2校5名）			733千円		
教育研究等負担金（県中学校体育連盟生徒負担金・中部地区中学校体育連盟生徒負担金等）838千円											
倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金						459千円					
倉吉市中学校教育振興会研究事業費補助金						302千円					
【事業の成果】											
各教育機関に対する支援を行い、義務教育の充実が図れた。また、大会派遣費の保護者負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校就学援助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,146	8,780				556				8,224		
事業の目的											
<p>経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
要保護・準要保護生徒就学援助費補助費			7,850千円								
要保護生徒数			15人			準要保護生徒数			169人		
<援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費											
特別支援教育就学奨励費補助費			930千円								
特別支援生徒数			23人								
【事業の成果】											
経済的理由で就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】要保護生徒就学援助費補助金			92千円								
特別支援教育就学奨励費補助金			464千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
887	869								869		
事業の目的											
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>手数料（図書管理サーバウイルス対策ソフトライセンス） 7千円 機械借上料（図書館パソコン借上料） 700千円 著作権使用料（使用ライセンス料） 162千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校寄宿舎運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
955	898				277			21	600		
事業の目的											
<p>学校までの通学距離が6 km以上ある生徒の通学の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ※鴨川中（1～2月・13名入寮）</p> <p>労務賃金（寄宿舎調理員1名） 172千円 燃料費 148千円 光熱水費 168千円 賄材料費 250千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>冬季期間寄宿舎を運営することにより、生徒の通学負担の軽減が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 寄宿舎居住費補助金 277千円</p>											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	語学指導等外国青年招致										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,410	11,195							756	10,439		
事業の目的											
外国青年を招致し、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 英語指導助手 2人 報酬 8,160千円 社会保険料 1,277千円 建物借上料 1,512千円 自治体国際化協会負担金 144千円											
【事業の成果】 英語科の指導充実と国際交流が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物借上個人負担金 756千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	心の教室相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,173	4,139								4,139		
事業の目的											
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気軽に話せストレスを和らげたりするため第三者的な存在となり得る「心の教室相談員」を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 「心の教室相談員」を5校全中学校に配置（週4日・1日5.5時間勤務） 事務賃金 4,139千円											
【事業の成果】 悩み等を気軽に話せる環境を整えることにより生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校郷土読本「倉吉風土記」作成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,296	1,242								1,242		
事業の目的											
「くらし風土記～倉吉入門」を作成し、倉吉のために何かをしようとする人づくりのために、中学校土曜授業等でのふるさと学習で活用する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 「くらし風土記」作成 印刷製本費 1,242千円											
【事業の成果】 「くらし風土記～倉吉入門」を作成し、中学校土曜授業等で活用するため市内中学校新入生に配付ができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	元気はつらつプラン事業（地域住民生活等緊急支援交付金事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,974	18,927								18,927		
事業の目的											
市内の小中学校には通常学級、特別支援学級に関わらず個別支援が必要な児童生徒がおり、担任一人では学習や生活に十分な支援を行うことが困難な状況にある。安心して子育てを行うためには、当該児童生徒が落ち着いて学習、生活できるようにしていくことが必要であり、将来の「人づくり」にもつながる。そのため、市内の小中学校に教員補助職員を配置し、きめ細やかな支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、成果 等）											
【事業の実績】 教員補助職員の雇用 18名 社会保険料 173千円 事務賃金 18,754千円											
【事業の成果】 市内16小中学校に臨時職員を18名配置し、子どもたち一人ひとりにきめ細やかな支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	社会教育総務										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,129	19,085								19,085		
事業の目的											
<p>生涯学習全般についての助言、会議（社会教育委員協議会、青少年育成協議会、公民館管理委員長会）を開催するもの。</p> <p>公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。</p> <p>青少年の健全育成を図るための環境づくりを推進するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員報酬（12人 社会教育委員協議会 3回開催）62千円 「第2期倉吉市教育振興基本計画」策定協議及び重点施策の評価 公民館長報酬（13館 13人）15,553千円 公民館長会及び館長研修会9回、主事研修会9回、全体研修1回、初任者研修1回 青少年育成協議会委託料（13地区各45千円、青少年育成鳥取県民会議4千円）589千円 倉吉地区少年補導センター負担金（少年補導事業の支援、市町負担分の2/3を負担）2,284千円 評議員会2回、運営委員会6回、街頭補導毎週実施 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青少年の健全育成に必要な事業を地域ごとに取り組み、地域性を活かした事業など展開した。 少年の非行防止を目指して小中高の教員と地域住民が連携し、下校時やイベント時などこまめに巡回した。また、青少年のインターネット端末機の利用に関する研修を実施し、ペアレンタルコントロールの啓発を進めた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める								
事業名	成人式										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,490	1,228								1,228		
事業の目的											
<p>毎年1月3日に新成人をお祝いする式典を開催するもの。「多くの市民で新成人をお祝いしましょう！」をテーマに新成人等有志で構成する実行委員会により企画運営する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成人式運営委託料 475千円 記念品（ボールペン・くらすけせんべい）、恩師ビデオ編集、企画会議等 しおり・写真代、会場借上料等 753千円 実行委員10人、実行委員会5回 新成人参加者410人（対象者496人／参加率82.7%）、来賓・一般参加者326人 中学生ボランティア 38人 実行委員会OB 6人 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実行委員会企画では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をとりあげ、クイズ形式で将来の倉吉市の人口減少を数字で伝え、「我々若者が「倉吉で暮らそう！」と思える未来を創っていこう」と呼びかけた。実行委員会OBの協力者が増え、企画会議や当日の運営など実行委員をサポートするなど実行委員経験者の連携に繋がってきた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	生涯学習推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	成人教育費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
400	140								140		
事業の目的											
子ども会や自治公民館など、市内の地域活動団体や教育機関の実施する諸活動、学級・講座等に優れた知識や技能を習得された市民を指導者として活用することで、学習活動の支援、内容の充実を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人材銀行派遣事業（登録100人 派遣35回・派遣者35人） 報償金 140千円 地域の諸活動や学級・講座に登録者を派遣、講座等参加者 1,483人 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門的知識を持った方の指導者登録の拡大に努め、登録者の充実を図った。（新規登録者7人） 人材銀行要綱を制定し、年間利用回数及び利用時の派遣人数を定め、広く市民の学習活動を支援するよう利用方法を見直した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	成人教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	成人教育費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
700	672							156	516		
事業の目的											
生涯学習環境の確保を図るため、市民の高度な学習要求に対応し、大学の専門的な教育の提供（看護大学・短大公開講座）や成人を対象に広く市民に学習機会を提供する（生涯学習講座）。女性団体等の市民団体活動の支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市生涯学習講座（特別1回、通常6回、市内・市外研修各1回、参加者1,114人）155千円 若者対象講座2回（トーク29人、ツアー14人） 鳥取短期大学公開講座委託料（7回、参加者482人）500千円 鳥取大学連携パソコン教室（前期5回・後期5回、参加者延べ165人） 女性連絡会開催（代表者会1回・中学校区活動4回・全体研修1回、参加者110人）17千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習講座は「みちをきわめる」と題して、幅広い分野にわたる学習機会を提供した。市内研修を文化財課・博物館と協力して実施し、内容の充実及び連携の強化を図った。 鳥取短期大学公開講座は「次世代へつなぐ」と題して各専門分野ごとに学ぶ機会を設けた。 鳥取大学と連携しパソコン教室を開催し、実践的な学習機会を確保した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	公民館管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
113,527	109,587							43	109,544		
事業の目的											
住民が気軽に集い継続して学習できる環境を備えるよう地区公民館の維持管理運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公民館管理運営委託（13公民館 公民館の管理運営を委託） （管理費・人件費・事業費・管理委員会費） 100,605千円 [各公民館指定管理料] 上北条7,171千円、上井 8,812千円、西郷 6,837千円、上灘 9,296千円、成徳 8,379千円 明倫 8,042千円、灘手 7,520千円、社 7,361千円、北谷 6,925千円、高城 7,225千円 小鴨 8,876千円、上小鴨7,641千円、関金 6,520千円 各地区公民館修繕・保守 社公民館外壁修繕、グリストラップ取替、駐輪場整備等 3,276千円 建物点検委託 813千円、消防設備管理委託 682千円、清掃業務委託 2,346千円 成徳公民館フェンス修繕工事 工事費 1,166千円、設計監理費 446千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画訪問等を通して第二期教育振興基本計画を提示し、重点施策について共通理解を図った。 公金取扱等マニュアルの作成、障がい者団体利用料金免除基準改正、分煙対策、災害時一時避難所協力等、安全かつ住民に親しまれる公民館整備に取り組んだ。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	公民館活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,556	1,356								1,356		
事業の目的											
<p>地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する教室を各地区公民館で地域住民対象に開催するもの。 各地区公民館での日ごろの活動、学習の成果を広く市民に発表する「公民館まつり」を開催するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公民館まつり委託料（作品展・公民館活動発表） 573千円 公民館研究指定事業委託料（13公民館） 768千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公民館まつりを通して、公民館の活動、学習成果を発表することで、広く市民に周知することができた。 地域の課題や現代的課題を解決することを目的とした研究指定事業を実施し、課題を解決する学習を通して地域住民が主体的に学習する機会を提供することができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す						
事業名	青少年教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
713	528							100	428		
事業の目的											
<p>青少年の健全育成を図るための体験活動や研修会の活動支援、「倉吉の子育て十か条」の推進・啓発、中学生活動グループの育成支援、子ども会等青少年団体の支援等実施するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども会リーダー研修会（5回、参加者127人） 127千円 子ども会指導者研修会（3回、参加者33人） 中部ものづくり道場負担金（鳥取大学・鳥取県連携）401千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども会の活動を通して中学生等のリーダーが育ってきた。中部ものづくり道場の派遣依頼が増え、多くの子ども達にもものづくりの楽しさを伝えることができた。今後、子どもたちの体験活動に生かしていく。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	放課後子ども教室推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,106	3,677					2,308			1,369		
事業の目的											
<p>安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て文化・スポーツ活動、交流活動を推進するもの。</p> <p>各地区で体験活動を実施し、次世代に文化を伝え、子どもたちが実体験を通して社会規範や基本的生活習慣を身につけることを目的とし各地区で事業を推進する。（運営委員会、放課後子ども教室、各地区での体験活動、通学合宿など）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室推進事業 3,677千円 （報償費2,530千円、需用費339千円、役務費514千円、使用料および賃借料294千円） 西郷小放課後子ども教室（放課後）110回、参加1,675人 子どもいきいきプラン（放課後、土日、休業日）13地区125回、参加3,510人 上北条4回85人、上井6回105人、西郷14回324人、上灘13回487人、成徳13回431人、明倫14回199人、灘手7回136人、社6回170人、北谷7回331人、高城8回213人、小鴨8回346人、上小鴨6回190人、関金19回493人（内まなび教室11回240人） 音楽教室 9校 145回 2,501人 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後、土日、長期休業日における子どもたちの安心・安全な居場所づくりと体験活動を通して、親子及び異世代交流を図った。 関金地区で平日の放課後に宿題支援を行う「まなび教室」を開催し、地域の人材を活かした取り組みを実施した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 2,308千円</p>											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	社会体育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
851	740								740		
事業の目的											
スポーツの振興に係る総務事務費経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>事務局に係る経費 740千円 消耗品費187千円、公用車リース代364千円、燃料費101千円、 コピー機パフォーマンスチャージ料88千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	学校体育施設開放										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,471	1,471								1,471		
事業の目的											
<p>地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小学校（14校）と中学校（5校）の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会（16委員会）へ運営委託するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>・学校体育施設開放企画運営委託料 1,471千円 企画運営委員会 19校（16委員会）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・地域住民のスポーツ活動の場として学校の体育施設を広く住民に開放することで、地域スポーツの振興を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	生涯スポーツ振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
596	539								539		
事業の目的											
生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ活動参加への動機づけ並びに継続活動の基盤となる仲間づくりを推進するために各地区でスポーツ教室を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室 講師謝金 254千円 消耗品費 283千円 13地区・全45回開催・参加855人 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室を地区公民館単位で実施。それぞれに親しみやすい内容等工夫を凝らして開催しており、健康の保持増進に対する住民の意識が高まってきている。スポーツ活動参加への動機付けと活動継続のための仲間づくりとなった。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	くらよし女子駅伝競走大会										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,494	5,460								5,460		
事業の目的											
<p>くらよし女子駅伝競走大会及び日本海駅伝競走大会は、年末の全国高校駅伝の前哨戦として定着し、全国の強豪チームが多く参加する。</p> <p>選手・監督をはじめとする大会関係者の宿泊者は2,000名を超え、平成23年度から官民一体となった「応援おもてなしプロジェクト」を発足して大会を盛り上げており、中部地区に大きな経済効果をもたらしている。</p> <p>新日本海新聞社にくらよし女子駅伝競走大会の開催を委託し、運営業務の効率化、経費の軽減を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部忠平杯第30回くらよし女子駅伝競走大会委託料 105チーム参加 5,458千円 ・30回記念大会として記念品(たすき)を各チームへ贈った。 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加チーム数は25年度98チーム・26年度103チーム・27年度105チームと年々増加しており、大きな経済効果をもたらしている。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	社会体育振興										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,836	10,226								10,226		
事業の目的											
<p>(スポーツ推進審議会、推進委員会等) スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会(講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会ほか)を実施する。 (社会体育団体育成) ①郷土が生んだ横綱琴桜の顕彰と青少年の心身の健全な育成に資することを目的とし、桜相撲振興協議会へ運営の支援を行うもの。 ②市体育協会に対し、スポーツ等の普及、競技力向上並びに市民体育大会、スポーツ表彰の開催等運営の支援を行うもの。 ③本市の小中学校の児童生徒が全国大会に出場するための必要な旅行経費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図るもの。 ④全国のトップレベルの高校が参加し、年末の全国高校駅伝の前哨戦として定着している第35回日本海駅伝競走大会の開催・運営の支援を行うもの。 (全国高校総体) 平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催に向けた準備を実行委員会で行う。</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員 10人 委員会1回 委員報酬 8千円 ・スポーツ推進委員 51人 研修会・各種大会協力8回 報酬 1,586千円 ・各種団体の育成 市体育協会補助金(体育協会24団体、スポーツ少年団21団) 3,640千円 ・市民体育大会の開催 期日:7月20日、10月11・12・18日 競技数:17競技、参加人数:1,988人 ・各種大会の補助 日本海駅伝競走大会(129チーム)972千円、桜相撲大会(32校選手212人)218千円 第10回中・四国還暦軟式野球大会補助金(16チーム)200千円 ・全国大会出場補助 児童生徒の参加費補助 27件 2,191千円 ・全国高校総体準備 実行委員会負担金 653千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生涯スポーツ社会」の構築を目的として市民体育大会(市・教育委員会・体協共催)を開催するとともに、上位チームを県民スポレク祭に派遣した。 ・各種スポーツ団体の育成、支援及び青少年の心身の健全育成、競技力の向上を図るため日本海駅伝競走大会、桜相撲大会等の開催、運営を支援した。 ・全国的な規模のスポーツ競技大会に参加する児童生徒の参加費を補助し活動を支援した。 ・28年度全国高校総体自転車競技の開催準備を行った。 											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	生涯学習課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	体育施設維持管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
82,403	72,719				22,025		19,800	9	30,885		
事業の目的											
利用者が安心安全に利用できるよう体育施設の維持管理を行う。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設整備維持管理事業 陸上競技場横駐車場管渠改修工事 44,050千円 関金農林漁業者等健康増進施設屋根改修工事 工事 21,384千円・設計監理業務 2,333千円 ・備品購入 市営陸上競技場用ハードル運搬車 1,987千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の改修・備品の購入等、施設を整備することで利用者が安心・安全に利用できるようになった。 											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 22,025千円 【地方債】 体育施設事業債 19,800千円</p>											

担当課	生涯学習課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める						
事業名	体育施設管理運営								
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
93,083	93,008						93,008		
事業の目的									
体育施設を安全安心に利用してもらえるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの推進を図るもの。									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
【事業の実績】 ・体育施設等指定管理料 ミズノグループ 48,000千円 施設利用状況 (人)									
		施設名		利用人数		施設名		利用人数	
		倉吉スポーツセンター(合宿所)		3,232		河川敷スポーツ広場		6,002	
		倉吉スポーツセンター(体育館)		17,129		ラグビー場		3,318	
		体育センター		15,953		関金野球場(総合運動公園)		6,341	
		陸上競技場		22,344		関金テニスコート(総合運動公園)		3,298	
		庭球場		9,317		関金多目的広場(総合運動公園)		3,387	
		野球場		12,328		関金屋根付多目的広場(総合運動公園)		1,621	
		武道館		15,275		関金健康増進施設		6,014	
		相撲広場		536		計		126,595	
		射撃場		500					
・市営温水プール指定管理料 (株)リースキン倉吉 43,500千円 市民の健康増進・アミューズメント施設として68,718人が利用した。 ・高齢者健康増進事業(温水プールの利用料金 70歳以上無料化) 1,500千円 延べ4,265人が利用し、70歳以上高齢者の健康増進が図られた。									
主な特定財源(名称、金額 等)									

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	関金B&G海洋センター管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,484	2,788					367	2,421
事業の目的							
海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通じて青少年の健全育成を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・関金B & G海洋センター(艇庫)管理事業 臨時職員2名(4~9月) 労務賃金 1,746千円 嘱託職員1名(繁忙期6~9月) 報酬 184千円 艇庫利用者3,042人(うち教室参加者1,312人)							
【事業の成果】 ・幼児から高齢者まで楽しめることから年々リピーターが増加している。(前年度2,937人) ・教室受講者の中から毎年全国大会入賞が続いており財団から高い評価を得ている。							
主な特定財源(名称、金額 等)							

担当課	文化財課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	小川家住宅・庭園保存修理補助金（地方創生加速化交付金事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,533	0								0		
事業の目的											
まちなか限界集落におけるまちの賑わいを創出するため、新たな観光・集客施設として旧酒造主屋と庭園を整備する民間主体の財団法人を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成28年度繰越額 22,533千円											
≪事業計画≫ ・県指定小川家住宅・庭園保存修理補助金 （建造物保存修理・建造物公開活用・名勝保存修理・名勝公開活用整備）事業											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	中尾遺跡第2次発掘調査事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,801	14,990								14,990		
事業の目的											
大谷工業団地再整備事業に伴い影響を受ける範囲について、発掘調査を実施し記録保存するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・労務賃金（発掘作業員 1,564人、内務作業員 409人） 12,693千円 ・調査地 倉吉市大谷 北側5,300㎡（縄文時代の落とし穴群、弥生時代中期の集落跡） 南側4,700㎡（縄文時代の落とし穴群、弥生時代中期の集落跡、古墳） ・調査期間 平成27年4月13日～平成28年3月25日											
【事業の成果】 ・事業において、遺跡に影響の出る部分について記録保存のための発掘調査を実施した。 ・調査による遺物整理、図面整理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	文化財保護						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,895	1,772					46	1,726
事業の目的							
歴史上の遺跡・建造物・彫刻など有形のもの、伝統的な民俗芸能など無形のもので、歴史上・芸術上の価値が高いものを保護し、優れた文化の創造など発展に寄与し、貴重な市民の財産を後世に伝えるとともに国内外に発信していく。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
・文化財保護審議会 3回 委員報酬 委員26人 52千円							
・指定文化財管理者報償金 58件(46人) 433千円							
・案内看板設置委託料 国分寺古墳 114千円							
・コピー機賃借料 379千円							
【事業の成果】							
・調査の結果、県保護文化財（建造物）小川家住宅六棟、県無形文化財（工芸技術）陶芸、県名勝（庭園）小川氏庭園、市有形文化財（彫刻）木造大日如来坐像を新たに指定した。							
国登録有形文化財（建造物）矢城家住宅主屋が登録された。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】書籍販売代等 46千円							

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	市内遺跡分布調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,400	5,193		2,500	1,250			1,443
事業の目的							
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発について、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために試掘・確認調査を行うもの。 調査予定地区 上小鴨地区（国道関係）、津原地区（県道関係）、東岩倉町地区、服部地区等 調査予定面積 合計850㎡							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
・労務賃金 発掘作業員 548人、内務作業員 196人 4,665千円							
米田町地区（土地売却事業） 56㎡（奈良～中世）							
津原地区（県道倉吉東伯線（津原工区）道路改良工事） 165㎡（弥生～古墳時代）							
天神野地区（国道313号線（倉吉道路）改良工事） 98㎡（古墳～平安時代）							
上古川地区（国道313号線（倉吉関金道路）改良工事） 524㎡（弥生～中世）							
服部地区（農業用管水路等特別対策事業） 30㎡（古墳時代）							
不入岡地区（個人住宅新築工事） 41㎡（弥生時代）							
仲ノ町地区（小学校普通教室棟改築工事） 47㎡（近代）							
大谷地区（大谷工業団地再整備事業） 20㎡（弥生時代）							
東岩倉町地区（倉吉淀屋付属屋角屋の解体・修理） 6㎡（近世） 計 987㎡							
【事業の成果】							
市内に所在する埋蔵文化財包蔵地とその周辺における各種開発事業に伴って、事前に試掘・確認調査を実施し、開発事業と埋蔵文化財の保護の調整を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金 2,500千円							
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 1,250千円							

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える								
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,000	320						320	0			
事業の目的											
年度当初に計画のない開発事業に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平畑ヶ遺跡第2次発掘調査 【事業の実績】 ・労務賃金（発掘作業員 19人） 131千円 ・調査地 倉吉市上神 250㎡（古墳時代から奈良時代の集落跡） ・調査期間 平成27年6月8日～平成27年6月11日 ・印刷製本費（報告書作成） 98千円 【事業の成果】 ・事業について遺跡に影響が出る部分について、記録保存のための発掘調査を実施した。 ・調査による遺物整理、図面整理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】埋蔵文化財発掘調査収入（平畑遺跡） 320千円											

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える								
事業名	史跡維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
11,180	10,836						204	10,632			
事業の目的											
史跡の維持管理、特に歴史公園等に整備された伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理等を業務委託し管理を行うもの。また、未整備地である伯耆国庁跡・阿弥大寺古墳群については、地区住民と一緒に除草等業務を行い維持管理に努めるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 市内5カ所の史跡について、除草、植栽樹、芝管理、トイレ清掃等の維持管理を実施。 ・伯耆国分寺跡史跡維持管理業務 2,295千円 ・法華寺畑遺跡史跡維持管理業務 3,127千円 ・大御堂廃寺跡史跡維持管理業務 2,616千円 ・阿弥大寺古墳群史跡維持管理業務 130千円 ・伯耆国庁跡史跡維持管理業務 925千円 【事業の成果】 国史跡を中心に適切な維持管理を行い、市民の史跡への理解と利用・活用を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】大御堂廃寺跡利用促進協力金ほか 204千円											

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える					
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
32,097	32,080		15,755	5,112		10,075	1,138	
事業の目的								
<p>倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行い、歴史的景観を守るとともに、地区住民の住環境を整備する。地区内にある「くら用心」を委託管理する倉吉町並み保存会とともに、移住定住、商店の復活など地域の諸問題に取り組んでいくことで中心市街地の活性化を図る。</p> <p>倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行い、歴史的な景観を守るとともに、地区住民の住環境を整備し、これを市内外に売り込むとともに伝建地区の活性化を図る。</p> <p>中心市街地活性化着手に伴い保存計画を見直し地区の個性を活かした活性化を図る。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実施】								
<ul style="list-style-type: none"> ・伝建地区修理・修景（補助金）9件 29,249千円 ・伝建保存対策調査事業（委託料） 1,998千円 								
【事業の成果】								
<p>歴史的な景観を守りつつ住環境を整備し、伝建地区の活性化を図った。</p> <p>歴史的景観を保持していくための保存対策調査事業を実施した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金 15,755千円								
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 5,112千円								
【その他】 遙かなまち倉吉ふるさと基金繰入金 10,000千円								

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える					
事業名	指定文化財保存整備							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,075	8,876		2,583	389		1,413	4,491	
事業の目的								
<p>国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等の保護、保存修理、保全及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うことによりこれを活用したまちづくりを行う。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
<p>国指定天然記念物保存活用計画策定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定天然記念物波波伎神社社叢用地測量等業務 1件 2,916千円 <p>文化財保存・保護事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉淀屋付属屋角家解体工事に伴う設計監理業務 756千円 ・倉吉淀屋付属屋角家解体工事 1,239千円 <p>市所有指定文化財「倉吉淀屋、鳥飼家住宅、関金のシイ」の維持管理経費等 265千円</p> <p>倉吉淀屋管理委託料 2,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2015住まい職人の技inくらよし事業費補助金 100千円 								
【事業の成果】								
<ul style="list-style-type: none"> ・2015住まい職人の技inくらよし事業 <p>開催日：平成27年11月22日（日）～23日（月・祝）</p> <p>会場：倉吉淀屋（来場者707人）</p> <p>各種体験コーナー（大工・左官・板金・畳・石工・建具等）において、匠の技を広く知っていただき、次世代の後継者育成につなげた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金 1,586千円								
街なみ環境整備交付金 997千円								
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 389千円								
【その他】 緑を守り育てる基金繰入金 1,271千円								

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	大平山遺跡群発掘調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,837	1,771						1,771
事業の目的							
市道八屋福庭線道路改良工事に伴い実施した発掘調査の報告書作成 ※現地調査は平成24,26年度実施。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
坂根平遺跡発掘調査 【事業の実績】 ・労務賃金（内務作業員 201人） 1,387千円 ・印刷製本費 報告書印刷 256千円 ・坂根平遺跡発掘調査報告会 日時：平成27年10月11日（土）10：00～11：00 会場：上井公民館 多目的ホール（参加者47人、うち児童16人） 【事業の成果】 ・調査による遺物整理、図面整理を行った。 ・発掘調査の成果を市民に周知し、上井地区の歴史についての理解を広めた。 ・本市において発掘調査例の少ない縄文時代の遺跡であった。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	ドウ々平遺跡発掘調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,300	5,581					5,581	0
事業の目的							
ドウ々平遺跡のうち県道仙隠岡田線（北野BP）改良工事に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録保存するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 ・労務賃金（発掘作業員 551人、内務作業員 165人） 4,363千円 ・調査地 倉吉市 720㎡（4か月）（古墳時代終末期の横穴式石室墳） ・調査期間 平成27年7月22日～平成28年3月22日 【事業の成果】 ・事業について遺跡に影響が出る部分について、記録保存のための発掘調査を実施した。 ・調査による遺物整理、図面整理を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】埋蔵文化財発掘調査収入（ドウ々平遺跡） 5,581千円							

担当課	図書館	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	図書館運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 10 教育費	項 4 社会教育費	目 7 図書館費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
49,789	49,026					3,164	45,862
事業の目的							
<p>倉吉市立図書館・せきがね図書館運営</p> <p>①図書貸出情報提供業務（登録・閲覧・貸出・返却・予約・相互貸借・複写・レファレンス・リクエスト）</p> <p>②対象者別業務（障がい者サービス・児童サービス・ヤングアダルトサービス・高齢者サービス、ボランティア、学校図書館、類縁機関等との連携）</p> <p>③図書館システム維持管理業務</p> <p>④統計・広報・職員研修業務</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>報酬（非常勤職員5人）8,683千円 賃金（臨時職員9人）16,598千円 備品購入費（図書購入）8,000千円</p> <p>【事業の実績】</p> <p>開館日数：倉吉290日、せきがね285日 個人貸出冊数：340,760冊 登録者数（個人）：35,019人</p> <p>図書購入冊数：5,389冊 図書購入費：8,000千円</p> <p>蔵書冊数（視聴覚資料を除く）：249,366冊（倉吉214,962冊 せきがね34,404冊）</p> <p>市民1人当たり貸出冊数：6.95冊 市民1人当たり図書購入冊数：0.11冊</p> <p>【事業の成果】</p> <p>多様なニーズに応える図書、資料を備え、他館との相互貸借制度も活用しながら多くの市民に利用していただいた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】文化基金繰入金 3,000千円							

担当課	図書館	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	読書活動推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 10 教育費	項 4 社会教育費	目 7 図書館費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,444	1,266			225			1,041
事業の目的							
<p>①作家講演会・YA向け講演会：大人・中高生を主な対象とした講演会を実施（読書の関心喚起を行い、読書習慣の定着させ、図書館利用及び学習活動の活発化を図るため実施するもの）</p> <p>②ブックスタート事業：6か月児及び1歳6か月児健診時に絵本、読み聞かせガイドブック、バッグなどのプレゼント、読み聞かせ実演・指導、あかちゃんのおはなしかいを実施</p> <p>③読み聞かせ連続講座：読み聞かせボランティアの養成、家庭での読み聞かせの推進（知識や技術の伝達を行い、子どもたちの読書推進環境の向上・活性化を図るため実施するもの）</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>報償費（講師謝金）311千円 旅費（費用弁償）85千円 需用費（ブックスタート、イベント消耗品、講演会ポスター等印刷費）861千円</p> <p>【事業の実績】</p> <p>・ブックスタート742人 ・未来を広げる講演会52人 ・翻訳家金原瑞人講演会&ワークショップ93人 ・各種おはなしかい 96回 1,678人 ・ビジネス支援事業 195人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ブックスタート事業では絵本等をプレゼントし、読み聞かせの指導を行い、乳幼児への読み聞かせの普及を図った。</p> <p>作家講演会では、読書への関心を高めた。YA向け講演会では、中高生世代の図書館利用及び読書、学習活動の活発化を図った。読み聞かせ連続講座を実施し、ボランティア養成を図るとともに子育て世代への読み聞かせに対する理解を深めた。夏休み行事の貸出サービスの体験などにより図書館への理解を深めた。また、様々なイベントの企画を行うことで図書館利用の活性化及び読書推進につながった。</p> <p>加えて、コーナーを新設するなど資料の提供方法に工夫をし、利便性を高めた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】子育て応援市町村交付金 225千円							

担当課	図書館		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	パークスクエア管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,182	15,181							174	15,007		
事業の目的											
<p>○倉吉パークスクエア施設の維持管理 植栽・噴水・池・広場・遊具・屋外トイレ・駐車場・通路等の施設維持管理 警備業務、ニホンリス展示飼養</p> <p>○広場内行為許可 広場内行為許可の手続き、広場使用料の収受</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 委託料7,811千円（トイレ及び周辺清掃業務 3,213千円 警備業務 3,249千円 トイレ定期清掃業務 216千円 噴水・池機械設備維持管理業務 1,004千円等） 役務費1,719千円（遊具点検業務 272千円 植栽剪定・除草等業務 1,447千円） 需用費5,615千円（遊具・噴水機械設備・その他屋外施設修繕 3,227千円 光熱水費 1,951千円等）</p> <p>【事業の効果】 屋外遊具のある多目的広場、噴水設備のあるふれあい広場、図書館外周池周辺の集いの広場、屋外トイレ等の維持管理を行い、安心・安全である憩いと交流の場を提供した。ニホンリスオープンケージ内の一般公開を実施し、自然の大切さと人と動物の共生に向けた体験学習の場を提供した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】パークスクエア広場使用料 140千円											

担当課	図書館		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	交流プラザ総務管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
35,445	33,983							3,498	30,485		
事業の目的											
<p>○交流学习の援助及び推進を図る場の提供 倉吉交流プラザ研修室等の使用許可手続き、施設使用料の収受</p> <p>○倉吉交流プラザ施設の維持管理 清掃業務、建物総合管理業務、施設修繕等業務</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 倉吉交流プラザ利用者数 27,019人 報酬費652千円（夜間看守業務 652千円） 需用費20,930千円（燃料費（空調設備灯油・公用車ガソリン等）2,889千円 光熱水費 9,566千円 屋上防水修繕、図書館照明LED取替え修繕、昇降機作動油等交換修繕、その他施設等修繕 7,606千円等） 委託料9,989千円（清掃業務 3,618千円 電気設備管理業務 437千円 建物総合管理業務5,934千円（消防用設備・空調設備・中央監視制御設備・給排水設備・昇降機設備・建築物環境衛生管理 地下タンク貯蔵所・機械警備））</p> <p>【事業の効果】 図書館と交流学习の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ施設の維持管理を行い、施設照明LED化による維持管理費の縮減を図った。今後も、丁寧な窓口対応等により、生涯学習の場の提供及び支援を行うとともに、倉吉交流プラザ施設利用の定着と利用者数の増加を図る。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交流プラザ使用料 2,679千円											

担当課	図書館	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	山上憶良短歌募集						
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
313	309						309
事業の目的							
<p>①山上憶良にちなむ優れた歴史文化遺産を擁する倉吉を全国発信するため、まず県民に万葉歌人憶良を知っていただくため短歌作品を県内公募する。</p> <p>②応募作品を一般、小中高の4部門ごとに審査し、それぞれ優秀な作品を表彰する。</p> <p>③山上憶良の事績、倉吉の貴重な歴史文化遺産、憶良と倉吉の関係について広く周知させし全国公募へつなげる。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
報償費（入賞者副賞）113千円 需用費（作品集印刷費・消耗品等）142千円 役務費（作品データ入力手数料等）54千円 【事業の実績】 応募数 3,552首（昨年度 1,622首） （市内）小：591首、中：674首、高：315首、一般：28首 小計：1,608首 （市外）小：1,126首、中：376首、高：370首、一般：72首 小計：1,944首 報償費 憶良賞4人、入選20人、佳作42人 受賞作品集印刷費 1,600冊 【事業の成果】 市内小学校での山上憶良について学習、短歌を実作する作歌学習、大人を対象とした短歌鑑賞・作歌教室などを開催し、憶良の人物像や当時の生活、そして短歌の鑑賞方法や作り方を学習し、短歌の素晴らしさだけでなく古代のわが国についても学ぶことができた。事業の広報に力を入れ、特に東伯郡内の小中高校・特別支援学校の応募が増加し、応募総数は昨年度の2倍以上の3,552首を数えた。市外での当該事業の周知、関心の高まりが飛躍的に進み、平成28年度の全国公募への弾みとなった。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館資料整備基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
502	101					101	0				
事業の目的											
博物館の資料整備、充実化を目指して広く寄附を募り、その寄附を積み立てて資料購入等に充てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・積立金決算額 101千円 ・27年度末基金残高 4,666千円 【事業の成果】 寄附等の所蔵資料を多くの人に鑑賞してもらうため、湿度管理及び耐震仕様の展示ケース2台購入費12,852千円に基金繰入金5,000千円を充当した。この展示ケース購入により鑑賞環境が整い貴重な資料公開が可能になった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】博物館資料整備基金寄附金 100千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	市展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
895	829					310	519				
事業の目的											
倉吉市並びに県中部地域の創作活動する人たちの発表の場として開催し、併せて芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の発掘と育成に努めるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・賃金：265千円 展示監視員 ・報償費：150千円 報償金88千円（審査員謝金等）、賞賜金62千円（特賞・市展賞） ・需用費：68千円 印刷製本費62千円（ポスター・出品目録等）他 ・委託料：318千円 展示作業 ・第61回倉吉市美術展覧会（前期）会期：5/31～6/9（10日間） 部門：洋画・版画・彫刻・写真 出品数：122点 入館者数：1,105人 （後期）会期：6/14～6/23（10日間） 部門：日本画・工芸・書道・彫刻・デザイン 出品数：117点 入館者数：869人 <関連イベント> ・前期ギャラリートーク 5/31 参加者：52人 ・後期ギャラリートーク 6/14 参加者：63人 ・市展ワークショップ 織ってみよう！機織り体験（倉吉緋保存会）6/20・6/21 参加者：62人											
【事業の成果】 倉吉市・県中部の創作活動する人たちの発表の場として開催し、芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の育成を行った。来館者の増加と興味・関心を高めるためにギャラリートーク、関連部門のワークショップなど実施し、多くの市民の参加があった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】市展搬入料 225千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	創作文華展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
236	217						192	25			
事業の目的											
倉吉市美術展覧会以外の分野8部門で創作活動をする人たちの作品発表の場を提供し、幅広い美術振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・賃金：68千円 展示監視員 ・報償費：28千円 賞賜金22千円（副賞の品）他 ・需用費：42千円 印刷製本費40千円（ポスター・出品目録等）他 ・委託料：68千円 展示作業 ・第39回倉吉市創作文華展 会期：3/17～3/21(5日間) 部門：俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押花絵・その他（8部門） 出品総数：152点 入館者数：877人 ・創作文華展体験講座「ちぎり絵」 3/20 参加者：19人 											
【事業の成果】											
創作活動する人たちの作品発表の場として提供し、創作の喜びに繋がっている。多くの方に楽しんでいただくための体験講座も開催した。本年度9月から工事で半年間休館経ての創作文華展開催であったため、来館者数は昨年より多かった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】創作文華展搬入料 152千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
185,528	158,238			61,463		55,200	5,278	36,297			
事業の目的											
博物館の施設維持管理と運営を統括する事業。親しみやすく安全安心な施設づくりのため、耐震補強・屋根外壁工事を休館して行い、より良い鑑賞環境の整備と充実を目的として事業を進める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・報酬：3,312千円 委員：専門委員5人・協議会委員9人、非常勤嘱託：学芸員1人・受付2人 ・賃金：1,299千円 事務賃金 ・報償費：200千円 文化顧問2人 ・需用費：11,294千円 消耗品費892千円、燃料費1,276千円、光熱水費7,096千円、修繕料1,925千円 (階段手摺落下防止スクリーン設置410千円・ポンプ棟外壁塗装486千円他) ・委託料：11,625千円 耐震補強工事監理業務806千円 屋根外壁工事設計業務5,508千円、屋根外壁工事監理業務2,455千円 警備52千円、消防設備保守468千円、植栽管理994千円、清掃685千円、空調機保守452千円、電気設備205千円 ・工事請負費：115,374千円 耐震補強工事29,832千円、屋根外壁改修工事84,324千円 博物館植樹法面根腐れ対策湧水処理暗渠排水工事1,218千円 ・備品購入費：12,906千円 可動式調湿展示ケース購入2台（平面型・行灯型）12,852千円他 											
【事業の成果】											
博物館の経営、運営について博物館協議会委員、各専門委員、文化顧問等の指導を受けて円滑な博物館事業運営を行った。国の補助金制度を利用し、6か月休館して博物館耐震補強工事及び屋根外壁工事を行うと共に、施設の内内外修繕等も行い、安心、安全な施設づくりを実施した。博物館資料整備基金を活用し、可動式調湿展示ケース2台購入することで、貴重な資料が展示できる鑑賞環境整備を行うことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 都市公園安全安心対策交付金 46,144千円 住宅・建築物安全ストック形成交付金 15,319千円											
【地方債】博物館整備事業債 55,200千円											
【その他】博物館資料整備基金繰入金 5,000千円 電気使用料 179千円 会場使用料 62千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館普及活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
215	208							28	180		
事業の目的											
博物館資料を基に教育普及活動をすすめ、子どもから高齢者まで広く市民に博物館への親しみをもってもらう。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報償費：135千円 講師謝金、活動協力者謝金 ・需用費：69千円 消耗品費60千円、燃料費9千円 ・倉吉博物館講座（倉吉の魅力再発見 歴史・美術・考古・自然）合計13回 参加者 462人 （出張 倉吉博物館：くら用心 1日の入館者 252人） ・土曜授業（関金小・関金小現地解説・小鴨小・東中） 合計 4回 参加者 294人 ・学校から依頼の講演会（河北小・成徳小・鳥取短期大学） 合計 3回 参加者 226人 ・地区公民館、外部団体などからの依頼講演会 合計14回 参加者 462人 ・ミュージアムコンサート（アザレアのまち音楽祭） 合計 2回 参加者 184人 ・研修受け入れ（インターンシップ：中学生1名、高校生：5名 学芸員資格取得実習：大学生4名）											
【事業の成果】 親しみ学ぶ機会の提供できる博物館を基本方針とし、本年度は工事休館のため例年より特徴ある講座を組み講座を増やし、外部からの依頼にも数多く参加して市内全域に活動を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 普及講座受講料 28千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館調査研究活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
489	470								470		
事業の目的											
博物館資料を広く市民に公開するため、学芸員による専門的な調査研究を進めていく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報償費：48千円 資料協力者謝金 ・旅費：368千円 資料調査出張旅費等 ・博物館資料（洋画・日本画）の調査協力3人 ・彫刻作品調査、緑の彫刻賞指導（県外の彫刻家へ調査） ・企画展実施協力（平成27年度企画展開催に係る調査）3人 ・昆虫標本調査（博物館資料公開に向けての調査等） ・大坂弘道作品調査（大坂氏から寄贈された作品公開に向けての資料収集、調査等）											
【事業の成果】 大坂弘道氏寄贈作品公開に向けての調査活動を行い公開する準備ができた。平成27年度開催する企画展の展示資料等調査を実施し、展覧会がより充実したものになった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
923	692								692		
事業の目的											
博物館資料の充実化をすすめるとともに、資料の保全のため、修復及び燻蒸を行い資料を健全な状態で保存し後世に継承していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 需用費：320千円 絵画修復費等 ・ 役務費：362千円 博物館資料燻蒸 ・ 博物館資料の燻蒸（防虫・防カビ）期間 2/7～2/22 博物館新収蔵庫1、博物館新収蔵庫2、新収蔵庫前室 荷解き室 第4展示室、博物館美術収蔵（小） 【事業の成果】 修復・燻蒸について年次計画的に実施し、資料を良好な状態にすることができた。 資料の保全を図るため定期的に実施することが必要である。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	自然科学										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
692	685								685		
事業の目的											
動植物などの観察を通して、身近な自然に触れ合う機会をつくり自然環境に親んでもらう。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 賃金：177千円 展示監視員 ・ 報償金：110千円 自然ウォッチング講師謝金 ・ 需用費：181千円 消耗品費94千円、印刷製本費87千円（ポスター他） ・ 委託料：100千円 展示作業委託料 ・ 使用料及び賃借料：100千円 展示物借上料 ・ 夏休み自然科学展 期間 8/1～8/30（26日間） 入館者数 2,690人 自然をテーマとした「館野鴻絵本原画展」と同会期で開催 学校等団体利用（保育園・児童クラブ・小学校） 20回 484人 ・ 自然ウォッチング 11回（天体 3回 動植物 8回） 参加者 443人 <関連イベント> ・ ライトトラップ 8/9 参加者 29人 【事業の成果】 自然科学分野の展示・調査研究、普及活動を行い動植物・天体観測を通して自然環境に親しむ機会づくりを行った。また、自然科学展は、自然をテーマとした「館野鴻絵本原画展」と同会期で行い各種の関連イベントも実施したので、例年より多くの来館者があった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館展示活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,042	2,041						508	1,533			
事業の目的											
博物館の美術・考古・歴史・自然の各部門の所蔵資料を中心に調査研究を行った成果を市民はじめ多くの人にわかりやすく伝えるため展示活動を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・報償費：145千円 常設展示借上謝金等 ・需用費：85千円 消耗品費28千円、展示設備修繕料57千円 ・委託料：1,807千円 展示作業・工事のため資料移動1,043千円、作品運送費764千円 ・常設展示（共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む）開館日数 71日 入館者数 28,820人 学校団体利用（考古展示：授業） 小学校 2回 人数 88人 （◇美術 花の咲く風景 ◇考古 よみがえる古代の美） ・ねんどろいどがやってきた！フィギア博覧会in倉吉2015春 期間 4/2～5/10 35日間 開催 											
【事業の成果】											
倉吉市の誘致企業の展示会を支援する取り組みを行った。 学校団体利用者等（学習のため）に博物館の展示資料提供を行った。 平成28年度に寄贈等による貴重な所蔵資料の公開展示を実施するため、遠方から作品運送を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】常設入館料 331千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	特別展「菅楯彦大賞展」										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
850	785							785			
事業の目的											
大正期から昭和前期にかけて独自の様式で歴史風俗画を追求した倉吉市名誉市民の日本画家・菅楯彦を顕彰し、その画業を未来へ継承するため、現在活躍中の日本画家の作品鑑賞会を設け、優れた日本画作品の収蔵を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・報償費：610千円 作家選考審査員謝金5人、指名作家推薦委員謝金31人 ・旅費：149千円 費用弁償60千円（審査委員）、普通旅費89千円 ・第9回菅楯彦大賞推薦委員選考について審査委員との協議 ・推薦委員選考・・・審査委員5人により出品作家の推薦委員31人決定 ・出品作家選考・・・推薦委員から推薦された作家30人・シート作家（前回佳作賞）4人 合計34人決定 ・指名作家に大賞への出品依頼 											
【事業の成果】											
平成28年度開催予定の第9回菅楯彦大賞展に向けて、出品作家選考を行い、作品決定し依頼等の特別展への準備が整った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	特別展「館野鴻絵本原画展」										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,867	1,662							522	1,140		
事業の目的											
「倉吉市緑を守り育てる条例」制定30周年を記念し、夏休み期間中に自然に親しむことを目的とした展覧を開催し、市民や協力団体と協同し、生態系や人との関わりを紹介する展示に取り組む。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・賃金：354千円 展示監視員 ・報償費：143千円 展示指導・関連イベント等謝金 ・需用費：501千円 消耗品費213千円、印刷製本費288千円（ポスター・チラシ他） ・役務費：143千円 立看板、作品輸送料他 ・委託料：454千円 展示作業 ・館野鴻絵本原画展 期間 8/1～8/30（26日間） 入館者 2,690人 学校等団体利用（保育園・児童クラブ・小学校） 20回 484人 											
<関連イベント>											
<ul style="list-style-type: none"> ・アリの行列 7/26・8/3 ・倉吉幼稚園ワークショップ（館野鴻氏） 7/31 ・オープニング・ギャラリートーク、カエル工房ワークショップ 8/1 ・館野さんと虫を描こう！（館野鴻氏） 8/2 ・成徳公民館絵画教室（館野鴻氏） 8/3 ・ギャラリートーク（國本洗紀氏） 8/11・8/30 ・絵本の読み聞かせ（倉吉市立図書館司書） 8/20・8/23 ・第11回みどりの観察会 8/22 関連イベント参加者 合計456人 											
【事業の成果】											
夏休み自然科学展と同時開催で行い、期間中子どもを中心とした多くのイベントを実施し、打吹山の紹介、美術、考古、民俗資料も活用して自然をテーマとした展覧会で多くの人たちでにぎわった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】博物館事業費寄附金 329千円 入館料 193千円											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	くまのがっこう絵本原画展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,001	1,993								1,993		
事業の目的											
地元マスメディアと共催事業することにより、効率的・効果的な市民サービスを提供でき、春まつり期間中の賑わい創出として、市民の期待に応える展覧会を目指す。従来の客層に加え、新たな客層の誘客に繋げるため、「絵本」をテーマとし、多彩なワークショップや読み聞かせを行うなど、子育て支援を意識した事業内容を展開する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・賃金：619千円（展示監視員賃金） ・負担金及び交付金：1,374千円（共催事業費一部負担金） ・くまのがっこう絵本原画展 期間 4/11～5/10（28日間） 入館者 10,223人 学校等の団体利用（保育園・児童クラブ・中学校）17回 541人 											
<関連イベント>											
<ul style="list-style-type: none"> ・トークショー・ギャラリートーク 4/11 参加者 58人 											
【事業の成果】											
絵本をテーマとしたので、従来の客層と比べて子育て世代の若い人、子どもたちの来館者が多くありにぎわいのある展覧会開催となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	資料館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,769	7,768							64	7,704		
事業の目的											
歴史民俗資料館の維持管理事業を統括し、よりよい鑑賞環境で充実した展示活動ができるよう整備に努める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 需用費：1,318千円 光熱水費255千円、消耗品費45千円、燃料費8千円、修繕料1,010千円（資料館ピット他污水配管修繕729千円他） ・ 委託料：1,603千円 消防設備保守管理115千円、清掃482千円、空調保守管理99千円、歴史民俗資料館棟便所改修工事に伴う設計監理委託907千円 ・ 工事請負費：4,801千円 歴史民俗資料館棟便所改修工事：1階部分男女兼用型1室の利便性向上のためのトイレ改修 【事業の成果】 資料館1階部分の男女兼用型1室のみであるトイレ改修工事を行ったことで、利便性が図られ、施設環境の改善となった。また、トイレ改修工事後に判明した現行の污水配管が、経年劣化破損等で適応できず污水配管修繕を行い改善させた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】土地貸付収入 64千円											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	資料館展示活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
295	295								295		
事業の目的											
倉吉の農業・産業・風俗などについて、歴史民俗資料館が収蔵する資料を中心として調査研究を行った成果を展示公開し、市民をはじめ多くの来館者に「学び」と「楽しみ」体感していただく施設の役割を果たす。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・ 委託料：295千円 展示作業 ・ 常設展（◇明治・大正の倉吉 ◇特集展） ・ 学校団体利用（社会科授業）小学校 10回 人数 260人 【事業の成果】 収蔵資料を活用して郷土の伝統文化等を紹介する特集展示を行った。 ・ 倉吉の土天神 ・ 思い出の倉吉線～廃線30周年を迎えて～ ・ 国登録有形民俗文化財－倉吉の千歯抜き ・ 国重要有形民俗文化財指定30周年 倉吉の鋳物師 耐震等工事の休館中でも、学校団体利用（小学校社会科授業）の資料館展示資料提供を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	資料館調査研究活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
28	28								28		
事業の目的											
民俗資料館が収蔵する資料を活用し、質の高い展示公開や分類保存を行うため学芸員による専門的な調査研究を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報償費：25千円 資料調査協力謝金 ・博物館資料の公開に向けて、調査協力者（刀剣・倉吉緋・歴史）の協力を得ながら調査等進めた。 【事業の成果】 調査成果の一部を展示し、歴史民俗資料館が収蔵する資料を市民に公開した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	資料館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
362	362								362		
事業の目的											
収蔵する民俗資料の適正保存のため年1回燻蒸を行い、資料を健全な状態にして後世に永く継承していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・役務費：356千円 資料館資料燻蒸 ・歴史民俗資料の燻蒸（防虫・防カビ）期間 2/7～2/22 歴史民俗資料館収蔵庫1・2、燻蒸庫、収納庫、荷解き室、仮置き・洗浄室、2F書庫 【事業の成果】 資料の管理保存、燻蒸を年次計画的に実施し、資料を良好な状態にすることができた。 資料の保全を図るため定期的な実施することが必要である。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校給食センター		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す																											
事業名	給食センター																														
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	3	学校給食センター費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
402,479	393,440					36		209,189	184,215																						
事業の目的																															
<ul style="list-style-type: none"> 市内の小学校14校と中学校5校に安全・安心で栄養バランスの取れた給食の提供 																															
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																															
<p>【事業の実績】 給食数(教職員含む) 小学校 14校 120学級 平均 190回 延 530,643食 中学校 5校 42学級 平均 185回 延 237,087食 年間給食稼働日数 201回 1食単価 小学校 283円 中学校322円 賄材料費 245,727千円 施設・設備の入替 給食センター エアコン取替修繕 4,795千円 学校牛乳保管冷蔵庫取替(1台) 464千円</p> <p>【事業の成果】 エアコンの取替、牛乳保管冷蔵庫取替により、安全・安心な給食の提供体制の整備を図ることができた。</p> <p>(学校給食費徴収状況)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>年度区分</th> <th>調定額 (円)</th> <th>収入済額 (円)</th> <th>徴収率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度</td> <td>208,821,262</td> <td>202,293,723</td> <td>96.9</td> </tr> <tr> <td>滞納分</td> <td>30,003,924</td> <td>4,219,062</td> <td>14.1</td> </tr> <tr> <td>現年度(試食)</td> <td>2,631,373</td> <td>2,631,373</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>241,456,559</td> <td>209,144,158</td> <td>86.6</td> </tr> </tbody> </table>												年度区分	調定額 (円)	収入済額 (円)	徴収率 (%)	現年度	208,821,262	202,293,723	96.9	滞納分	30,003,924	4,219,062	14.1	現年度(試食)	2,631,373	2,631,373	100.0	計	241,456,559	209,144,158	86.6
年度区分	調定額 (円)	収入済額 (円)	徴収率 (%)																												
現年度	208,821,262	202,293,723	96.9																												
滞納分	30,003,924	4,219,062	14.1																												
現年度(試食)	2,631,373	2,631,373	100.0																												
計	241,456,559	209,144,158	86.6																												
主な特定財源（名称、金額等）																															
<p>【県】 被災児童生徒就学援助事業費補助金 36千円 【その他】 給食費 209,144千円</p>																															

担当課	会計課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	出納事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	会計管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,857	2,827							2,827			
事業の目的											
<p>公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管等を適正に行うことで、財政資源の効果的・効率的活用に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○物品購入入札 4回 ○印刷物入札 24回 ○出金伝票処理 52,605件</p> <p>○財務会計システム改修 自動口座振替払（734千円）</p> <p>○預託金 13基金ほか（745,868千円） ○外現金（保証金 59,097千円、保管金 108,331千円） 《平成28年3月末現在》</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	会計課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	用品調達基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,600	2,600						2,550	50			
事業の目的											
<p>行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効果的に行うため、用品調達基金を設け、基金運用により用品の調達を行う。（基金額5,000千円で、平成26年度積立金2,400千円に対し不足額2,600千円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、基金運用を行う。また50千円を積み立てる。）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○用品調達基金へ繰出 2,600千円（27年度末基金残高 2,450千円）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】用品調達基金繰入金 2,550千円											

担当課	議会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	議会事務局費						
会計・予算科目	会計 一般	款 1 議会費	項 1 議会費	目 1 議会費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
174,678	169,317						169,317

事業の目的

議会は、条例や予算を決定する市政の「意思決定機関」であり、行政をチェックする役割を担う。議長をはじめ、各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援する。また、本会議、委員会等の円滑な議事運営ができるよう事務を執行する。

事業の実績、成果（振り返り、効果等）

【議員数】 条例定数：17人 現員数：16人（平成26年11月 死亡により1名辞職）

【職員数】 事務局長：1人 書記：4人

【議会】

(1) 市長提出付議事件の件数 活発な議論が展開され、市民の代表として審査できた。

付議事件別	議決態様別								
区分	原案可決・ 同意・ 認定	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計	
地方自治法第96条第1項議決事件	条例(1号)	30	0	0	0	0	0	0	30
	予算(2号)	36	0	0	0	0	0	0	36
	決算(3号)	18	0	0	0	0	0	0	18
	4号から14号までの議案	9	0	0	0	0	0	0	9
地方自治法第96条第1項第15号及び96条第2項を含むその他全ての議案	11	0	0	0	0	0	0	11	
計	104	0	0	0	0	0	0	104	

区分	審議結果			専決理由			
	承認	不承認	計	議会を招集する 時間的な余裕がない	その他	計	
専決処分(第179条)	条例(1号)	1	0	1	1	0	1
	予算(2号)	2	0	2	2	0	2
	決算(3号)	0	0	0	0	0	0
	契約	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
計	3	0	3	3	0	3	

(2) 議員提出付議事件の件数 市民ニーズに応えるため、議員からも積極的に議案を提出し審議できた。

区分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計
種 類 別	1. 条例	1	0	0	0	0	0	1
	2. 規則	0	0	0	0	0	0	0
	3. 意見書	4	0	0	0	0	0	4
	4. 決議	1	0	0	0	0	0	1
	5. その他	0	0	1	0	0	0	1
計	6	0	1	0	0	0	1	8

(3) 請願・陳情の処理状況 請願のみならず、多くの陳情についても積極的に審議し、議会の意思を示した。

	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	その他	計
請願	0	0	0	4	0	0	0	0	4
審査した陳情	4	0	3	7	0	0	2	3	19
計	4	0	3	11	0	0	2	3	23

(4) その他

	投票	指名推選	計
選挙	2	1	3

【会 議】

常任委員会は詳細にわたり付託案件の審査を行った。懸案事項は特別委員会を設置のうえ調査した。

- ・ 定例会…………… 4回（83日間） 臨時会… 5回（5日間）
- ・ 全員協議会… 5回 議会運営委員会… 27回
- ・ 常任委員会… 総務経済常任委員会 8回 / 視察 1回
建設企画常任委員会 7回 / 視察 1回
教育福祉常任委員会 8回 / 視察 1回
- ・ 特別委員会 中心市街地活性化調査特別委員会…………… 2回
中山間地域活性化調査特別委員会…………… 2回
懲罰特別委員会…………… 3回

【委託料】

開かれた議会として、会議記録の公開等を行った。

- ・ 会議録作成委託料、検索システム保守・データ変換委託料…………… 2,902千円
- ・ テレビ中継委託料…………… 3,899千円

【行政視察来庁】

他自治体からの行政視察を積極的に受け入れた。その際、市内で食事・宿泊してもらうよう促した。

自治体 10件 / 61人

主な特定財源（名称、金額等）

担当課	監査委員事務局		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	監査事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,792	2,661								2,661		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査、定期監査、例月出納検査等の実施 ・各都市監査委員会参加（全国、西日本、中国、山陰） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績、成果】											
報酬 1,988千円 旅費 344千円 賃金 238千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤監査委員 3人 ・定期監査 1回（10/14～11/4） ・決算審査 1回（6/26～7/22） ・健全化判断比率・資金不足比率審査 1回（8/3～8/7） ・例月出納検査 12回 ・全国都市監査委員会総会・研修会（徳島市）（8/27～28） ・西日本都市監査事務研修会（沖縄市）（11/19～20） ・中国都市監査委員会（出雲市）（5/22） ・山陰都市監査委員会定例会（益田市）（5/15） 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	選挙管理委員会費									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	1	選挙管理委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,187	7,978			2,009				5,969		
事業の目的										
選挙管理委員会の適正、円滑な運営するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
委員4人				1,308千円		職員数	書記1人			
委員会開催数				13回						
選挙人名簿定時登録者数(平成27年9月2日現在)				40,306人		(男 18,695人・女 21,611人)				
検察審査員候補者予定者数				57人						
裁判員候補者予定者数				101人						
選挙人名簿システム改修				5,988千円						
【事業の成果】										
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をすることにより、有権者の自己の意思表示である選挙権を保障することができた。										
公職選挙法改正による選挙権年齢引下げ及び選挙人名簿登録制度見直しに伴うシステム改修を実施することができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 在外選挙事務費委託金 1千円 選挙人名簿システム改修費補助金 2,008千円										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	選挙啓発費									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	2	選挙啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
685	568							568		
事業の目的										
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
明るい選挙推進協議会総会				5/21	市役所		16人			
地区推進員協議会							(年間)	451千円		
県明るい選挙推進協議会連合会総会				5/25	倉吉市		1人			
明るい選挙推進鳥取県女性集会				8/30	倉吉市		9人			
新成人啓発				1/3	倉吉未来中心			60千円		
県知事・県議選挙	街頭啓発			4/4	パープルタウン		10人			
〃	巡回広報			4/4~4/10	市内5地区					
県選管主催	選挙出前講座への協力			10月~1月	市内高校他					
【事業の成果】										
有権者に政治意識の向上を図るとともに、明るい選挙の推進のための啓発活動を行うことができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	鳥取県知事選挙費						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 3	鳥取県知事選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,137	12,132			12,055			77
事業の目的							
鳥取県知事選挙を執行するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
公示日	平成27年3月26日	選挙期日	平成27年4月12日				
当日有権者数			39,930人				
投票者数			23,982人				
内	期日前投票者数（3月27日～3月31日）		17人				
	期日前投票者数（4月1日～4月11日）		4,659人				
	不在者投票者数		283人				
	投票率		60.06%				
報酬(投票管理者・投票立会人・開票立会人)			1,631千円				
職員手当等(選挙手当、時間外)			5,563千円				
事務賃金			968千円				
通信運搬費(入場券、選挙公報等)			1,866千円				
ポスター掲示場撤去			175箇所	477千円			
自動車借上料(移動支援タクシー等)				677千円			
【事業の成果】							
公平な選挙を執行管理し、鳥取県知事選挙を執行した。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 鳥取県知事選挙費委託金 12,055千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	鳥取県議会議員一般選挙費						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 4	鳥取県議会議員一般選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,343	3,339			3,262			77
事業の目的							
鳥取県議会議員一般選挙を執行するもの							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
公示日	平成27年4月3日	選挙期日	平成27年4月12日				
当日有権者数			39,930人				
投票者数			23,964人				
内	期日前投票者数（4月4日～4月11日）		4,653人				
	不在者投票者数		284人				
	投票率		60.02%				
職員手当等(選挙手当)			300千円				
事務賃金			1,356千円				
ポスター掲示場設置管理撤去			175箇所	477千円			
【事業の成果】							
公平な選挙を執行管理し、鳥取県議会議員一般選挙を執行した。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 鳥取県議会議員選挙費委託金 3,262千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	土地改良区総代選挙費									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	5	土地改良区総代選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
598	380						380	0		
事業の目的										
土地改良区総代選挙を執行するもの 四王寺土地改良区、天神野土地改良区、関金土地改良区、久米ヶ原土地改良区										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
四王寺土地改良区総代選挙										
告示日	平成27年7月27日	選挙期日	平成27年8月3日			79千円				
選挙区	2選挙区									
総代の数	33人									
全選挙区	無投票									
天神野土地改良区総代選挙										
告示日	平成27年9月11日	選挙期日	平成27年9月18日			111千円				
選挙区	3選挙区									
総代の数	50人									
全選挙区	無投票									
関金土地改良区総代選挙										
告示日	平成27年12月15日	選挙期日	平成27年12月22日			111千円				
選挙区	3選挙区									
総代の数	56人									
全選挙区	無投票									
久米ヶ原土地改良区総代選挙										
告示日	平成28年1月22日	選挙期日	平成28年1月29日			79千円				
選挙区	2選挙区									
総代の数	41人									
全選挙区	無投票									
【事業の成果】										
公平な選挙を執行管理し、土地改良区総代選挙を執行した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 土地改良区総代選挙受託収入 380千円										

担当課	公平委員会		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公平委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	公平委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,018	1,001								1,001		
事業の目的											
職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する不服申立てを審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公平委員会を毎月開催 822千円 職員の分限処分等について報告 事例研究（免職処分についての審査請求、降任・降格処分についての審査請求、勤務条件に関する措置要求等） 全国公平委員会連合会 中国支部 定例総会・研究会（鳥取市） 6/5 全国公平委員会連合会 本部研究会（東京） 7/2～7/3 71千円 全国公平委員会連合会 通常総会（東京） 10/23 57千円 鳥取県公平委員会連合会 総会（鳥取市） 11/17 <p>【事業の成果】 措置要求及び不服申立件数0。事例研究等を行い事案が発生した際に対応。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,145	14,497				4,243			56	10,198		
事業の目的											
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の健全な発展に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、特別委員会等の開催、農業委員研修、職員実務研究会等への参加。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>委員数 31人（平成28年3月31日現在）</p> <p>農業委員会等に関する法律などにより農地の権利移動の適正管理、農業委員会の組織運営、特別委員会等の開催、農業委員研修等への参加。</p> <p>総会 1回、委員会会議 12回（毎月1回）、特別委員会 5回、企画委員会 3回、編集委員会 2回、平成28年農作業労働標準賃金の決定</p> <p>建議・要望等 1回、定例農家相談会 12回（毎月1回）相談件数 9件、農業委員会だより発行 1回</p> <p>農地等のあっせん事業 4件（申出件数）、農地の相続等の届出 48件</p> <p>農地賃借料情報の提供</p> <p>農業委員報酬 11,373千円</p> <p>農地台帳システム利用料 907千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県農業委員会補助金 4,243千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
115	81								81		
事業の目的											
農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>農地法第3条許可 34件 67筆 69,622.00㎡</p> <p>農地法第4条許可 10件 12筆 10,090.00㎡</p> <p>農地法第5条許可 41件 73筆 35,676.52㎡</p> <p>農地転用確認調査 43件 87筆 42,077.56㎡</p> <p>農地法第18条合意解約 81件 153筆 212,451.00㎡</p> <p>非農地証明 28件 47筆 14,668.00㎡</p> <p>農地転用現地調査謝金 46千円</p> <p>食糧費 35千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業者年金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
395	386						386	0			
事業の目的											
農業者年金基金からの受託により農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き及び農業者年金裁定手続き、農業者年金友の会事務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>新規加入者数 0人 受給者数 294人</p> <p>事務担当者給料 340千円 通信運搬費 40千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業者年金業務委託料 386千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地保有合理化促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18	8						8	0			
事業の目的											
公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構が実施する農地中間管理機構の特例事業受託業務で、農地の売買等の調整、契約・登記手続き、書類の収集、連絡調整を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>農地売買等事業 買入1件 売渡1件</p> <p>消耗品費 6千円 通信運搬費 2千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農地中間管理機構の特例事業業務委託費 8千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	国有農地の管理・処分										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29	29					29			0		
事業の目的											
自作農創設特別措置法等に基づき、国有農地の管理・処分の事務を行う。 農地对価徴収令に基づき、農地等対価徴収事務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>耕作目的 3件 5筆 1,538.00㎡</p> <p>転用目的 1件 39筆 16,414.29㎡</p> <p>消耗品費 19千円</p> <p>通信運搬費 10千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金 29千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める																																																							
事業名	農用地利用権設定等促進																																																										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費																																																
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																		
1,884	1,150								1,150																																																		
事業の目的																																																											
農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。 農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。																																																											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																											
<p>農地利用状況調査（農地パトロール） 1回</p> <p>利用権設定 781件 1,863筆 2,815,717㎡</p> <p>所有権移転 17件 43筆 91,760㎡</p> <p>利用権設定等面積（平成27年12月31日現在）ストック</p> <table border="1"> <tr> <td>1年未満</td> <td>0.7ha</td> <td>(田)</td> <td>0.7ha</td> <td>畑</td> <td>0.0ha</td> <td>樹</td> <td>0.0ha</td> </tr> <tr> <td>1～2年</td> <td>84.6ha</td> <td>(田)</td> <td>68.0ha</td> <td>畑</td> <td>16.6ha</td> <td>樹</td> <td>0.0ha</td> </tr> <tr> <td>3～5年</td> <td>657.2ha</td> <td>(田)</td> <td>540.6ha</td> <td>畑</td> <td>113.9ha</td> <td>樹</td> <td>2.7ha</td> </tr> <tr> <td>6～9年</td> <td>113.4ha</td> <td>(田)</td> <td>78.3ha</td> <td>畑</td> <td>34.9ha</td> <td>樹</td> <td>0.1ha</td> </tr> <tr> <td>10年以上</td> <td>108.0ha</td> <td>(田)</td> <td>62.1ha</td> <td>畑</td> <td>41.4ha</td> <td>樹</td> <td>4.4ha</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>963.9ha</td> <td>(田)</td> <td>749.7ha</td> <td>畑</td> <td>206.8ha</td> <td>樹</td> <td>7.3ha</td> </tr> </table> <p>遊休農地解消対策事業 13件 32,458㎡（田 15筆 16,518㎡ 畑 21筆 15,940㎡）</p> <p>遊休農地解消対策事業助成金 826千円</p> <p>消耗品費 218千円</p>												1年未満	0.7ha	(田)	0.7ha	畑	0.0ha	樹	0.0ha	1～2年	84.6ha	(田)	68.0ha	畑	16.6ha	樹	0.0ha	3～5年	657.2ha	(田)	540.6ha	畑	113.9ha	樹	2.7ha	6～9年	113.4ha	(田)	78.3ha	畑	34.9ha	樹	0.1ha	10年以上	108.0ha	(田)	62.1ha	畑	41.4ha	樹	4.4ha	合計	963.9ha	(田)	749.7ha	畑	206.8ha	樹	7.3ha
1年未満	0.7ha	(田)	0.7ha	畑	0.0ha	樹	0.0ha																																																				
1～2年	84.6ha	(田)	68.0ha	畑	16.6ha	樹	0.0ha																																																				
3～5年	657.2ha	(田)	540.6ha	畑	113.9ha	樹	2.7ha																																																				
6～9年	113.4ha	(田)	78.3ha	畑	34.9ha	樹	0.1ha																																																				
10年以上	108.0ha	(田)	62.1ha	畑	41.4ha	樹	4.4ha																																																				
合計	963.9ha	(田)	749.7ha	畑	206.8ha	樹	7.3ha																																																				
主な特定財源（名称、金額等）																																																											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地調整事務処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15	0								0		
事業の目的											
農地の利用関係の紛争発生の際の和解仲介を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
対象無し。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

特別会計目次

	ページ
国民健康保険事業特別会計	267
介護保険事業特別会計	286
後期高齢者医療事業特別会計	301
簡易水道事業特別会計	305
温泉配湯事業特別会計	312
住宅資金貸付事業特別会計	313
土地取得事業特別会計	315
下水道事業特別会計	316
駐車場事業特別会計	327
集落排水事業特別会計	328
国民宿舎事業特別会計	332
高城財産区特別会計	333
小鴨財産区特別会計	334
北谷財産区特別会計	335
上北条財産区特別会計	336

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	総務管理										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
26,785	24,748			435			6,191	18,122			
事業の目的											
<p>国保事業に係る一般事務費（保険証・高齢受給者証等の印刷・発送、共同処理・電算処理等手数料、システム保守等）、高額医療費貸付 ほか 被保険者数（平成28年3月31日現在）12,187人（7,537世帯）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電算共同処理手数料 7,183千円 ・レセプト電算処理システム等手数料 851千円 ・国保連合会負担金 3,963千円 ・高額医療費貸付金 44件 5,760千円 ほか 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 財政調整交付金 435千円 【その他】 高額療養費貸付金元利収入 6,191千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	医療費適正化特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,660	17,183			2,040				15,143			
事業の目的											
<p>医療費適正化を推進するための事業を行う。 レセプト点検員の雇用、医療費分析の実施、医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知の実施 ほか</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプト点検員報酬 4,853千円 ・臨時、非常勤職員社会保険料 1,006千円 ・臨時職員事務賃金 1,693千円 ・医療費通知 713千円 ・医療費通知等郵送料 1,936千円 ・ジェネリック差額通知データ作成手数料 88千円 ・ジェネリック差額通知委託料 3,820千円 ・医療費分析、事業計画作成委託料 972千円 ・結核精神疾患医療費集計サービス委託料 1,296千円 ほか 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 財政調整交付金 2,040千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
11,422	9,931			1,806			557	7,568			
事業の目的											
国民健康保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 督促・催告、資格・賦課システム等に係る経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○国民健康保険料収納状況 (※滞納繰越分に国保税を含む。)											
		区分	調定額	収納額		収納率					
						H27	H26				
		現年度分	1,025,730,400円	969,312,656円		94.5%	94.4%				
		滞納繰越分	195,592,149円	55,337,723円		28.3%	28.3%				
		合計	1,221,322,549円	1,024,650,379円		83.9%	83.3%				
【事業の実績】											
・臨時職員社会保険料 293千円											
・臨時職員事務賃金 1,646千円											
・納付書、督促状、封筒等印刷 1,098千円											
・納付書、督促状等郵送料 3,243千円											
・ページ口座振替受付サービス契約料、手数料 1,623千円											
・収納取扱手数料（金融機関、コンビニ） 1,127千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 財政調整交付金 1,806千円											
【その他】 督促手数料 557千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	収納率向上特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
24,082	23,038							23,038			
事業の目的											
国民健康保険料収納率向上に資するための事業を行う。 保険料収納嘱託員の雇用、滞納管理システム保守、滞納整理に係る鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金に係る経費等。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
・収納嘱託員報酬 4,996千円											
・収納嘱託員社会保険料 905千円											
・滞納管理システム保守料 346千円											
・中部ふるさと広域連合負担金（滞納整理費） 16,671千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	運営協議会										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	3	運営協議会費	目	1	運営協議会費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
119	83								83		
事業の目的											
国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 協議会委員16名 平成27年度2回開催 ・国保運営協議会委員報酬 36千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																						
事業名	一般被保険者療養給付																									
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	1	一般被保険者療養給付費															
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																	
3, 279, 219	3, 262, 373				711, 453	105, 346		1, 591, 584	853, 990																	
事業の目的																										
一般被保険者に係る診療報酬を支払う。																										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																										
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 ・一般被保険者診療報酬 3, 262, 373千円 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">〔給付状況〕</td> <td style="width: 30%;">給付件数</td> <td style="width: 20%;">182, 653件</td> <td style="width: 20%;">年間平均被保険者数</td> <td style="width: 15%;">11, 805人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>医療給付費用額</td> <td>4, 467, 061千円</td> <td>(一人あたり平均)</td> <td>378, 404円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保険者負担額</td> <td>3, 260, 152千円</td> <td>(一人あたり平均)</td> <td>276, 167円)</td> </tr> </table>												〔給付状況〕	給付件数	182, 653件	年間平均被保険者数	11, 805人		医療給付費用額	4, 467, 061千円	(一人あたり平均)	378, 404円)		保険者負担額	3, 260, 152千円	(一人あたり平均)	276, 167円)
〔給付状況〕	給付件数	182, 653件	年間平均被保険者数	11, 805人																						
	医療給付費用額	4, 467, 061千円	(一人あたり平均)	378, 404円)																						
	保険者負担額	3, 260, 152千円	(一人あたり平均)	276, 167円)																						
主な特定財源（名称、金額 等）																										
【国】 療養給付費等負担金 497, 473千円 財政調整交付金 213, 980千円 【県】 財政調整交付金 105, 346千円 【その他】 療養給付費交付金 73, 161千円 前期高齢者交付金 1, 220, 239千円 高額医療費共同事業交付金 91, 815千円 一般会計繰入金 204, 310千円 一般被保険者第三者納付金 1, 032千円 一般被保険者返納金 1, 027千円																										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等療養給付										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	2	退職被保険者等療養給付費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
193,431	183,882						127,671	56,211			
事業の目的											
退職被保険者等に係る診療報酬を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 ・退職被保険者等診療報酬 183,882千円											
[給付状況] 給付件数 12,121件 年間平均被保険者数 710人											
医療給付費用額 262,942千円 (一人あたり平均 370,341円)											
保険者負担額 183,818千円 (一人あたり平均 258,899円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】療養給付費交付金 127,607千円 退職被保険者等返納金 64千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	3	一般被保険者療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,494	10,494			2,288	339		4,957	2,910			
事業の目的											
一般被保険者に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 ・一般被保険者療養費現金給付 10,494千円											
[給付状況] 療養件数 1,308件											
療養費用額 13,787千円 (一件あたり平均 10,541円)											
保険者負担額 10,289千円 (一件あたり平均 7,866円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 1,600千円 財政調整交付金 688千円											
【県】 財政調整交付金 339千円											
【その他】療養給付費交付金 170千円 前期高齢者交付金 3,925千円 一般会計繰入金 657千円 一般被保険者返納金 205千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	4	退職被保険者等療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
547	497							345	152		
事業の目的											
退職被保険者等に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 ・退職被保険者等療養費現金給付 497千円 [給付状況] 療養件数 119件 療養費用額 710千円 (一件あたり平均 5,966円) 保険者負担額 497千円 (一件あたり平均 4,176円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 療養給付費交付金 345千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																									
事業名	審査支払手数料																												
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	5	審査支払手数料																		
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																				
10,812	10,386								10,386																				
事業の目的																													
診療報酬等審査に要する経費を国保連合会へ支払う。																													
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																													
【事業の実績】 ・診療報酬等審査支払手数料 10,386千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>支払手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療報酬審査（一般）</td> <td>183,724件</td> <td>9,737,372円</td> </tr> <tr> <td>診療報酬審査（退職）</td> <td>10,931件</td> <td>579,343円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査（一般）</td> <td>1,198件</td> <td>63,494円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査（退職）</td> <td>105件</td> <td>5,565円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>195,958件</td> <td>10,385,774円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	件数	支払手数料	診療報酬審査（一般）	183,724件	9,737,372円	診療報酬審査（退職）	10,931件	579,343円	療養費審査（一般）	1,198件	63,494円	療養費審査（退職）	105件	5,565円	合計	195,958件	10,385,774円
区分	件数	支払手数料																											
診療報酬審査（一般）	183,724件	9,737,372円																											
診療報酬審査（退職）	10,931件	579,343円																											
療養費審査（一般）	1,198件	63,494円																											
療養費審査（退職）	105件	5,565円																											
合計	195,958件	10,385,774円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	一般被保険者高額療養									
会計・予算科目	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	1	一般被保険者高額療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
490,740	490,740		107,020	15,847		222,236	145,637			
事業の目的										
一般被保険者に係る高額療養費の給付を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 ・一般被保険者高額療養費 490,740千円 [給付状況] 給付件数 6,128件 (一件あたり平均 80,082円)										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 療養給付費等負担金 74,832千円 財政調整交付金 32,188千円 【県】 財政調整交付金 15,847千円 【その他】 療養給付費交付金 7,950千円 前期高齢者交付金 183,553千円 一般会計繰入金 30,733千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	退職被保険者等高額療養									
会計・予算科目	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	2	退職被保険者等高額療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
31,652	28,782					19,973	8,809			
事業の目的										
退職被保険者等に係る高額療養費の給付を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 ・退職被保険者等高額療養費 28,782千円 [給付状況] 給付件数 291件 (一件あたり平均 98,907円)										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 療養給付費交付金 19,973千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	3	一般被保険者高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
300	156			34	5		71	46			
事業の目的											
一般被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護保険及び医療保険の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額の給付（介護保険・医療保険で按分） <ul style="list-style-type: none"> 一般被保険者高額介護合算療養費（医療分）10件 156千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 24千円 財政調整交付金 10千円 【県】 財政調整交付金 5千円 【その他】 療養給付費交付金 3千円 前期高齢者交付金 58千円 一般会計繰入金 10千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	4	退職被保険者等高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
100	0							0			
事業の目的											
退職被保険者等に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護及び医療の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額を介護・医療で按分して支払う。 <ul style="list-style-type: none"> 退職被保険者等高額介護合算療養費 0件 0千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	移送費									
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	3	移送費	目	
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
20	0								0	
事業の目的										
医療行為として必要な被保険者の移送に要した費用を支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 1 目 一般被保険者移送費 0件 0千円 2 目 退職被保険者等移送費 0件 0千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	出産育児一時金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	4	出産育児諸費	目	1	出産育児一時金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,080	12,023							8,109	3,914		
事業の目的											
国保被保険者が出産したときに、出産育児一時金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保被保険者の出産1件あたり404,000円を支給 ※「産科医療補償制度」に係る出産の場合は16,000円を加算 ・出産育児一時金 29件 12,023千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 8,109千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	葬祭諸費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	5	葬祭諸費	目	1	葬祭費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,000	2,000								2,000		
事業の目的											
国保被保険者が亡くなったとき、葬儀等を行った人に葬祭費を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 葬祭 1 件あたり 20,000円を支給 ・葬祭費 100件 2,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	老人保健事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	3	老人保健拠出金	項	1	老人保健拠出金	目	1	老人保健事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30	29								29		
事業の目的											
老人医療制度に係る事務費拠出金の支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・老人保健事務費拠出金 29千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	介護納付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	4	介護納付金	項	1	介護納付金	目	1	介護納付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
252,583	252,582		113,736	16,462		20,919	101,465				
事業の目的											
国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険料に係る納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 ・介護納付金（H27概算納付金額からH25精算額を減じた額） 252,582千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 療養給付費等負担金 80,826千円 財政調整交付金 32,910千円 【県】 財政調整交付金 16,462千円 【その他】 一般会計繰入金 20,919千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	後期高齢者支援金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	1	後期高齢者支援金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
687,447	687,447		291,321	36,518		287,186	72,422				
事業の目的											
後期高齢者医療制度に係る療養給付費納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 ・後期高齢者支援金（H27概算額からH25精算額を減じた額） 687,447千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 療養給付費等負担金 207,486千円 財政調整交付金 83,835千円 【県】 財政調整交付金 36,518千円 【その他】 療養給付費交付金 39,054千円 前期高齢者交付金 185,344千円 一般会計繰入金 62,788千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	2	後期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
47	46							46			
事業の目的											
後期高齢者医療制度に係る事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・後期高齢者関係事務費拠出金 46千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者納付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	1	前期高齢者納付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
413	413							413			
事業の目的											
65歳から74歳までの被保険者数に応じた財政調整を行うための前期高齢者納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・前期高齢者納付金（H27概算額からH25精算額を減じた額） 413千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	2	前期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
48	48								48		
事業の目的											
65歳から74歳までの被保険者数に応じた財政調整を行うための前期高齢者納付金制度の事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・前期高齢者関係事務費拠出金 48千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	高額医療共同事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	1	高額医療費共同事業 医療費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
136,239	120,543				30,227	30,228		60,088	0		
事業の目的											
高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 基準対象額（80万円）を超える医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 ・高額医療共同事業拠出金 120,543千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 高額医療費共同事業負担金 30,227千円 【県】 高額医療費共同事業負担金 30,228千円 【その他】 高額医療費共同事業交付金 60,088千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	事務費共同事業拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	2	その他共同事業事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5	2							2			
事業の目的											
<p>県内の共通的な事務を国保連合会において行うための事業。 国保連合会で年金受給者情報を取りまとめ、各市町村に情報提供する経費を拠出する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 退職者医療共同事業拠出金 2千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	保険財政共同安定化事業拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	3	保険財政共同安定化事業拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,472,620	1,311,307						1,248,656	62,651			
事業の目的											
<p>高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 基準対象額（1円から80万円まで）の医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 ・保険財政共同安定化事業拠出金 1,311,307千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 保険財政共同安定化事業交付金 1,248,656千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	保健事業費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,766	1,530				518			407	605		
事業の目的											
国保被保険者の健康増進のために行う保健事業の事務費等											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・食生活改善地区組織活動事業委託料 910千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 財政調整交付金 518千円 【その他】 基金繰入金 407千円											

担当課	保険年金課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	人間ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,679	4,938								4,938		
事業の目的											
国保被保険者を対象に、がんや生活習慣病などについての総合的な健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保人間ドック受診者 318人（定員なし） ・人間ドック検査委託料 4,819千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	脳ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,811	1,993								1,993		
事業の目的											
40歳以上70歳未満の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保脳ドック受診者 83人（定員150人） ・脳ドック検査委託料 1,952千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																	
事業名	特定健康診査等事業																				
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費										
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源												
21,196	19,309				5,681	3,645			9,983												
事業の目的																					
40歳以上の国保被保険者を対象に、心臓病・糖尿病などの生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要という結果となった人を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげる。また、特定健診で異常値が出たまま医療機関を受診していない人や高血圧症及び糖尿病の治療を中断している人を対象に、保健師が訪問指導を行う。																					
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																					
【事業の実績】																					
平成27年度 ○特定健康診査実績																					
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td>対象者</td><td>9,498人</td></tr> <tr><td>受診者</td><td>1,772人</td></tr> <tr><td>うち集団</td><td>776人</td></tr> <tr><td>うち個別</td><td>996人</td></tr> <tr><td>受診率</td><td>18.66%</td></tr> </table>												対象者	9,498人	受診者	1,772人	うち集団	776人	うち個別	996人	受診率	18.66%
対象者	9,498人																				
受診者	1,772人																				
うち集団	776人																				
うち個別	996人																				
受診率	18.66%																				
○特定保健指導実績																					
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td>動機づけ支援</td><td>34人</td></tr> <tr><td>積極的支援</td><td>11人</td></tr> </table>												動機づけ支援	34人	積極的支援	11人						
動機づけ支援	34人																				
積極的支援	11人																				
※平成28年度継続中を含む																					
○訪問指導実績																					
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td>健診異常値放置者</td><td>42人</td></tr> <tr><td>生活習慣病治療中断者</td><td>47人</td></tr> <tr><td>重複頻回受診者</td><td>1人</td></tr> </table>												健診異常値放置者	42人	生活習慣病治療中断者	47人	重複頻回受診者	1人				
健診異常値放置者	42人																				
生活習慣病治療中断者	47人																				
重複頻回受診者	1人																				
<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員（保健師）報酬 1,815千円 ・非常勤職員、臨時職員社会保険料 561千円 ・臨時職員事務賃金 1,632千円 ・特定健康診査委託料 12,342千円 ・特定保健指導委託料 461千円 ほか 																					
主な特定財源（名称、金額 等）																					
【国】 特定健康診査等負担金 3,663千円 財政調整交付金 2,018千円																					
【県】 特定健康診査等負担金 3,645千円																					

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	9	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
683	407						407	0			
事業の目的											
国民健康保険財政調整基金の運用利子を基金に積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 積立金決算額 407千円 27年度末基金残高 286,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金利子 407千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者保険料還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	1	一般被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,976	2,130							2,130			
事業の目的											
一般被保険者に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・一般被保険者保険料還付金 2,130千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等保険料還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	2	退職被保険者等保険料還付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
300	22								22		
事業の目的											
退職被保険者等に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・退職被保険者保険料還付金 22千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	3	償還金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
38,702	38,701								38,701		
事業の目的											
前年度国県負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・H26療養給付費等負担金返還金（国） 38,141千円 ・H26特定健診、保健指導費負担金返還金（国、県） 560千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	一般被保険者保険料還付加算金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	4	一般被保険者保険料還付加算金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
84	82								82		
事業の目的											
一般被保険者に係る保険料の還付加算金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・一般被保険者保険料還付加算金 82千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	その他の還付金等										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目		
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
24	0								0		
事業の目的											
保険料(税)の還付金・還付加算金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 5目 退職被保険者等保険料還付加算金 0千円 6目 一般被保険者保険税還付金 0千円 7目 退職被保険者等保険税還付金 0千円 8目 一般被保険者保険税還付加算金 0千円 9目 退職被保険者等保険税還付加算金 0千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	11	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
52,430	0								0		
事業の目的											
想定外の予算執行に対応するための経費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	一般管理費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
15,624	14,575		2,500			12,075	0			
事業の目的										
介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>介護保険事業に係る一般事務</p> <p>手数料 介護保険システム保守料 1,814千円 介護保険システム借上料 1,607千円 介護保険システム改修委託料（法改正対応） 10,692千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 介護保険システム改修 2,500千円 【その他】 一般会計繰入金 11,913千円 雑入 162千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	国保連合会負担金									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	国保連合会負担金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,340	1,378					1,378	0			
事業の目的										
介護給付に係る事務のうち各保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>共同処理手数料（高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払事務等） 1,378千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 1,378千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる					
事業名	賦課徴収費							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 2	徴収費	目 1	賦課徴収費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,591	3,012					3,012	0	
事業の目的								
第1号被保険者保険料の賦課及び徴収を適正に実施する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<ul style="list-style-type: none"> 保険料決定通知書等の印刷等・納入通知書等の通信運搬費 印刷製本費 普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか 512千円 通信運搬費 保険料額通知書等郵送料 1,916千円、手数料 口座振替手数料ほか 304千円 								
【保険料収納状況】								
65歳以上の1号被保険者の所得状況を確認し、適切な賦課を行い、保険料徴収ができた。								
		徴収区分		調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	未還付分 (235,600円 含む)	
現年	特徴		857,031,300	857,241,100	100.0%			
	普徴		72,575,700	64,145,120	88.4%			
	計		929,607,000	921,386,220	99.1%			
滞納繰越分		20,169,168	5,473,961	27.1%				
合計		949,776,168	926,860,181	97.6%				
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】一般会計繰入金 2,878千円 督促手数料 133千円								

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる					
事業名	介護認定審査会費							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 3	介護認定審査会費	目 1	介護認定審査会費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,044	10,040					10,040	0	
事業の目的								
要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町間での事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>中部ふるさと広域連合に対する負担金</p> <p>認定審査会運営負担金 10,040千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】一般会計繰入金 10,040千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	認定調査等費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29,106	27,579						27,579	0			
事業の目的											
要介護認定事務の円滑かつ適正な実施を目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>非常勤嘱託職員報酬 認定調査員 5人 9,127千円 事務賃金 要介護認定事務補助職員 1人 1,647千円 手数料 認定調査ソフト保守料、主治医意見書料ほか 12,564千円 訪問調査委託料 1,526千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 27,579千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	4	いきいき長寿社会推進協議会費	目	1	いきいき長寿社会推進協議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
234	0							0			
事業の目的											
介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられていることから「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、高齢者施策全般はもとより地域包括支援センター運営協議会、介護保険事業計画策定委員会等の機能を当協議会に付与し、制度の円滑な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p></p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p></p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	趣旨普及費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	5	趣旨普及費	目	1	趣旨普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,464	896						896	0			
事業の目的											
介護保険制度の理解・啓発及び制度の周知を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
啓発用パンフレット「すこやか介護保険」（H27年度版）の作成 896千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 896千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	居宅介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,591,429	1,582,376			422,802	200,602		648,930	310,042			
事業の目的											
要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。（法定給付：介護保険法第42条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
居宅サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与）に要する費用の8～9割を支給。 給付件数：25,182件／年 給付額：1,582,376千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】（20%）負担金 313,670千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 109,132千円（7.14%） 【県】（12.5%）負担金 200,602千円（施設分17.5%、その他分12.5%） 【その他】一般会計繰入金 205,865千円（12.5%）、2号被保険者保険料 443,065千円（28%）											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	地域密着型介護サービス給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
803,566	745,819			200,700	93,227		302,057	149,835		
事業の目的										
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第42条の2)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>地域密着型サービス(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入所者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設)に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：3,585件/年 給付額：745,819千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
<p>【国】(20%)負担金 149,164千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 51,536千円(7.14%)</p> <p>【県】(12.5%)負担金 93,227千円(施設分17.5%、その他分12.5%)</p> <p>【その他】一般会計繰入金 93,228千円(12.5%)、2号被保険者保険料 208,829千円(28%)</p>										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	施設介護サービス給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,582,851	1,524,343			333,984	266,760		617,359	306,240		
事業の目的										
要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第48条)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>施設介護サービス(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：5,980件/年 給付額：1,524,343千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
<p>【国】(20%)負担金 228,652千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 105,332千円(7.14%)</p> <p>【県】(12.5%)負担金 266,760千円(施設分17.5%、その他分12.5%)</p> <p>【その他】一般会計繰入金 190,543千円(12.5%)、2号被保険者保険料 426,816千円(28%)</p>										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,182	2,486			668	311		1,007	500			
事業の目的											
要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第44条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>特定福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するものその他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：100件/年 給付額：2,486千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】(20%)負担金 497千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 171千円(7.14%)</p> <p>【県】(12.5%)負担金 311千円(施設分17.5%、その他分12.5%)</p> <p>【その他】一般会計繰入金 311千円(12.5%)、2号被保険者保険料 696千円(28%)</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	居宅介護住宅改修給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,559	9,559			2,572	1,195		3,871	1,921			
事業の目的											
要介護者が手すりの取り付け等の改修を行った費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第45条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：118件/年 給付額：9,559千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】(20%)負担金 1,912千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 660千円(7.14%)</p> <p>【県】(12.5%)負担金 1,195千円(施設分17.5%、その他分12.5%)</p> <p>【その他】一般会計繰入金 1,195千円(12.5%)、2号被保険者保険料 2,676千円(28%)</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	居宅介護サービス計画給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
177,855	177,855				47,860	22,232		72,031	35,732		
事業の目的											
要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付。（法定給付：介護保険法第46条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>居宅介護支援に要する費用の10割を支給。</p> <p>給付件数：12,464件／年 給付額：177,855千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】（20%）負担金 35,571千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 12,289千円（7.14%）</p> <p>【県】（12.5%）負担金 22,232千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】一般会計繰入金 22,232千円（12.5%）、2号被保険者保険料 49,799千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
315,684	266,659				71,638	33,452		107,997	53,572		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。（法定給付：介護保険法第53条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>介護予防サービス（介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与）に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：13,130件／年 給付額：266,659千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】（20%）負担金 53,212千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 18,426千円（7.14%）</p> <p>【県】（12.5%）負担金 33,452千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】一般会計繰入金 33,332千円（12.5%）、2号被保険者保険料 74,665千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,817	11,357			3,056	1,419		4,600	2,282			
事業の目的											
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第54条の2)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>地域密着型介護予防サービス（介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護）に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：173件／年 給付額：11,357千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】（20%）負担金 2,272千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 784千円（7.14%）</p> <p>【県】（12.5%）負担金 1,419千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】一般会計繰入金 1,420千円（12.5%）、2号被保険者保険料 3,180千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防福祉用具購入給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,020	1,486			399	186		602	299			
事業の目的											
要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付。（法定給付：介護保険法第56条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>特定介護予防福祉用具（福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するものその他厚生労働大臣が定めるもの）の購入に要する費用の8～9割を支給。</p> <p>給付件数：69件／年 給付額：1,486千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】（20%）負担金 297千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 102千円（7.14%）</p> <p>【県】（12.5%）負担金 186千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】一般会計繰入金 186千円（12.5%）、2号被保険者保険料 416千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防住宅改修給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,823	9,822			2,643	1,228		3,978	1,973			
事業の目的											
要支援者が手すりの取り付け等の改修を行った費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第57条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>介護予防住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の8~9割を支給。</p> <p>給付件数：135件/年 給付額：9,822千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】(20%)負担金 1,965千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 678千円(7.14%)</p> <p>【県】(12.5%)負担金 1,228千円(施設分17.5%、その他分12.5%)</p> <p>【その他】一般会計繰入金 1,228千円(12.5%)、2号被保険者保険料 2,750千円(28%)</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防サービス計画給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
38,433	37,744			10,157	4,718		15,286	7,583			
事業の目的											
要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援(ケアプラン作成等)に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第58条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>介護予防支援に要する費用の10割を支給。</p> <p>給付件数：8,628件/年 給付額：37,744千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】(20%)負担金 7,549千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 2,608千円(7.14%)</p> <p>【県】(12.5%)負担金 4,718千円(施設分17.5%、その他分12.5%)</p> <p>【その他】一般会計繰入金 4,718千円(12.5%)、2号被保険者保険料 10,568千円(28%)</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	審査支払手数料										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	3	その他諸費	目	1	審査支払手数料
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,727	6,547			1,761	818		2,652	1,316			
事業の目的											
介護保険法第41条第10項他の規定に基づき介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>国保連合会に対する審査支払手数料（95円／件）</p> <p>年間件数：68,918件 給付額：6,547千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】（20%）負担金 1,309千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 452千円（7.14%）</p> <p>【県】（12.5%）負担金 818千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】一般会計繰入金 819千円（12.5%）、2号被保険者保険料 1,833千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	高額介護サービス費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
90,107	90,107			24,247	11,263		36,493	18,104			
事業の目的											
所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。（法定給付：介護保険法第51条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>利用者負担上限額</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：15,000円 2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：15,000円 3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：24,600円 4 一般：37,200円 5 現役並み所得者：44,400円 <p>受給者数：9,111件、給付額 90,107千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】（20%）負担金 18,021千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 6,226千円（7.14%）</p> <p>【県】（12.5%）負担金 11,263千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】一般会計繰入金 11,263千円（12.5%）、2号被保険者保険料 25,230千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防特定高齢者施策事業費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,685	1,431		320	160		670	281			
事業の目的										
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の者を対象に、要介護状態等となることを予防することを通じて、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定高齢者把握事業 生活機能評価チェックリスト発送ほか 803千円 ・ 通所型介護予防事業 特定高齢者通所事業委託料 537千円 参加者延 304人 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域支援事業交付金 320千円（25%） 【県】 地域支援事業交付金 160千円（12.5%） 【その他】 一般会計繰入金 160千円（12.5%）、2号被保険者保険料 358千円（28%）、通所介護手数料 152千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防一般高齢者施策事業費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
27,621	26,400		6,600	3,300		10,692	5,808			
事業の目的										
介護予防に向けた取組が主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取組を通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>なごもう会（開催回数296回、参加実人数221人、参加延人数3,579人） はつらつ教室（開催回数170回、参加実人数98人、延人数1,377人） 介護予防教室（開催回数324回、参加者人数6,441人）</p> <p>非常勤嘱託職員報酬 なごもう会 3人・はつらつ教室 2人 10,005千円 報償金 なごもう会 在宅看護師 2,250千円 介護予防教室講師謝金 73千円</p> <p>介護予防教室事業委託料 5法人 5,610千円 介護支援ボランティア委託料 1,882千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域支援事業交付金 6,600千円（25%） 【県】 地域支援事業交付金 3,300千円（12.5%） 【その他】 一般会計繰入金 3,300千円（12.5%）、2号被保険者保険料 7,392千円（28%）										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	包括的支援事業費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
72,163	70,624		27,543	13,772		13,771	15,538			
事業の目的										
高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう支援を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務：特定高齢者に対する介護予防ケアプランの作成等。 ・総合相談支援業務：地域における関係者のネットワークを構築し、支援を必要とする高齢者に対し、保健・医療・福祉サービス等の適切な支援へつなぎ、継続的な見守りを行った。 ・権利擁護業務：地域福祉権利擁護事業、成年後見制度などの権利擁護を目的とするサービスや制度を活用するなど、ニーズに即した適切なサービスや機関につないだ。 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：地域の連携・協力体制を構築し、地域の介護支援専門員が抱える困難事例等について、適宜、支援方針を検討し、指導助言等を行った。 <p>基本額 12,900千円×5 包括支援センター = 64,500千円 地域加算額 490千円（うつぶき300千円、マグノリア60千円、かもがわ130千円）</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域支援事業交付金 27,543千円（39%） 【県】 地域支援事業交付金 13,772千円（19.5%） 【その他】 一般会計繰入金 13,771千円（19.5%）										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	任意事業費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
23,795	21,902		5,395	2,698		10,765	3,044			
事業の目的										
高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、必要な支援を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
非常勤職員報酬 4,679千円 介護給付費用等適正化業務調査員 1人 介護相談員派遣事業 介護相談員 4人 認知症家族の会支援事業委託費 250千円 家族介護支援（家族の集い） 倉吉会場12回、関金会場 4回 配食サービス委託料 延16,134食 利用者185人 14,521千円 研修会等参加負担金 介護相談員研修参加負担金 30千円 家族介護用品購入助成費 39人 1,590千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 地域支援事業交付金 5,395千円（39%） 【県】 地域支援事業交付金 2,698千円（19.5%） 【その他】 一般会計繰入金 2,698千円（19.5%）、配食手数料 8,067千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	財政調整基金積立金									
会計・予算科目	介護保険	款	4	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
53,621	53,610						183	53,427		
事業の目的										
介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>介護保険給付事業から生じる剰余金、特例交付金及び基金利子を積み立てた。</p> <p>預金利息 183千円 + 1号保険料剰余金 32,453千円 + 過年度追加交付 8,949千円 + 繰越剰余 12,025千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】基金利子 183千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	第1号被保険者保険料還付金									
会計・予算科目	介護保険	款	5	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	第1号被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
700	634							634		
事業の目的										
第1号被保険者に係る介護保険料について、賦課更正に伴い生じる過誤納金の還付を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>第1号被保険者保険料還付金 634千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	償還金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	2	償還金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,284	3,204								3,204		
事業の目的											
介護給付費に対する国庫負担金、県費負担金及び2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>平成26年度介護給付費負担金交付額の確定に伴う返還金（国庫） 1,508千円 平成26年度地域支援事業支援交付金額の確定に伴う返還金（支払基金） 108千円 平成26年度鳥取県介護給付費負担金返還金（県費） 1,026千円 平成26年度鳥取県地域支援事業交付金返還金（県費） 562千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	6	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0								0		
事業の目的											
会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出へ対応する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	一般管理費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,161	7,957						7,957	0		
事業の目的										
後期高齢者医療制度に係る被保険者資格管理等の事務を行う。(保険証送付、システム保守等) 被保険者数(平成28年3月31日現在)8,021人										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 ・保険証・給付関係通知郵送料 2,588千円 ・後期高齢システム保守手数料 2,333千円 ・システム改修委託料 2,992千円 ほか										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】一般会計繰入金 7,957千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																										
事業名	徴収費																													
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	徴収費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
2,309	1,636						1,636	0																						
事業の目的																														
後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 ・未申告者等の所得照会 ・賦課決定通知書の送付 ・納付書、督促状、催告書の送付 ・公金取扱手数料の支払い ほか																														
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																														
○保険料収納状況																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調定額</th> <th>収納額</th> <th>収納率</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分</td> <td>379,125,300円</td> <td>377,210,844円</td> <td>99.5%</td> <td>99.5%</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>3,133,498円</td> <td>1,486,618円</td> <td>47.4%</td> <td>60.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>382,258,798円</td> <td>378,697,462円</td> <td>99.1%</td> <td>99.2%</td> </tr> </tbody> </table>											区分	調定額	収納額	収納率	前年度	現年度分	379,125,300円	377,210,844円	99.5%	99.5%	滞納繰越分	3,133,498円	1,486,618円	47.4%	60.9%	合計	382,258,798円	378,697,462円	99.1%	99.2%
区分	調定額	収納額	収納率	前年度																										
現年度分	379,125,300円	377,210,844円	99.5%	99.5%																										
滞納繰越分	3,133,498円	1,486,618円	47.4%	60.9%																										
合計	382,258,798円	378,697,462円	99.1%	99.2%																										
【事業の実績】 ・収納嘱託員報酬 139千円 ・賦課決定通知等郵送料 946千円 ほか																														
主な特定財源(名称、金額等)																														
【その他】一般会計繰入金 1,554千円 督促手数料 82千円																														

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金										
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	2	後期高齢者医療 広域連合納付金	項	1	後期高齢者医療 広域連合納付金	目	1	後期高齢者医療広域連合納付 金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
549,462	519,762							519,762	0		
事業の目的											
鳥取県後期高齢者医療広域連合への負担金を納付する。 ・保険料（特別徴収、普通徴収）分・保険基盤安定事業分・延滞金分											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・後期高齢者医療広域連合納付金 519,762千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】後期高齢者医療保険料 378,778千円（うち事業充当分 377,627千円） 一般会計繰入金 142,076千円 延滞金 59千円											

担当課	保険年金課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める													
事業名	特定健康診査等事業費																
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	1	特定健康診査等事業費	目	1	特定健康診査等事業費						
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源								
5,536	4,378							4,378	0								
事業の目的																	
生活習慣病の早期発見・予防のための長寿健診を実施することにより被保険者の健康増進を図り、医療費の削減に資する。（鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託）																	
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																	
【事業の実績】 平成27年度 後期高齢者医療特定健康診査（長寿健診）受診者数																	
<table border="1"> <tr> <td>集団健診</td> <td>237人</td> </tr> <tr> <td>個別健診</td> <td>293人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>530人</td> </tr> </table>												集団健診	237人	個別健診	293人	合計	530人
集団健診	237人																
個別健診	293人																
合計	530人																
・特定健康診査委託料 3,795千円 ほか																	
主な特定財源（名称、金額 等）																	
【その他】一般会計繰入金 721千円 受託事業収入 3,657千円																	

担当課	保険年金課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	重複・頻回受診者訪問指導事業									
会計・予算科目	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	2	重複・頻回受診者訪問指導事業	目	1	重複・頻回受診者訪問指導事業
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
203	72						68		4	
事業の目的										
医療機関への重複受診者及び頻回受診者を対象に訪問指導を行い、適正な受診や疾病の重症化予防を図る。 (鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託)										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 平成27年度訪問指導件数 6件 ・非常勤職員（保健師）報酬 32千円 ほか										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】受託事業収入 68千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	還付加算金									
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	還付加算金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30	7						7		0	
事業の目的										
保険料の還付加算金を支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・還付加算金 7千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】還付加算金 7千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	保険料還付金									
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	2	保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
600	269									269
事業の目的										
過年度過誤保険料を還付する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・保険料還付金 269千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 保険料還付金 269千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	予備費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	5	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,503	0									
事業の目的										
想定外の予算執行に対応するための経費										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	衛生管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	1	衛生管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,213	7,869							7,869		
事業の目的										
法令で義務付けられた水質検査を行い（水道法第20条）、安全な水を供給するため衛生管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
水質検査手数料 5,378千円										
衛生管理負担金 2,091千円										
需用費 400千円										
【事業の成果】										
検査項目ごとに毎日、毎月、3ヶ月毎、年1回の水質検査を行った結果、良好であり、安全な水を供給することができた。										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	総務管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
45,528	45,202						35,887	9,315		
事業の目的										
簡易水道事業を円滑に行うための総務事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
共済費 285千円										
貸金 1,762千円										
旅費 40千円										
需用費 136千円										
役務費 75千円										
負担金補助及び交付金 41,511千円（事務処理負担金 41,497千円）										
償還金利子及び割引料 73千円（還付金 73千円）										
積立金 15千円（年度末積立累計額 10,473千円）										
公課費 1,305千円（消費税及び地方消費税納付額 1,305千円）										
【事業の成果】										
簡易水道事業の事務処理を円滑にすることができた。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】下水道使用料等徴収事務										
・集落排水事業特別会計より 1,748千円										
・下水道事業特別会計より 1,312千円										
・一般会計繰入金（衛生費より） 32,812千円										
・簡易水道積立基金預託利子 15千円										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	料金賦課徴収事務									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,482	2,872						1,193	1,679		
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業の安定的財源を確保するため、料金等の賦課徴収を行う。 ・滞納者に対して、より一層の徴収効果を上げるため、個別訪問の強化を図り、一般完納者との公平性の確保を目指す。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
需用費 236千円										
役務費 1,021千円（うち納入通知書等郵送料 596千円）										
委託料 1,053千円（うち量水器検針業務委託料 1,026千円（検針件数13,684件））										
使用料及び賃借料 220千円（自動車借上料 220千円）										
負担金補助及び交付金 342千円（水道料金システム負担金 342千円）										
【事業の成果】										
給水件数 2,232件（倉吉906件 関金1,326件） 給水人口 5,726人（倉吉2,487人 関金3,239人）										
水道料金 調定額 91,771千円（現年88,460千円 滞納繰越3,311千円）										
収入額 87,886千円（現年86,991千円 滞納繰越 895千円）										
収納率 95.8%（現年98.3% 滞納繰越27.0%）										
未収額 3,885千円（現年1,469千円 滞納繰越2,416千円）										
不納欠損額 9千円（2件12月分）										
加入金 調定・収入額 615千円（新規13mm 6件、新規20mm 3件、13mm→25mmへ増口径分 1件）										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】下水道使用料等徴収事務										
・集落排水事業特別会計より 681千円										
・下水道事業特別会計より 512千円										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	満了量水器取替									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,813	2,812						803	2,009		
事業の目的										
計量法に基づき購入から8年経過までに宅地内の量水器(水道メーター)の取替えを行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
需用費 1,175千円（量水器購入・修繕 1,175千円）										
委託料 1,637千円（満了量水器取替業務 1,637千円）										
【事業の成果】										
満了量水器取替 倉吉地区 134個 関金地区 302個 計 436個										
満了期超過個数なし										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】下水道使用料等徴収事務										
・集落排水事業特別会計より 459千円										
・下水道事業特別会計より 344千円										

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	配給水管維持管理										
会計・予算科目	会計	簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,936	3,284							6	3,278		
事業の目的											
ロスのない安定的な水の供給を行うため、また、公道等の安全を確保するため、配水管から宅地内の量水器までの漏水の修繕等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
需用費 1,102千円（うち修繕料 997千円）											
役務費 88千円											
使用料及び賃借料 1,232千円（機械借上料（バックホウ、ダンプ） 1,232千円）											
原材料費 854千円											
公課費 8千円											
【事業の成果】											
公道部の水道管の漏水の修繕及び消火栓の修繕等を行い、安定的な水の供給、公道等の安全確保を図った。											
公道部水道管修繕等 57件											
消火栓修繕 1件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】消防設備整備費繰入金（消防費より） 6千円											

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	水源地・配水池維持管理										
会計・予算科目	会計	簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,526	18,383							44	18,339		
事業の目的											
安定的な水の供給を行うため、水源地、配水池の維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
需用費 8,323千円（うち電気使用料 6,275千円、修繕料 1,842千円）											
役務費 1,121千円											
使用料及び賃借料 592千円											
原材料費 1,050千円（うち原水費 478千円）											
負担金補助及び交付金 7,297千円（施設管理負担金 7,297千円）											
【事業の成果】											
水源地・配水池等33ヶ所の施設点検を行い、修繕をすることにより安定的な水の供給を図った。											
配水量等											
総配水量 899,836 ^m ₃ （倉吉338,008 ^m ₃ 関金561,828 ^m ₃ ）											
有収水量 614,632 ^m ₃ （倉吉221,019 ^m ₃ 関金393,613 ^m ₃ ）											
有収率 68.3% 一日最大配水量 3,845 ^m ₃ 一日平均配水量 2,459 ^m ₃											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】久米簡易水道勝負谷送水管移設工事補償金 44千円											

事業名	大河内簡易水道整備									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	2	改良事業費	項	1	改良事業費	目	1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
950	825					600		225		
事業の目的										
安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業実績】 大河内水源地取水ポンプ取替工事 676千円 取水ポンプ1台購入 149千円										
【事業の成果】 大河内水源地の老朽化したポンプ設備を取替し、安定供給を図った。 深井戸用水中ポンプφ32取替工 1台 逆止弁 1基 仕切弁 1基 井戸蓋曲管 1組										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】簡易水道整備事業債 600千円										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	岩倉簡易水道整備									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	2	改良事業費	項	1	改良事業費	目	1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
730	635					600		35		
事業の目的										
安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 岩倉水源地取水ポンプ取替工事 268千円 取水ポンプ2台購入 367千円										
【事業の成果】 岩倉水源地の老朽化したポンプ設備を取替し、安定供給を図った。 水中ポンプφ32取替工 2台 逆止弁 2基 スルース弁 2基										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】簡易水道整備事業債 600千円										

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	関金簡易水道整備										
会計・予算科目	会計	簡易水道	款	2	改良事業費	項	1	改良事業費	目	1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,958	22,080						21,000	988	92		
事業の目的											
安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
関金宿配水管布設工事 10,216千円											
郡家配水管布設工事 10,206千円											
笹ヶ平配水池フェンス設置工事 1,658千円											
【事業の成果】											
・関金宿配水管布設工事											
水道管の耐震化を図るため、老朽化した既設配水管を塩化ビニル管から铸铁管に布設替を行った。											
GX形ダクタイル铸铁管φ100 L=195.5m											
GX形仕切弁φ100 N=2基											
地下式単口消火栓 N=2基											
給水管切替 N=22箇所											
・郡家配水管布設工事											
水道管の耐震化を図るため、老朽化した既設配水管を塩化ビニル管から铸铁管に布設替を行った。											
GX形ダクタイル铸铁管φ100 L=213.0m											
GX形仕切弁φ100 N=1基											
急速空気弁φ25 N=1基											
既設管撤去工 N=1式											
・笹ヶ平配水池フェンス設置工事											
冬期の積雪によりフェンスの各所が破損しているため取替を行った。											
施工延長 L=28.3m											
フェンス L=26.3m											
門扉 L=2.0m											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】簡易水道整備事業債 21,000千円											
【その他】消防施設整備費繰入金（消防費より） 988千円											

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会計	簡易水道	款	3	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
94,655	94,654							49,112	45,542		
事業の目的											
・簡易水道整備に係る長期借入金の償還。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
元金償還 72,811千円											
長期借入金利子 21,843千円											
【事業の成果】											
前年度末未償還元金 + 本年度借入金 - 本年度償還金 = 本年度末未償還元金											
1,047,034千円 + 50,600千円 - 72,811千円 = 1,024,823千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】一般会計繰入金（元金分） 37,812千円											
一般会計繰入金（利子分） 11,300千円											

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	簡易水道	款	4	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	0								0		
事業の目的											
想定外の予算執行に対応するための経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 及び 【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	関金支所	施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める																																																																									
事業名	施設管理																																																																											
会計・予算科目	会計 温泉配湯	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費																																																																		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																				
9,402	9,087						29	9,058																																																																				
事業の目的																																																																												
関金温泉配湯施設の管理及び修繕・改良を行うもの。 【温泉施設の現況】・稼働中の源泉：7源泉(温泉配湯所で集中管理) ・温泉全体の汲上量…2000/分 【配湯先状況】・13施設、2000/分 (温泉使用料:9,006千円)																																																																												
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																																																																												
<ul style="list-style-type: none"> ・源泉等施設修繕 3,983千円 (流量計、滅菌機、ポンプ等取替・修繕ほか) ・光熱水費(ポンプ電気代等) 2,385千円 ・レジオネラ菌検査等 187千円 ・温泉送湯ポンプ設備維持管理業務 308千円 ・塩素測定器等購入 132千円 ・温泉配湯積立金 1,829千円 ・源泉 7ヶ所 <table style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1号源泉</td><td>関金宿字王子前1499-4</td> <td>4号源泉</td><td>関金宿字瀧口1503-4・-7</td> </tr> <tr> <td>6号源泉</td><td>関金宿字土手ノ内202-7</td> <td>9号源泉</td><td>関金宿瀧口1513-3</td> </tr> <tr> <td>10号源泉</td><td>関金宿皮出1525-4</td> <td>南源泉</td><td>関金宿字大屋敷1442-3</td> </tr> <tr> <td>11号源泉</td><td>関金宿字大屋敷1407-28</td> <td></td><td></td> </tr> </table> ・配湯所 1ヶ所 関金宿字王子前1499-4 ・配湯先 13施設 配湯口数 200口 <table style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1. グリーンスコーレせきがね</td><td>50口</td> <td>2. 美章苑</td><td>8口</td> <td>3. 丸山陽雅</td><td>2口</td> </tr> <tr> <td>4. (財)鳥取県動物臨床医学研究所</td><td>5口</td> <td>5. 希望の家</td><td>10口</td> <td>6. (株)菅組</td><td>10口</td> </tr> <tr> <td>7. 倉吉市社会福祉協議会関金支所</td><td>10口</td> <td>8. やすらぎの里せきがね</td><td>湯楽里</td><td>10口</td><td></td> </tr> <tr> <td>9. 医療法人 至誠会</td><td>20口</td> <td>10. 社会福祉法人 みのり福祉会(グループホーム)</td><td>10口</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>11. 社会福祉法人 みのり福祉会(デイサービス)</td><td>10口</td> <td>12. 湯久里庵</td><td>5口</td> <td>13. 湯命館</td><td>50口</td> </tr> </table> ・温泉使用料収入状況(単位;千円・%) <table style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>調定額</th> <th>収入済額</th> <th>収入率</th> <th>収入未済額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年分</td> <td>9,252</td> <td>8,857</td> <td>95.7</td> <td>395</td> </tr> <tr> <td>滞納分</td> <td>2,517</td> <td>149</td> <td>5.9</td> <td>2,368</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,769</td> <td>9,006</td> <td>76.5</td> <td>2,763</td> </tr> </tbody> </table> 											1号源泉	関金宿字王子前1499-4	4号源泉	関金宿字瀧口1503-4・-7	6号源泉	関金宿字土手ノ内202-7	9号源泉	関金宿瀧口1513-3	10号源泉	関金宿皮出1525-4	南源泉	関金宿字大屋敷1442-3	11号源泉	関金宿字大屋敷1407-28			1. グリーンスコーレせきがね	50口	2. 美章苑	8口	3. 丸山陽雅	2口	4. (財)鳥取県動物臨床医学研究所	5口	5. 希望の家	10口	6. (株)菅組	10口	7. 倉吉市社会福祉協議会関金支所	10口	8. やすらぎの里せきがね	湯楽里	10口		9. 医療法人 至誠会	20口	10. 社会福祉法人 みのり福祉会(グループホーム)	10口			11. 社会福祉法人 みのり福祉会(デイサービス)	10口	12. 湯久里庵	5口	13. 湯命館	50口		調定額	収入済額	収入率	収入未済額	現年分	9,252	8,857	95.7	395	滞納分	2,517	149	5.9	2,368	合計	11,769	9,006	76.5	2,763
1号源泉	関金宿字王子前1499-4	4号源泉	関金宿字瀧口1503-4・-7																																																																									
6号源泉	関金宿字土手ノ内202-7	9号源泉	関金宿瀧口1513-3																																																																									
10号源泉	関金宿皮出1525-4	南源泉	関金宿字大屋敷1442-3																																																																									
11号源泉	関金宿字大屋敷1407-28																																																																											
1. グリーンスコーレせきがね	50口	2. 美章苑	8口	3. 丸山陽雅	2口																																																																							
4. (財)鳥取県動物臨床医学研究所	5口	5. 希望の家	10口	6. (株)菅組	10口																																																																							
7. 倉吉市社会福祉協議会関金支所	10口	8. やすらぎの里せきがね	湯楽里	10口																																																																								
9. 医療法人 至誠会	20口	10. 社会福祉法人 みのり福祉会(グループホーム)	10口																																																																									
11. 社会福祉法人 みのり福祉会(デイサービス)	10口	12. 湯久里庵	5口	13. 湯命館	50口																																																																							
	調定額	収入済額	収入率	収入未済額																																																																								
現年分	9,252	8,857	95.7	395																																																																								
滞納分	2,517	149	5.9	2,368																																																																								
合計	11,769	9,006	76.5	2,763																																																																								
主な特定財源(名称、金額等)																																																																												
【その他】基金利子 29千円																																																																												

担当課	関金支所	施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	予備費									
会計・予算科目	会計 温泉配湯	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
82	0							0		
事業の目的										
温泉配湯事業特別会計の健全な運営を図る。										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
想定外の予算執行に対応するための経費										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	住宅資金貸付償還推進助成									
会計・予算科目	住宅資金貸付	款	1	住宅資金貸付事業費	項	1	住宅資金貸付事業費	目	1	住宅資金貸付事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,437	799			459		340	0			
事業の目的										
平成8年度で貸付けを終了し、貸付金の管理・回収業務を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業実績】										
・ 需用費 266千円										
・ 借上料（電子複写機使用料） 455千円										
・ 完済8件 貸付残件数93件（うち、滞納件数 59件 42人）										
・ 納付書送付 5回 計142件、督促状送付 2回 計 72件、催告書送付 4回 計 257件										
・ 毎月、定期的に訪問徴収に努めたが、一時期できない時期があった。										
【事業の成果】										
・ 償還金（元金）の回収は確保できたが、収納率が低下している。収納対策が必要である。										
・ 今後も債権回収室と連携し、収入等資力の把握及び収納に努める。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】 鳥取県住宅新築資金等貸付助成事業費補助金 459千円										
【その他】 前年度繰越金 340千円										

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	公債費（元金、利子）									
会計・予算科目	住宅資金貸付	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
23,578	23,577					23,577	0			
事業の目的										
市債の償還を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
・ 償還金 20,824千円										
・ 利子 2,753千円										
平成27年度（元金） 通常償還 11,698千円										
平成27年度（元金） 繰上償還 3,043千円										
平成27年度（利子） 通常償還 1,517千円										
平成27年度（利子） 繰上償還 14千円										
【事業の成果】										
・ 繰上げ償還もあり、公債費（元金）の償還に必要な貸付金元金の収入を確保することができたが、貸付金（元金）の回収を優先し、公債費（利子）の償還に必要な貸付金利子の確保には至らなかった。										
・ 償還金（利子）の収納率が低下しており、収納対策が必要である。										
・ 債権回収室へ移管を検討したが、対象となる滞納者を絞ることができず実現できなかった。今後も連携して、収入等資力の把握及び収納に努める。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 貸付金元利収入（元金） 20,824千円										
貸付金元利収入（利子） 2,058千円										
前年度繰越金 695千円										

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
44,972	0								0		
事業の目的											
住宅資金貸付事業特別会計の健全な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 安定的に自主財源を確保する			
事業名	土地取得 ほか						
会計・予算科目	会計	土地取得	款		項		目
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
36,000	0						0
事業の目的							
<p>土地開発基金が保有する土地の売払い収入を土地開発基金へ繰り出すもの。 土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要がある土地等をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置された基金である。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	職員課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	人件費（一般職）								
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
66,576	65,636					65,636	0		
事業の目的									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
<p>【事業の実績】</p> <p>職員（管理費） 5人 36,371千円 （建設費） 5人 29,265千円</p> <p>給料 35,774千円 職員手当 17,935千円 共済費 11,927千円</p>									
主な特定財源（名称、金額等）									
<p>【その他】 下水道使用料（管理費） 24,232千円 一般会計繰入金（管理費） 12,139千円 一般会計繰入金（建設費） 29,265千円</p>									

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水維持管理業務（公共下水道・特定環境保全公共下水道）									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
523,746	511,217					511,217	0			
事業の目的										
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域の汚水を速やかに流域下水道へ排除するための安全運営を確保するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
＜歳入＞ (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業)										
下水道使用料 859,930 千円										
現年分[収納率] 786,432 千円 [98.7 %] 65,016 千円 [99.0 %]										
滞繰分[収納率] 8,229 千円 [27.3 %] 253 千円 [9.7 %]										
＜歳出＞										
報酬 2,109 千円										
嘱託徴収員 2,096 千円 13 千円										
需用費 12,333 千円										
光熱水費 3,044 千円 947 千円										
修繕料 7,840 千円 (22件) 502 千円 (5件)										
委託料 7,335 千円										
マンホールポンプ管理外委託 7,172 千円 163 千円										
負担金 435,338 千円										
流域下水道管理負担金 376,952 千円 29,140 千円										
徴収負担金 27,077 千円 2,169 千円										
公課費 50,896 千円										
消費税及び地方消費税 44,043 千円 6,853 千円										
【事業の成果】										
・管路施設のカメラ調査、清掃、修繕等の執行により、汚水排除に支障をきたすことのないよう努めた。										
・公平、適正な賦課徴収により徴収率の向上に努めた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 公共下水道使用料 470,657 千円										
特定環境保全公共下水道使用料 40,178 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水洗便所等普及業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
103	0						0			
事業の目的										
下水道施設への接続率向上を図るため、その啓発を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
・事業費の執行はなかったが、前年度に作成したパンフレットを活用した地元説明会や個別説明の実施により、下水道接続の啓発に努めた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水質規制等業務（公共下水道・特定環境保全公共下水道）									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,782	1,674					1,674	0			
事業の目的										
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域内施設の機能を保持するため、悪質水質を監視するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 （公共下水道事業） （特定環境保全公共下水道事業） 委託料 1,674 千円 水質分析業務委託 1,598 千円 [11事業場] 76 千円 [1事業場]										
【事業の成果】 ・特定事業場から排除される汚水の水質を監視し、悪質な汚水排水の抑制に努めた。 規制値を超える事業場・・・なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 1,674 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水洗便所改造貸付資金業務（公共下水道・特定環境保全公共下水道）									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
46,235	46,083					46,083	0			
事業の目的										
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域における排水設備工事の促進を図るための経済的支援措置を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 （公共下水道事業） （特定環境保全公共下水道事業） 貸付金 46,000 千円 排水設備改造資金貸付 34,000 千円 12,000 千円 <新規貸付> 1 件 0 件 <継続> 16 件 0 件										
【事業の成果】 ・新規件数は少ないが、制度説明等により下水道接続の勧奨を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 貸付金元利収入 46,000 千円										

担当課	下水道課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水維持管理業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
17,816	16,339						16,339	0			
事業の目的											
雨水による浸水の防止を図るもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 需用費 4,326 千円 光熱水費 2,500 千円 修繕料 1,826 千円（7件） 委託料 9,433 千円 上井雨水排水ポンプ場維持管理業務 8,461 千円 浚渫業務 972 千円 【事業の成果】 ・豪雨時には、雨水排水ポンプ場の稼働・体制整備等により被害軽減に努めた。ただし、例年より夏季の降水量が少なく、雨水ポンプ場の稼働時間や緊急出動回数は減となり、事業費自体は前年度比で減となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 16,309 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	受益者負担金徴収業務（公共下水道・特定環境保全公共下水道）										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,788	1,688						1,688	0			
事業の目的											
負担の公平化を図るため、公共下水道事業費及び特定環境保全公共下水道事業費の一部を賦課徴収するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 <歳入> (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 受益者負担金 24,321 千円 現年分[収納率] 22,496 千円 [95.3 %] 345 千円 [74.2 %] 滞繰分[収納率] 1,427 千円 [7.2 %] 53 千円 [8.0 %] <歳出> 報償費 1,100 千円 前納報奨金 1,092 千円（132件） 8 千円（2件） 【事業の成果】 ・報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果を得た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 公共下水道使用料 1,502 千円 特定環境保全公共下水道使用料 186 千円											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	受託工事									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
800	0							0		
事業の目的										
他事業執行に伴う下水道施設の移転工事を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・執行なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	一般管理業務									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
265	222					222		0		
事業の目的										
日本下水道協会の運営に参画し、先進地視察、講習及び研修への参加等職員の資質向上を図るもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 負担金 198 千円 下水道協会会費 198 千円										
【事業の成果】 ・研修会等への参加により、自己研鑽に努めた。参加にあたっては、協会からの助成金を活用した。 （下水道協会幹旋の研修会出席：3件） ・水道局及び下水道課の統合へむけた視察を実施し、検討を行った。（視察先：松江）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 公共下水道使用料 222 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公営企業会計移行業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,334	5,680				5,600	80	0			
事業の目的										
下水道事業における経営の健全化、財務状況の明確化及び下水道施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 委託料 3,780 千円 基礎調査委託 3,780 千円</p> <p>【事業の実績】 ・当市下水道事業における現状把握、課題整理等を通して、地方公営企業法の適用における基本方針を決定した。</p> <p>企業会計への移行（平成32年度実施）に向け、平成28年度年度から随時準備を進める。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 5,600 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水補助事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
146,060	141,288		69,000		65,200	7,088	0			
事業の目的										
公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 委託料 12,939 千円 測量設計監理等委託 12,939 千円（2件） 工事請負費 119,780 千円 整備工事費 119,780 千円（7件、管路延長：516m） 補償金 4,830 千円 移転補償 4,830 千円（3件）</p> <p>【事業の成果】 ・下水道未整備地区（補助路線）での整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 ＜整備地区＞ 上灘地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 ＜測量地区＞ 上北条地区、上灘地区、社地区</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 69,000 千円</p> <p>【地方債】 下水道事業債 65,200 千円</p> <p>【その他】 公共下水道事業受益者負担金 7,088 千円</p>										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水単独事業										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
60,765	57,738						54,800	2,938	0		
事業の目的											
公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 補助対象事業以外の施設整備 委託料 3,299 千円 測量設計監理等委託 3,299 千円（2件） 工事請負費 52,514 千円 整備工事費 52,514 千円（8件、管路延長：431m） 補償金 937 千円 移転補償費 937 千円（1件） 【事業の成果】 ・下水道未整備地区（単独路線）での整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上井地区、河北地区、上灘地区、小鴨地区、社地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 小鴨地区、社地区											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 下水道事業債 54,800 千円 【その他】 公共下水道事業受益者負担金 2,938 千円											

担当課	下水道課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水単独事業										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,035	17,035						16,700	335	0		
事業の目的											
雨水による浸水を防止するため、公共下水道計画区域内の雨水排除施設を整備するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 補助対象事業以外の施設整備 委託料 4,944 千円 測量設計監理等委託 4,944 千円（2件） 工事請負費 12,058 千円 整備工事費 12,058 千円（3件、路線延長：37.4m） 【事業の成果】 ・効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 上井地区、西郷地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 社地区											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 下水道事業債 16,700 千円 【その他】 一般会計繰入金 335 千円											

担当課	下水道	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	流域下水道事業（公共下水道・特定環境保全公共下水道）									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
28,496	12,584				12,500	84	0			
事業の目的										
流域下水道建設事業における地元負担金を支払うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 （公共下水道事業） （特定環境保全公共下水道事業） 負担金 12,584 千円 ・流域下水道事業費地元負担金 11,403 千円 1,181 千円 【今後の見込み】 ・近年、施設老朽化に伴う改良工事が増加傾向にあるため、高止まりすることが予想される。 平成30年度に事業計画の見直しが行われる予定。 平成28年度繰越額 14,159千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 12,500 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道汚水単独事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,373	1,388				1,300	88	0			
事業の目的										
特定環境保全公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 補助対象事業以外の下水道施設整備 工事請負費 1,388 千円 整備工事費 1,388 千円（汚水柵設置：4件） 【事業の成果】 ・新規接続希望者の申込みにより、汚水柵設置工事を実施した。 <整備地区> 関金地区										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 1,300 千円 【その他】 特定環境保全公共下水道受益者負担金 88 千円										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	建設事業（一般）										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,089	2,085						2,085	0			
事業の目的											
下水道建設事業の円滑な運営を図るもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 報酬 1,804 千円 非常勤嘱託員 1,804 千円 【事業の成果】 ・適正な土木設計監理を執行した。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 一般会計繰入金 2,085 千円											

担当課	下水道課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水補助事業										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
174,300	117,844			57,644		60,200		0			
事業の目的											
雨水による浸水を防止するため、下水道計画区域内の雨水排除施設の建設や既存施設の計画的な更新を行うもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 委託料 69,669 千円 測量設計監理等委託 919 千円（1件） 上井雨水排水ポンプ場長寿命化 68,750 千円（1件） 工事請負費 45,438 千円 整備工事費 45,438 千円（4件、路線延長：159m） 補償金 181 千円 移転補償 181 千円（2件） 【事業の成果】 ・長寿命化事業 処理能力維持のため、雨水排水ポンプ場の電気機器更新を実施した。 ・雨水排水路整備 効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 上井地区 ・測量設計委託 次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上井地区 引続き平成31年度を目途に、雨水排水ポンプ場の長寿命化事業を実施する。 平成28年度繰越額 55,856千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 防災安全社会資本整備交付金 57,644千円 【地方債】 下水道事業債 60,200 千円											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	公債費（公共下水道・特定環境保全公共下水道）（元金、利子）								
会計・予算科目	会計 下水道	款	2	公債費	項	1	公債費	目	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
1,878,961	1,878,958				584,600	1,294,358			0
事業の目的									
公共・特定環境保全公共下水道整備のために行う借入金に係る元金及び利子を償還するもの									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
【事業の実績】									
			（公共下水道事業）			（特定環境保全公共下水道事業）			
公債費（元金）	1,495,830 千円								
元金償還金	1,340,065 千円				155,765 千円				
公債費（利子）	383,128 千円								
利子償還金	349,313 千円				33,815 千円				
【今後の見込み】									
今後、穏やかに減少していくことを見込む。									
主な特定財源（名称、金額等）									
【地方債】 下水道事業債 584,600 千円									
【その他】 公共下水道使用料 298,050 千円 公共下水道事業受益者負担金 13,897 千円									
特定環境保全公共下水道使用料 24,904 千円									
特定環境保全公共下水道事業受益者負担金 311 千円									
一般会計繰入金 956,930 千円									

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費									
会計・予算科目	会計 下水道	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0									0
事業の目的										
想定外の予算執行に対応するためのもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
・執行なし										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	下水道課	施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水補助事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
30,400	29,900		14,900		15,000			0		
事業の目的										
雨水による浸水を防止するため、下水道計画区域内の雨水排除施設の建設や既存施設の計画的な更新を行うもの【平成26年度国の補正予算に係る事業】										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 工事請負費 29,847 千円 整備工事費 29,847 千円（3件、路線延長：248m） 【事業の成果】 ・雨水排水路整備 効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 上井地区、西郷地区、社地区										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 防災・安全社会資本整備交付金 14,900 千円 【地方債】 下水道事業債 15,000 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	流域下水道事業（公共下水道・特定環境保全公共下水道）【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,468	18,468				18,200	268		0		
事業の目的										
流域下水道建設事業における地元負担金を支払うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 負担金 18,468 千円 流域下水道事業費地元負担金 16,735 千円 1,733 千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 18,200 千円 【その他】 繰越金 268千円										

担当課	財政課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	駐車場（新町）										
会計・予算科目	会計	駐車場	款	1	駐車場費	項	1	駐車場費	目	1	駐車場費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
6,613	6,413						6,413	0			
事業の目的											
新町駐車場の施設管理・運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>駐車場費決算額 6,413千円 新町駐車場運営 収容台数 112台</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 駐車場使用料 6,413千円											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
16,743	16,197						16,197	0		
事業の目的										
集落排水事業運営全般に係る事務及び使用料の賦課徴収等の事務 ・量水器設置等委託 ・水道局への徴収委託 ・メーター検針手数料 ・消費税の申告										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 ・処理可能面積等 (処理区域面積) 1044.3ha (戸数) 居住：2,350戸 接続：2,010戸 接続率：85.5% (人口) 居住：7,318人 接続：5,704人 接続率：77.94% ・集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：96,537千円 収納：95,164千円 収納率：98.5% (滞繰分) 調定：3,941千円 収納：1,338千円 収納率：33.9% 負担金 4,756千円 ・使用料収納委託事務 4,756千円 公課費 10,108千円 ・消費税 10,108千円										
【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・収納率は安定しているものの、維持管理経費が増加している。引き続き収納率の維持、向上に努めるとともに維持管理経費の削減、使用料の見直しを検討し、経営の健全化を図る。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 一般会計繰入金 13,757千円 農業集落排水施設使用料 2,438千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水処理施設維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,557	77,433						77,433	0		
事業の目的										
農業集落排水処理施設の安全運転及び安定稼働を目的に、定期的な維持管理により、処理排水水質を適正に管理する事務 ・処理場運営に係る光熱水費等の経費（13箇所） ・施設の保守点検委託、施設の維持修繕、処理水の水質管理委託 ・安定運営を目指した故障復旧に係る緊急出動手数料 ・施設内除草委託 ・施設機能保持に係る汚泥採取手数料 ・施設の法定点検手数料										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 需用費 22,579千円 ・光熱水費 18,200千円 ・修繕料 4,379千円（20件） 役務費 26,117千円 ・通信費 780千円 ・汚泥採取等 25,337千円 委託料 27,948千円 ・処理施設保守 27,948千円										
【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・安定的に処理をするための施設管理はほぼ行えており、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理用経費の削減を目指していかねばならない。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 農業集落排水施設使用料 77,433千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	農業集落排水管路施設維持管理業務										
会計・予算科目	会 計	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
21,924	16,632							16,632	0		
事業の目的											
<p>農業集落排水管路施設の良い維持管理により、発生した汚水を速やかに処理場に排除する事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール中継ポンプ場に係る保守点検委託 ・管路施設の修繕及び修繕に伴う緊急出動委託 (152箇所) ・マンホール中継ポンプ場運転経費 (152箇所) ・施設遠方監視のための電波利用負担金 											
事業の実績、成果 (振り返り、効果 等)											
<p>【事業の実績】 需用費 9,527 千円 ・光熱水費 6,895千円 ・修繕料 2,632千円 (16件) 役務費 2,652 千円 ・通信費 2,652千円 委託料 4,020 千円 ・ポンプ 施設保守 4,020千円</p> <p>【事業の成果 (振り返り、効果等)】 ・安定的に処理をするための管路 (ポンプを含む) 施設の管理はほぼ行えており、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により管路 (ポンプを含む) 施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理用経費の削減を目指していかなければならない。</p>											
主な特定財源 (名称、金額 等)											
<p>【その他】 農業集落排水施設使用料 16,632 千円</p>											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	排水設備改造資金貸付業務										
会計・予算科目	会 計	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,043	17,000							17,000	0		
事業の目的											
<p>農業集落排水施設の早期利用を促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水設備工事費に対して、必要な資金を無利子又は低金利で斡旋する。 ・金融機関にあらかじめ資金を預託する。 											
事業の実績、成果 (振り返り、効果 等)											
<p>【事業の実績】 貸付金 17,000 千円 ・水洗便所改造資金融資のための預託金 17,000千円 (新規分) 0件 (継続分) 2件</p> <p>【事業の成果 (振り返り、効果等)】 ・効果的な周知を図る必要がある。</p>											
主な特定財源 (名称、金額 等)											
<p>【その他】 貸付金元利収入 17,000 千円</p>											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業集落排水維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,027	856						856	0		
事業の目的										
<p>林業集落排水処理場及び管路施設の保守管理により、処理施設からの排水の水質を適正に管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理場及び管路施設の保守点検委託及び修繕 ・処理場の安定運転に係る経費 ・林業集落排水事業の運営事務経費 ・処理施設内の除草委託 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理可能面積等 (処理区域面積) 0.6ha (戸数) 居住：7戸 接続：7戸 接続率：100% (人口) 居住：24人 接続：23人 接続率：95.8% ・集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：330千円 収納：291千円 収納率：88.1% (滞繰分) 調定：76千円 収納：25千円 収納率：33.8% <p>需用費 70 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 70千円 ・役務費 348 千円 ・汚泥抜取等 348千円 委託料 348 千円 ・処理施設保守 348千円 <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的に処理をするための処理施設及び管路（ポンプを含む）施設の管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により処理施設及び管路（ポンプを含む）施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理用経費の削減を目指していかなければならない。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】 林業集落排水施設使用料 316 千円 一般会計繰入金 540 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	機能強化事業（補助）									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
58,340	57,726				28,420	29,300	6	0		
事業の目的										
処理施設の老朽化に伴い策定した施設の長寿命化計画に基づき機能改修を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 486 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水機能強化対策事業設計・監理業務（小田地区） 486千円 <p>工事請負費 57,240 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水電気設備工事（小田地区マンホールポンプ制御盤、非常通報装置更新：20基）57,240千円 <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警報が瞬時に複数の宛先へ送信できることにより、現地に出向くことなく状況を把握することができ、非常時に迅速な対応が可能になった。 ・各種データを活用することにより、省エネ運転が可能となる。 ・運転時間データ等を活用した適正な機器更新計画の策定が可能（予防保全）となり、施設の長寿命化が期待できる。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【県】 農業集落排水事業費補助金 28,420 千円 【地方債】 農業集落排水事業債 29,300 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	機能強化事業（単独）									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	2	建設費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	0						0		0	
事業の目的										
<p>処理施設の老朽化に伴い、全ての施設を総合的に機能診断し、保全委細的な整備時期等を概定。緊急度・重要度・予算等の平準化等を考慮した整備計画を策定し、今後のライフサイクルコストの縮減を図る。</p> <p>平成23年度に実施した処理施設の機能診断結果により平成24年度に策定した「最適整備構想」に基づき、事業採択申請のための長寿命計画概要書の作成する。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】 執行なし</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公債費（農業集落排水事業・林業集落排水事業）（元金、利子）									
会計・予算科目	集落排水	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
476,536	476,535					155,700	320,835		0	
事業の目的										
農業・林業集落排水施設整備に要した資本費のうち元金及び利子の償還										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>元金償還金 371,804 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水事業長期債償還 370,788 千円 ・林業集落排水事業長期債償還 1,016 千円 <p>利子償還金 104,731 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水事業長期債利子償還 104,456 千円 ・林業集落排水事業長期債利子償還 275 千円 										
主な特定財源（名称、金額等）										
<p>【地方債】 農業集落排水事業債 155,700 千円</p> <p>【その他】 受益者分担金 1,294 千円</p> <p>一般会計繰入金 319,541 千円</p>										

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	施設管理									
会計・予算科目	国民宿舎	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,702	3,500					3,500	0			
事業の目的										
関金温泉の中核的な宿泊施設として観光振興の一躍を担う国民宿舎グリーンスコールせきがねの適正な管理運営を行うため、指定管理者との協定に基づき老朽した施設の修繕を行うもの。また、同施設を無償譲渡するに当たって、必要となる不動産鑑定等を行った。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
報償費 8千円 旅費 76千円 需用費 670千円 ※電話機取替修繕 委託料 1,080千円 不動産鑑定業務委託 972千円 譲渡先候補者選定に伴うコンサルタント業務委託 108千円 使用料及び賃借料 411千円 会議室使用料 12千円 自動車借上料 399千円 備品購入費 1,255千円 厨房冷蔵庫 918千円 A E D 337千円 【施設利用者実績】 宿泊者数10,642人 休憩者数9,981人										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】指定管理者納付金 3,500千円										

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	公債費（元金、利子）									
会計・予算科目	国民宿舎	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
63,333	63,332					63,332	0			
事業の目的										
グリーンスコールの増改築資金として借り入れた企業債（2件）を償還するもの ○732,700千円（平成9年2月20日借入） ・償還期限：平成28年9月25日 ○108,200千円（平成8年3月25日借入） ・償還期限：平成28年3月1日										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
定期償還元金 61,182千円 定期償還利子 2,150千円										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 一般会計繰入金 46,826千円 指定管理者納付金 16,500千円										

担当課	財政課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	財産管理 ほか									
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,184	3,821					3,821	0			
事業の目的										
財産区有の財産の管理に関する事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>財産管理費決算額 3,751千円 管理会委員 7人 保育 ・ 倒木起し 7.46ha 保育 ・ 下刈り 7.46ha</p> <p>積立金決算額 70千円 27年度末基金残高 44,771千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】造林事業負担金 1,779千円 基金利子 70千円 基金繰入金 1,972千円</p>										

担当課	財政課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	財産管理 ほか									
会計・予算科目	会計 小鴨財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,786	10							10		
事業の目的										
財産区有の財産の管理に関する事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>財産管理費決算額 10千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	財産管理 ほか							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
19,708	1,008					93	915	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>財産管理費決算額 18千円 総会開催等 繰出金 990千円 一般会計へ繰出 上北条地域振興交付金</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 基金利子 17千円 土地貸付収入 76千円</p>								